

別表第1(第5条、第11条の2関係)

1 総合教育選択 10科目以上

授業科目		単位	対象学年	備考
人文社会系	哲学	10.0 単位以上	1 学年	選択必修
	歴史			
	文学			
	心理学			
	医学古典語			
	法学			
	社会学			
経済学				
自然系	数学			
	物理学			
	化学			
	生物学			
	情報学			
	保健体育			
	医療安全学			
薬理学				
外国語系	英語			
	ドイツ語			
	フランス語			
	中国語 韓国語			

2 総合教育必修 13科目

授業科目	単位	対象学年	備考
心理学概論	1.0 単位	1 学年	必修
生命科学 1	7.15 単位	1 学年	
生命科学 2	2.05 単位	1 学年	
総合体育演習	1.0 単位	1 学年	
総合英語演習	3.2 単位	1 学年	
哲学概論	0.8 単位	1 学年	
地域福祉と社会学	1.0 単位	1 学年	
対人援助の知識と実践	1.0 単位	2 学年	
臨床英語	0.5 単位	2 学年	
医学医療情報学 (医療統計学) (医学医療情報学実習)	2.05 単位 (1.3 単位) (0.75 単位)	1 学年	
倫理学概論	0.8 単位	1 学年	
医科教養	5.7 単位	1 学年	
計	26.25 単位		

3 基礎医学 必修 18科目 選択 1科目

授業科目	単位	対象学年	備考
------	----	------	----

解剖学	5.1 単位	1 学年	必修
組織学（総論）	1.8 単位	1 学年	
組織学（各論）	2.85 単位	2 学年	
神経解剖学	1.8 単位	2 学年	
人類遺伝学	1.15 単位	1 学年	
生化学	4.1 単位	1 学年	
病態生化学	2.0 単位	2 学年	
動物性機能生理学	3.6 単位	2 学年	
植物性機能生理学	4.75 単位	2 学年	
薬理学	3.7 単位	2 学年	
免疫学	1.2 単位	2 学年	
ウイルス学	2.65 単位	2 学年	
細菌学	2.95 単位	2 学年	
医動物学	2.65 単位	2 学年	
病理学総論	2.4 単位	2 学年	
病理学実習	1.8 単位	3 学年	
発生学	0.8 単位	1 学年	
分子医学入門	0.9 単位	2 学年	
計	46.2 単位		
臨床解剖学	0.75 単位	6 学年	選択

4 地域医療学 必修 9 科目

授業科目	単位	対象学年	備考
早期体験実習	0.65 単位	1 学年	必修
地域医療学総論	1.0 単位	1 学年	
地域医療学各論 1	1.0 単位	2 学年	
地域福祉実習	1.1 単位	2 学年	
地域医療学各論 2	1.9 単位	3 学年	
地域医療学各論 3	1.0 単位	4 学年	
地域医療学各論 4	1.0 単位	5 学年	
地域医療学総括	0.4 単位	6 学年	
医療政策学	0.6 単位	1 学年	
計	8.65 単位		

5 基礎臨床系統講義 必修 19 科目

授業科目	単位	対象学年	備考
循環	3.0 単位	2 学年	必修
腎臓	1.5 単位	2 学年	
消化	3.9 単位	2 学年	
呼吸	2.5 単位	2 学年	
血液	2.5 単位	2 学年	
神経	3.5 単位	3 学年	
内分泌代謝	2.5 単位	3 学年	
アレルギー・リウマチ	1.5 単位	3 学年	
計	23.4 単位		

皮膚	1.5 単位	3 学年	
精神医学	2.6 単位	3 学年	
成長発達	3.4 単位	3 学年	
外科	1.0 単位	3 学年	
運動	1.7 単位	3 学年	
生殖	3.0 単位	3 学年	
泌尿器	1.5 単位	3 学年	
耳鼻咽喉	1.7 単位	3 学年	
眼	1.7 単位	3 学年	
麻酔	1.0 単位	3 学年	
感染	2.3 単位	3 学年	
計	42.3 単位		

6 社会医学 必修 6 科目

授業科目	単位	対象学年	備考
環境医学	2.5 単位	3 学年	必修
環境医学実習	1.5 単位	3 学年	
疫学	1.8 単位	3 学年	
疫学実習	0.75 単位	3 学年	
公衆衛生学	3.45 単位	5 学年	
法医学・医事法	2.1 単位	3 学年	
計	12.1 単位		

7 臨床医学 I 診断学実習 1 必修 1 科目

診断学実習 2 必修 1 科目

診断学実習 3 必修 1 科目

臨床講義 必修 1 科目

総合診断学 1 必修 1 科目

総合診断学 2 必修 3 科目

臨床実習 必修 31 科目 選択必修 4 科目

授業科目	必修		選択必修	
	単位	対象学年	単位	対象学年
診断学実習 1	2.0 単位	3 学年		
診断学実習 2	1.75 単位	4 学年		
診断学実習 3	1.25 単位	4 学年		
臨床講義	5.0 単位	4~5 学年		
総合診断学 1	0.5 単位	2 学年		
総合診断学 2	6.0 単位	3 学年		
(チュートリアル)	(3.7 単位)			
(症候学)	(1.3 単位)			
(臨床推論)	(1.0 単位)			

	位)			
臨床実習				
循環器内科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
腎臓内科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
消化器内科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
呼吸器内科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
神経内科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
血液科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
内分泌代謝科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
アレルギー・リウマチ科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
皮膚科	1.2 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
放射線科	1.2 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
精神科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
小児科	3.6 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
心臓血管外科	1.2 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
呼吸器外科	1.2 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
消化器一般移植外科	3.6 単位	4～5 学 年		
脳神経外科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
小児外科又は形成外科・歯科口腔外科（各科 0.6 単位）	1.2 単位	4～5 学 年		
整形外科	3.6 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
産科婦人科	3.6 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
泌尿器科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
耳鼻咽喉科	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
眼科	1.2 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
臨床検査	2.4 単位	4～5 学	5.0 単	5～6 学

地域医療Ⅰ	3.6 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
救急	2.4 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
総合医学	4.8 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
感染症科	1.2 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
麻酔科	1.2 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
集中治療	0.95 単位	4～5 学 年	5.0 単 位	5～6 学 年
臨床薬理	0.25 単位	4～5 学 年		
地域医療Ⅱ	2.5 単位	5 学年		
病理診断			5.0 単 位	5～6 学 年
学外地域病院			5.0 単 位	5～6 学 年
緩和ケア			5.0 単 位	5～6 学 年
総合診療内科			5.0 単 位	5～6 学 年
消化器外科			5.0 単 位	5～6 学 年
乳腺科			5.0 単 位	5～6 学 年
移植外科			5.0 単 位	5～6 学 年
形成外科			5.0 単 位	5～6 学 年
小児外科			5.0 単 位	5～6 学 年
医療政策学			5.0 単 位	5～6 学 年
都道府県拠点病院			5.0 単 位	6 学年
計			106.2 単位	

8 臨床医学Ⅱ 必修7科目

授業科目	単位	対象学年	備考
臨床検査医学	1.5 単位	4 学年	必修
歯科口腔外科学	1.0 単位	3 学年	
臨床病理カンファランス	1.5 単位	4 学年	
臨床薬理学	2.0 単位	4 学年	
救急医学	1.0 単位	3 学年	

緩和ケア	0.8 単位	5 学年	
総合医療から考える高齢者医療	0.8 単位	4 学年	
計	8.6 単位		

9 臨床総括講義 必修 15 科目

授業科目	単位	対象学年	備考
内科学	9.2 単位	5～6 学年	必修
(循環器内科学)	(1.2 単位)	5～6 学年	
(腎臓内科学)	(0.8 単位)	5～6 学年	
(消化器内科学)	(1.2 単位)	5～6 学年	
(呼吸器内科学)	(1.2 単位)	6 学年	
(神経内科学)	(1.2 単位)	6 学年	
(血液学)	(0.8 単位)	5～6 学年	
(内分泌代謝学)	(1.2 単位)	6 学年	
(アレルギー膠原病学)	(0.8 単位)	6 学年	
(老年医学)	(0.4 単位)	6 学年	
(災害医療)	(0.4 単位)	6 学年	
皮膚科学	0.8 単位	6 学年	
放射線医学	1.2 単位	6 学年	
精神医学	0.8 単位	6 学年	
小児科学	1.6 単位	6 学年	
外科学	3.0 単位	6 学年	
(呼吸器外科学)	(0.4 単位)	6 学年	
(心臓血管外科学)	(0.6 単位)	6 学年	
(消化器一般移植外科学)	(1.6 単位)	6 学年	
(小児外科学)	(0.2 単位)	6 学年	
(形成外科学)	(0.2 単位)	6 学年	
脳神経外科学	1.0 単位	6 学年	
整形外科学	0.8 単位	6 学年	
産科婦人科学	1.6 単位	6 学年	
泌尿器科学	0.8 単位	6 学年	
耳鼻咽喉科学	0.8 単位	6 学年	
眼科学	0.8 単位	6 学年	
麻酔科学	0.8 単位	6 学年	
臨床検査医学	0.5 単位	6 学年	
社会医学	1.0 単位	6 学年	
計	24.7 単位		

10 総合科目

授業科目	単位	対象学年	備考
セミナー	15 時間 1.0 単位	全学年	選択

2 学年セミナー	10 時間 1.0 単位	2 学年	
----------	--------------	------	--

11 卒業に必要な単位数

必修及び選択必修科目の合計	285.0 単位以上
---------------	------------

別表第 2(第 5 条、第 11 条の 2 関係)

授業科目		単位		対象学年	
		必修	選択		
基礎科学分野	自然の成り立ち	気象学		1 単位	1～2 学年
		化学		1 単位	1～2 学年
		生物学	1 単位		1 学年
		人体科学の基礎		1 単位	1～2 学年
		医療とバイオテクノロジー		1 単位	1～2 学年
		災害学		1 単位	1～2 学年
		宇宙学		1 単位	1～2 学年
		卒業に必要な単位数	1 単位	2 単位以上	
	人間の本質の理解	哲学		1 単位	1～2 学年
		倫理学	1 単位		1 学年
		歴史学		1 単位	1～2 学年
		心理学	2 単位		2 学年
		社会言語学		1 単位	1 学年、4 学年
		教育学		2 単位	1～2 学年
		人間関係論		1 単位	1 学年
		身体活動論		1 単位	1～2 学年
		保健体育		1 単位	1 学年、4 学年
		基礎英語	1 単位		1 学年
		医療英語コミュニケーション	1 単位		1 学年
		医療英語 ★		1 単位	2 学年、4 学年
		スペイン語 ★		1 単位	1 学年、4 学年
		中国語 ★		1 単位	1 学年、4 学年
		卒業に必要な単位数	5 単位	4 単位以上	
		生活・社会の成り立ち	社会学	1 単位	

		家族社会学	1 単 位		2 学年
		法学（日本国憲法を含む）		2 単 位	1 学年、4 学年
		政治と国際関係論		1 単 位	1～2 学年
		経済学	1 単 位		1 学年
		文化人類学		1 単 位	1 学年、4 学年
		ジェンダー論		1 単 位	1 学年、4 学年
		情報学		2 単 位	1 学年、4 学年
		統計学	1 単 位		2 学年
		統計学演習	1 単 位		2 学年
		卒業に必要な単位数	5 単 位	3 単 位 以上	
看護学分 野	発達過程に共通する看 護実践	基礎薬理学	1 単 位		2 学年
		臨床薬理学	1 単 位		2 学年
		臨床検査学	1 単 位		2 学年
		病態学概論	1 単 位		1 学年
		病態学各論Ⅰ （消化器・循環器）	1 単 位		1 学年
		病態学各論Ⅱ （呼吸器・腎・血液・神経・内分 泌代謝・がん）	2 単 位		2 学年
		生化学	1 単 位		1 学年
		栄養学	1 単 位		1 学年
		人体の構造と機能Ⅰ （総論・組織・筋骨格・体液・呼 吸・循環）	2 単 位		1 学年
		人体の構造と機能Ⅱ （消化器・泌尿器・内分泌・生殖 器・神経・感覚）	2 単 位		1 学年
		免疫学	1 単 位		1 学年
		微生物学	2 単 位		1 学年
		グループ・アプローチ	1 単		2 学年

			位		
		社会福祉論	1 単位		1 学年
		保健医療福祉システム論	2 単位		1 学年
		疫学	2 単位		4 学年
		卒業に必要な単位数	22 単位		
		看護学概論	1 単位		1 学年
		実践基礎看護学概論Ⅰ (看護実践の基盤)	1 単位		1 学年
		実践基礎看護学概論Ⅱ (精神看護)	1 単位		2 学年
		実践基礎看護学概論Ⅲ (公衆衛生看護)	2 単位		2 学年
		ヘルスアセスメント演習Ⅰ (基礎)	1 単位		1 学年
		ヘルスアセスメント演習Ⅱ (展開)	1 単位		1 学年
		看護技術論Ⅰ (生活環境の調整)	1 単位		1 学年
		看護技術論Ⅱ (日常生活援助)	1 単位		1 学年
		看護技術論Ⅲ (診断・検査時の援助)	1 単位		2 学年
		看護技術演習Ⅰ (生活環境の調整)	1 単位		1 学年
		看護技術演習Ⅱ (日常生活援助)	1 単位		1 学年
		看護技術演習Ⅲ (診断・検査時の援助)	1 単位		2 学年
		看護過程演習	1 単位		2 学年
		生涯発達看護論	1 単位		1 学年
		精神看護方法	2 単位		3 学年
		地域精神看護方法	1 単位		3 学年
		公衆衛生看護活動論	2 単位		3 学年
		公衆衛生看護方法論	1 単位		3 学年
		健康生活支援技術Ⅰ (個人・家族への看護実践)	1 単位		3 学年

	健康生活支援技術Ⅱ (集団への看護実践)	1単位		3学年
	行政看護管理論	1単位		4学年
	地域健康危機管理論	2単位		4学年
	看護倫理学	2単位		4学年
	看護管理学	1単位		4学年
	看護政策学	1単位		4学年
	国際看護論	1単位		4学年
	卒業に必要な単位数	31単位		
発達過程に焦点をあてた看護実践	生涯発達看護学概論Ⅰ (周産期)	1単位		1学年
	周産期実践看護学Ⅰ (妊娠・分娩期)	1単位		2学年
	周産期実践看護学Ⅱ (産褥期・新生児期)	1単位		2学年
	生涯発達看護学概論Ⅱ (小児期)	2単位		1学年
	小児実践看護学Ⅰ (小児保健)	1単位		2学年
	小児実践看護学Ⅱ (急性状況・看護技術)	1単位		2学年
	小児実践看護学Ⅲ (慢性状況・ヘルスアセスメント)	1単位		3学年
	生涯発達看護学概論Ⅲ (成人期)	1単位		1学年
	成人実践看護学Ⅰ (機能障害別看護)	2単位		2学年
	成人実践看護学Ⅱ (診療看護)	2単位		2学年
	成人実践看護学Ⅲ (実践演習)	1単位		2学年
	生涯発達看護学概論Ⅳ (老年期)	1単位		1学年
	老年実践看護学Ⅰ (日常生活の支援)	1単位		2学年
	老年実践看護学Ⅱ (看護の機能・方法)	1単位		2学年
	老年実践看護学Ⅲ (看護実践方法)	1単位		2学年

	生涯発達看護学概論Ⅴ (リプロダクティブヘルス)	1 単 位		2 学年
	助産学概論 *		1 単 位	3 学年
	基礎助産学Ⅰ (妊娠期・分娩期) **		1 単 位	4 学年
	基礎助産学Ⅱ (産褥期・新生児期・乳児期) **		1 単 位	4 学年
	実践助産学Ⅰ (妊娠期) **		1 単 位	4 学年
	実践助産学Ⅱ (分娩期) **		2 単 位	4 学年
	実践助産学Ⅲ (産褥・新生児期) **		2 単 位	4 学年
	実践助産学Ⅳ (母子の健康支援) **		2 単 位	4 学年
	実践助産学Ⅴ (切れ目のない支援) **		1 単 位	4 学年
	実践地域助産学 **		1 単 位	4 学年
	助産管理学 **		1 単 位	4 学年
	卒業に必要な単位数	19 単 位		
	対象の理解実習	1 単 位		1 学年
	日常生活援助実習	3 単 位		2 学年
	周産期看護実習	2 単 位		3 学年
	小児期看護実習	2 単 位		3 学年
	急性期看護実習	2 単 位		3 学年
	慢性期看護実習	2 単 位		3 学年
	診療看護実習	1 単 位		3 学年
	老年期看護実習	1 単 位		3 学年
	在宅看護実習	2 単 位		3 学年
	精神保健看護実習	2 単 位		3 学年
	公衆衛生看護実習	4 単 位		3 学年
	助産学実習 **		10 単 位	4 学年
	卒業に必要な単位数	22 単 位		

総合分野	看護基礎セミナー	1 単 位		1 学年
	文献講読セミナー	1 単 位		2 学年
	研究セミナー	1 単 位		3 学年
	看護総合セミナー	4 単 位		4 学年
	看護トピックス	1 単 位		4 学年
	多職種連携論 I (医療チーム)	1 単 位		2 学年
	多職種連携論 II (ヘルスケアチーム)	1 単 位		4 学年
	がん看護学		1 単 位	2 学年、4 学年
	へき地の生活と看護		1 単 位	1～4 学年
	総合実習	3 単 位		4 学年
	卒業に必要な単位数	13 単 位	1 単 位 以上	
	卒業に必要な単位数	118 単位以上	10 単位以上	
	128 単位以上			

*印は、助産師国家試験の受験資格を得ようとする者には必修となる科目

**印は、助産師国家試験の受験資格を得ようとする者だけを対象に開講され、かつ、必修となる科目

★印は、3 科目のうち 1 単位以上選択しなければならない科目

令和6年度

教 育 要 項



自治医科大学 医学部

学籍番号 (所属)

氏 名

令和6年度 学 年 暦

○1学期

4月3日(水)	授業開始 (6学年)
4月4日(木)	授業開始 (4学年)
4月4日(木)	入寮式
4月5日(金)	入学式
4月8日(月)	授業開始 (2、3、5学年)
4月8日(月)~4月9日(火)	オリエンテーション、24SMS研修 (1学年)
4月10日(水)	授業開始 (1学年)
4月15日(月)~4月16日(火)	試験期間 (4学年)
4月30日(火)~5月2日(木)	春季休業
5月9日(木)~5月10日(金)	再試験期間 (4学年)
5月14日(火)	創立記念日
5月20日(月)	試験準備期間 (2学年)
5月21日(火)~5月24日(金)	試験期間 (2学年)
5月28日(火)~5月30日(木)	試験準備期間 (3学年)
5月31日(金)~6月3日(月)	試験期間 (3学年)
6月28日(金)	試験準備期間 (2学年)
7月1日(月)	試験準備期間 (3学年)
7月1日(月)~7月5日(金)	試験準備期間 (6学年)
7月1日(月)~7月11日(木)	試験期間 (2学年)
7月2日(火)~7月16日(火)	試験期間 (3学年)
7月5日(金)	補講・試験準備期間 (1学年)
7月6日(土)	Post-CC OSCE試験 (6学年)
7月8日(月)~7月16日(火)	試験期間 (1学年)
7月12日(金)~7月18日(木)	補講期間 (2学年)
7月17日(水)~7月19日(金)	補講期間 (3学年)
7月17日(水)~7月22日(月)	補講期間 (1学年)
7月11日(木)~8月22日(木)	夏季休業 (6学年)
7月19日(金)~8月23日(金)	夏季休業 (2学年)
7月22日(月)~7月23日(火)	試験準備期間 (5学年)
7月22日(月)~8月16日(金)	夏季休業 (3学年)
7月22日(月)~8月30日(金)	夏季休業 (4学年)
7月23日(火)~9月3日(火)	夏季休業 (1学年)
7月24日(水)~7月25日(木)	試験期間 (5学年)
7月26日(金)~8月23日(金)	夏季休業 (5学年)

○2学期

8月19日(月)~8月26日(月)	再試験期間 (3学年)
8月23日(金)~9月2日(月)	卒業試験 (6学年)
8月26日(月)	授業開始 (5学年)
8月26日(月)~9月2日(月)	再試験期間 (2学年)
8月27日(火)	授業開始 (3学年)
9月2日(月)	授業開始 (4学年)
9月3日(火)	授業開始 (2、6学年)
9月4日(水)~9月6日(金)	再試験期間 (1学年)
9月9日(月)	授業開始 (1学年)
9月27日(金)	実験動物慰霊の会
10月11日(金)~10月14日(月)	学園祭
10月15日(火)~10月24日(木)	試験準備期間 (6学年)
10月17日(木)	慰霊祭
10月23日(水)~10月24日(木)	試験準備期間 (2学年)
10月25日(金)~10月29日(火)	試験期間 (2学年)
10月25日(金)~11月8日(金)	卒業試験 (6学年)
10月29日(火)~10月31日(木)	試験準備期間 (3学年)
11月1日(金)~11月15日(金)	試験期間 (3学年)
11月15日(金)~11月27日(水)	再試験期間 (6学年)
11月19日(火)~11月26日(火)	再試験期間 (3学年)

○3学期

12月9日(月)	試験準備期間(2学年)
12月10日(火)~12月11日(水)	試験準備期間(5学年)
12月10日(火)~12月16日(月)	試験期間(2学年)
12月12日(木)~12月13日(金)	試験期間(5学年)
12月16日(月)	試験期間(4学年)
12月16日(月)	試験準備期間(5学年)
12月16日(月)~12月18日(水)	補講・試験準備期間(1学年)
12月17日(火)~12月19日(木)	再試験期間(2学年)
12月17日(火)~1月3日(金)	冬季休業(4学年)
12月19日(木)~12月23日(月)	試験期間(1学年)
12月20日(金)~1月3日(金)	冬季休業(2、6学年)
12月20日(金)、1月6日(月)	再試験期間(5学年)
12月23日(月)~1月3日(金)	冬季休業(3、5学年)
12月24日(火)~12月26日(木)	補講期間(1学年)
12月27日(金)~1月8日(水)	冬季休業(1学年)
1月6日(月)	授業開始(3、4学年)
1月7日(火)	授業開始(5学年)
1月9日(木)	授業開始(2学年)
1月9日(木)~1月10日(金)	再試験期間(1学年)
1月6日(月)~1月8日(水)	再試験期間(2学年)
1月14日(火)	授業開始(1学年)
1月15日(水)~1月29日(水)	試験期間(3学年)
1月29日(水)~1月30日(木)	試験準備期間(2学年)
1月31日(金)~2月3日(月)	試験期間(2学年)
2月12日(水)~2月20日(木)	試験準備期間(3学年)
2月18日(火)~2月20日(木)	試験準備期間(1学年)
2月21日(金)~2月28日(金)	試験期間(1学年)
2月21日(金)~3月6日(木)	再試験期間(3学年)
2月28日(金)~3月4日(火)	試験期間(2学年)
3月6日(木)~3月13日(木)	再試験期間(1学年)
3月7日(金)	卒業式
3月6日(木)~3月13日(木)	再試験期間(2学年)
3月10日(月)	再試験期間(4学年)
3月12日(水)~	学年末休業(3学年)
3月13日(木)~	学年末休業(5学年)
3月14日(金)~	学年末休業(1、2、4学年)

注) 1) 3学年の共用試験CBTは令和7年2月18日(火)に、また、共用試験OSCEは2月15日(土)に、4学年の総合判定試験は令和7年3月5日(水)に、5学年及び6学年の総合判定試験は令和6年12月17日(火)~18日(水)に行う予定。

2) 卒業決定教授会は令和7年1月23日(木)に、進級移行決定教授会は令和7年3月27日(木)に行う予定。なお、これらの日程は都合により変更されることがある。

CALENDER

2024 (4月) ~2025 (3月)

2024

4

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	③	④
⑤	⑥	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	⑮	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
⑪	⑫	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	⑯	17	18	19	20	21
⑳	㉑	23	24	25	26	27
28	29	30				

10

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	⑭	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
③	④	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	㉓
24	25	26	27	28	29	30

12

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2025

1

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	⑪	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
㉓	㉔	25	26	27	28	

3

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	㉑	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

4月29日 昭和の日
 5月3日 憲法記念日
 5月4日 みどりの日
 5月5日 こどもの日
 7月15日 海の日
 8月11日 山の日
 9月16日 敬老の日
 9月22日 秋分の日

国民の祝祭日

振替休日

5月6日
 8月12日
 9月23日
 11月4日
 2月24日

10月14日 スポーツの日
 11月3日 文化の日
 11月23日 勤労感謝の日
 1月1日 元日
 1月13日 成人の日
 2月11日 建国記念の日
 2月23日 天皇誕生日
 3月20日 春分の日

目 次

1. 科目番号表	1
2. 教育目標	3
3. カリキュラムの特徴	5
4. カリキュラムに関連する事項	6
5. 令和6年度カリキュラム一覧	8
6. 令和6年度カリキュラム概要	9
7. 医学部カリキュラムマップ	10
8. 実務経験のある教員による授業科目	12
9. 時間割表 (M1)	19
(M2)	32
(M3)	45
(M4)	58
(M5)	71
(M6)	84
10. [L0] 選択セミナー (別冊子)	
11. [L1] 総合教育選択 (別冊子)	
12. [L2] 総合教育必修	99
13. [L3] 基礎医学	121
14. [L4] 地域医療学	153
15. [L5] 基礎臨床系統講義	167
16. [L6] 社会医学	193
17. [L7] 臨床医学Ⅰ	203
18. [L8] 臨床医学Ⅱ	219
19. [L9] 臨床総括講義	231
20. 試験	263

1. 科目番号表

L0 選択セミナー（詳細は別冊子参照）

L1 総合教育選択（詳細は別冊子参照）

L2 総合教育必修

科目番号	授業科目	学年	ページ
L2103	医科教養	M1	102
L2201-1	生命科学1	M1	105
L2201-2	生命科学2	M1	107
L2202	医学医療情報学		
L2202-2	(医療統計学)	M1	108
L2202-3	(医学医療情報学実習)	M1	109
L2203	心理学概論	M1	110
L2301	総合体育演習	M1	112
L2501	総合英語演習	M1	114
L2502	臨床英語	M2	115
L2601	地域福祉と社会学	M1	116
L2602	対人援助の知識と実践	M2	117
L2605	哲学概論	M1	118
L2606	倫理学概論	M1	119

L3 基礎医学

科目番号	授業科目	学年	ページ
L3101	解剖学	M1	124
L3102	組織学(総論)	M1	126
L3103	組織学(各論)	M2	127
L3104	発生学	M1	128
L3105	神経解剖学	M2	129
L3106	臨床解剖学	M6	開講なし
L3201	人類遺伝学	M1	130
L3301	生化学	M1	131
L3302	病態生化学	M2	133
L3401	動物性機能生理学	M2	134
L3402	植物性機能生理学	M2	137
L3501	薬理学	M2	140
L3601	免疫学	M2	142
L3602	細菌学	M2	143
L3603	ウイルス学	M2	145
L3604	医動物学	M2	147
L3701	病理学総論	M2	148
L3702	病理学実習	M3	149

科目番号	授業科目	学年	ページ
L3801	分子医学入門	M2	151

L4 地域医療学

科目番号	授業科目	学年	ページ
L4101	早期体験実習	M1	156
L4102	地域医療学総論	M1	157
L4201	地域医療学各論1	M2	158
L4202-1	地域福祉実習	M2	159
L4203	地域医療学各論2	M3	160
L4206	地域医療学各論3	M4	162
L4207	地域医療学各論4	M5	163
L4208	地域医療学総括	M6	164
L4301	医療政策学	M1	165

L5 基礎臨床系統講義

科目番号	授業科目	学年	ページ
L5101	循環	M2	170
L5102	腎臓	M2	172
L5103	消化	M2	173
L5104	呼吸	M2	175
L5105	神経	M3	176
L5106	血液	M2	177
L5107	内分泌代謝	M3	178
L5108	アレルギー・リウマチ	M3	179
L5109	皮膚	M3	180
L5110	精神医学	M3	181
L5111	成長発達	M3	182
L5112	運動	M3	183
L5113	生殖	M3	184
L5114	泌尿器	M3	186
L5115	耳鼻咽喉	M3	187
L5116	眼	M3	188
L5117	麻酔	M3	189
L5118	感染	M3	190
L5119	外科	M3	191

L6 社会医学

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L6101	環境医学	M3	196
L6102	環境医学実習	M3	197
L6103-1	疫学	M3	198
L6103-2	疫学実習	M3	199
L6104	公衆衛生学	M5	200
L6105	法医学・医事法	M3	201

L7 臨床医学 I

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L7101	総合診断学 1	M2	206
L7201	総合診断学 2		
L7201-1	(症候学)	M3	207
L7201-2	(臨床推論)	M3	208
L7201-3	(テュートリアル)	M3	209
L7302	臨床講義	M4 M5	210
L7304	診断学実習 1	M3	212
L7305	診断学実習 2	M4	214
L7307	診断学実習 3	M4	216
L74	臨床実習 (必修 BSL) (臨床実習の手引き参照)	M4 M5	
L75	臨床実習 (選択必修 BSL)	M5 M6	

L8 臨床医学 II

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L8101	臨床検査医学	M4	222
L8102	歯科口腔外科学	M3	223
L8103	臨床病理カンファランス	M4	224
L8104	臨床薬理学	M4	225
L8105	救急医学	M3	227
L8106	緩和ケア	M5	228
L8107	総合医療から考える高齢者医療	M4	229

L9 臨床総括講義

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L91	総括講義	M5 M6	
L9101	内科学	M5 M6	

科目番号	授 業 科 目	学年	ページ
L9101-1	(循環器内科学)	M5	234
L9101-2	(腎臓内科学)	M5	235
L9101-3	(消化器内科学)	M5	236
L9101-4	(呼吸器内科学)	M6	237
L9101-5	(神経内科学)	M6	238
L9101-6	(血液学)	M5	239
L9101-7	(内分泌代謝学)	M6	240
L9101-8	(アレルギー膠原病学)	M6	241
L9101-9	(老年医学)	M6	243
L9101-10	(災害医療)	M6	244
L9102	皮膚科学	M6	245
L9103	放射線医学	M6	246
L9104	精神医学	M6	247
L9105	小児科学	M6	248
L9106	外科学	M6	
L9106-3	(呼吸器外科学)	M6	249
L9106-4	(心臓血管外科学)	M6	250
L9106-5	(消化器一般移植外科学)	M6	251
L9106-6	(小児外科学)	M6	252
L9106-7	(形成外科学)	M6	253
L9107	整形外科学	M6	254
L9108	産科婦人科学	M6	255
L9109	泌尿器科学	M6	256
L9110	耳鼻咽喉科学	M6	257
L9111	眼科学	M6	258
L9112	麻酔科学	M6	259
L9114	社会医学	M6	260
L9115	脳神経外科学	M6	261
L9116	臨床検査医学	M6	262

試験

試 験	学年	ページ
共用試験 Pre-CC OSCE	M3	266
共用試験 CBT	M3	267
M4 総合判定試験	M4	268
M5 総合判定試験	M5	269
Post-CC OSCE	M6	270
M6 総合判定試験	M6	271

2. 教 育 目 標

I 自治医科大学医学部のミッション（使命）

「医療の谷間に灯をともし」

1. 医の倫理に徹し、医師としてのプロフェッショナリズムと豊かな人間性をもった人格の形成に力を注ぐ。
2. 高度な医学知識と実践的な研究能力を涵養し、常に進歩しつづける医学の様々な分野に対応できる総合的な臨床能力を備えた医師を育てる。
3. 医療にめぐまれない地域で進んで医療に挺身し、地域のリーダーとして必要な教養と資質を備え、社会の進歩に貢献する気概を持った医師を育てる。

II 自治医科大学医学部のディプロマ・ポリシー

自治医科大学医学部は、以下を備えた者に対し学士（医学）を授与し卒業を認定する。

医師としての豊かな人間性とプロフェッショナリズムを有すること（大項目Ⅰ）

1. 医師になるための自覚があり、医の倫理、患者の尊厳を理解し、ヒューマニズムに徹して、同僚・患者・家族・多職種を含めた他者に対して尊敬をもって接することができる
2. 患者・家族・多職種を含めた多様性のある他者への、背景を踏まえた理解ができる
3. 自助努力と他者への適切な依存を通し、客観的自己評価に基づいた自己研鑽と成長が実現できる
4. 自己決定の尊重と個人情報保護について適切に実践する力を身につけている
5. 規律ある行動と説明責任について適切に実践する力を身につけている
6. 倫理的行動と社会規範の遵守について適切に実践する力を身につけている

医学と医療における幅広い専門知識と臨床技能を併せ持つこと（大項目Ⅱ）

・総合医として必要な医療・医学の知識と技能（中項目）

1. 医師に必要な教養と臨床医学の知識を修得し医療を実践する力を身につけている
2. 患者に対する Bad news の伝え方を含め、適切な医療コミュニケーションを実践する力を身につけている
3. 総合医としての診察技術と患者ケアについて体験し実践する力を身につけている

- ・総合医としての問題解決能力と科学的探究（中項目）
 4. 臨床推論・EBMの実践および研究手法を理解し科学的探究を実践する力を身につけている
 5. 社会の変化に応じた生涯にわたって学習しキャリアを継続する力を身につけている
 6. 医療安全と医療の質について評価・検証する力を身につけている

地域医療における指導的役割を理解し実践する能力があること（大項目Ⅲ）

- ・地域医療における理解と実践（中項目）
 1. 地域特性を踏まえた地域医療を実践する力を身につけている
 2. チーム医療と多職種連携について理解に基づき適切に実践する力を身につけている
 3. 地域包括ケアについて理解に基づき適切に実践する力を身につけている
 4. 地域における予防と健康増進について適切に実践する力を身につけている
- ・地域医療における柔軟なマネジメント（中項目）
 5. 変化し続ける未来の社会や地域を見据え、適切な地域分析と学際的研究に基づいた医療の実践に取り組める
 6. 地域医療におけるリーダーの役割を理解しリーダーシップを発揮する力を身につけている

Ⅲ 自治医科大学医学部のカリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーを達成するために、以下のカリキュラム・ポリシーを基に教育課程を編成する。

1. 総合教育、基礎医学、臨床医学、地域医療学の相互連携のうえで、全人教育としての倫理教育、プロフェッショナル教育として行動科学を全学年に配置する。
2. 6年間の一貫的教育により、段階的に総合的な医学知識および技能の習得をめざす。
3. 能動的学修や、ICTを活用した遠隔教育等を有効に活用し、学習効率を高める。
4. 実践的な臨床能力を身につけるために、早期から基礎医学・臨床医学講義を行い、長期間の充実した臨床実習期間を設ける。
5. 必修科目のみならず選択科目を数多く設けることで、幅広い興味に対応する多彩な学習機会を提供する。
6. 全学年にわたり地域医療に関する様々な講義と実習を配置し、地域医療に関して広く深く理解し、地域医療において指導的役割をはたす能力を段階的に習得する。
7. 各学年での到達目標（マイルストーン）を定め、学年ごとの形成的評価を行うとともに、総括的評価を行うことにより段階的な知識・技能の習得を確認する。

3. カリキュラムの特徴

自治医科大学のカリキュラムは、学生が卒業の時点で臨床医学についてより高度の基礎的能力を身につけることを目標に6年間の一貫教育として組まれている。この間、授業は常に臨床医学との関わりを重視し低学年から問題の提示による学習の動機づけに力点が置かれている。それぞれの科目について必要な事項のすべてを限られた授業時間内に講義しつくすことは困難であり、学生の自主的な学習に委ねられている部分が少なくない。その点で、学生は講義や実習で直接触れられた事項のみに限定されることなく、そこで示された課題や動機を原点として、進んで自ら問題を発見しこれを解決しつつ自主的な学習を展開することが求められている。そのためには、授業に出席するとともに学習室、図書館あるいはセミナーの場を活用することが期待される。1学年では自然科学・人文科学・社会科学・外国語の諸科目を選択必修科目として履修する。1学年から6学年まで学生の選択によるセミナーにも選択科目として単位が与えられる。

第1学年

入学後まもなく専門教育への導入として医科教養（入門、講義、演習）が始まり、医学生が取るべき学習態度・生活態度を身につける。また、早期体験実習として院内での患者付添い実習があり、医療の原点となる患者や医療従事者の立場に接する。総合教育必修科目では、理科系・文科系・地域医療系科目にて医師に必要な素養を養い、総合教育選択科目では、少人数形式の学習で大学における学習法・学びの態度・人間関係の構築を体得する。1学期から2学期の前半にかけて自然科学と医学との接点として生命科学1、2を学習し、2学期からは解剖学などの基礎医学の諸科目が始まる。解剖学を1学年からという早い時期に学ぶのはこのカリキュラムの特徴であり、この時点で医学生としての自覚を深め今後の学習の原点とすることが期待されている。

第2学年

臨床医学学習の土台となる基礎医学の諸科目を履修し、生理学、生化学及び薬理学を中心に人体の機能とその調節を正常あるいは病的な状態について深く理解する。細菌学、ウイルス学あるいは医動物学では生体に外界から侵襲する生物との関わりを学習する。後半には対人援助の知識と実践、地域医療学各論1を学習し、地域医療・家庭医療の基礎、対人援助の知識を身につけ、3学期の地域福祉実習で専門職と一緒に働きながら実践をする。また、2学期後半から基礎臨床系統講義が始まる。

第3学年

基礎臨床系統講義が中心的になり、主として臓器別に臨床的観点から基礎医学の学習を更に深めつつ、各臓器の疾患について症候、診断および治療を理解し身につける。また、総合診断学では、症候学、臨床推論、テュートリアル等の多様な学習法で、総合的な診断能力を高めるとともに、自発的に学習する習慣を身につける。臨床的事項についての系統的に整理された講義は6年間のうちでこの時期に行われ、4学年に始まる全日制臨床実習を有効に進める上での必須の事項を深く理解することが求められる。また、3学期には診断学実習が始まり、その後で共用試験（OSCEを含む）を受験する。これに合格することが臨床実習に参加する資格となる。

第4学年・第5学年

BSL では診療参加型臨床実習として4 学年では主に内科系の16 科を、5 学年ではその他の14 科を回る。また、5 学年の3 学期には1 クール4 週間の選択必修BSL が2 クール行われる。これによって患者を、責任を持って看ることが出来、より深い臨床実習を行うことが出来る。BSL を4 年1 学期から6 年1 学期まで2 年間の長期にわたり行うのは、本学の臨床教育重視のあらわれであり、このカリキュラムの特徴である。BSL では担当する患者でみられる多くの臨床問題や、そこから派生することがらについて、積極的に学習し考察することが求められる。病棟での学習は多くの示唆と動機づけを学生にあたえるものであり、単に担当した症例の限定された診断や治療の理解に止まることなく、病態の深い理解のために様々な症候や検査成績の異常を深く吟味する。そのような自主学習を進めることが、従来の臨床講義に代わるものとして多くの授業時間を当てて導入されたこの臨床実習を実効あるものとする上で必須である。さらに5 学年の2 学期には本学のユニークな総合医療に関する教育の総まとめと、卒後の地域医療実践の準備をかねて、CBL として2 週間地域医療にたずさわる。

第6 学年

1 学期に選択必修BSL として、学生の選択により臨床系の1 科で4 週間、出身都道府県の病院で4 週間の選択制のBSL を行う。ここでは、教員の指導、監督のもとに許される範囲で学生が出来るだけ主体的に診療活動に参加する。これに続いて臨床系科目の総括講義が行われる。それぞれの科目の領域全体が通観して整理され、あるいは特に重要な事項について、症例の提示や特論形式で講義が行われる。学生は6 年間の医学教育課程を取りまとめ総括しつつ理解を深める。

4. カリキュラムに関連する事項

(1) 卒後教育との関連

本学の卒業生は、卒業後直ちに出身都道府県に戻り、各都道府県の指定する臨床研修指定病院、大学病院又はこれらに準ずる病院において、2 年間、原則として多科ローテートの臨床研修を行った後、へき地等の第一線医療に従事する。このような特殊性にかんがみ、本学は総合的、計画的、継続的な生涯研修の確保に配慮し、生涯教育の一環として1)臨床研修、2)後期研修、3)短期実習研修、4)研究員・研究生、5)臨床医学研修会等の研修又は教育コースを用意している。また、医学の進展、特に地域医療の充実を図ることを主眼として、教育・研究・診療に高度な知識、能力を有し、地域医療に指導的な役割を果たす人材の養成を目的として大学院を設置し、義務年限内の卒業生の一部を、都道府県の理解と協力のもとに入学させる途を開いている。さらに、地域医療学講座やさいたま医療センターの総合医学講座を中心として本学卒業生を含むスタッフにより総合医療の実践、推進、指導にあたっている。

(2) 教員の研修

自治医科大学医学部FD は、医学教育センターの主催で年数回開かれている。授業カリキュラムを

作成することにより、参加者が担当する教育活動について洞察を深め、授業方法を工夫する機会となっておりワークショップ方式で実施されている。また学外から講師を招いて特定の教育上のテーマについて講演をきく機会がもうけられている。

(3) 教科書・参考書

授業科目ごとに教科書・参考書が指定されており、図書館 3 階の指定図書コーナーに配架されている。

(4) メディア授業 (e ラーニング)

講義・実習において、メディア授業 (e ラーニング) を一部、併用することがある。

(5) 教育カリキュラム関連冊子

学科目を的確に履修するために、教務委員会からは 5 冊のカリキュラム関連冊子が配布される。配布される学年と各冊子に記載されている主要な事項を次にまとめている。

- ① 学生便覧 (全学年) : 学則と授業履修上の諸規程
- ② 教育要項 (全学年) : 授業時間割、教育目標
- ③ 教育要項 (別冊) 総合教育選択科目 (1 学年) : 開講される総合教育選択科目の時間割
- ④ セミナー要項 (全学年) : 開講セミナーの紹介
- ⑤ 臨床実習の手引き (4・5・6 学年) : 実習組み分けと各科履修の予定表

これらの事項についての、変更や通知などはすべて掲示によって行われるので学生は掲示板に日々留意している必要がある。

(6) 出席確認について

- ① 講義・実習については、開始 15 分前から開始時間までの間に各教室の IC カードリーダーに学生証をタッチして出席を入力する。なお、学生証の不携帯や紛失等の理由により IC カードリーダーによる出席入力ができない場合は、**講義の開始までに**担当教員に申し出ること。
- ② 学生証は必ず自らタッチすることとする。出席の有無に関わらず他者のカードを代理でタッチすることは認めない。
- ③ 上記①、②により出席が入力された場合であっても、講義・実習中に実施した小テスト等が未提出の場合や、教員から指名された際に不在の場合は欠席とする。

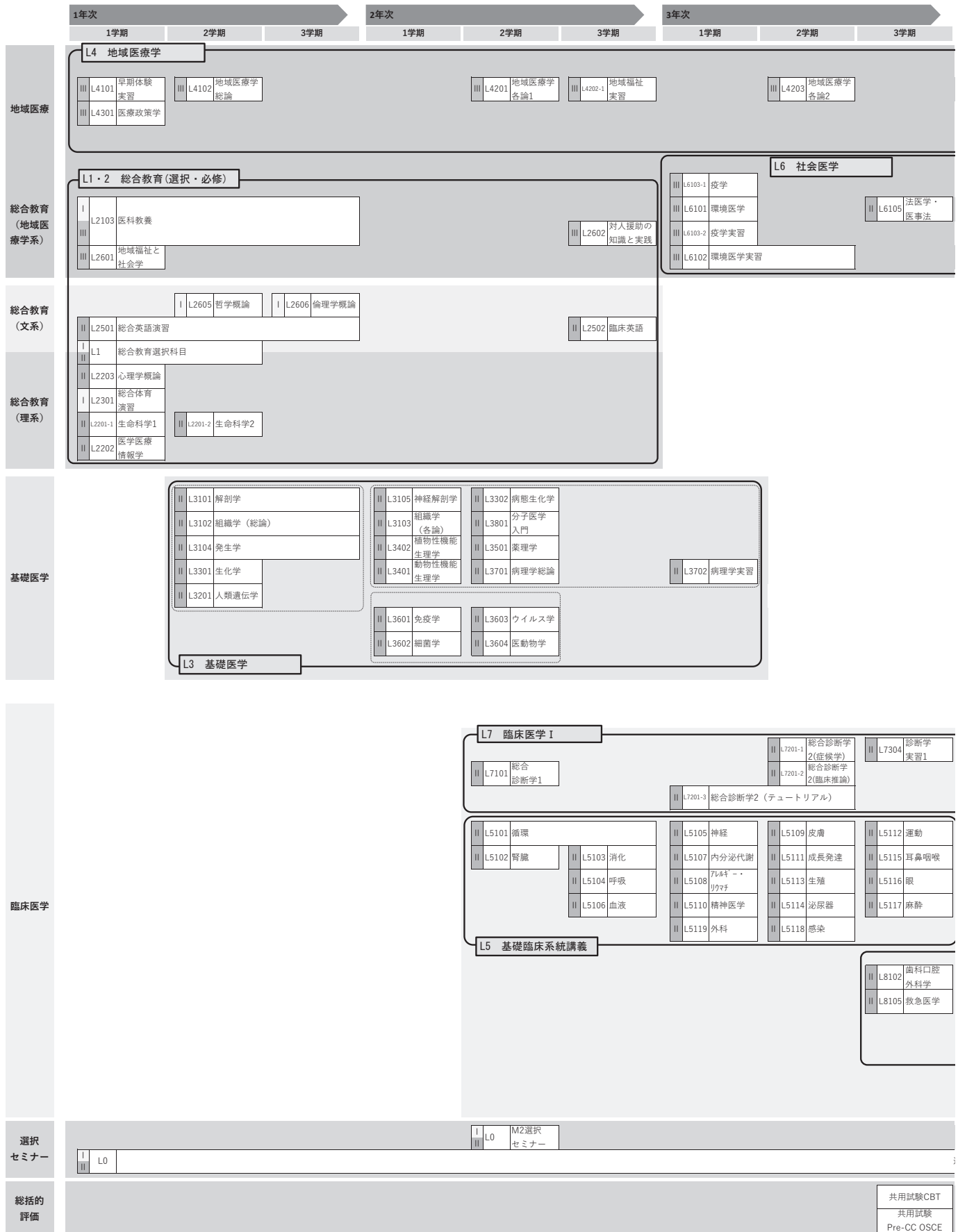
令和6年度カリキュラム一覧

学年	総合医療 (※総合教育を含む)	社会医学	総合教育 (文系)	総合教育 (理系)	臨床診断学	基礎・臨床医学
1学年	医科教養(医学部入門)					
	医科教養(演習)(※)		医科教養(講義)	生命科学1		
	地域福祉と社会学(※)		倫理学概論	生命科学2		
	早期体験実習		哲学概論	医学医療情報学		
	医療政策学		総合英語演習	心理学概論		
	地域医療学総論			総合体育演習		基礎専門医学
2学年	対人援助の知識と実践(※)					
			臨床英語		総合診断学1	基礎専門医学
	地域医療学各論1					基礎臨床系統講義
	地域福祉実習					
3学年						基礎臨床系統講義
	地域医療学各論2	疫学・実習			総合診断学2 (症候学)	
		環境医学・実習			総合診断学2 (臨床推論)	
		法医学・医事法			総合診断学2 (チュートリアル)	
4学年	地域医療学各論3				診断学実習・BSL	
					臨床講義	
5学年	地域医療学各論4				BSL	
	CBL(地域医療院外BSL)	公衆衛生学			臨床講義	
		地域保健実習			選択必修BSL	臨床総括講義
6学年	地域医療学総括				選択必修BSL	
						臨床総括講義

医学部カリキュラムマップ

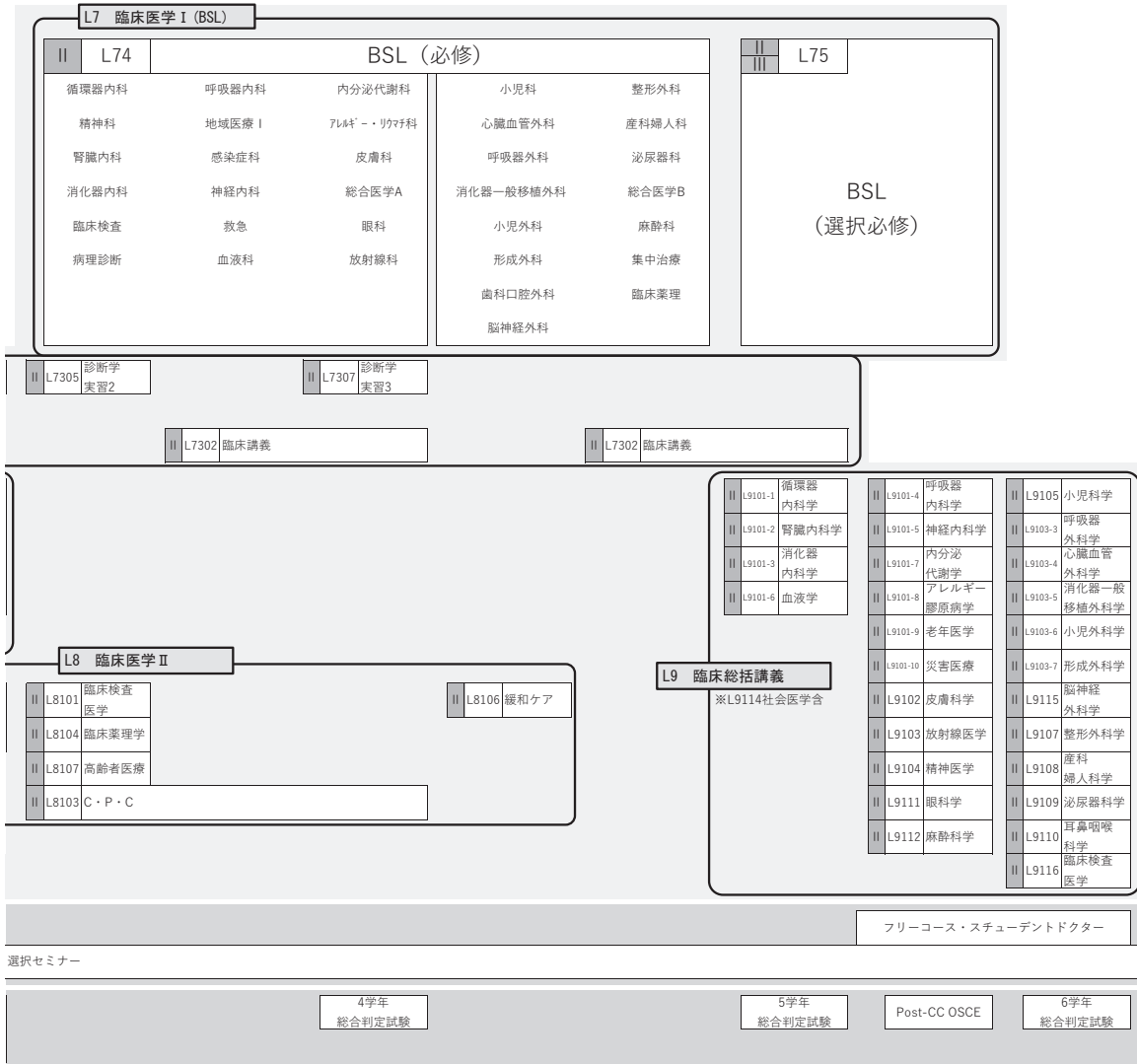
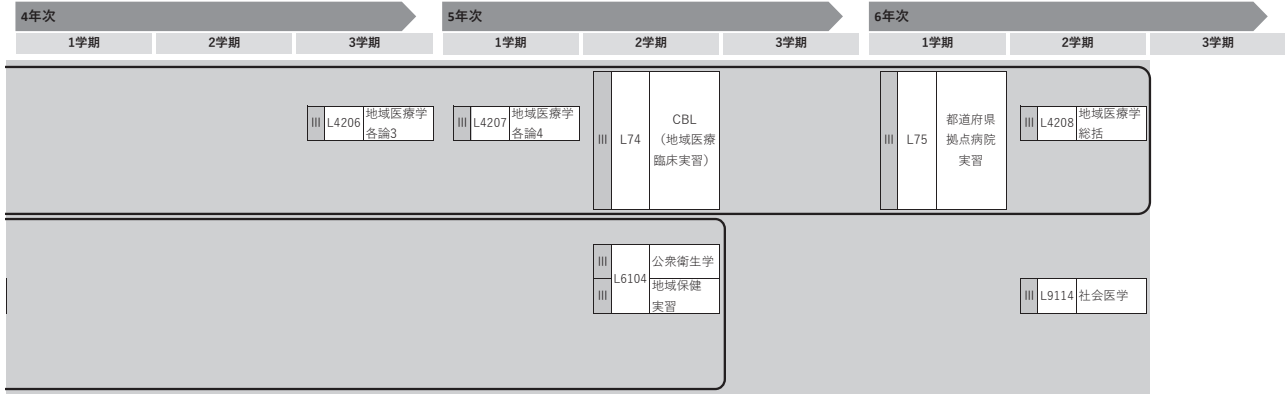
※各授業科目の記載の見方

ローマ数字	L〇〇〇〇	授業科目名
↑	↑	
該当するDP番号	ナンバリング	



ディプロマ・ポリシー

- I 大項目 I 医師としての豊かな人間性とプロフェッショナリズムを有すること
- II 大項目 II 医学と医療における幅広い専門知識と臨床技能を併せ持つこと
- III 大項目 III 地域医療における指導的役割を理解し実践する能力があること



実務経験のある教員による授業科目

2 総合教育必修 13科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
心理学概論	1.0単位	1 学年	佐々木裕子
生命科学 1	7.15単位	1 学年	菊地 元史
生命科学 2	2.05単位	1 学年	菊地 元史
総合体育演習	1.0単位	1 学年	板井 美浩
総合英語演習	3.2単位	1 学年	Adam Jon Lebowitz
哲学概論	0.8単位	1 学年	小野 純一
地域福祉と社会学	1.0単位	1 学年	青山 泰子
対人援助の知識と実践	1.0単位	2 学年	青山 泰子
臨床英語	0.5単位	2 学年	松山 泰
医学医療情報学	2.05単位	1 学年	
(医療統計学)	(1.3単位)	1 学年	三重野牧子
(医学医療情報学実習)	(0.75単位)	1 学年	三重野牧子
倫理学概論	0.8単位	1 学年	田中 大介
医科教養	5.7単位	1 学年	菊地 元史
計	26.25単位		

3 基礎医学 必修18科目 選択1科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
解剖学	5.1単位	1 学年	西村 渉
組織学 (総論)	1.8単位	1 学年	大野 伸彦
組織学 (各論)	2.85単位	2 学年	大野 伸彦
神経解剖学	1.8単位	2 学年	大野 伸彦
人類遺伝学	1.15単位	1 学年	松村 貴由
生化学	4.1単位	1 学年	遠藤 仁司
病態生化学	2.0単位	2 学年	大森 司
動物性機能生理学	3.6単位	2 学年	尾仲 達史
植物性機能生理学	4.75単位	2 学年	中條 浩一
薬理学	3.7単位	2 学年	輿水 崇鏡
免疫学	1.2単位	2 学年	高橋 将文
ウイルス学	2.65単位	2 学年	村田 一素
細菌学	2.95単位	2 学年	崔 龍洙
医動物学	2.65単位	2 学年	加藤 大智
病理学総論	2.4単位	2 学年	福嶋 敬宜
病理学実習	1.8単位	3 学年	稲村健太郎
発生学	0.8単位	1 学年	西村 渉
分子医学入門	0.9単位	2 学年	仲宗根秀樹
計	46.2単位		
臨床解剖学 (選択)	0.75単位	6 学年	佐田 尚宏

4 地域医療学 必修9科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
早期体験実習	0.65単位	1 学年	小谷 和彦
地域医療学総論	1.0単位	1 学年	小谷 和彦
地域医療学各論 1	1.0単位	2 学年	小谷 和彦
地域福祉実習	1.1単位	2 学年	小谷 和彦
地域医療学各論 2	1.9単位	3 学年	岡崎 仁昭
地域医療学各論 3	1.0単位	4 学年	小谷 和彦
地域医療学各論 4	1.0単位	5 学年	小谷 和彦
地域医療学総括	0.4単位	6 学年	小谷 和彦
医療政策学	0.6単位	1 学年	小池 創一
計	8.65単位		

5 基礎臨床系統講義 必修19科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
循環	3.0単位	2学年	荻尾 七臣
腎臓	1.5単位	2学年	長田 太助
消化	3.9単位	2学年	山本 博徳
呼吸	2.5単位	2学年	前門戸 任
血液	2.5単位	2学年	神田 善伸
神経	3.5単位	3学年	藤本 茂
内分泌代謝	2.5単位	3学年	矢作 直也
アレルギー・リウマチ	1.5単位	3学年	佐藤浩二郎
皮膚	1.5単位	3学年	小宮根真弓
精神医学	2.6単位	3学年	須田 史朗
成長発達	3.4単位	3学年	小坂 仁
外科	1.0単位	3学年	佐田 尚宏
運動	1.7単位	3学年	竹下 克志
生殖	3.0単位	3学年	藤原 寛行
泌尿器	1.5単位	3学年	藤村 哲也
耳鼻咽喉	1.7単位	3学年	伊藤 真人
眼	1.7単位	3学年	燕城 俊克
麻酔	1.0単位	3学年	竹内 護
感染	2.3単位	3学年	畠山 修司
計	42.3単位		

6 社会医学 必修6科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
環境医学	2.5単位	3学年	市原佐保子
環境医学実習	1.5単位	3学年	市原佐保子
疫学	1.8単位	3学年	阿江 竜介
疫学実習	0.75単位	3学年	阿江 竜介
公衆衛生学	3.45単位	5学年	阿江 竜介
法医学・医事法	2.1単位	3学年	鈴木 秀人
計	12.1単位		

7 臨床医学 I

- | | |
|---------|------------------|
| 診断学実習 1 | 必修 1 科目 |
| 診断学実習 2 | 必修 1 科目 |
| 診断学実習 3 | 必修 1 科目 |
| 臨床講義 | 必修 1 科目 |
| 総合診断学 1 | 必修 1 科目 |
| 総合診断学 2 | 必修 1 科目 |
| 臨床実習 | 必修31科目 選択必修 4 科目 |

授業科目	必修		選択必修		科目責任者
	単位	対象学年	単位	対象学年	
診断学実習 1	2.0単位	3 学年			笹原 鉄平
診断学実習 2	1.75単位	4 学年			川平 洋
診断学実習 3	1.25単位	4 学年			川平 洋
臨床講義	5.0単位	4 - 5 学年			岡崎 仁昭
総合診断学 1	0.5単位	2 学年			岡崎 仁昭
総合診断学 2	6.0単位	3 学年			岡崎 仁昭
(テュートリアル)	(3.7単位)	3 学年			笹原 鉄平
(症候学)	(1.3単位)	3 学年			岡崎 仁昭
(臨床推論)	(1.0単位)	3 学年			松村 正巳
臨床実習					
循環器内科	2.4単位	4 - 5 学年	5.0単位	5 - 6 学年	荻尾 七臣
腎臓内科	2.4単位	4 - 5 学年	5.0単位	5 - 6 学年	長田 太助
消化器内科	2.4単位	4 - 5 学年	5.0単位	5 - 6 学年	山本 博徳
呼吸器内科	2.4単位	4 - 5 学年	5.0単位	5 - 6 学年	前門戸 任

授業科目	単位	対象学年	単位	対象学年	科目責任者
神経内科	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	藤本 茂
血液科	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	神田 善伸
内分泌代謝科	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	矢作 直也
アレルギー・リウマチ科	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	佐藤浩二郎
皮膚科	1.2単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	小宮根真弓
放射線科	1.2単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	森 壱
精神科	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	須田 史朗
小児科	3.6単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	小坂 仁
心臓血管外科	1.2単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	川人 宏次
呼吸器外科	1.2単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	坪地 宏嘉
消化器一般移植外科	3.6単位	4-5学年			山口 博紀
脳神経外科	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	川合 謙介
小児外科又は形成外科・歯科口腔外科	1.2単位 (各科0.6単位)	4-5学年			照井 慶太 吉村浩太郎 野口 忠秀
整形外科	3.6単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	竹下 克志
産科婦人科	3.6単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	藤原 寛行
泌尿器科	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	藤村 哲也
耳鼻咽喉科	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	伊藤 真人
眼科	1.2単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	蕪城 俊克
臨床検査	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	山田 俊幸
地域医療I	3.6単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	松村 正巳 小谷 和彦
救急	2.4単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	間藤 卓
総合医学	4.8単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	遠藤 俊輔
感染症科	1.2単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	畠山 修司
麻酔科	1.2単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	竹内 護
集中治療	0.95単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	讃井 将満
臨床薬理	0.25単位	4-5学年	5.0単位	5-6学年	今井 靖
地域医療II	2.5単位	5学年	5.0単位	5-6学年	小谷 和彦
病理診断			5.0単位	5-6学年	福嶋 敬宜
学外地域病院			5.0単位	5-6学年	佐藤 健夫
緩和ケア			5.0単位	5-6学年	丹波嘉一郎
総合診療内科			5.0単位	5-6学年	松村 正巳
消化器外科			5.0単位	5-6学年	山口 博紀
乳腺科			5.0単位	5-6学年	山口 博紀
移植外科			5.0単位	5-6学年	山口 博紀
形成外科			5.0単位	5-6学年	吉村浩太郎
小児外科			5.0単位	5-6学年	照井 慶太
医療政策学			5.0単位	5-6学年	小池 創一
都道府県拠点病院			5.0単位	5-6学年	小谷 和彦
計			106.2単位		

8 臨床医学II 必修7科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
臨床検査医学	1.5単位	4学年	山田 俊幸
歯科口腔外科学	1.0単位	3学年	野口 忠秀
臨床病理カンファランス	1.5単位	4学年	福嶋 敬宜
臨床薬理学	2.0単位	4学年	今井 靖
救急医学	1.0単位	3学年	間藤 卓
緩和ケア	0.8単位	5学年	丹波嘉一郎
総合医療から考える高齢者医療	0.8単位	4学年	遠藤 俊輔
計	8.6単位		

9 臨床総括講義 必修15科目

授業科目	単位	対象学年	科目責任者
内科学	9.2単位	5-6学年	山本 博徳
(循環器内科学)	(1.2単位)	5-6学年	荻尾 七臣
(腎臓内科学)	(0.8単位)	5-6学年	長田 太助
(消化器内科学)	(1.2単位)	5-6学年	山本 博徳
(呼吸器内科学)	(1.2単位)	6学年	前門戸 任
(神経内科学)	(1.2単位)	6学年	藤本 茂
(血液学)	(0.8単位)	5-6学年	神田 善伸
(内分泌代謝学)	(1.2単位)	6学年	矢作 直也
(アレルギー膠原病学)	(0.8単位)	6学年	佐藤浩二郎
(老年医学)	(0.4単位)	6学年	岡崎 仁昭
(災害医療)	(0.4単位)	6学年	岡崎 仁昭
皮膚科学	0.8単位	6学年	小宮根真弓
放射線医学	1.2単位	6学年	森 壘
精神医学	0.8単位	6学年	須田 史朗
小児科学	1.6単位	6学年	小坂 仁
外科学	3.0単位	6学年	佐田 尚宏
(呼吸器外科学)	(0.4単位)	6学年	坪地 宏嘉
(心臓血管外科学)	(0.6単位)	6学年	川人 宏次
(消化器一般移植外科学)	(1.6単位)	6学年	山口 博紀
(小児外科学)	(0.2単位)	6学年	照井 慶太
(形成外科学)	(0.2単位)	6学年	吉村浩太郎
脳神経外科学	1.0単位	6学年	川合 謙介
整形外科学	0.8単位	6学年	竹下 克志
産婦人科学	1.6単位	6学年	藤原 寛行
泌尿器科学	0.8単位	6学年	藤村 哲也
耳鼻咽喉科学	0.8単位	6学年	伊藤 真人
眼科学	0.8単位	6学年	蕪城 俊克
麻酔科学	0.8単位	6学年	竹内 護
臨床検査医学	0.5単位	6学年	山田 俊幸
社会医学	1.0単位	6学年	阿江 竜介
計	24.7単位		

9. 令和6年度
時間割表

(M1～M6)

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2024年4月1日(月)						
4月2日(火)						
4月3日(水)						
4月4日(木)	(入寮式)					
4月5日(金)	(入学式)					
4月8日(月)	オリエンテーション					
4月9日(火)	オリエンテーション					
4月10日(水)		医科教養 (PC) 1	医科教養 (PC) 2	医科教養 (PC) 3	医科教養 (PC) 4	
4月11日(木)		総合教育選択D1	総合教育選択E1	医科教養 (医学部入門) 1	医科教養 (医学部入門) 2	
4月12日(金)	医科教養 (医学部入門) 3	医科教養 (医学部入門) 4	医科教養 (医学部入門) 5	生命科学1 1	生命科学1 (確認試験)	
4月15日(月)	医科教養 (医学部入門) 6	医科教養 (医学部入門) 7	生命科学1 2	生命科学1 3	生命科学1 4	
4月16日(火)	講演会	医科教養1	総合教育選択A1	医療統計学1	生命科学1 5	
4月17日(水)	総合教育選択B1	地域福祉と社会学 1	総合体育演習1	心理学概論1	総合教育選択C1	
4月18日(木)		総合教育選択D2	総合教育選択E2	医療統計学2	医療統計学3	
4月19日(金)		生命科学1 6	生命科学1 7	生命科学1 8	24SMS	

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月22日(月)		生命科学1 9	生命科学1 (実習)1	生命科学1 (実習)2	生命科学1 (実習)3	
4月23日(火)		医科教養2	総合教育選択A2	医療統計学4	医学医療情報学 実習1	
4月24日(水)	総合教育選択B2	地域福祉と社会 学2	心理学概論 総合体育演習3	心理学概論 総合体育演習4	総合教育選択C2	
4月25日(木)	総合英語演習1-1	総合教育選択D3	総合教育選択E3	医療統計学5	健康診断	
4月26日(金)	生命科学1 10	生命科学1 11	生命科学1 12	医科教養 (SST)1	医科教養 (SST)2	
4月29日(月)	昭和の日					
4月30日(火)	春季休業					
5月1日(水)	春季休業					
5月2日(木)	春季休業					
5月3日(金)	憲法記念日					
5月6日(月)	振替休日					
5月7日(火)		医科教養3	総合教育選択A3	医療統計学6	生命科学1 13	
5月8日(水)	総合教育選択B3	地域福祉と社会 学3	心理学概論 総合体育演習5	心理学概論 総合体育演習6	総合教育選択C3	
5月9日(木)	総合英語演習1-2	総合教育選択D4	総合教育選択E4	医療統計学7	医学医療情報学 実習2	
5月10日(金)	生命科学1 14	生命科学1 15	生命科学1 16	医科教養 (SST)3	医科教養 (SST)4	24SMS
5月13日(月)		生命科学1 17	生命科学1 18	医科教養4	生命科学1 (演習)1	
5月14日(火)		生命科学1 19	総合教育選択A4	医療統計学8	生命科学1 20	
5月15日(水)	総合教育選択B4	地域福祉と社会 学4	心理学概論 総合体育演習7	心理学概論 総合体育演習8	総合教育選択C4	
5月16日(木)	総合英語演習1-3	総合教育選択D5	総合教育選択E5	医療統計学9	医学医療情報学 実習3	
5月17日(金)	生命科学1 21	生命科学1 22	生命科学1 23	医科教養 (SST)5	医科教養 (SST)6	

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月20日(月)		生命科学1 24	生命科学1 25	生命科学1 26	生命科学1 (演習) 2	
5月21日(火)		医科教養5	総合教育選択A5	医療統計学10	生命科学1 27	
5月22日(水)	総合教育選択B5	地域福祉と社会学 5	心理学概論 総合体育演習9	心理学概論 総合体育演習10	総合教育選択C5	
5月23日(木)	総合英語演習1-4	総合教育選択D6	総合教育選択E6	医療統計学11	医学医療情報学 実習 4	
5月24日(金)	生命科学1 (確認試験)		生命科学1 28	医科教養 (SST) 7	医科教養 (SST) 8	
5月27日(月)	24SMS	生命科学1 29	生命科学1 30	医科教養6	講演会	
5月28日(火)		生命科学1 31	総合教育選択A6	医療統計学12	生命科学1 32	
5月29日(水)	総合教育選択B6	地域福祉と社会学 6	心理学概論 総合体育演習11	心理学概論 総合体育演習12	総合教育選択C6	
5月30日(木)	総合英語演習1-5	総合教育選択D7	総合教育選択E7	医療統計学13	医学医療情報学 実習 5	
5月31日(金)	医科教養 (basic PBL) 1	医科教養 (basic PBL) 2	生命科学1 33	生命科学1 34	生命科学1 35	
6月3日(月)		早期体験実習 (オリエンテーション)	生命科学1 36	生命科学1 37	生命科学1 (演習) 3	
6月4日(火)	医科教養7	医科教養8	総合教育選択A7	医学医療情報学 実習 6	医学医療情報学 実習 7	
6月5日(水)	早期体験実習1	早期体験実習2	早期体験実習3	早期体験実習4	早期体験実習5	
6月6日(木)	早期体験実習6	早期体験実習7	早期体験実習8	早期体験実習9	早期体験実習10	
6月7日(金)	早期体験実習11	早期体験実習12	生命科学1 38	生命科学1 39	生命科学1 40	新入生面談
6月10日(月)	医科教養9	生命科学1 41	生命科学1 42	生命科学1 43	生命科学1 (演習) 4	
6月11日(火)		医科教養10	総合教育選択A8	医学医療情報学 実習 8	医学医療情報学 実習 9	
6月12日(水)	総合教育選択B7	地域福祉と社会学 7	心理学概論 総合体育演習13	心理学概論 総合体育演習14	総合教育選択C7	
6月13日(木)	総合英語演習1-6	総合教育選択D8	総合教育選択E8	医学医療情報学 実習 10	医学医療情報学 実習 11	
6月14日(金)	医科教養 (basic PBL) 3	医科教養 (basic PBL) 4	生命科学1 44	生命科学1 45	新入生面談	

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月17日(月)		生命科学1 46	生命科学1 47	生命科学1 48	生命科学1 (演習) 5	
6月18日(火)	医療政策学1	医療政策学2	総合教育選択A9	医学医療情報学 実習 12	医学医療情報学 実習 13	
6月19日(水)	総合教育選択B8	地域福祉と社会 学 8	心理学概論 総合体育演習15	心理学概論 総合体育演習16	総合教育選択C8	
6月20日(木)	総合英語演習1-7	総合教育選択D9	総合教育選択E9	医学医療情報学 実習 14	医学医療情報学 実習 15	
6月21日(金)	医科教養 (basic PBL) 5	医科教養 (basic PBL) 6	生命科学1 49	生命科学1 50	生命科学1 51	新入生面談
6月24日(月)		生命科学1 52	生命科学1 53	生命科学1 54	講演会	
6月25日(火)	医療政策学3	医療政策学4	総合教育選択A10	生命科学1 55		
6月26日(水)	総合教育選択B9	地域福祉と社会 学 9	心理学概論 総合体育演習17	心理学概論 総合体育演習18	総合教育選択C9	
6月27日(木)	総合英語演習1-8	総合教育選択D10	総合教育選択E10	24SMS		
6月28日(金)			生命科学1 56	生命科学1 57	生命科学1 58	
7月1日(月)		生命科学1 59	生命科学1 60	生命科学1 61	講演会	
7月2日(火)	医療政策学5	医療政策学6	生命科学1 62	生命科学1 63		
7月3日(水)	総合教育選択B10	地域福祉と社会 学 10	心理学概論 19	総合体育演習20	総合教育選択C10	
7月4日(木)	医科教養 (basic PBL) SMSワークショップ					
7月5日(金)	(補講/試験準備期間)					
7月8日(月)	(試験期間)					
7月9日(火)	(試験期間)					
7月10日(水)	(試験期間)					
7月11日(木)	(試験期間)					
7月12日(金)	(試験期間)					

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月15日(月)	海の日					
7月16日(火)	(試験期間)					
7月17日(水)	(補講期間)					
7月18日(木)	(補講期間)					
7月19日(金)	(補講期間)					
7月22日(月)	(補講期間)					
7月23日(火)	(夏季休業)					
7月24日(水)						
7月25日(木)						
7月26日(金)						
7月29日(月)						
7月30日(火)						
7月31日(水)						
8月1日(木)						
8月2日(金)						
8月5日(月)						
8月6日(火)						
8月7日(水)						
8月8日(木)						
8月9日(金)						

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月12日(月)	(振替休日)					
8月13日(火)						
8月14日(水)						
8月15日(木)						
8月16日(金)						
8月19日(月)						
8月20日(火)						
8月21日(水)						
8月22日(木)						
8月23日(金)						
8月26日(月)						
8月27日(火)						
8月28日(水)						
8月29日(木)						
8月30日(金)						
9月2日(月)						
9月3日(火)						
9月4日(水)	(再試験期間)					
9月5日(木)	(再試験期間)					
9月6日(金)	(再試験期間)					

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月9日(月)	2 4 S M S	人類遺伝学1	生化学 1	生命科学2 (演習) 1	生命科学2 (演習) 2	
9月10日(火)	総合教育選択F1	総合教育選択G1	生化学 2	哲学概論 1	哲学概論 2	
9月11日(水)	総合教育選択H1	総合英語演習2-1	総合教育選択I1	生化学 3		
9月12日(木)	総合教育選択J1	総合教育選択K1	生命科学2 (実習) 1	生命科学2 (実習) 2	生命科学2 (実習) 3	
9月13日(金)	医科教養 (演習) 1	医科教養 (演習) 2	生命科学2 (実習) 4	生命科学2 (実習) 5	生命科学2 (実習) 6	
9月16日(月)	敬老の日					
9月17日(火)	総合教育選択F2	総合教育選択G2	生化学 4	哲学概論 3	哲学概論 4	
9月18日(水)	総合教育選択H2	総合英語演習2-2	総合教育選択I2	医科教養 (医療安全学) 1		
9月19日(木)	総合教育選択J2	総合教育選択K2	生命科学2 (実習) 7	生命科学2 (実習) 8	生命科学2 (実習) 9	
9月20日(金)	医科教養 (演習) 3	医科教養 (演習) 4	生命科学2 (実習) 10	生命科学2 (実習) 11	生命科学2 (実習) 12	
9月23日(月)	振替休日					
9月24日(火)	総合教育選択F3	総合教育選択G3	生化学 5	哲学概論 5	哲学概論 6	
9月25日(水)	総合教育選択H3	総合英語演習2-3	総合教育選択I3	医科教養 (医療安全学) 2		
9月26日(木)	総合教育選択J3	総合教育選択K3	生命科学2 (実習) 13	生命科学2 (実習) 14	生命科学2 (実習) 15	
9月27日(金)		生化学 6	生命科学2 (実習) 16	生命科学2 (実習) 17	生命科学2 (実習) 18	
9月30日(月)			生化学 7	生命科学2 (演習) 3	生命科学2 (演習) 4	
10月1日(火)	総合教育選択F4	総合教育選択G4	生化学 8	生命科学2 (演習) 5	生命科学2 (演習) 6	
10月2日(水)	総合教育選択H4	総合英語演習2-4	総合教育選択I4	医科教養 (医療安全学) 3		
10月3日(木)	総合教育選択J4	総合教育選択K4	生命科学2 (実習) 19	生命科学2 (実習) 20	生命科学2 (実習) 21	
10月4日(金)		生化学 9	地域医療学総論1	実験動物講習会		

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月7日(月)		人類遺伝学2	生化学10	生命科学2 (演習)7	生命科学2 (演習)8	
10月8日(火)	総合教育選択F5	総合教育選択G5	生化学11	哲学概論7	哲学概論8	
10月9日(水)	総合教育選択H5	総合英語演習2-5	総合教育選択I5	医科教養 (医療安全学)4		
10月10日(木)						
10月11日(金)	(学園祭)					
10月14日(月)	(学園祭片付け)					
10月15日(火)	総合教育選択F6	総合教育選択G6	生化学実習1	生化学実習2	生化学実習3	
10月16日(水)	総合教育選択H6	総合英語演習2-6	総合教育選択I6	生化学12		
10月17日(木)	総合教育選択J5	総合教育選択K5	生化学実習4	生化学実習5	生化学実習6	
10月18日(金)		地域医療学総論2	解剖学1 (オリエンテーション)	解剖学2	解剖学3	
10月21日(月)	医科教養 (PBL)1	人類遺伝学3	生化学実習7	生化学実習8	生化学実習9	
10月22日(火)	総合教育選択F7	総合教育選択G7	生化学実習10	生化学実習11	生化学実習12	
10月23日(水)	総合教育選択H7	総合英語演習2-7	総合教育選択I7	生化学13	地域医療学総論3	
10月24日(木)	総合教育選択J6	総合教育選択K6	生化学14	生命科学2 (演習)9	生命科学2 (演習)10	
10月25日(金)		生化学15	生化学実習13	生化学実習14	生化学実習15	
10月28日(月)	医科教養 (PBL)2	人類遺伝学4	生化学実習16	生化学実習17	生化学実習18	
10月29日(火)	総合教育選択F8	総合教育選択G8	解剖学4	解剖学5	解剖学6	
10月30日(水)	総合教育選択H8	総合英語演習2-8	総合教育選択I8	生化学16		
10月31日(木)	総合教育選択J7	総合教育選択K7	生化学17	24SMS		
11月1日(金)	人類遺伝学5	生化学18	解剖学7	解剖学8	解剖学9	

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月4日(月)	振替休日					
11月5日(火)	総合教育選択F9	総合教育選択G9	解剖学 10	解剖学 11	解剖学 12	
11月6日(水)	総合教育選択H9	総合英語演習3-1	総合教育選択I9	生化学 19		
11月7日(木)	総合教育選択J8	総合教育選択K8	生化学実習 19	生化学実習 20	生化学実習 21	
11月8日(金)	生化学 20	地域医療学総論4	生化学実習 22	生化学実習 23	生化学実習 24	
11月11日(月)	医科教養 (PBL) 3	地域医療学総論5	生化学実習 25	生化学実習 26	生化学実習 27	
11月12日(火)	総合教育選択F10	総合教育選択G10	解剖学 13	解剖学 14	解剖学 15	
11月13日(水)	総合教育選択H10	総合英語演習3-2	総合教育選択I10		生命科学再試	
11月14日(木)	総合教育選択J9	総合教育選択K9	生化学実習 28	生化学実習 29	生化学実習 30	
11月15日(金)	地域医療学総論6	発生物学 1	解剖学 16	解剖学 17	解剖学 18	
11月18日(月)	医科教養 (PBL) 4	人類遺伝学 6	生化学実習 31	生化学実習 32	生化学実習 33	
11月19日(火)	人類遺伝学 7	人類遺伝学 8	組織学 (総論) 1	組織学 (総論) 2	組織学 (総論) 3	
11月20日(水)		総合英語演習3-3	生化学実習 34	生化学実習 35	生化学実習 36	
11月21日(木)	総合教育選択J10	総合教育選択K10	解剖学 19	解剖学 20	解剖学 21	
11月22日(金)	地域医療学総論7	発生物学 2	生化学実習 37	生化学実習 38	生化学実習 39	
11月25日(月)	医科教養 (PBL) 5	人類遺伝学 9	解剖学 22	解剖学 23	解剖学 24	
11月26日(火)		人類遺伝学 10	組織学 (総論) 4	組織学 (総論) 5	組織学 (総論) 6	
11月27日(水)		総合英語演習3-4	解剖学 25	解剖学 26	解剖学 27	
11月28日(木)	医科教養 (思考の表現) 1	医科教養 (思考の表現) 2	解剖学 28	解剖学 29	解剖学 30	
11月29日(金)			生化学実習 40	生化学実習 41	生化学実習 42	

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月2日(月)	地域医療学総論8	人類遺伝学実習1	解剖学 31	解剖学 32	解剖学 33	
12月3日(火)		総合英語演習3-5	組織学 (総論) 7	組織学 (総論) 8	組織学 (総論) 9	
12月4日(水)		総合英語演習3-6	解剖学 34	解剖学 35	解剖学 36	
12月5日(木)	医科教養 (思考の表現) 3	医科教養 (思考の表現) 4	組織学 (総論) 10	組織学 (総論) 11	組織学 (総論) 12	
12月6日(金)	地域医療学総論9	発生理学 3	解剖学 37	解剖学 38	解剖学 39	
12月9日(月)	人類遺伝学実習2	人類遺伝学実習3	組織学 (総論) 13	組織学 (総論) 14	組織学 (総論) 15	
12月10日(火)	2 4 S M S	総合英語演習3-7	組織学 (総論) 16	組織学 (総論) 17	組織学 (総論) 18	
12月11日(水)		総合英語演習3-8	解剖学 40	解剖学 41	解剖学 42	
12月12日(木)	医科教養 (思考の表現) 5	医科教養 (思考の表現) 6	組織学 (総論) 19	組織学 (総論) 20	組織学 (総論) 21	
12月13日(金)	地域医療学総論 10	発生理学 4	解剖学 43	解剖学 44	解剖学 45	
12月16日(月)	(補講/試験準備期間)					
12月17日(火)	(補講/試験準備期間)					
12月18日(水)	(補講/試験準備期間)					
12月19日(木)	(試験期間)					
12月20日(金)	(試験期間)					
12月23日(月)	(試験期間)					
12月24日(火)	(補講期間)					
12月25日(水)	(補講期間)					
12月26日(木)	(補講期間)					
12月27日(金)	(冬季休業)					

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月30日(月)						
12月31日(火)						
2025年1月1日(水)	元日					
1月2日(木)						
1月3日(金)						
1月6日(月)						
1月7日(火)						
1月8日(水)						
1月9日(木)	(再試験期間)					
1月10日(金)	(再試験期間)					
1月13日(月)	成人の日					
1月14日(火)		総合英語演習4-1	解剖学 46	解剖学 47	解剖学 48	
1月15日(水)	倫理学概論 1	倫理学概論 2	解剖学 49	解剖学 50	解剖学 51	
1月16日(木)		総合英語演習4-2	組織学 (総論) 22	組織学 (総論) 23	組織学 (総論) 24	
1月17日(金)		発生理学 5	解剖学 52	解剖学 53	解剖学 54	
1月20日(月)		24SMS	解剖学 55	解剖学 56	解剖学 57	
1月21日(火)		総合英語演習4-3	組織学 (総論) 25	組織学 (総論) 26	組織学 (総論) 27	
1月22日(水)	倫理学概論 3	倫理学概論 4	解剖学 58	解剖学 59	解剖学 60	
1月23日(木)		総合英語演習4-4	組織学 (総論) 28	組織学 (総論) 29	組織学 (総論) 30	
1月24日(金)		発生理学 6	解剖学 61	解剖学 62	解剖学 63	

(M1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月27日(月)			解剖学 64	解剖学 65	解剖学 66	
1月28日(火)		総合英語演習4-5	組織学 (総論) 31	組織学 (総論) 32	組織学 (総論) 33	
1月29日(水)	倫理学概論 5	倫理学概論 6	解剖学 67	解剖学 68	解剖学 69	
1月30日(木)		総合英語演習4-6	組織学 (総論) 34	組織学 (総論) 35	組織学 (総論) 36	
1月31日(金)		発生理学 7	解剖学 70	解剖学 71	解剖学 72	
2月3日(月)			解剖学 73	解剖学 74	解剖学 75	
2月4日(火)			解剖学 76	解剖学 77	解剖学 78	
2月5日(水)			解剖学 79	解剖学 80	解剖学 81	
2月6日(木)		総合英語演習4-7	解剖学 82	解剖学 83	解剖学 84	
2月7日(金)	食育ワークショップ			解剖学 85	解剖学 86	解剖学 87
2月10日(月)		24SMS	解剖学 88	解剖学 89	解剖学 90	
2月11日(火)	建国記念の日					
2月12日(水)	倫理学概論 7	倫理学概論 8	解剖学 91	解剖学 92	解剖学 93	
2月13日(木)		総合英語演習4-8	解剖学 94	解剖学 95	解剖学 96	
2月14日(金)		発生理学 8	解剖学 97	解剖学 98	解剖学 99	
2月17日(月)			解剖学 100	解剖学 101	解剖学 102	
2月18日(火)	(試験準備期間)					
2月19日(水)	(試験準備期間)					
2月20日(木)	(試験準備期間)					
2月21日(金)	(試験期間)					

(M 1)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月24日(月)	振替休日					
2月25日(火)	(試験期間)					
2月26日(水)	(試験期間)					
2月27日(木)	(試験期間)					
2月28日(金)	(試験期間)					
3月3日(月)	(試験準備期間)					
3月4日(火)	(試験準備期間)					
3月5日(水)	(試験準備期間)					
3月6日(木)	(再試験期間)					
3月7日(金)						
3月10日(月)	(再試験期間)					
3月11日(火)	(再試験期間)					
3月12日(水)	(再試験期間)					
3月13日(木)	(再試験期間)					
3月14日(金)	(学年末休業)					
3月17日(月)						
3月18日(火)						
3月19日(水)						
3月20日(木)	春分の日					
3月21日(金)						

(M2)

年月日	I	II	III	IV	V	VI
	8:30 ~ 9:40	9:55 ~ 11:05	11:20 ~ 12:30	13:40 ~ 14:50	15:05 ~ 16:15	16:30 ~ 17:40
2024年4月1日(月)						
4月2日(火)						
4月3日(水)						
4月4日(木)						
4月5日(金)						
4月8日(月)	動物性機能生理学 1	動物性機能生理学 2	植物性機能生理学 1	植物性機能生理学 2	神経解剖学 1	
4月9日(火)	植物性機能生理学 3	神経解剖学 2	2 3 S M S	2 3 S M S	2 3 S M S	
4月10日(水)	植物性機能生理学 4	神経解剖学 3	動物性機能生理学 3	動物性機能生理学 4	植物性機能生理学 5	
4月11日(木)	神経解剖学 4	動物性機能生理学 5	動物性機能生理学 6	植物性機能生理学 6	植物性機能生理学 7	教務委員会 オリエンテーション
4月12日(金)	植物性機能生理学 8	動物性機能生理学 7	組織学 (各論) 1	組織学 (各論) 2	組織学 (各論) 3	
4月15日(月)	動物性機能生理学 8	植物性機能生理学 9	神経解剖学実習1	神経解剖学実習2	神経解剖学実習3	
4月16日(火)	植物性機能生理学 10	植物性機能生理学 11	組織学 (各論) 4	組織学 (各論) 5	組織学 (各論) 6	
4月17日(水)	神経解剖学 5	神経解剖学 6	組織学 (各論) 7	組織学 (各論) 8	組織学 (各論) 9	
4月18日(木)	動物性機能生理学 9	動物性機能生理学 10	神経解剖学実習4	神経解剖学実習5	神経解剖学実習6	
4月19日(金)	植物性機能生理学 12	植物性機能生理学 13	組織学 (各論) 10	組織学 (各論) 11	組織学 (各論) 12	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月22日(月)	動物性機能生理学 11	動物性機能生理学 12	組織学 (各論) 13	組織学 (各論) 14	組織学 (各論) 15	
4月23日(火)	動物性機能生理学 13	動物性機能生理学 14	植物性機能生理学 14	植物性機能生理学 15	植物性機能生理学 16	
4月24日(水)	動物性機能生理学 15	動物性機能生理学 16	神経解剖学 7	神経解剖学 8	健康診断	
4月25日(木)	植物性機能生理学 17	動物性機能生理学 17	神経解剖学実習7	神経解剖学実習8	神経解剖学実習9	
4月26日(金)		植物性機能生理学 18	動物性機能生理学 18	動物性機能生理学 19	動物性機能生理学 20	
4月29日(月)	昭和の日					
4月30日(火)	春季休業					
5月1日(水)	春季休業					
5月2日(木)	春季休業					
5月3日(金)	憲法記念日					
5月6日(月)	振替休日					
5月7日(火)	動物性機能生理学 21	動物性機能生理学 22	神経解剖学実習 10	神経解剖学実習 11	神経解剖学実習 12	
5月8日(水)	動物性機能生理学 23	動物性機能生理学 24	組織学 (各論) 16	組織学 (各論) 17	組織学 (各論) 18	
5月9日(木)	動物性機能生理学 25	動物性機能生理学 26	動物性機能生理学 27	神経解剖学 9		
5月10日(金)	動物性機能生理学 28	動物性機能生理学 29	神経解剖学実習 13	神経解剖学実習 14	神経解剖学実習 15	
5月13日(月)	植物性機能生理学 19	植物性機能生理学 20	組織学 (各論) 19	組織学 (各論) 20	組織学 (各論) 21	
5月14日(火)	2 3 S M S	植物性機能生理学 21	組織学 (各論) 22	組織学 (各論) 23	組織学 (各論) 24	
5月15日(水)		植物性機能生理学 22	神経解剖学実習 16	神経解剖学実習 17	神経解剖学実習 18	
5月16日(木)	植物性機能生理学 23	植物性機能生理学 24	組織学 (各論) 25	組織学 (各論) 26	組織学 (各論) 27	
5月17日(金)		植物性機能生理学 25	組織学 (各論) 28	組織学 (各論) 29	組織学 (各論) 30	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月20日(月)	(試験準備期間)					
5月21日(火)	(試験期間)					
5月22日(水)	(試験期間)					
5月23日(木)	(試験期間)					
5月24日(金)	(試験期間)					
5月27日(月)		細菌学 1	細菌学 2	免疫学 1	生理学実習 1	
5月28日(火)	細菌学 3	免疫学 2	組織学 (各論) 31	組織学 (各論) 32	組織学 (各論) 33	
5月29日(水)	細菌学 4	植物性機能生理学 26	組織学 (各論) 34	組織学 (各論) 35	組織学 (各論) 36	
5月30日(木)	植物性機能生理学 27	免疫学 3	細菌学実習 1	細菌学実習 2	細菌学実習 3	
5月31日(金)	植物性機能生理学 28	植物性機能生理学 29	組織学 (各論) 37	組織学 (各論) 38	組織学 (各論) 39	
6月3日(月)	細菌学 5	細菌学 6	生理学実習 2	生理学実習 3	生理学実習 4	生理学実習 5
6月4日(火)	細菌学 7	植物性機能生理学 30	細菌学実習 4	細菌学実習 5	細菌学実習 6	
6月5日(水)	細菌学 8	植物性機能生理学 31	生理学実習 6	生理学実習 7	生理学実習 8	生理学実習 9
6月6日(木)	免疫学 4	免疫学 5	細菌学実習 7	細菌学実習 8	細菌学実習 9	
6月7日(金)	細菌学 9	植物性機能生理学 32	組織学 (各論) 40	組織学 (各論) 41	組織学 (各論) 42	
6月10日(月)	細菌学 10	細菌学 11	生理学実習 10	生理学実習 11	生理学実習 12	生理学実習 13
6月11日(火)	植物性機能生理学 33	植物性機能生理学 34	細菌学実習 10	細菌学実習 11	細菌学実習 12	
6月12日(水)	細菌学 12	細菌学 13	生理学実習 14	生理学実習 15	生理学実習 16	生理学実習 17
6月13日(木)	植物性機能生理学 35	植物性機能生理学 36	細菌学実習 13	細菌学実習 14	細菌学実習 15	
6月14日(金)	植物性機能生理学 37	細菌学 14	生理学実習 18	生理学実習 19	生理学実習 20	生理学実習 21

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月17日(月)	細菌学 15	細菌学 16	組織学 (各論) 43	組織学 (各論) 44	組織学 (各論) 45	
6月18日(火)	免疫学 6	植物性機能生理 学 38	細菌学実習 16	細菌学実習 17	細菌学実習 18	
6月19日(水)	免疫学 7	免疫学 8	組織学 (各論) 46	組織学 (各論) 47	組織学 (各論) 48	
6月20日(木)	2 3 S M S	免疫学 9	細菌学実習 19	細菌学実習 20	細菌学実習 21	
6月21日(金)	細菌学 17	細菌学 18	組織学 (各論) 49	組織学 (各論) 50	組織学 (各論) 51	
6月24日(月)		M2選択セミナー 説明会	生理学実習 22	生理学実習 23	生理学実習 24	生理学実習 25
6月25日(火)	植物性機能生理 学 39	免疫学 10	組織学 (各論) 52	組織学 (各論) 53	組織学 (各論) 54	
6月26日(水)	植物性機能生理 学 40	免疫学 11	生理学実習 26	生理学実習 27	生理学実習 28	生理学実習 29
6月27日(木)	免疫学 12	細菌学 19	組織学 (各論) 55	組織学 (各論) 56	組織学 (各論) 57	
6月28日(金)	(試験準備期間)					
7月1日(月)	(試験期間)					
7月2日(火)	(試験期間)					
7月3日(水)	(試験期間)					
7月4日(木)	(試験期間)					
7月5日(金)	(試験期間)					
7月8日(月)	(試験期間)					
7月9日(火)	(試験期間)					
7月10日(水)	(試験期間)					
7月11日(木)	(試験期間)					
7月12日(金)	(補講期間)					

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月15日(月)	海の日					
7月16日(火)	(補講期間)					
7月17日(水)	(補講期間)					
7月18日(木)	(補講期間)					
7月19日(金)	(夏季休業)					
7月22日(月)						
7月23日(火)						
7月24日(水)						
7月25日(木)						
7月26日(金)						
7月29日(月)						
7月30日(火)						
7月31日(水)						
8月1日(木)						
8月2日(金)						
8月5日(月)						
8月6日(火)						
8月7日(水)						
8月8日(木)						
8月9日(金)						

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月12日(月)	振替休日					
8月13日(火)						
8月14日(水)						
8月15日(木)						
8月16日(金)						
8月19日(月)						
8月20日(火)						
8月21日(水)						
8月22日(木)						
8月23日(金)						
8月26日(月)	(再試験期間)					
8月27日(火)	(再試験期間)					
8月28日(水)	(再試験期間)					
8月29日(木)	(再試験期間)					
8月30日(金)	(再試験期間)					
9月2日(月)	(再試験期間)					
9月3日(火)	病態生化学1	病態生化学2	分子医学入門1	ウイルス学1	医動物学1	
9月4日(水)	医動物学2	病態生化学3	分子医学入門2	ウイルス学2	M2セミナー	M2セミナー
9月5日(木)	医動物学3	ウイルス学3	病態生化学4	M2セミナー	M2セミナー	
9月6日(金)	病態生化学5	分子医学入門3	ウイルス学4	23SMS		

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月9日(月)	分子医学入門4	ウイルス学5	医動物学4	M2セミナー	M2セミナー	
9月10日(火)	病態生化学6	ウイルス学6	ウイルス学実習1	ウイルス学実習2	ウイルス学実習3	
9月11日(水)	医動物学5	病態生化学7	分子医学入門5	ウイルス学7	M2セミナー	M2セミナー
9月12日(木)	医動物学6	ウイルス学8	病態生化学8	M2セミナー	M2セミナー	
9月13日(金)	病態生化学9	分子医学入門6	ウイルス学実習4	ウイルス学実習5	ウイルス学実習6	
9月16日(月)	敬老の日					
9月17日(火)	医動物学7	ウイルス学9	ウイルス学実習7	ウイルス学実習8	ウイルス学実習9	
9月18日(水)	ウイルス学10	病態生化学10	分子医学入門7	医動物学8	M2セミナー	M2セミナー
9月19日(木)	医動物学9	ウイルス学11	薬理学1	M2セミナー	M2セミナー	
9月20日(金)	分子医学入門8	ウイルス学12	ウイルス学実習10	ウイルス学実習11	ウイルス学実習12	
9月23日(月)	振替休日					
9月24日(火)	医動物学10	病態生化学11	ウイルス学実習13	ウイルス学実習14	ウイルス学実習15	
9月25日(水)	医動物学11	ウイルス学13	病態生化学12	医動物学12		
9月26日(木)	医動物学13	ウイルス学14	病態生化学13	M2セミナー	M2セミナー	
9月27日(金)	病態生化学14	薬理学2	ウイルス学実習16	ウイルス学実習17	ウイルス学実習18	
9月30日(月)	医動物学14	医動物学15	病態生化学15	M2セミナー	M2セミナー	
10月1日(火)	薬理学3	ウイルス学15	ウイルス学実習19	ウイルス学実習20	ウイルス学実習21	
10月2日(水)	薬理学4	病態生化学16	慰霊祭説明会	薬理学5	23SMS	
10月3日(木)	分子医学入門9	ウイルス学16	病態生化学17	M2セミナー	M2セミナー	
10月4日(金)	病理学総論1	薬理学6	医動物学実習1	医動物学実習2	医動物学実習3	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月7日(月)	薬理学 7	薬理学 8	医動物学実習 4	医動物学実習 5	医動物学実習 6	
10月8日(火)	薬理学 9	病態生化学 18		病理学総論 2		
10月9日(水)	薬理学 10	病理学総論 3	医動物学実習 7	医動物学実習 8	医動物学実習 9	
10月10日(木)						
10月11日(金)	(学園祭)					
10月14日(月)	(学園祭片付け)					
10月15日(火)	病態生化学 19	薬理学 11	医動物学実習 10	医動物学実習 11	医動物学実習 12	
10月16日(水)		薬理学 12	医動物学実習 13	医動物学実習 14	医動物学実習 15	
10月17日(木)	慰霊祭					
10月18日(金)	薬理学 13	薬理学 14	医動物学実習 16	医動物学実習 17	医動物学実習 18	
10月21日(月)	医動物学 16	薬理学 15	薬理学 16	病態生化学 20		
10月22日(火)		病理学総論 4	医動物学実習 19	医動物学実習 20	医動物学実習 21	
10月23日(水)	(試験準備期間)					
10月24日(木)	(試験準備期間)					
10月25日(金)	(試験期間)					
10月28日(月)	(試験期間)					
10月29日(火)	(試験期間)					
10月30日(水)		総合診断学 1 1	循環 1	循環 2	循環 3	
10月31日(木)	循環 4	腎臓 1		2 3 S M S	腎臓 2	
11月1日(金)	薬理学中間試験	腎臓 3	腎臓 4			

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月4日(月)	(振替休日)					
11月5日(火)	腎 臓 5	循 環 5	薬理学実習1	薬理学実習2	薬理学実習3	
11月6日(水)			総合診断学1 2	腎 臓 6	病理学総論5	
11月7日(木)		地域医療学各論1 1	病理学総論6	病理学総論7	地域医療学各論1 2	
11月8日(金)	腎 臓 7		薬理学実習4	薬理学実習5	薬理学実習6	
11月11日(月)		病理学総論8	薬理学実習7	薬理学実習8	薬理学実習9	
11月12日(火)	循 環 6	循 環 7	病理学総論9	病理学総論10	地域医療学各論1 3	
11月13日(水)	循 環 8	循 環 9	薬理学実習10	薬理学実習11	薬理学実習12	
11月14日(木)	腎 臓 8	病理学総論11	病理学総論12	地域医療学各論1 4		
11月15日(金)	循 環 10	循 環 11	薬理学実習13	薬理学実習14	薬理学実習15	
11月18日(月)	地域医療学各論1 5	腎 臓 9	薬理学実習16	薬理学実習17	薬理学実習18	
11月19日(火)	循 環 12	腎 臓 10	腎 臓 11	病理学総論13	病理学総論14	
11月20日(水)	病理学総論15	病理学総論16	薬理学実習19	薬理学実習20	薬理学実習21	
11月21日(木)	地域医療学各論1 6	循 環 13	循 環 14	病理学総論17	病理学総論18	
11月22日(金)	腎 臓 12	総合診断学1 3	薬理学実習22	薬理学実習23	薬理学実習24	
11月25日(月)	循 環 15	地域医療学各論1 7	薬理学実習25	薬理学実習26	薬理学実習27	
11月26日(火)	病理学総論19	腎 臓 13	地域医療学各論1 8	病理学総論20	病理学総論21	
11月27日(水)	腎 臓 14	地域医療学各論1 9	薬理学実習28	薬理学実習29	薬理学実習30	
11月28日(木)	循 環 16	病理学総論22	病理学総論23	地域医療学各論1 10	循 環 17	
11月29日(金)	総合診断学1 4	総合診断学1 5	薬理学実習31	薬理学実習32	薬理学実習33	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月2日(月)	循環 18	循環 19	薬理学実習 34	薬理学実習 35	薬理学実習 36	
12月3日(火)	循環 20	循環 21	循環 22	腎臓 15	2 3 S M S	
12月4日(水)	循環 23	循環 24	薬理学実習 37	薬理学実習 38	薬理学実習 39	
12月5日(木)	病理学総論 24	循環 25	循環 26	病理学総論 25	病理学総論 26	
12月6日(金)		循環 27	薬理学実習 40	薬理学実習 41	薬理学実習 42	
12月9日(月)	(試験準備期間)					
12月10日(火)	(試験期間)					
12月11日(水)	(試験期間)					
12月12日(木)	(試験期間)					
12月13日(金)	(試験期間)					
12月16日(月)	(試験期間)					
12月17日(火)	(再試験期間)					
12月18日(水)	(再試験期間)					
12月19日(木)	(再試験期間)					
12月20日(金)	(冬季休業)					
12月23日(月)						
12月24日(火)						
12月25日(水)						
12月26日(木)						
12月27日(金)						

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月30日(月)						
12月31日(火)						
2025年1月1日(水)	元日					
1月2日(木)						
1月3日(金)						
1月6日(月)	(再試験期間)					
1月7日(火)	(再試験期間)					
1月8日(水)	(再試験期間)					
1月9日(木)	循環 28	対人援助の知識 と実践 1	対人援助の知識 と実践 2	呼吸 1	消化 1	
1月10日(金)	消化 2	循環 29	呼吸 2	消化 3	消化 4	
1月13日(月)	(成人の日)					
1月14日(火)	消化 5	呼吸 3	消化 6	血液 1	血液 2	
1月15日(水)		呼吸 4	血液 3	消化 7	消化 8	呼吸 5
1月16日(木)	呼吸 6	対人援助の知識 と実践 3	対人援助の知識 と実践 4	消化 9	消化 10	
1月17日(金)		血液 4	循環 30	地域福祉実習 オリエンテーション		
1月20日(月)	呼吸 7	血液 5	消化 11	呼吸 8	臨床英語 1	
1月21日(火)	血液 6		呼吸 9	血液 7	消化 12	
1月22日(水)	消化 13	消化 14	呼吸 10	呼吸 11	血液 8	
1月23日(木)	血液 9	対人援助の知識 と実践 5	対人援助の知識 と実践 6	消化 15	消化 16	
1月24日(金)	消化 17	臨床英語 2	消化 18	血液 10	呼吸 12	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月27日(月)	2 3 S M S	消 化 19	血 液 11	消 化 20		
1月28日(火)	消 化 21	消 化 22	血 液 12	呼 吸 13	呼 吸 14	
1月29日(水)	(試験準備期間)					
1月30日(木)	(試験準備期間)					
1月31日(金)	(試験期間)					
2月3日(月)	(試験期間)					
2月4日(火)	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	
2月5日(水)	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	
2月6日(木)	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	地域福祉実習	
2月7日(金)	地域福祉実習 報 告 会	地域福祉実習 報 告 会	地域福祉実習 報 告 会	地域福祉実習 報 告 会	地域福祉実習 報 告 会	
2月10日(月)	消 化 23	血 液 13	呼 吸 15	消 化 24	臨 床 英 語 3	
2月11日(火)	建国記念の日					
2月12日(水)	消 化 25	消 化 26	血 液 14	血 液 15	呼 吸 16	
2月13日(木)	血 液 16	対人援助の知識 と 実 践 7	対人援助の知識 と 実 践 8	消 化 27	消 化 28	
2月14日(金)	呼 吸 17	消 化 29	血 液 17	血 液 18		
2月17日(月)	消 化 30	呼 吸 18	血 液 19	消 化 31	臨 床 英 語 4	
2月18日(火)	呼 吸 19	血 液 20	血 液 21	消 化 32	消 化 33	
2月19日(水)	臨 床 英 語 5	血 液 22	消 化 34	呼 吸 20	呼 吸 21	
2月20日(木)	消 化 35	対人援助の知識 と 実 践 9	対人援助の知識 と 実 践 10	呼 吸 22	消 化 36	
2月21日(金)	2 3 S M S	呼 吸 23	呼 吸 24	消 化 37	血 液 23	

(M2)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月24日(月)	振替休日					
2月25日(火)	血液 24	血液 25	呼吸 25	消化 38	消化 39	
2月26日(水)	(試験準備期間)					
2月27日(木)	(試験準備期間)					
2月28日(金)	(試験期間)					
3月3日(月)	(試験期間)					
3月4日(火)	(試験期間)					
3月5日(水)	(試験準備期間)					
3月6日(木)	(再試験期間)					
3月7日(金)						
3月10日(月)	(再試験期間)					
3月11日(火)	(再試験期間)					
3月12日(水)	(再試験期間)					
3月13日(木)	(再試験期間)					
3月14日(金)	(学年末休業)					
3月17日(月)						
3月18日(火)						
3月19日(水)						
3月20日(木)	春分の日					
3月21日(金)						

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2024年4月1日(月)						
4月2日(火)						
4月3日(水)						
4月4日(木)						
4月5日(金)						
4月8日(月)	精神医学 1	精神医学 2	内分泌代謝 1	環境医学 1	精神医学 3	
4月9日(火)		神経 1	疫学 1	アレルギー・リウマチ1	環境医学 2	教務委員会 オリエンテーション
4月10日(水)	アレルギー・リウマチ2	内分泌代謝 2	病理学実習 1	病理学実習 2	病理学実習 3	
4月11日(木)	精神医学 4	アレルギー・リウマチ3	疫学 2	内分泌代謝 3	内分泌代謝 4	
4月12日(金)	内分泌代謝 5	内分泌代謝 6	疫学 3	環境医学 3	神経 2	
4月15日(月)	アレルギー・リウマチ4	アレルギー・リウマチ5	神経 3	内分泌代謝 7	内分泌代謝 8	
4月16日(火)	内分泌代謝 9	疫学 4	環境医学 4	神経 4	アレルギー・リウマチ6	
4月17日(水)	アレルギー・リウマチ7	内分泌代謝 10	病理学実習 4	病理学実習 5	病理学実習 6	
4月18日(木)	アレルギー・リウマチ8	神経 5	精神医学 5	疫学 5	アレルギー・リウマチ9	
4月19日(金)	疫学 6	環境医学 5	疫学 7	神経 6	内分泌代謝 11	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月22日(月)		内分泌代謝12	精神医学6	精神医学7	健康診断	
4月23日(火)		疫学8	神経7	神経8	内分泌代謝13	
4月24日(水)	精神医学8	環境医学6	病理学実習7	病理学実習8	病理学実習9	
4月25日(木)		アレルギー・リウマチ10	環境医学7	環境医学8	内分泌代謝14	
4月26日(金)	疫学9	神経9	疫学10	アレルギー・リウマチ11	内分泌代謝15	
4月29日(月)	昭和の日					
4月30日(火)	春季休業					
5月1日(水)	春季休業					
5月2日(木)	春季休業					
5月3日(金)	憲法記念日					
5月6日(月)	振替休日					
5月7日(火)		神経10		内分泌代謝16	内分泌代謝17	
5月8日(水)	環境医学9	外科1	病理学実習10	病理学実習11	病理学実習12	
5月9日(木)	内分泌代謝18	神経11	環境医学10	環境医学11	疫学11	
5月10日(金)	精神医学9	精神医学10	病理学実習13	病理学実習14	病理学実習15	
5月13日(月)	精神医学11	精神医学12	アレルギー・リウマチ12	神経12	外科2	
5月14日(火)	内分泌代謝19	環境医学12	神経13	内分泌代謝20	アレルギー・リウマチ13	
5月15日(水)	疫学12	内分泌代謝21	病理学実習16	病理学実習17	病理学実習18	
5月16日(木)	精神医学13	環境医学13	精神医学14		神経14	
5月17日(金)	アレルギー・リウマチ14	疫学13	病理学実習19	病理学実習20	病理学実習21	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月20日(月)	内分泌代謝22	内分泌代謝23	疫学 14	内分泌代謝24	神経 15	
5月21日(火)	アレルギー・リウマチ15	内分泌代謝25	疫学 15	環境医学 14	精神医学 15	
5月22日(水)	精神医学 16	環境医学 15	病理学実習 22	病理学実習 23	病理学実習 24	
5月23日(木)	環境医学 16	疫学 16	外科 3	神経 16	神経 17	
5月24日(金)		疫学 17	病理学実習 25	病理学実習 26	病理学実習 27	
5月27日(月)	環境医学 17	疫学 18	精神医学 17	神経 18	神経 19	
5月28日(火)	(試験準備期間)					
5月29日(水)	(試験準備期間)					
5月30日(木)	(試験準備期間)					
5月31日(金)	(試験期間)					
6月3日(月)	(試験期間)					
6月4日(火)	疫学実習 1	疫学実習 2	疫学実習 3	環境医学 18	環境医学 19	
6月5日(水)			病理学実習 28	病理学実習 29	病理学実習 30	
6月6日(木)	チュートリアル オリエンテーション	チュートリアル オリエンテーション		疫学実習 4	疫学実習 5	
6月7日(金)	精神医学 18	環境医学 20	病理学実習 31	病理学実習 32	病理学実習 33	
6月10日(月)	外科 4	環境医学 21	環境医学 22	神経 20	神経 21	
6月11日(火)	精神医学 19	疫学実習 6	疫学実習 7	神経 22	外科 5	
6月12日(水)	神経 23	精神医学 20	病理学実習 34	病理学実習 35	病理学実習 36	
6月13日(木)	精神医学 21	精神医学 22	神経 24	精神医学 23	外科 6	
6月14日(金)		精神医学 24	環境医学 23	疫学実習 8	疫学実習 9	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月17日(月)	外科 7	神経 25	環境医学実習1	環境医学実習2	環境医学実習3	
6月18日(火)	チュートリアル (シナリオ1)					チュートリアル まとめ講義
6月19日(水)		疫学実習10	疫学実習11	神経 26	神経 27	
6月20日(木)	神経 28	神経 29	外科 8	神経 30	外科 9	
6月21日(金)		環境医学 24	神経 31	疫学実習12	疫学実習13	
6月24日(月)	チュートリアル (シナリオ2)					チュートリアル まとめ講義
6月25日(火)	神経 32	神経 33	環境医学実習4	環境医学実習5	環境医学実習6	
6月26日(水)	精神医学 25	精神医学 26	環境医学実習7	環境医学実習8	環境医学実習9	
6月27日(木)		外科 10	環境医学実習10	環境医学実習11	環境医学実習12	
6月28日(金)	神経 34	疫学実習14	疫学実習15	神経 35	環境医学 25	
7月1日(月)	(試験準備期間)					
7月2日(火)	(試験期間)					
7月3日(水)	(試験期間)					
7月4日(木)	(試験期間)					
7月5日(金)	(試験期間)					
7月8日(月)	(試験期間)					
7月9日(火)	(試験期間)					
7月10日(水)	(試験期間)					
7月11日(木)	(試験期間)					
7月12日(金)	(試験期間)					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月15日(月)	海の日					
7月16日(火)	(試験期間)					
7月17日(水)	(補講期間)					
7月18日(木)	(補講期間)					
7月19日(金)	(補講期間)					
7月22日(月)	(夏季休業)					
7月23日(火)						
7月24日(水)						
7月25日(木)						
7月26日(金)						
7月29日(月)						
7月30日(火)						
7月31日(水)						
8月1日(木)						
8月2日(金)						
8月5日(月)						
8月6日(火)						
8月7日(水)						
8月8日(木)						
8月9日(金)						

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月12日(月)	振替休日					
8月13日(火)						
8月14日(水)						
8月15日(木)						
8月16日(金)						
8月19日(月)	(再試験期間)					
8月20日(火)	(再試験期間)					
8月21日(水)	(再試験期間)					
8月22日(木)	(再試験期間)					
8月23日(金)	(再試験期間)					
8月26日(月)	(再試験期間)					
8月27日(火)	生殖 1	泌尿器 1	泌尿器 2	地域医療学各論2 1	地域医療学各論2 2	
8月28日(水)	生殖 2	感染 1	感染 2	地域医療学各論2 3	生殖 3	
8月29日(木)	感染 3	症候学 1	生殖 4	地域医療学各論2 4	成長発達 1	
8月30日(金)	感染 4	皮膚 1	成長発達 2	地域医療学各論2 5	生殖 5	
9月2日(月)	臨床推論 1	成長発達 3	症候学 2	皮膚 2	感染 5	
9月3日(火)	皮膚 3	泌尿器 3	感染 6	成長発達 4	地域医療学各論2 6	
9月4日(水)	成長発達 5	成長発達 6	生殖 6	生殖 7	成長発達 7	
9月5日(木)	泌尿器 4	皮膚 4	症候学 3	臨床推論 2	感染 7	
9月6日(金)	症候学 4	臨床推論 3	皮膚 5	感染 8	生殖 8	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月9日(月)	テュートリアル (シナリオ3)					テュートリアル まとめ講義
9月10日(火)	生殖 9	症候学 5	環境医学実習13	環境医学実習14	環境医学実習15	
9月11日(水)	症候学 6	成長発達 8	成長発達 9	感染 9	成長発達 10	
9月12日(木)	感染 10	皮膚 6	環境医学実習16	環境医学実習17	環境医学実習18	
9月13日(金)	生殖 10	地域医療学各論2 7	泌尿器 5	泌尿器 6	泌尿器 7	
9月16日(月)	敬老の日					
9月17日(火)	成長発達 11	生殖 11	環境医学実習19	環境医学実習20	環境医学実習21	
9月18日(水)	皮膚 7	成長発達 12	泌尿器 8	地域医療学各論2 8	生殖 12	
9月19日(木)	臨床推論 4	生殖 13	成長発達 13	症候学 7	生殖 14	
9月20日(金)	臨床推論 5	泌尿器 9	感染 11	地域医療学各論2 9	地域医療学各論2 10	
9月23日(月)	振替休日					
9月24日(火)	皮膚 8	成長発達 14	成長発達 15	感染 12		
9月25日(水)	成長発達 16	感染 13	感染 14	成長発達 17	生殖 15	
9月26日(木)	皮膚 9		皮膚 10	皮膚 11	生殖 16	
9月27日(金)			実験動物慰霊の会			
9月30日(月)	臨床推論 6	症候学 8	生殖 17	生殖 18	泌尿器 10	
10月1日(火)	テュートリアル (シナリオ4)					テュートリアル まとめ講義
10月2日(水)	成長発達 18	成長発達 19	症候学 9	感染 15	感染 16	
10月3日(木)	生殖 19	皮膚 12	成長発達 20	生殖 20	泌尿器 11	
10月4日(金)	成長発達 21	症候学 10	泌尿器 12	泌尿器 13	泌尿器 14	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月7日(月)	成長発達 22	臨床推論 7	生殖 21	地域医療学各論2 11	生殖 22	
10月8日(火)	成長発達 23	成長発達 24	症候学 11	感染 17	成長発達 25	
10月9日(水)	感染 18	皮膚 13	感染 19	地域医療学各論2 12	地域医療学各論2 13	
10月10日(木)	テュートリアル (シナリオ5)					テュートリアル まとめ講義
10月11日(金)	(学園祭)					
10月14日(月)	(学園祭片付け)					
10月15日(火)	成長発達 26	成長発達 27	成長発達 28	感染 20	地域医療学各論2 14	
10月16日(水)	臨床推論 8	皮膚 14	地域医療学各論2 15	成長発達 29	成長発達 30	
10月17日(木)	成長発達 31	生殖 23	皮膚 15	成長発達 32	地域医療学各論2 16	
10月18日(金)	臨床推論 9	生殖 24	感染 21	地域医療学各論2 17	地域医療学各論2 18	
10月21日(月)	生殖 25	生殖 26	環境医学実習22	環境医学実習23	環境医学実習24	
10月22日(火)		臨床推論 10	成長発達 33	成長発達 34	生殖 27	
10月23日(水)	生殖 28	症候学 12	環境医学実習25	環境医学実習26	環境医学実習27	
10月24日(木)	感染 22	感染 23	環境医学実習28	環境医学実習29	環境医学実習30	
10月25日(金)	テュートリアル (シナリオ6)					テュートリアル まとめ講義
10月28日(月)	泌尿器 15	生殖 29	生殖 30	症候学 13	地域医療学各論2 19	
10月29日(火)	(試験準備期間)					
10月30日(水)	(試験準備期間)					
10月31日(木)	(試験準備期間)					
11月1日(金)	(試験期間)					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月4日(月)	振替休日					
11月5日(火)	(試験期間)					
11月6日(水)	(試験期間)					
11月7日(木)	(試験期間)					
11月8日(金)	(試験期間)					
11月11日(月)	(試験期間)					
11月12日(火)	(試験期間)					
11月13日(水)	(試験期間)					
11月14日(木)	(試験期間)					
11月15日(金)	(試験期間)					
11月18日(月)	(試験準備期間)					
11月19日(火)	(再試験期間)					
11月20日(水)	(再試験期間)					
11月21日(木)	(再試験期間)					
11月22日(金)	(再試験期間)					
11月25日(月)	(再試験期間)					
11月26日(火)	(再試験期間)					
11月27日(水)		法医学・医事法1	耳鼻咽喉 1	運 動 1	法医学・医事法2	
11月28日(木)	眼 1	法医学・医事法3	耳鼻咽喉 2	運 動 2	眼 2	
11月29日(金)	耳鼻咽喉 3	法医学・医事法4	眼 3	歯科口腔外科学1	運 動 3	

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月2日(月)	救急医学1	法医学・医事法5	麻酔1	救急医学2	法医学・医事法6	
12月3日(火)	運動4	眼4	歯科口腔外科学2	運動5	耳鼻咽喉4	
12月4日(水)	テュートリアル(シナリオ7)					テュートリアル まとめ講義
12月5日(木)	歯科口腔外科学3	耳鼻咽喉5	耳鼻咽喉6	耳鼻咽喉7	法医学・医事法7	
12月6日(金)	法医学・医事法8	運動6		救急医学3	法医学・医事法9	
12月9日(月)	眼5	眼6	麻酔2	法医学・医事法 10	法医学・医事法 11	
12月10日(火)	眼7	耳鼻咽喉8	麻酔3	眼8	運動7	
12月11日(水)	眼9	運動8	眼10	法医学・医事法 12	法医学・医事法 13	
12月12日(木)	耳鼻咽喉9	眼11	運動9	歯科口腔外科学4	運動10	
12月13日(金)	眼12	耳鼻咽喉10	運動11	救急医学4	眼13	
12月16日(月)	麻酔4	歯科口腔外科学5	法医学・医事法 14	麻酔5	眼14	
12月17日(火)	運動12	耳鼻咽喉11	眼15	救急医学5	耳鼻咽喉12	
12月18日(水)	法医学・医事法 15	法医学・医事法 16	救急医学6	運動13	歯科口腔外科学6	
12月19日(木)	歯科口腔外科学7	耳鼻咽喉13	法医学・医事法 17	法医学・医事法 18	歯科口腔外科学8	
12月20日(金)	運動14	運動15	麻酔6	耳鼻咽喉14	眼16	
12月23日(月)	(冬季休業)					
12月24日(火)						
12月25日(水)						
12月26日(木)						
12月27日(金)						

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月30日(月)						
12月31日(火)						
2025年1月1日(水)	元日					
1月2日(木)						
1月3日(金)						
1月6日(月)	麻 酔 7	歯科口腔外科学9	麻 酔 8	耳 鼻 咽 喉 15	救 急 医 学 7	
1月7日(火)	耳 鼻 咽 喉 16	法医学・医事法 19	救 急 医 学 8	運 動 16	救 急 医 学 9	
1月8日(水)	麻 酔 9	法医学・医事法 20		総合診断学2試験		
1月9日(木)	歯科口腔外科学 10	救 急 医 学 10	眼 17	法医学・医事法 21	法医学・医事法 22	
1月10日(金)	運 動 17		耳 鼻 咽 喉 17	麻 酔 10	CBT 体 験 会	
1月13日(月)	成人の日					
1月14日(火)	(試験準備期間)					
1月15日(水)	(試験期間)					
1月16日(木)	(試験期間)					
1月17日(金)	(試験期間)					
1月20日(月)	(試験期間)					
1月21日(火)	(試験期間)					
1月22日(水)	(試験期間)					
1月23日(木)	(試験期間)					
1月24日(金)	(試験期間)					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月27日(月)	(試験期間)					
1月28日(火)	(試験期間)					
1月29日(水)	(試験期間)					診断学実習1 ガイダンス
1月30日(木)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
1月31日(金)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月3日(月)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月4日(火)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月5日(水)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月6日(木)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月7日(金)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月10日(月)	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	診断学実習1	
2月11日(火)	建国記念の日					
2月12日(水)	(試験準備期間)					
2月13日(木)	(試験準備期間)					
2月14日(金)	(試験準備期間)					
2月17日(月)	(試験準備期間)					
2月18日(火)	共用試験CBT・(2月15日[土] Pre-CC OSCE)					
2月19日(水)	(試験準備期間)					
2月20日(木)	(試験準備期間)					
2月21日(金)	(再試験期間)					

(M3)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月24日(月)	振替休日					
2月25日(火)	(再試験期間)					
2月26日(水)	(再試験期間)					
2月27日(木)	(再試験期間)					
2月28日(金)	天皇誕生日					
3月3日(月)	(再試験期間)					
3月4日(火)	(再試験期間)					
3月5日(水)	(再試験期間)					
3月6日(木)	(再試験期間)					
3月7日(金)						
3月10日(月)	Pre-CC OSCE再試験					
3月11日(火)	C B T再試験					
3月12日(水)	学年末休業					
3月13日(木)						
3月14日(金)						
3月17日(月)						
3月18日(火)						
3月19日(水)						
3月20日(木)	春分の日					
3月21日(金)						

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2024年4月1日(月)						
4月2日(火)						
4月3日(水)						
4月4日(木)	臨床薬理学 1	臨床薬理学 2	臨床薬理学 3	臨床検査医学 1	臨床検査医学 2	
4月5日(金)	臨床検査医学 3	臨床薬理学 4	臨床薬理学 5	臨床検査医学 4	臨床薬理学 6	
4月8日(月)	臨床薬理学 7	臨床検査医学 5	臨床検査医学 6	臨床検査医学 7	臨床薬理学 8	
4月9日(火)	臨床薬理学 9	臨床薬理学 1	臨床薬理学 11	臨床検査医学 8	臨床検査医学 9	
4月10日(水)	臨床薬理学 12	臨床薬理学 13	臨床薬理学 14	臨床検査医学 1	臨床薬理学 15	
4月11日(木)	臨床薬理学 16	臨床薬理学 17	臨床検査医学 11	臨床薬理学 18	臨床検査医学 12	
4月12日(金)	臨床検査医学 13	臨床検査医学 14	臨床検査医学 15	臨床薬理学 19	臨床薬理学 20	
4月15日(月)	臨床薬理学 (定期試験)					
4月16日(火)	臨床検査医学 (定期試験)					
4月17日(水)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	
4月18日(木)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	
4月19日(金)	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	診断学実習 2	

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月22日(月)	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	
4月23日(火)	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	
4月24日(水)	教務委員会 オリエンテーション	10:30-11:30 臨床実習生(医学) 認定証授与式		診断学実習2	健康診断	
4月25日(木)	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	
4月26日(金)	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	診断学実習2	
4月29日(月)	昭和の日					
4月30日(火)	春季休業					
5月1日(水)	春季休業					
5月2日(木)	春季休業					
5月3日(金)	憲法記念日					
5月6日(月)	振替休日					
5月7日(火)	(試験準備期間)					
5月8日(水)	(試験準備期間)					
5月9日(木)	臨床薬理学 (再試験)					
5月10日(金)	臨床検査医学 (再試験)					
5月13日(月)	B S L (1クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月14日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月15日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月16日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月17日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考 える高齢者医療1

(M4)

年月日	I	II	III	IV	V	VI
	8:30 ~ 9:40	9:55 ~ 11:05	11:20 ~ 12:30	13:40 ~ 14:50	15:05 ~ 16:15	16:30 ~ 17:40
5月20日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月21日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月22日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月23日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月24日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考える高齢者医療2
5月27日(月)	B S L (2 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月28日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月29日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月30日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月31日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考える高齢者医療3
6月3日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月4日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月5日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月6日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月7日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考える高齢者医療4
6月10日(月)	B S L (3 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月11日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月12日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月13日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月14日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考える高齢者医療5

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月17日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月18日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月19日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月20日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月21日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考 える高齢者医療6
6月24日(月)	B S L (4 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月25日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月26日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月27日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月28日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考 える高齢者医療7
7月1日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月2日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月3日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月4日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月5日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C1
7月8日(月)	B S L (5 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月9日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月10日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月11日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月12日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	総合医療から考 える高齢者医療8

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月15日(月)	海の日					
7月16日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月17日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月18日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月19日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C2
7月22日(月)	(夏季休業)					
7月23日(火)						
7月24日(水)						
7月25日(木)						
7月26日(金)						
7月29日(月)						
7月30日(火)						
7月31日(水)						
8月1日(木)						
8月2日(金)						
8月5日(月)						
8月6日(火)						
8月7日(水)						
8月8日(木)						
8月9日(金)						

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月12日(月)	振替休日					
8月13日(火)						
8月14日(水)						
8月15日(木)						
8月16日(金)						
8月19日(月)						
8月20日(火)						
8月21日(水)						
8月22日(木)						
8月23日(金)						
8月26日(月)						
8月27日(火)						
8月28日(水)						
8月29日(木)						
8月30日(金)						
9月2日(月)	B S L (6 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月3日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月4日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月5日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月6日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義1	C・P・C3

(M4)

年月日	I	II	III	IV	V	VI
	8:30 ~ 9:40	9:55 ~ 11:05	11:20 ~ 12:30	13:40 ~ 14:50	15:05 ~ 16:15	16:30 ~ 17:40
9月9日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月10日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月11日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月12日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月13日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 2	C・P・C 4
9月16日(月)	敬老の日					
9月17日(火)	臨床講義 3	臨床講義 4	臨床講義 5	臨床講義 6	臨床講義 7	
9月18日(水)	臨床講義 8	臨床講義 9	臨床講義 1	臨床講義 11	臨床講義 12	
9月19日(木)	地域医療学各論3 1	地域医療学各論3 2	地域医療学各論3 3	地域医療学各論3 4	地域医療学各論3 5	
9月20日(金)	地域医療学各論3 6	地域医療学各論3 7	地域医療学各論3 8	地域医療学各論3 9	地域医療学各論3 10	C・P・C 5
9月23日(月)	振替休日					
9月24日(火)	B S L (7クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月25日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月26日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月27日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 13	C・P・C 6
9月30日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月1日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月2日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月3日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月4日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 7

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月7日(月)	B S L (8 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月8日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月9日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月10日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月11日(金)	(学園祭)					
10月14日(月)	(学園祭片付け)					
10月15日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月16日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月17日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月18日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 14	C・P・C 8
10月21日(月)	B S L (9 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月22日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月23日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月24日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月25日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 15	C・P・C 9
10月28日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月29日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月30日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月31日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月1日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 10

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月4日(月)	振替休日					
11月5日(火)	B S L (10クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月6日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月7日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月8日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 16	C・P・C 11
11月11日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月12日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月13日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月14日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月15日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 12
11月18日(月)	B S L (11クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月19日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月20日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月21日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月22日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 17	C・P・C 13
11月25日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月26日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月27日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月28日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月29日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 14

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月2日(月)	B S L (1 2 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月3日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月4日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月5日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月6日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	C・P・C 15
12月9日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月10日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月11日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月12日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月13日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 18
12月16日(月)	C・P・C (定期試験)					
12月17日(火)	(冬季休業)					
12月18日(水)						
12月19日(木)						
12月20日(金)						
12月23日(月)						
12月24日(火)						
12月25日(水)						
12月26日(木)						
12月27日(金)						

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月30日(月)						
12月31日(火)						
2025年1月1日(水)	元日					
1月2日(木)						
1月3日(金)						
1月6日(月)	B S L (13クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月7日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月8日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月9日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月10日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 19
1月13日(月)	成人の日					
1月14日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月15日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月16日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月17日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月20日(月)	B S L (14クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月21日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月22日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月23日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月24日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 20

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月27日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月28日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月29日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月30日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月31日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 21
2月3日(月)	B S L (15クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月4日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月5日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月6日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月7日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 22
2月10日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月11日(火)	建国記念の日					
2月12日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月13日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月14日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月17日(月)	B S L (16クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月18日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月19日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月20日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月21日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M4)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月24日(月)	振替休日					
2月25日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月26日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月27日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月28日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
3月3日(月)						
3月4日(火)						
3月5日(水)	(総合判定試験)					
3月6日(木)	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	
3月7日(金)						
3月10日(月)	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	C・P・C再試
3月11日(火)	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	
3月12日(水)	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	
3月13日(木)	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	診断学実習3	
3月14日(金)	(学年末休業)					
3月17日(月)						
3月18日(火)						
3月19日(水)						
3月20日(木)	春分の日					
3月21日(金)						

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2024年4月1日(月)						
4月2日(火)						
4月3日(水)						
4月4日(木)						
4月5日(金)						
4月8日(月)	B S L (1 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月9日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月10日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	教務委員会 オリエンテーション
4月11日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月12日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 1
4月15日(月)	B S L (2 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月16日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月17日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月18日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月19日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 2	緩和ケア1

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月22日(月)	B S L (3クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月23日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月24日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月25日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	健康診断	
4月26日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア2
4月29日(月)	昭和の日					
4月30日(火)	春季休業					
5月1日(水)	春季休業					
5月2日(木)	春季休業					
5月3日(金)	憲法記念日					
5月6日(月)	振替休日					
5月7日(火)	B S L (4クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月8日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月9日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月10日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 3	緩和ケア3
5月13日(月)	B S L (5クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月14日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月15日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月16日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月17日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 4

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月20日(月)	B S L (6 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月21日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月22日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月23日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月24日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 5	緩和ケア 4
5月27日(月)	B S L (7 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月28日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月29日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月30日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月31日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 6	緩和ケア 5
6月3日(月)	B S L (8 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月4日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月5日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月6日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月7日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 7
6月10日(月)	B S L (9 クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月11日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月12日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月13日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月14日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア 6

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月17日(月)	B S L (10クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月18日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月19日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月20日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月21日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 8
6月24日(月)	B S L (11クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月25日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月26日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月27日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月28日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア 7
7月1日(月)	B S L (12クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月2日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月3日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月4日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月5日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 9
7月8日(月)	B S L (13クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月9日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月10日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月11日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月12日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	地域医療学各論 4 10

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月15日(月)	海の日					
7月16日(火)	B S L (14クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月17日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月18日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
7月19日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	緩和ケア8
7月22日(月)	(試験準備期間)					
7月23日(火)	(試験準備期間)					
7月24日(水)	緩和ケア (定期試験)					
7月25日(木)	地域医療学各論4 (定期試験)					
7月26日(金)	(夏季休業)					
7月29日(月)						
7月30日(火)						
7月31日(水)						
8月1日(木)						
8月2日(金)						
8月5日(月)						
8月6日(火)						
8月7日(水)						
8月8日(木)						
8月9日(金)						

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月12日(月)	振替休日					
8月13日(火)						
8月14日(水)						
8月15日(木)						
8月16日(金)						
8月19日(月)						
8月20日(火)						
8月21日(水)						
8月22日(木)						
8月23日(金)						
8月26日(月)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	BSL (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
8月27日(火)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
8月28日(水)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
8月29日(木)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
8月30日(金)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月2日(月)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	BSL (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月3日(火)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月4日(水)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月5日(木)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	
9月6日(金)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	B S L (地域Ⅱ・院外)	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月9日(月)	B S L (15クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月10日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月11日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月12日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月13日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 1	
9月16日(月)	敬老の日					
9月17日(火)	B S L (16クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月18日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月19日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月20日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
9月23日(月)	振替休日					
9月24日(火)	臨床講義 2	臨床講義 3	臨床講義 4	臨床講義 5	臨床講義 6	
9月25日(水)	臨床講義 7	臨床講義 8	臨床講義 9	臨床講義 10	臨床講義 11	
9月26日(木)	臨床講義 12	臨床講義 13	臨床講義 14	臨床講義 15	CBL報告会	
9月27日(金)	臨床講義 16	臨床講義 17	臨床講義 18	臨床講義 19	臨床講義 20	
9月30日(月)	B S L (17クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月1日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月2日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月3日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月4日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月7日(月)	B S L (18クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月8日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月9日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月10日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月11日(金)	(学園祭)					
10月14日(月)	(学園祭片付け)					
10月15日(火)	B S L (19クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月16日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月17日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月18日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 21
10月21日(月)	B S L (20クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月22日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月23日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月24日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月25日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月28日(月)	B S L (21クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月29日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月30日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
10月31日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月1日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義 22

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月4日(月)	振替休日					
11月5日(火)	B S L (22クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月6日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月7日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月8日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月11日(月)	公衆衛生学1	公衆衛生学2	公衆衛生学3	公衆衛生学4	臨床講義23	
11月12日(火)	公衆衛生学5	公衆衛生学6	公衆衛生学7	公衆衛生学8	臨床講義24	
11月13日(水)	公衆衛生学9	公衆衛生学10	公衆衛生学11	公衆衛生学12	臨床講義25	
11月14日(木)	公衆衛生学13	公衆衛生学14	公衆衛生学15	公衆衛生学16	臨床講義26	
11月15日(金)	臨床講義27	公衆衛生学17	公衆衛生学18	公衆衛生学19	公衆衛生学20	
11月18日(月)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月19日(火)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月20日(水)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月21日(木)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月22日(金)	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	地域保健実習	
11月25日(月)	B S L (23クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月26日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月27日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月28日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
11月29日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	臨床講義28	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月2日(月)	B S L (24クール)	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月3日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月4日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月5日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月6日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
12月9日(月)		公衆衛生学21	公衆衛生学22			
12月10日(火)	(試験準備期間)					
12月11日(水)	(試験準備期間)					
12月12日(木)	公衆衛生学 (定期試験)					
12月13日(金)	臨床講義 (定期試験)					
12月16日(月)	(試験準備期間)					
12月17日(火)	総合判定試験					
12月18日(水)	総合判定試験					
12月19日(木)	(試験準備期間)					
12月20日(金)	緩和ケア・地域医療学各論4 (再試験)					
12月23日(月)	(冬季休業)					
12月24日(火)						
12月25日(水)						
12月26日(木)						
12月27日(金)						

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月30日(月)						
12月31日(火)						
2025年1月1日(水)	元日					
1月2日(木)						
1月3日(金)						
1月6日(月)	臨床講義・公衆衛生学 (再試験)					
1月7日(火)	B S L (選択必修 I)	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月8日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月9日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月10日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月13日(月)	成人の日					
1月14日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月15日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月16日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月17日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月20日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月21日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月22日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月23日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月24日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月27日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月28日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月29日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月30日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
1月31日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月3日(月)	B S L (選択必修Ⅱ)	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月4日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月5日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月6日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月7日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月10日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月11日(火)	建国記念の日					
2月12日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月13日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月14日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月17日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月18日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月19日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月20日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月21日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M5)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月24日(月)	振替休日					
2月25日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月26日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月27日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
2月28日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
3月3日(月)	循環器内科学1	循環器内科学2	循環器内科学3	腎臓内科学1	腎臓内科学2	消化器内科学1
3月4日(火)	消化器内科学2	消化器内科学3	消化器内科学4	血液学1	血液学2	血液学3
3月5日(水)	腎臓内科学3	消化器内科学5	腎臓内科学4	循環器内科学4	循環器内科学5	消化器内科学6
3月6日(木)	血液学4	血液学5	血液学6	腎臓内科学5	腎臓内科学6	循環器内科学6
3月7日(金)						
3月10日(月)	腎臓内科学7	腎臓内科学8	循環器内科学7	血液学7	消化器内科学7	
3月11日(火)	循環器内科学8	循環器内科学9	血液学8	消化器内科学8	消化器内科学9	
3月12日(水)	循環器内科学10	循環器内科学11	循環器内科学12	消化器内科学10	消化器内科学11	消化器内科学12
3月13日(木)	(学年末休業)					
3月14日(金)						
3月17日(月)						
3月18日(火)						
3月19日(水)						
3月20日(木)	春分の日					
3月21日(金)						

(M6)

年月日	I	II	III	IV	V	VI
	8:30 ~ 9:40	9:55 ~ 11:05	11:20 ~ 12:30	13:40 ~ 14:50	15:05 ~ 16:15	16:30 ~ 17:40
2024年4月1日(月)						
4月2日(火)						
4月3日(水)	B S L (選択必修Ⅲ)	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月4日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月5日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月8日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月9日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月10日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月11日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月12日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月15日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月16日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月17日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月18日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月19日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	教務委員会 オリエンテーション

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
4月22日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	健康診断	
4月23日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月24日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月25日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月26日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
4月29日(月)	昭和の日					
4月30日(火)	春季休業					
5月1日(水)	春季休業					
5月2日(木)	春季休業					
5月3日(金)	憲法記念日					
5月6日(月)	振替休日					
5月7日(火)	B S L (選択必修Ⅳ)	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月8日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月9日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月10日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月13日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月14日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月15日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月16日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月17日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
5月20日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月21日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月22日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月23日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月24日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月27日(月)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月28日(火)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月29日(水)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月30日(木)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
5月31日(金)	B S L	B S L	B S L	B S L	B S L	
6月3日(月)	呼吸器内科学1	精神医学1	麻酔科学1	放射線医学1	麻酔科学2	
6月4日(火)	内分泌代謝学1	神経内科学1	麻酔科学3	放射線医学2	神経内科学2	
6月5日(水)	内分泌代謝学2	老年医学1	呼吸器内科学2	内分泌代謝学3	内分泌代謝学4	
6月6日(木)	アレルギー-膠原病学1	神経内科学3	眼科学1	精神医学2	内分泌代謝学5	
6月7日(金)	神経内科学4	精神医学3	放射線医学3	放射線医学4	呼吸器内科学3	
6月10日(月)	呼吸器内科学4	老年医学2	アレルギー-膠原病学2	放射線医学5	皮膚科学1	
6月11日(火)	神経内科学5	呼吸器内科学5	呼吸器内科学6	内分泌代謝学6	麻酔科学4	
6月12日(水)	内分泌代謝学7	呼吸器内科学7	災害医療1	アレルギー-膠原病学3	内分泌代謝学8	
6月13日(木)	アレルギー-膠原病学4	老年医学3	皮膚科学2	皮膚科学3	放射線医学6	
6月14日(金)	呼吸器内科学8	皮膚科学4	放射線医学7	アレルギー-膠原病学5	呼吸器内科学9	

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
6月17日(月)	内分泌代謝学9	眼科学 2	神経内科学 6	麻酔科学 5	放射線医学 8	
6月18日(火)	眼科学 3	麻酔科学 6	眼科学 4	内分泌代謝学10	災害医療 2	
6月19日(水)	眼科学 5	皮膚科学 5	アレルギー-膠原病学6	精神医学 4	老年医学 4	
6月20日(木)	皮膚科学 6	呼吸器内科学10	放射線医学 9	放射線医学 10	神経内科学 7	
6月21日(金)	眼科学 6	放射線医学 11	神経内科学 8		呼吸器内科学 11	
6月24日(月)	呼吸器内科学12	精神医学 5	放射線医学 12	内分泌代謝学11	眼科学 7	
6月25日(火)		神経内科学 9		神経内科学 10	神経内科学 11	
6月26日(水)	眼科学 8		皮膚科学 7	麻酔科学 7	災害医療 3	
6月27日(木)	皮膚科学 8	アレルギー-膠原病学7	麻酔科学 8	精神医学 6	神経内科学 12	
6月28日(金)	精神医学 7	アレルギー-膠原病学8	精神医学 8	内分泌代謝学12	災害医療 4	
7月1日(月)	(試験準備期間)					
7月2日(火)	(試験準備期間)					
7月3日(水)	(試験準備期間)					
7月4日(木)	(試験準備期間)					
7月5日(金)	(試験準備期間) 7月6日(土) Post-CCOSCE					
7月8日(月)						
7月9日(火)						
7月10日(水)						
7月11日(木)	(夏季休業)					
7月12日(金)						

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
7月15日(月)	海の日					
7月16日(火)						
7月17日(水)						
7月18日(木)						
7月19日(金)						
7月22日(月)						
7月23日(火)						
7月24日(水)						
7月25日(木)						
7月26日(金)						
7月29日(月)						
7月30日(火)						
7月31日(水)						
8月1日(木)						
8月2日(金)						
8月5日(月)						
8月6日(火)						
8月7日(水)						
8月8日(木)						
8月9日(金)						

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
8月12日(月)	振替休日					
8月13日(火)						
8月14日(水)						
8月15日(木)						
8月16日(金)						
8月19日(月)						
8月20日(火)						
8月21日(水)						
8月22日(木)						
8月23日(金)	(卒業試験)					
8月26日(月)	(卒業試験)					
8月27日(火)	(卒業試験)					
8月28日(水)						
8月29日(木)	(卒業試験)					
8月30日(金)	(卒業試験)					
9月2日(月)	(卒業試験)					
9月3日(火)	小児科学1	消化器一般 移植外科学1	小児科学2	脳神経外科学1	脳神経外科学2	
9月4日(水)	産科婦人科学1	産科婦人科学2	小児科学3	泌尿器科学1	小児科学4	臨床検査医学1
9月5日(木)	消化器一般 移植外科学2	臨床検査医学2	整形外科科学1	耳鼻咽喉科学1	消化器一般 移植外科学3	
9月6日(金)	耳鼻咽喉科学2	産科婦人科学3	産科婦人科学4	心臓血管外科学1	消化器一般 移植外科学4	

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
9月9日(月)	呼吸器外科学1	社会医学1	消化器一般移植外科学5	社会医学2	社会医学3	
9月10日(火)	脳神経外科学3	呼吸器外科学2	心臓血管外科学2	産科婦人科学5	小児科学5	
9月11日(水)	社会医学4	産科婦人科学6	小児科学6	脳神経外科学4	産科婦人科学7	
9月12日(木)	消化器一般移植外科学6	社会医学5	耳鼻咽喉科学3	小児外科学1	泌尿器科学2	
9月13日(金)	整形外科科学2	耳鼻咽喉科学4	形成外科学1	脳神経外科学5	小児科学7	
9月16日(月)	敬老の日					
9月17日(火)	呼吸器外科学3	消化器一般移植外科学7	心臓血管外科学3	脳神経外科学6	産科婦人科学8	
9月18日(水)	臨床検査医学3	小児科学8	整形外科科学3	泌尿器科学3	産科婦人科学9	
9月19日(木)	産科婦人科学10	小児科学9	消化器一般移植外科学8	泌尿器科学4	脳神経外科学7	
9月20日(金)	脳神経外科学8	呼吸器外科学4	産科婦人科学11	小児科学10	耳鼻咽喉科学5	
9月23日(月)	振替休日					
9月24日(火)	整形外科科学4	消化器一般移植外科学9	耳鼻咽喉科学6	整形外科科学5	社会医学6	
9月25日(水)	社会医学7	消化器一般移植外科学10	産科婦人科学12	小児科学11	産科婦人科学13	
9月26日(木)	泌尿器科学5	脳神経外科学9	泌尿器科学6	産科婦人科学14	形成外科学2	
9月27日(金)	脳神経外科学10	臨床検査医学4	小児科学12	産科婦人科学15	社会医学8	
9月30日(月)	心臓血管外科学4	泌尿器科学7	泌尿器科学8	消化器一般移植外科学11	消化器一般移植外科学12	
10月1日(火)	耳鼻咽喉科学7	小児科学13	整形外科科学6	消化器一般移植外科学13	消化器一般移植外科学14	
10月2日(水)	消化器一般移植外科学15	整形外科科学7	小児科学14	小児科学15	産科婦人科学16	
10月3日(木)	耳鼻咽喉科学8	臨床検査医学5	心臓血管外科学5	小児外科学2	消化器一般移植外科学16	
10月4日(金)	社会医学9	心臓血管外科学6	小児科学16	整形外科科学8	社会医学10	

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
10月7日(月)	(休講)					
10月8日(火)	(休講)					
10月9日(水)	(休講)					
10月10日(木)	(休講)					
10月11日(金)	(学園祭)					
10月14日(月)	(学園祭片付け)					
10月15日(火)	(試験準備期間)					
10月16日(水)	(試験準備期間)					
10月17日(木)	(試験準備期間)					
10月18日(金)	(試験準備期間)					
10月21日(月)	(試験準備期間)					
10月22日(火)	(試験準備期間)					
10月23日(水)	(試験準備期間)					
10月24日(木)	(試験準備期間)					
10月25日(金)	(卒業試験)					
10月28日(月)	(卒業試験)					
10月29日(火)	(卒業試験)					
10月30日(水)						
10月31日(木)	(卒業試験)					
11月1日(金)	(卒業試験)					

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
11月4日(月)	振替休日					
11月5日(火)	(卒業試験)					
11月6日(水)	(卒業試験)					
11月7日(木)	(卒業試験)					
11月8日(金)	(卒業試験)					
11月11日(月)	地域医療学総括 1	地域医療学総括 2	地域医療学総括 3	地域医療学総括 4	地域医療学総括 5	
11月12日(火)	(試験準備期間)					
11月13日(水)	(試験準備期間)					
11月14日(木)	(試験準備期間)					
11月15日(金)	(再試験期間)					
11月18日(月)	(再試験期間)					
11月19日(火)	(再試験期間)					
11月20日(水)	(再試験期間)					
11月21日(木)	(再試験期間)					
11月22日(金)	(再試験期間)					
11月25日(月)	(再試験期間)					
11月26日(火)	(再試験期間)					
11月27日(水)	(再試験期間)					
11月28日(木)						
11月29日(金)						

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月2日(月)						
12月3日(火)						
12月4日(水)						
12月5日(木)						
12月6日(金)						
12月9日(月)						
12月10日(火)						
12月11日(水)						
12月12日(木)						
12月13日(金)						
12月16日(月)						
12月17日(火)	総合判定試験					
12月18日(水)	総合判定試験					
12月19日(木)	6学年特別講義					
12月20日(金)	(冬季休業)					
12月23日(月)						
12月24日(火)						
12月25日(水)						
12月26日(木)						
12月27日(金)						

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
12月30日(月)						
12月31日(火)						
2025年1月1日(水)	元日					
1月2日(木)						
1月3日(金)						
1月6日(月)						
1月7日(火)						
1月8日(水)						
1月9日(木)						
1月10日(金)						
1月13日(月)	成人の日					
1月14日(火)						
1月15日(水)						
1月16日(木)						
1月17日(金)						
1月20日(月)						
1月21日(火)						
1月22日(水)						
1月23日(木)						
1月24日(金)						

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
1月27日(月)						
1月28日(火)						
1月29日(水)						
1月30日(木)						
1月31日(金)						
2月3日(月)						
2月4日(火)						
2月5日(水)						
2月6日(木)						
2月7日(金)						
2月10日(月)						
2月11日(火)			建国記念の日			
2月12日(水)						
2月13日(木)						
2月14日(金)						
2月17日(月)						
2月18日(火)						
2月19日(水)						
2月20日(木)						
2月21日(金)						

(M6)

年月日	I 8:30 ~ 9:40	II 9:55 ~ 11:05	III 11:20 ~ 12:30	IV 13:40 ~ 14:50	V 15:05 ~ 16:15	VI 16:30 ~ 17:40
2月24日(月)	振替休日					
2月25日(火)						
2月26日(水)						
2月27日(木)						
2月28日(金)						
3月3日(月)						
3月4日(火)						
3月5日(水)						
3月6日(木)						
3月7日(金)	卒業式					
3月10日(月)						
3月11日(火)						
3月12日(水)						
3月13日(木)						
3月14日(金)						
3月17日(月)						
3月18日(火)						
3月19日(水)						
3月20日(木)	春分の日					
3月21日(金)						

〔L 0〕 選 択 セ ミ ナ ー

(「選択セミナー要項」参照)

〔L 1〕 総 合 教 育 選 択

(教育要項別冊「総合教育選択科目」参照)

〔L 2〕 総合教育必修

科目番号	教育科目名
L2	総合教育必修

○ねらい

大学入学後の早い時期に、将来必要となる基礎知識を必修として学び、あわせて体力を養う。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L2103	医科教養	菊地 元史	M 1 I ~ II	57		
L2201-1	生命科学1	菊地 元史	M 1 I	70	M1 I	3
L2201-2	生命科学2	菊地 元史		10	M1 II	21
L2202	医学医療情報学	三重野牧子				
L2202-1	(医療統計学)	三重野牧子	M 1 I	13		
L2202-2	(医学医療情報学実習)	三重野牧子			M1 I	15
L2203	心理学概論	佐々木裕子	M 1 I	10		
L2301	総合体育演習	板井 美浩	M 1 I	10		
L2501	総合英語演習	Adam Jon Lebowitz	M 1 I ~ III	32		
L2502	臨床英語	松山 泰	M 2 III	5		
L2601	地域福祉と社会学	青山 泰子	M 1 I	10		
L2602	対人援助の知識と実践	青山 泰子	M 2 III	10		
L2605	哲学概論	小野 純一	M 1 II	8		
L2606	倫理学概論	田中 大介	M 1 III	8		

科目番号	科目名	責任者	学年
L2103	医科教養	菊地 元史	1 学年

○ねらい

医療人として期待される役割を理解し、自身の人間的成長を図る。

- ・医学部入門：入学直後の時期において、プロフェッショナリズムや情報リテラシーなどの普遍的なテーマの学習と合わせ、医学部における学習内容を俯瞰し、大学での学習スキルを習得する。
- ・SST：コミュニケーションの場で、他者の気持ちに配慮し、適切な言動により信頼関係を結ぶ。
- ・講義：学際的な知識や話題に触れることで、「人」「社会」をめぐる問題の大きさや多様性について展望し、医学生としてあるべき教養を身につける。
- ・PBL：問題点を抽出し、討論を行いながら解決策を見出してゆく。意見・情報を集約しブラッシュアップして発表する。他者を対等な人格として尊重し、個の多様性を認めながら協力して目標を達成する過程を実践する。
- ・医療安全学：医療行為を実践するために医師に求められる知識、技能、態度（医療安全・患者接遇等）について調査し、深く「考え」、他者の意見を参考にしながら、確実に身に付ける。
- ・思考の表現：思考を文章として表現する手筋を身につける。

○成績評価方法

出席（50%）、演習態度（25%）、提出物（25%）により、総合的に判定する。

○試験方法

実施しない。

○準備学修（予習・復習）

グループ学習および提示された参考文献を用いた発展学習（3時間相当）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
演習			
2024年4月10日（水） 2	1 PCの利用1：各自のPCのセットアップ	菊地元史 他	総合教育 他
2024年4月10日（水） 3	2 PCの利用2：学内LAN接続の設定	菊地元史 他	総合教育 他
2024年4月10日（水） 4	3 PCの利用3：Moodle等のシステム利用方法	菊地元史 他	総合教育 他
2024年4月10日（水） 5	4 PCの利用4：電子メール等の活用方法と注意点	菊地元史 他	総合教育 他
講義・演習			
2024年4月11日（木） 4	1 医学部入門1 ガイダンス／医学教育の全体像	浅田義和 他	医学教育センター 他
2024年4月11日（木） 5	2 医学部入門2 大学における学び／主体的な学習	浅田 義和	医学教育センター
2024年4月12日（金） 1	3 医学部入門3 基本的なOfficeソフトの活用方法	浅田 義和	医学教育センター
2024年4月12日（金） 2	4 医学部入門4 オンライン上の「情報」の扱い方	浅田 義和	医学教育センター
2024年4月12日（金） 3	5 医学部入門5 AI・データサイエンス等のICT事例	浅田 義和	医学教育センター
2024年4月15日（月） 1	6 医学部入門6 医学教育モデル・コア・カリキュラムを俯瞰する	浅田 義和	医学教育センター
2024年4月15日（月） 2	7 医学部入門7 プロフェッショナリズム	松村正巳 他	総合診療部門 他
講義			
2024年4月16日（火） 2	1 講義1 文化人類学 世の中の見方・見え方	渥美 一弥	名誉教授
2024年4月23日（火） 2	2 講義2 経済学概論	小池 創一	地域医療政策部門
2024年5月7日（火） 2	3 講義3 国際医療	尾身 茂	名誉教授

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年5月13日(月) 4	4 講義4 医学の歴史1	永井 良三	学長 他
2024年5月21日(火) 2	5 講義5 法学概論	藤田 康幸	総務部長
2024年5月27日(月) 4	6 講義6 医学の歴史2	永井 良三	学 長
2024年6月4日(火) 1	7 講義7 民俗学	立石 尚之	古河歴史 博 物 館
2024年6月4日(火) 2	8 講義8 学術と社会	山邊 昭則	学生生活支 援センター
2024年6月10日(月) 1	9 講義9 現代医学と漢方医学	篠原 明德	明德漢方 内 科
2024年6月11日(火) 2	10 講義10 芸樹と医学	吹田 映子	総合教育
演習			
2024年4月26日(金) 4	1 Social Skills Training 1	青山 泰子	社 会 学
2024年4月26日(金) 5	2 Social Skills Training 2	青山 泰子	社 会 学
2024年5月10日(金) 4	3 Social Skills Training 3	青山 泰子	社 会 学
2024年5月10日(金) 5	4 Social Skills Training 4	青山 泰子	社 会 学
2024年5月17日(金) 4	5 Social Skills Training 5	青山泰子 他	社会学 他
2024年5月17日(金) 5	6 Social Skills Training 6	青山泰子 他	社会学 他
2024年5月24日(金) 4	7 Social Skills Training 7	青山 泰子	社 会 学
2024年5月24日(金) 5	8 Social Skills Training 8	青山 泰子	社 会 学
2024年5月31日(金) 1	9 basic PBL 1 問題抽出	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年5月31日(金) 2	10 basic PBL 2 テーマ決定	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年6月14日(金) 1	11 basic PBL 3 拡張	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年6月14日(金) 2	12 basic PBL 4 展開	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年6月21日(金) 1	13 basic PBL 5 集約	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年6月21日(金) 2	14 basic PBL 6 発表資料作成	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年7月4日(木) 4	15 basic PBL 7 発表	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年7月4日(木) 5	16 basic PBL 8 発表	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年7月4日(木) 6	17 basic PBL 9 発表	小谷和彦 他	地域医療学 他
2024年9月18日(水) 4	18 医療安全学1	前田佳孝 他	メディカルシミュ レーションセンター 他
2024年9月20日(金) 2	19 行政演習1 ガイダンス	小池 創一	地域医療 政策部門
2024年9月25日(水) 4	20 医療安全学2	前田佳孝 他	メディカルシミュ レーションセンター 他
2024年9月30日(月) 1	21 行政演習2	小池 創一	地域医療 政策部門
2024年9月30日(月) 2	22 行政演習3	小池 創一	地域医療 政策部門
2024年9月30日(月) 3	23 行政演習4	小池 創一	地域医療 政策部門
2024年10月2日(水) 4	24 医療安全学3	前田佳孝 他	メディカルシミュ レーションセンター 他
2024年10月9日(水) 4	25 医療安全学4	前田佳孝 他	メディカルシミュ レーションセンター 他
2024年10月21日(月) 1	26 緩和ケアPBL1	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2024年10月28日(月) 1	27 緩和ケアPBL2	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2024年11月11日(月) 1	28 緩和ケアPBL3	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2024年11月18日(月) 1	29 緩和ケアPBL4	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2024年11月25日(月) 1	30 緩和ケアPBL5 発表	丹波嘉一郎 他	緩和ケア 他
2024年11月28日(木) 1	31 思考の表現1	小野純一 他	哲 学 他

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年11月28日(木) 2	32 思考の表現 2	小野純一 他	哲学 他
2024年12月 5日(木) 1	33 思考の表現 3	小野純一 他	哲学 他
2024年12月 5日(木) 2	34 思考の表現 4	小野純一 他	哲学 他
2024年12月12日(木) 1	35 思考の表現 5	小野純一 他	哲学 他
2024年12月12日(木) 2	36 思考の表現 6	小野純一 他	哲学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L2201-1	生命科学1	菊地 元史	1 学年

○ねらい

- 1) 「講義」では生命現象を科学的に考えるための知識並びに今後の基礎・臨床医学の学習に必要な科学的知識を習得する。
- 2) 「演習」では講義で学ぶ事柄が医療現場でどのように関連していくのかを知り、出題される例題に学習班で取り組み「自ら考える習慣と助け合って学ぶ習慣」を身につける。
- 3) 「実習」では人体模型を使って、臓器の位置、形状や役割を学習する。

○成績評価方法

到達度確認試験（範囲は発表）と定期試験（原則全範囲）の成績に、出席、Moodleでの宿題の解答状況、演習及び実習時に課された提出物の評価やグループ学習での態度評価なども加味して総合的に判断する。なお、生物、化学、物理の三分野全てにおいて上記の評価が60点以上であることが単位取得の条件となる。

○試験方法

到達度確認試験と定期試験は選択問題や記述問題の形式で出題する。再試験は原則として定期試験に準ずる。

○準備学修（予習・復習）

指定教科書・配布資料を用いた予習90分、講義・実習内容についての復習90分を目安とする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義（生物分野）			
2024年4月12日（金）4	1 ガイダンス 生物（学）の概念	菊地 元史	総合教育
2024年4月15日（月）4	2 ヒトの器官系1	菊地 元史	総合教育
2024年4月19日（金）4	3 ヒトの器官系2・組織	菊地 元史	総合教育
2024年4月26日（金）4	4 細胞1	菊地 元史	総合教育
2024年5月10日（金）2	5 細胞2	菊地 元史	総合教育
2024年5月13日（月）3	6 遺伝子1	菊地 元史	総合教育
2024年5月14日（火）5	7 遺伝子2	菊地 元史	総合教育
2024年5月17日（金）3	8 遺伝子3	菊地 元史	総合教育
2024年5月20日（月）2	9 タンパク質1	黒岩 憲二	機能生化学
2024年4月21日（日）5	10 まとめ（グループワーク）	菊地 元史	総合教育
2024年5月24日（金）3	11 タンパク質2	黒岩 憲二	機能生化学
2024年5月27日（月）2	12 代謝	黒岩 憲二	機能生化学
2024年5月31日（金）3	13 細胞間の情報伝達	善方文太郎	統合生理学
2024年6月7日（金）3	14 神経系1	中條 浩一	統合生理学
2024年6月7日（金）4	15 神経系2	中條 浩一	統合生理学
2024年6月10日（月）3	16 細胞分裂・分化・組織構築	菊地 元史	総合教育
2024年6月14日（金）3	17 老化・寿命・さまざまな病気	黒岩 憲二	機能生化学
2024年6月17日（月）3	18 遺伝の法則	奥田 浩	総合教育
2024年6月21日（金）3	19 減数分裂と変異	奥田 浩	総合教育
2024年6月24日（月）3	20 発生	菊地 元史	総合教育
2024年6月28日（金）3	21 生体防御1	菊地 元史	総合教育
2024年7月1日（月）2	22 生体防御2	菊地 元史	総合教育
2024年7月1日（月）3	23 分子進化・生物情報学	坂下 英司	機能生化学
2024年7月2日（火）5	24 まとめ（グループワーク）	菊地 元史	総合教育
講義（化学分野）			
2024年4月15日（月）3	1 原子と周期表	松儀 実広	構造生化学
2024年4月16日（火）5	2 化学結合	松儀 実広	構造生化学

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年4月19日(金) 2	3 分子間力	富永 薫	構造生化学
2024年4月26日(金) 1	4 溶液の化学1 (生体内の元素、水の性質)	富永 薫	構造生化学
2024年5月7日(火) 5	5 溶液の化学2	富永 薫	構造生化学
2024年5月10日(金) 1	6 溶液の化学3	富永 薫	構造生化学
2024年5月13日(月) 2	7 化学反応と自由エネルギー	松儀 実広	構造生化学
2024年5月17日(金) 1	8 自由エネルギーと酸化還元反応	松儀 実広	構造生化学
2024年5月20日(月) 3	9 有機化学1	富永 薫	構造生化学
2024年5月27日(月) 3	10 有機化学2	富永 薫	構造生化学
2024年5月28日(火) 3	11 有機化学3 (有機反応)	富永 薫	構造生化学
2024年5月31日(金) 5	12 アミノ酸	富永 薫	構造生化学
2024年6月3日(月) 3	13 タンパク質1	笠嶋 克巳	構造生化学
2024年6月10日(月) 2	14 タンパク質2	笠嶋 克巳	構造生化学
2024年6月14日(金) 4	15 タンパク質3	笠嶋 克巳	構造生化学
2024年6月17日(月) 2	16 核酸1	太田 聡	構造生化学
2024年6月21日(金) 4	17 核酸2	太田 聡	構造生化学
2024年6月24日(月) 2	18 核酸3	太田 聡	構造生化学
2024年6月25日(火) 4	19 糖質1	富永 薫	機能生化学
2024年6月28日(金) 4	20 糖質2	富永 薫	機能生化学
2024年7月1日(月) 4	21 脂質1	富永 薫	構造生化学
2024年7月2日(火) 4	22 脂質2	富永 薫	構造生化学
講義 (物理分野)			
2024年4月15日(月) 5	1 医学・生命科学と物理学	柴山 修哉	生物物理学
2024年4月19日(金) 3	2 質点の力学1 : 運動の基本法則	柴山 修哉	生物物理学
2024年4月22日(月) 2	3 質点の力学2 : 仕事とエネルギー	柴山 修哉	生物物理学
2024年4月26日(金) 2	4 質点系の力学1 : 質量中心の運動	柴山 修哉	生物物理学
2024年5月10日(金) 3	5 質点系の力学2 : 回転運動	柴山 修哉	生物物理学
2024年5月14日(火) 2	6 波動1 : 波の基礎	佐藤 文菜	生物物理学
2024年5月17日(金) 2	7 波動2 : 音波	佐藤 文菜	生物物理学
2024年5月20日(月) 4	8 波動3 : 超音波診断	佐藤 文菜	生物物理学
2024年5月28日(火) 2	9 流体力学1 : 完全流体	佐藤 文菜	生物物理学
2024年5月31日(金) 4	10 流体力学2 : 粘性流体	佐藤 文菜	生物物理学
2024年6月3日(月) 4	11 放射線	山本 直樹	生物物理学
2024年6月7日(金) 5	12 画像診断技術	山本 直樹	生物物理学
2024年6月10日(月) 4	13 弾性体力学	山本 直樹	生物物理学
2024年6月21日(金) 4	14 拡散・輸送	山本 直樹	生物物理学
2024年6月24日(月) 4	15 膜電位	山本 直樹	生物物理学
2024年6月28日(金) 5	16 幾何光学	柴山 修哉	生物物理学
試験			
2024年4月12日(金) 5	1 基礎学力確認試験	菊地元史 他	自然史学 他
2024年5月24日(金) 1	2 到達度確認試験	菊地元史 他	自然史学 他
講義			
2024年6月17日(月) 4	1 特別講義	永井 良三	学 長
実習			
2024年4月22日(月) 3,4,5	1 人体模型 [生物]	野田泰子 他	解剖学 他
演習			
2024年5月13日(月) 5	1 細胞小器官 [生物]	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年5月20日(月) 5	2 超音波、心エコー [物理]	小形幸代 他	循環器内科学 他
2024年6月3日(月) 5	3 放射線 [物理]	篠崎健史 他	放射線医学 他
2024年6月10日(月) 5	4 骨の強度 [物理]	松村福広 他	救急医学 他
2024年6月17日(月) 5	5 生体分子 [化学]	富永 薫 他	構造生化学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L2201-2	生命科学2	菊地元史	1学年

○ねらい

- 1) 「演習」では、それぞれのテーマについて実際に物理量の測定や計算などの作業を行なう。これによって生命科学1で学んだ基礎知識を再確認すると同時に、その知識が今後どのように臨床医学に繋がっていくのかを講演者に解説してもらう。
- 2) 「実習」では、基本的な実験を体験しながら、講義で学んだ事柄をより深く理解すると同時に、実験の重要性と考え方や進め方なども学ぶ。

○成績評価方法

10/24(木) 4,5限に演習及び実習の内容から出題する評価試験を行う。最終評価は評価試験の結果に加えて提出物や受講態度評価を加味して行う。

○試験方法

評価試験は演習および実習の内容から選択問題や記述問題の形式で出題する。再試験は原則として評価試験に準ずる。

○準備学修(予習・復習)

- ・実習項目については、指示された実習書の基づく予習90分間、実習内容についての復習90分間
- ・演習項目については、提示された参考文献を用いた発展学習3時間を基本とする。

○授業内容、授業項目

年月日(曜) 時限	授業項目	担当者	所属
演習			
2024年9月9日(月) 4,5	1 ガイダンス・生体膜	松山 泰 他	医学教育センター 他
2024年9月30日(月) 4,5	2 薬と医療で用いられる単位	奥水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年10月1日(火) 4,5	3 血圧と心音	甲谷友幸 他	循環器内科学 他
2024年10月7日(月) 4,5	4 視覚	伊野田悟 他	眼科学 他
2024年10月24日(木) 4,5	5 評価試験	菊地元史 他	自然史学 他
実習			
2024年9月12日(木) 3,4,5	1 試薬調製/DNA模型	富永 薫 他	構造生化学 他
2024年9月13日(金) 3,4,5	2 試薬調製/DNA模型	富永 薫 他	構造生化学 他
2024年9月19日(木) 3,4,5	3 緩衝作用とアミノ酸の滴定/DNA調製	富永 薫 他	構造生化学 他
2024年9月20日(金) 3,4,5	4 緩衝作用とアミノ酸の滴定/DNA調製	富永 薫 他	構造生化学 他
2024年9月26日(木) 3,4,5	5 測定誤差・データ処理/放射線	柴山修哉 他	生物物理学 他
2024年9月27日(金) 3,4,5	6 測定誤差・データ処理/放射線	柴山修哉 他	生物物理学 他
2024年10月3日(木) 3,4,5	7 顕微鏡	菊地元史 他	自然史学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L2202-2	医療統計学	三重野 牧子	1 学年

○ねらい

- 1) 医学医療における統計学の役割を概説できる。
- 2) 統計学の基礎を理解し、基本的な統計解析手法について説明できる。
- 3) 統計学による医学医療への新展開を概説できる。

○成績評価方法

定期試験および実習の成績を総合して評価を行う。なお、態度評価も加味する。
「医療統計学」「医学医療情報学実習」を併せて「医学医療情報学」の成績評価とする。

○試験方法

選択式問題と記述式問題

○準備学修（予習・復習）

予習（30分）：講義テーマに関連した、教科書や参考書の該当部分を一読しておくこと。

復習（150分）：教科書や授業プリントを用いて復習を行うとともに、講義中に提示された課題を実施する。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年4月16日（火） 4	1 統計学の基礎	三重野牧子	情報センター
2024年4月18日（木） 4	2 1次元のデータ、2次元のデータ	三重野牧子	情報センター
2024年4月18日（木） 5	3 確率と確率変数	三重野牧子	情報センター
2024年4月23日（火） 4	4 確率分布	三重野牧子	情報センター
2024年4月25日（木） 4	5 大数の法則と中心極限定理	三重野牧子	情報センター
2024年5月7日（火） 4	6 標本分布	三重野牧子	情報センター
2024年5月9日（木） 4	7 正規分布からの標本	三重野牧子	情報センター
2024年5月14日（火） 4	8 推定	三重野牧子	情報センター
2024年5月16日（木） 4	9 仮説検定	三重野牧子	情報センター
2024年5月21日（火） 4	10 回帰分析	三重野牧子	情報センター
2024年5月23日（木） 4	11 分散分析	三重野牧子	情報センター
2024年5月28日（火） 4	12 生存時間解析入門	三重野牧子	情報センター
2024年5月30日（木） 4	13 臨床研究デザイン	三重野牧子	情報センター

科目番号	科目名	責任者	学年
L2202-3	医学医療情報学実習	三重野 牧子	1 学年

○ねらい

- 1) 基本的なPC操作ができる。
- 2) 講義で学んだ知識をもとに、実際のデータで検討できる。
- 3) 出力結果をまとめ、結果の解釈をわかりやすくプレゼンテーションできる。

○成績評価方法

定期試験および実習の成績を総合して評価を行う。なお、態度評価も加味する。
「医療統計学」「医学医療情報学実習」を併せて「医学医療情報学」の成績評価とする。

○試験方法

選択式問題と記述式問題

○準備学修（予習・復習）

各回の実習テーマに関連した講義内容を復習しておき、実習に臨むこと。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2024年 4 月23日 (火) 5	1 WordとExcelの基礎	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 5 月 9 日 (木) 5	2 ランダムサンプリング	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 5 月16日 (木) 5	3 Excelで標本分布	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 5 月23日 (木) 5	4 基本統計量の算出とグラフ化	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 5 月30日 (木) 5	5 Excelで仮説検定	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 6 月 4 日 (火) 4	6 プログラミング入門（1）	浅田義和 他	医学教育センター 他
2024年 6 月 4 日 (火) 5	7 Excelで生存時間解析	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 6 月11日 (火) 4	8 プログラミング入門（2）	浅田義和 他	医学教育センター 他
2024年 6 月11日 (火) 5	9 統計解析ソフトの利用（1）	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 6 月13日 (木) 4	10 医療情報学入門	興梠貴英 他	医療情報部 他
2024年 6 月13日 (木) 5	11 統計解析ソフトの利用（2）	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 6 月18日 (火) 4	12 統計解析ソフトの利用（3）	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 6 月18日 (火) 5	13 医学論文検索	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 6 月20日 (木) 4	14 医学データ解析実践	三重野牧子 他	情報センター 他
2024年 6 月20日 (木) 5	15 統計解析プレゼンテーション	三重野牧子 他	情報センター 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 2 0 3	心理学概論	佐々木 裕子	1 学 年

○開講時期

A [1] 学期 [水・4] 時限 学籍番号1～60の学生対象

B [1] 学期 [水・3] 時限 学籍番号61～123の学生対象

○ねらい

本授業では、様々な人間社会の現象や自らの生活体験を心理学的な視点から捉える方法と考え方を学習することで、心理学の学問体系とその学際性を理解することを目指します。

1) 人間の知覚・認知・感情・行動、発達過程、対人活動を実証的に理解しようとする心理学の学問体系を知る

2) 心理学の学際性を理解することで、医学・医療とのつながりを知る

○成績評価方法

定期試験(90%)と、毎回の授業で提出する学習記録シート(10%)により授業態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。

再試験：選択問題および記述問題とする。

○準備学修(予習・復習)

予習90分：指定された心理学ミュージアム資料(Moodleにて提示)を学習し、授業レディネスシートを作成して持参する。

復習90分：毎授業で提示される「本日の学習課題」の解答を作成する。

○授業内容、授業項目

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年4月17日(水) 4	1 授業ガイダンス(予習課題・復習課題の実施方法) AIと心理学：インターネットを使いこなそう * A・B合同	佐々木裕子 他	心理学 他
2024年4月24日(水) 3	2 AIにカウンセリングはできるのか：カウンセリング心理学 (臨床心理学と精神医学の違い)	佐々木裕子	心 理 学
2024年4月24日(水) 4	3 AIにカウンセリングはできるのか：カウンセリング心理学 (臨床心理学と精神医学の違い)	佐々木裕子	心 理 学
2024年5月8日(水) 3	4 心の健康・不適応とは：臨床心理学 (心のメカニズム：精神分析理論と学習理論)	佐々木裕子	心 理 学
2024年5月8日(水) 4	5 心の健康・不適応とは：臨床心理学 (心のメカニズム：精神分析理論と学習理論)	佐々木裕子	心 理 学
2024年5月15日(水) 3	6 心=思考マインドはいつ始まるのか：発達心理学 (ピアジェとエリクソンの発達論)	佐々木裕子	心 理 学
2024年5月15日(水) 4	7 心=思考マインドはいつ始まるのか：発達心理学 (ピアジェとエリクソンの発達論)	佐々木裕子	心 理 学
2024年5月22日(水) 3	8 個性はいつ決まるのか：人格心理学 (気質・性格・人格の違い)	佐々木裕子	心 理 学
2024年5月22日(水) 4	9 個性はいつ決まるのか：人格心理学 (気質・性格・人格の違い)	佐々木裕子	心 理 学
2024年5月29日(水) 3	10 いじめが無くならないのはなぜか：集団・社会心理学 (リーダーシップと組織・チームの変化)	佐々木裕子	心 理 学
2024年5月29日(水) 4	11 いじめが無くならないのはなぜか：集団・社会心理学 (リーダーシップと組織・チームの変化)	佐々木裕子	心 理 学
2024年6月12日(水) 3	12 なぜ人はオレオレ詐欺に騙されるのか：対人心理学 (印象形成と偏見・対人認知)	佐々木裕子	心 理 学
2024年6月12日(水) 4	13 なぜ人はオレオレ詐欺に騙されるのか：対人心理学 (印象形成と偏見・対人認知)	佐々木裕子	心 理 学

年月日(曜)時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年6月19日(水) 3	14 記憶障害と物忘れは何か違うのか：記憶心理学 (記憶の仕組みと感情)	佐々木裕子	心 理 学
2024年6月19日(水) 4	15 記憶障害と物忘れは何か違うのか：記憶心理学 (記憶の仕組みと感情)	佐々木裕子	心 理 学
2024年6月26日(水) 3	16 ないものが見えるのは幻覚か錯覚か：感覚・知覚心理学 (人間の心の機能(知覚)の異常とは)	佐々木裕子	心 理 学
2024年6月26日(水) 4	17 ないものが見えるのは幻覚か錯覚か：感覚・知覚心理学 (人間の心の機能(知覚)の異常とは)	佐々木裕子	心 理 学
2024年7月3日(水) 3	18 定期試験 * A・B合同	佐々木裕子	心 理 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 3 0 1	総合体育演習	板井 美浩	1 学年

○開講時期

A [1] 学期 [水・3] 時限 学籍番号1～60の学生対象

B [1] 学期 [水・4] 時限 学籍番号61～123の学生対象

○ねらい

- 「からだの声を聴く」「からだで考える」といった身体感覚を学ぶことを目標にします。「からだ」を見つめることは、「いのち」を見つめることにつながると考えるからです。
- 体育には「体を育む」という重要な役割があります。それに加えて「体で育む」さらには「体が育む」体育があることに気づいてほしいと思っています。
- スポーツが得意だとか、体が強いというのは悪いことではありませんが、結果の優劣や数値の大小にばかり気を取られてしまうことがあります。
- 一方で、運動嫌いな人や、体調を崩したときの方が、より繊細で思慮深い身体感覚をもって生活をしている場合があります。
- そういう観点からすると、体力が無くてスポーツが苦手な人の方が、体育の本質に気づいていると考えることができます。
- 身体から発せられる様々な信号（からだの声）を注意深く読み取ることや、互いの身体を通して信頼関係を育む力（＝体で育む体育）は、生涯にわたって身につけていくべき重要な「体力」であると考えます。
- 上記を踏まえて、下記の課題に取り組んでください。
- ①自分の身体が意識できる。
- ②相手の身体が意識できる。
- ③無意識にできる運動を、意識してやってみる。
- ④できなくてもめげない。
- ⑤できるからと言って驕らない。
- ⑥周りを見渡し、良い身のこなしができる。
- ⑦学友全員と一度は話してみる。
- ⑧学友の本名が言える。
- ⑨挨拶ができる。

○成績評価方法

出席（70%）、技能（10%）、レポート（10%）、受講態度（10%）。

○試験方法

試験は実施しないが、授業の最終回にレポートを作成する。

受講態度を評価に加味する。

○準備学修（予習・復習）

授業項目に関する資料の閲覧（予習30分、復習30分）

前回授業項目に関する身体活動実践（120分／週）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
演習			
2024年4月17日（水） 3	1 薬師寺ウォーキング「古き薬師の影」を訪ねる（A・B合同）	板井美浩 他	保健体育 他
2024年4月24日（水） 3	2 行動体力の測定と意義Ⅰ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年4月24日（水） 4	3 行動体力の測定と意義Ⅰ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年5月8日（水） 3	4 行動体力の測定と意義Ⅱ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年5月8日（水） 4	5 行動体力の測定と意義Ⅱ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年5月15日（水） 3	6 重力の筒に入り込む スポーツⅠ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年5月15日（水） 4	7 重力の筒に入り込む スポーツⅠ	板井美浩 他	保健体育 他

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年5月22日(水) 3	8 重力の糸を身体に通す スポーツⅡ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年5月22日(水) 4	9 重力の糸を身体に通す スポーツⅡ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年5月29日(水) 3	10 息をあわせて静止する スポーツⅢ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年5月29日(水) 4	11 息をあわせて静止する スポーツⅢ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年6月12日(水) 3	12 息をあわせて動く スポーツⅣ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年6月12日(水) 4	13 息をあわせて動く スポーツⅣ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年6月19日(水) 3	14 人間丸太起こし スポーツⅤ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年6月19日(水) 4	15 人間丸太起こし スポーツⅤ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年6月26日(水) 3	16 人間丸太運び スポーツⅥ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年6月26日(水) 4	17 人間丸太運び スポーツⅥ	板井美浩 他	保健体育 他
2024年7月3日(水) 4	18 まとめ ユニバーサルホッケー レポート作成 (A・B合同)	板井美浩 他	保健体育 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 5 0 1	総合英語演習	Adam Jon Lebowitz	1 学 年

○ねらい

- 1) 包括的な英語の運用力を高めながら、英語でコミュニケーションの自信を持ち上げる。
- 2) 「医学英語」に入門し、基礎能力を向上する。

○成績評価方法

- 全てのクールにおいて合格点を取ることが必要となる。
態度評価を加味する。

○試験方法

- 各クールごとに試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

- 配布資料について課題をまとめる（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

クール	日付	担当教員	クラス
	曜・時限		
1	4/25-6/27	石田 景子 Adam Lebowitz	A (1-30) B (31-60)
	木・1	Robert Dilenschneider 清水 素子	C (61-91) D (92-123)
2	9/11-10/30	清水 素子 石田 景子	A (1-30) B (31-60)
	水・2	Adam Lebowitz Robert Dilenschneider	C (61-91) D (92-123)
3	11/6-12/11	Robert Dilenschneider 清水 素子	A (1-30) B (31-60)
	月・2、水・2	石田 景子 Adam Lebowitz	C (61-91) D (92-123)
4	1/14-2/13	Adam Lebowitz Robert Dilenschneider	A (1-30) B (31-60)
	火・2、木・2	清水 素子 石田 景子	C (61-91) D (92-123)

科目番号	科目名	責任者	学年
L 2 5 0 2	臨床英語 (Clinical English)	松山 泰	2 学年

○ねらい

To develop communicative competency for a diversity of patients and their family members in consideration of their culture, nationality, ethnicity, language, and gender identity issues

To understand the influence of culture and customs on individuals and groups in medical communication

To read medical articles in English for a general understanding of content

○成績評価方法

Points will be awarded for class attendance and short essay responses to in-class assignments on Moodle. Points will be deducted if the student falls asleep, engages in behaviour unrelated to the course content, or leaves the classroom unnecessarily, based on the teacher's assessment of in-class observations. The total points will be used to determine pass/fail.

○試験方法

There is no single pass/fail test. See 成績評価方法.

○準備学修 (予習・復習)

Some videos and slides are available on the JMU Moodle. (In total 180minutes)

○授業内容、授業項目

年月日 (曜) 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年 1 月20日 (月) 5	1 General Internal Medicine	松山 泰 他	医学教育センター 他
2025年 1 月24日 (金) 2	2 Pediatric neurology	小島華林 他	小児科学 他
2025年 2 月10日 (月) 5	3 Pediatric cardiology	松原大輔 他	小児科学 他
2025年 2 月17日 (月) 5	4 Interprofessional Collaboration with Nurses	八木街子 他	医学教育センター 他
2025年 2 月19日 (水) 1	5 Common symptoms and diseases in Gastroenterology	菅野 武 他	医学教育センター 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L2601	地域福祉と社会学	青山 泰子	1 学年

○ねらい

- 1) 地域福祉の基礎知識を得て、児童、障害者、高齢者など領域ごとの課題を理解する。
- 2) 社会的な視点に基づき、地域の課題を理解する。

○成績評価方法

定期試験（80%）、授業中の課題（20%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：多肢選択問題および記述問題とする。

再試験：本試験に準ずる。

○準備学修（予習・復習）

一部メディア授業を併用して、準備学修を行う。（予習60分、復習120分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年4月17日（水） 2	1 地域福祉とは何か	青山 泰子	社会学
2024年4月24日（水） 2	2 福祉コミュニティという概念	青山 泰子	社会学
2024年5月8日（水） 2	3 「福祉」の対象？ —ステイグマを考える—	青山 泰子	社会学
2024年5月15日（水） 2	4 児童福祉をめぐる課題 —少子化の影響を考える—	青山 泰子	社会学
2024年5月22日（水） 2	5 障害者福祉をめぐる課題 —「自立」の意味を考える—	青山 泰子	社会学
2024年5月29日（水） 2	6 高齢者福祉をめぐる課題 —超高齢社会を考える—	青山 泰子	社会学
2024年6月12日（水） 2	7 地域社会と福祉課題 —実践例の紹介—	青山 泰子	社会学
2024年6月19日（水） 2	8 問題意識と地域の実情 —地域診断の手法と活用の視点—	青山 泰子	社会学
2024年6月26日（水） 2	9 試験	青山 泰子	社会学
2024年7月3日（水） 2	10 試験の解説、理念と現実の乖離に挑む —現場の声を聴く—	青山 泰子	社会学

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 2 6 0 2	対人援助の知識と実践	青 山 泰 子	2 学 年

○ねらい

- 1) 対人援助、ヒューマンサービスにかかわる学術的な知識を得る。
- 2) 自己特性を理解し、他者とのコミュニケーション能力を高める。

○成績評価方法

試験 (50%)、授業・実習の課題 (50%)。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：Moodleを活用した試験を行う。

再 試 験：記述問題を中心とした試験を行う。

○準備学修 (予習・復習)

一部メディア授業を併用して、準備学修を行う。(予習60分、復習120分)

○授業内容、授業項目

年月日 (曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2025年1月9日 (木) 2	1 対人援助の理論 —コミュニケーション効果—	青山 泰子	社 会 学
2025年1月9日 (木) 3	2 自己理解と他者理解 —協働を学ぶワーク—	青山 泰子	社 会 学
2025年1月16日 (木) 2	3 自己分析ツールの活用 —エゴグラムテスト 他—	青山 泰子	社 会 学
2025年1月16日 (木) 3	4 面接法と傾聴 —トータル・コミュニケーション—	青山 泰子	社 会 学
2025年1月23日 (木) 2	5 伝える技術・訊き出す技術 —価値観の違いがわかるGW—	青山 泰子	社 会 学
2025年1月23日 (木) 3	6 対人援助の事例検討 —学外実習で出会う人々—	青山 泰子	社 会 学
2025年2月13日 (木) 2	7 自他尊重のコミュニケーション —アサーションを理解する—	青山 泰子	社 会 学
2025年2月13日 (木) 3	8 アサーショントレーニング —誘う・断る・話を進める—	青山 泰子	社 会 学
2025年2月20日 (木) 2	9 テスト、実習振り返り	青山 泰子	社 会 学
2025年2月20日 (木) 3	10 テスト解説、実習の講評と補足	青山 泰子	社 会 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L2605	哲学概論	小野 純一	1 学年

○ねらい

人がよく生きるとはどういうことか、他者や世界をどう理解するのか、確実な知識は可能なのか、直接認識できる知識、その限界と価値は何か。こういった事柄は、道徳哲学、認識論、形而上学、言語哲学などの分野で議論されている。この講義は入門の入門であるゆえ、これら諸分野の専門的議論は避け、基本的な概念と問題の立て方を通覧することを目的にする。現在活発に議論されている問題を知り、その問い方を学び、哲学的に思考するとはどういうことかへの導入を行う。

○成績評価方法

試験（70%）と授業への参加（30%）によって評価する。

○試験方法

記述式の筆記試験を行う（自筆ノート持ち込み可）。

○準備学修（予習・復習）

配布資料を読み下調べ（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月10日（火） 4	1 第1回 論理	小野 純一	哲 学
2024年9月10日（火） 5	2 第2回 知識	小野 純一	哲 学
2024年9月17日（火） 4	3 第3回 言語	小野 純一	哲 学
2024年9月17日（火） 5	4 第4回 行為	小野 純一	哲 学
2024年9月24日（火） 4	5 第5回 心	小野 純一	哲 学
2024年9月24日（火） 5	6 第6回 因果	小野 純一	哲 学
2024年10月1日（火） 4	7 第7回 時間	小野 純一	哲 学
2024年10月1日（火） 5	8 第8回 人間	小野 純一	哲 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L2606	倫理学概論	田中 大介	1 学年

○ねらい

この授業では医師に必要とされる倫理的な思考を導くことを目的として、医療倫理や生命倫理の領域を包摂した倫理学の基礎的知識を学ぶ。

○成績評価方法

各回の課題、および最終試験の成績で評価する。尚、成績には態度評価を加味する。

○試験方法

筆記試験

○準備学修（予習・復習）

授業に関連する内容について独自に資料を探し、理解に努める（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義・演習			
2025年1月15日（水） 1	1 総論（1）	田中 大介	文化人類学
2025年1月15日（水） 2	2 総論（2）	田中 大介	文化人類学
2025年1月22日（水） 1	3 倫理をめぐる学術的論点（1）	田中 大介	文化人類学
2025年1月22日（水） 2	4 倫理をめぐる学術的論点（2）	田中 大介	文化人類学
2025年1月29日（水） 1	5 倫理をめぐる学術的論点（3）	田中 大介	文化人類学
2025年1月29日（水） 2	6 倫理をめぐる学術的論点（4）	田中 大介	文化人類学
2025年2月12日（水） 1	7 医療と倫理（1）	田中 大介	文化人類学
2025年2月12日（水） 2	8 医療と倫理（2）	田中 大介	文化人類学

[L 3] 基礎医学

科目番号	教育科目名
L3	基礎医学

○ねらい

- 1) 人体の正常な形態と機能を理解し、医学の基礎知識を習得する。
- 2) 病的変化の原理を理解し、知識を習得する。
- 3) 寄生虫、微生物、ウイルス、化学物質などと人体との相互作用を理解し、医学の基礎知識を習得する。
- 4) 基礎医学の知識が基礎臨床系統講義、臨床医学などの学習に必須であることを理解する。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L3101	解剖学	西村 渉	M 1 II～III			102
L3102	組織学(総論)	大野 伸彦	M 1 II～III			36
L3103	組織学(各論)	大野 伸彦	M2 I			57
L3104	発生学	西村 渉	M 1 II～III	8		
L3105	神経解剖学	大野 伸彦	M 2 I	9	M2 I	18
L3201	人類遺伝学	松村 貴由	M 1 II	10	M1 II	3
L3301	生化学	遠藤 仁司	M 1 II	20	M1 II	42
L3302	病態生化学	大森 司	M 2 II	20		
L3401	動物性機能生理学	尾仲 達史	M 2 I	29	M2 I	29
L3402	植物性機能生理学	中條 浩一	M 2 I	40		
L3501	薬理学	輿水 崇鏡	M 2 II	16	M2 II	42
L3601	免疫学	高橋 将文	M 2 I	12		
L3602	細菌学	崔 龍洙	M 2 I	19	M2 I	21
L3603	ウイルス学	村田 一素	M 2 II	16	M2 II	21
L3604	医動物学	加藤 大智	M 2 II	16	M2 II	21
L3701	病理学総論	福嶋 敬宜	M 2 II	22	M2 II	4
L3702	病理学実習	稲村健太郎			M3 I	36
L3801	分子医学入門	仲宗根秀樹	M 2 II	9		

科目番号	科目名	責任者	学年
L3101	解剖学	西村 渉	1 学年

○ねらい

- 1) 人体における諸器官（骨、筋、内臓）について神経、脈管支配を含めた立体構造に関する正確な知識を持ち、人体内での相対的位置、相互関係を把握する。
- 2) 課題に真摯な態度で臨み、考えながら学習する態度を身につける。
- 3) ご遺体に対し敬意を払い、医学生としてふさわしい態度を体得する。

○成績評価方法

筆記試験以外に、講義実習中に実施する知識・技能・態度評価も加え総合的に評価する。出席確認には、カードリーダーの他に適宜ミニテストや出席カードを配布することがある。

○試験方法

実習中の口頭試問のほか、筆記試験では他選択肢問題、穴埋め問題、記述式問題等を原則として課す。

○準備学修（予習・復習）

実習予習プリントを参照し、事前に2～3時間の予習を行い、行程の想起ができるようにする。実習後は教科書、アトラスを用いて知識を確認すること。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2024年10月18日（金） 3,4,5	オリエンテーション、骨学実習	西村 渉 他	解剖学 他
2024年10月29日（火） 3,4,5	1 体表からの観察、頸部・腹部の皮膚の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年11月1日（金） 3,4,5	2 頸部・胸部・腹部浅層の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年11月5日（火） 3,4,5	3 頸部・胸部の筋と神経の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年11月12日（火） 3,4,5	4 胸腹壁の解剖、開胸	西村 渉 他	解剖学 他
2024年11月15日（金） 3,4,5	5 胸膜腔、肺の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年11月21日（木） 3,4,5	6 縦隔、心臓、交感神経幹の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年11月25日（月） 3,4,5	7 心臓、後胸壁の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年11月27日（水） 3,4,5	8 鎖骨下動静脈から腋窩周辺の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年11月28日（木） 3,4,5	9 背部浅層の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年12月2日（月） 3,4,5	10 上肢の解剖①、上肢皮膚と上腕の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年12月4日（水） 3,4,5	11 上肢の解剖②、前腕の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年12月6日（金） 3,4,5	12 上肢の解剖③、手の解剖、上肢のまとめ	西村 渉 他	解剖学 他
2024年12月11日（水） 3,4,5	13 固有背筋、後頭下筋の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2024年12月13日（金） 3,4,5	14 脊椎、脊髄、後根神経節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月14日（火） 3	中間試験	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月14日（火） 4,5	15 腹膜・腹腔の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月15日（水） 3,4,5	16 上部・下部消化管の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月17日（金） 3,4,5	17 肝胆膵、腎臓の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月20日（月） 3,4,5	18 後腹膜、下肢帯の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月22日（水） 3,4,5	19 下肢の解剖①、下肢皮膚と大腿の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月24日（金） 3,4,5	20 下肢の解剖②、殿部、下腿の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月27日（月） 3,4,5	21 外陰部、会陰の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月29日（水） 3,4,5	22 骨盤内臓の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年1月31日（金） 3,4,5	23 下肢の解剖③、足の解剖、下肢のまとめ	西村 渉 他	解剖学 他
2025年2月3日（月） 3,4,5	24 顔面の解剖、頭部離断	西村 渉 他	解剖学 他
2025年2月4日（火） 3,4,5	25 気管・咽頭・喉頭の解剖、肩関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年2月5日（水） 3,4,5	26 頭部折半、口腔・鼻腔の解剖、肘関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年2月6日（木） 3,4,5	27 咀嚼筋、顎関節、側頭下窩の解剖、手関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他
2025年2月7日（金） 4,5,6	28 側頭骨・後頭骨の解剖、舌咽・迷走・舌下神経のまとめ、外耳の解剖、指関節の解剖	西村 渉 他	解剖学 他

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年2月10日(月) 3,4,5	29 中耳、顔面神経管の解剖、膝関節の解剖	西村 涉 他	解剖学 他
2025年2月12日(水) 3,4,5	30 内耳の解剖、顔面神経のまとめ、足関節の解剖	西村 涉 他	解剖学 他
2025年2月13日(木) 3,4,5	31 眼窩、眼球の解剖、動眼、滑車、外転神経のまとめ、股関節の解剖	西村 涉 他	解剖学 他
2025年2月14日(金) 3,4,5	32 翼口蓋神経節、上顎神経の解剖、三叉神経のまとめ	西村 涉 他	解剖学 他
2025年2月17日(月) 3,4,5	33 総復習、納棺、後片付け	西村 涉 他	解剖学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L3102	組織学（総論）	大野 伸彦	1 学年

○ねらい

- 1) 器官、組織、細胞の構造を理解し基礎知識を修得する。
- 2) 組織学、細胞学等、形態学の方法を学び形態観察の基本を身につける。

○成績評価方法

講義、実習は原則として出欠をとるほか、実習スケッチの提出が求められる。記述試験、実習試験（画像問題）、実習評価（スケッチ評価）をそれぞれ50%、25%、25%程度で総合し、成績評価を行う。
なお、態度評価を加味する。

○試験方法

画像（問題）、論述式等

○準備学修（予習・復習）

教科書や授業に配布した資料及びMoodleでの資料を使用した課題を行う。
4～5時間が妥当である。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年11月19日（火） 3,4,5	1 特別講義・ガイダンス	屋代 隆 他	外来講師 他
講義・実習			
2024年11月26日（火） 3,4,5	2 組織学序論	大野伸彦 他	組織学 他
2024年12月3日（火） 3,4,5	3 細胞	大野伸彦 他	組織学 他
2024年12月5日（木） 3,4,5	4 上皮組織（1）被蓋上皮	大野伸彦 他	組織学 他
2024年12月9日（月） 3,4,5	5 上皮組織（2）腺上皮	大野伸彦 他	組織学 他
2024年12月10日（火） 3,4,5	6 結合組織	大野伸彦 他	組織学 他
2024年12月12日（木） 3,4,5	7 血液とリンパ	大野伸彦 他	組織学 他
2025年1月16日（木） 3,4,5	8 造血組織	大野伸彦 他	組織学 他
2025年1月21日（火） 3,4,5	9 軟骨組織、骨組織	大野伸彦 他	組織学 他
2025年1月23日（木） 3,4,5	10 筋組織	大野伸彦 他	組織学 他
2025年1月28日（火） 3,4,5	11 神経組織	大野伸彦 他	組織学 他
2025年1月30日（木） 3,4,5	12 中間試験	大野伸彦 他	組織学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L3103	組織学（各論）	大野 伸彦	2 学年

○ねらい

- 1) 器官、組織、細胞の構造を理解し基礎知識を修得する。
- 2) 組織学、細胞学等、形態学の方法を学び形態観察の基本を身につける。

○成績評価方法

講義、実習は原則として出欠をとるほか、実習スケッチの提出が求められる。記述試験、実習試験（画像問題、口頭試問）、実習評価（スケッチ評価）をそれぞれ50%、30%、20%程度で総合し、成績評価を行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

画像（問題）、口頭試問、論述式等

○準備学修（予習・復習）

教科書や授業に配布した資料及びMoodleでの資料を使用した課題を行う。

4～5時間が妥当である。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2024年4月12日（金） 3,4,5	1 心臓・脈管	大野伸彦 他	組織学 他
2024年4月16日（火） 3,4,5	2 脾臓、リンパ節、胸腺、下扁桃	大野伸彦 他	組織学 他
2024年4月17日（水） 3,4,5	3 呼吸器（1）鼻粘膜、嗅粘膜、喉頭	大野伸彦 他	組織学 他
2024年4月19日（金） 3,4,5	4 呼吸器（2）気管、肺	大野伸彦 他	組織学 他
2024年4月22日（月） 3,4,5	5 消化器（1）口唇、舌、舌乳頭、唾液腺、歯、咽頭	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月8日（水） 3,4,5	6 消化器（2）食道、噴門、胃、幽門	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月13日（月） 3,4,5	7 消化器（3）十二指腸、空腸、回腸、虫垂、結腸、直腸	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月14日（火） 3,4,5	8 消化器（4）肝臓、胆嚢、膵臓	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月16日（木） 3,4,5	9 生殖器（1）卵巣、卵管、子宮、膣	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月17日（金） 3,4,5	10 生殖器（2）胎盤、臍帯、乳腺	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月28日（火） 3,4,5	11 内分泌器（1）下垂体、甲状腺	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月29日（水） 3,4,5	12 内分泌器（2）松果体、上皮小体、副腎	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月31日（金） 3,4,5	13 生殖器（3）男性生殖器講義・特別講義	大野伸彦 他	組織学 他
2024年6月7日（金） 3,4,5	14 生殖器（4）実習（精嚢、前立腺、陰茎、陰嚢、精巣、精巣上体、精管）	大野伸彦 他	組織学 他
2024年6月12日（水） 3,4,5	15 泌尿器 腎、膀胱、尿道	大野伸彦 他	組織学 他
2024年6月19日（水） 3,4,5	16 感覚器（1）皮膚、毛	大野伸彦 他	組織学 他
2024年6月24日（月） 3,4,5	17 感覚器（2）眼球、眼瞼、涙腺	大野伸彦 他	組織学 他
2024年6月25日（火） 3,4,5	18 感覚器（3）平衡器、鼓膜、聴覚器	大野伸彦 他	組織学 他
2024年6月27日（木） 3,4,5	19 実習（組織）口頭試問	大野伸彦 他	組織学 他

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 1 0 4	発生学	西 村 涉	1 学 年

○ねらい

- 1) 人体発生の基本的なしくみと解剖学的構造との関連を学ぶ。
- 2) 発生異常、幹細胞についても理解し、臨床医学・再生医療など臨床研究の学習にもつなげる。

○成績評価方法

筆記試験において60%以上を合格とする、ただし各担当者の分担領域においてそれぞれ30%以上理解されているかも評価する。出席点、態度評価を加味する。

○試験方法

記述式と多肢選択肢式問題など。

○準備学修（予習・復習）

講義範囲の教科書をあらかじめ通読する（2～3時間）。講義後配布プリント、Moodle教材等も用いて知識の確認を行う。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年11月15日（金） 2	1 受精、初期発生（1） （卵割、胚盤胞、原始線条）	高橋 将文	炎症・免疫研究部
2024年11月22日（金） 2	2 発生を制御する遺伝子	田中 庸介	外来講師
2024年12月6日（金） 2	3 初期発生（2） （胚葉の分化）	西村 涉	解剖学
2024年12月13日（金） 2	4 形態形成・器官形成（1） （心臓血管系、四肢）	高橋 将文	炎症・免疫研究部
2025年1月17日（金） 2	5 形態形成・器官形成（2） （消化器、呼吸器系）	西村 涉	解剖学
2025年1月24日（金） 2	6 形態形成・器官形成（3） （神経系）	西村 涉	解剖学
2025年1月31日（金） 2	7 形態形成・器官形成（4） （泌尿生殖器系、頭頸部前半）	西村 涉	解剖学
2025年2月14日（金） 2	8 形態形成・器官形成（5） （頭頸部後半、感覚器、皮膚）	西村 涉	解剖学

科目番号	科目名	責任者	学年
L3105	神経解剖学	大野 伸彦	2 学年

○ねらい

- 1) 中枢神経の構造・神経路を理解し、マクロ解剖学・生理学と関連づけて知識を習得する。
- 2) 神経解剖学の知識に基づいて臨床神経学の画像診断、局所診断を行うための応用力を体得する。

○成績評価方法

筆記試験以外に、講義および実習中に実施する課題・技能・態度評価も加え総合的に評価する。

○試験方法

記述式問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

教科書や授業に配布した資料及びMoodleでの資料を使用した課題を行う。

4～5時間が妥当である。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年4月8日（月）5	1 概論、中枢神経系の構成	大野 伸彦	組織学
2024年4月9日（火）2	2 中枢神経系の構造、循環系	大野 伸彦	組織学
2024年4月10日（水）2	3 脊髄と脳幹	大野 伸彦	組織学
2024年4月11日（木）1	4 脳神経路、感覚器神経路	大野 伸彦	組織学
2024年4月17日（水）1	5 知覚系：大脳皮質、間脳	長内 康幸	組織学
2024年4月17日（水）2	6 脊髄上行路	長内 康幸	組織学
2024年4月24日（水）3	7 運動系：大脳皮質、大脳基底核、小脳	山崎 礼二	組織学
2024年4月24日（水）4	8 脊髄下行路	山崎 礼二	組織学
2024年5月9日（木）4	9 統合系：大脳辺縁系、視床下部、嗅球	大野 伸彦	組織学
講義・実習			
2024年4月15日（月）3,4,5	1 マクロ実習①（脳表観察、脳血管の解剖）	大野伸彦 他	組織学 他
2024年4月18日（木）3,4,5	2 マクロ実習②（脳幹、小脳の解剖）	大野伸彦 他	組織学 他
2024年4月25日（木）3,4,5	3 マクロ実習③（大脳の解剖①）	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月7日（火）3,4,5	4 マクロ実習④（大脳の解剖②）	大野伸彦 他	組織学 他
実習			
2024年5月10日（金）3,4,5	1 ミクロ実習① （MRI、組織像を用いた神経系の解剖①）	大野伸彦 他	組織学 他
2024年5月15日（水）3,4,5	2 ミクロ実習② （MRA、組織像を用いた神経系の解剖②）	大野伸彦 他	組織学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L3201	人類遺伝学	松村 貴由	1 学年

○ねらい

- 1) 人類の染色体および遺伝子の構造と機能を理解する。
- 2) 個体差、集団遺伝、進化と遺伝との関連を理解する。
- 3) 染色体異常の臨床と細胞遺伝学を理解する。
- 4) 遺伝性疾患の分子病理およびその倫理的問題を理解する。

○成績評価方法

定期試験の成績を主な評価項目とするが、授業・実習における態度評価も加味する。

○試験方法

記述・論述式試験。

○準備学修（予習・復習）

講義配布資料の下調べをする、

関連項目のテキストを読み理解を深める（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月9日(月) 2	1 人類遺伝学序説	松村 貴由	人類遺伝
2024年10月7日(月) 2	2 ヒトゲノム・染色体の構造とその異常	松本 歩	人類遺伝
2024年10月21日(月) 2	3 常染色体異常と性染色体異常	松本 歩	人類遺伝
2024年10月28日(月) 2	4 単一遺伝子疾患1	松本 歩	人類遺伝
2024年11月1日(金) 1	5 分子遺伝学	津田 英利	人類遺伝
2024年11月18日(月) 2	6 単一遺伝子疾患2	松本 歩	人類遺伝
2024年11月19日(火) 1	7 多因子遺伝疾患	中山 一大	非常勤講師
2024年11月19日(火) 2	8 集団遺伝学	中山 一大	非常勤講師
2024年11月25日(月) 2	9 臨床遺伝学	松村 貴由	人類遺伝
2024年11月26日(火) 2	10 遺伝子マッピングと疾患遺伝子の探索	岩本 禎彦	客員教授
実習			
2024年12月2日(月) 2	11 ゲノム抽出とSNPタイピング	松村貴由 他	人類遺伝学 他
2024年12月9日(月) 1,2	12 SNP関連解析	松村貴由 他	人類遺伝学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L3301	生化学	遠藤 仁司	1 学年

○ねらい

- 1) 人体の組成と代謝の主要経路を理解し、臨床に応用できる。
- 2) 生体における情報の伝達と物質の動きを理解できる。

○成績評価方法

定期試験 (70%)、実習 (30%)。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。実習内容からも出題する。

再試験：記述問題を原則とする。

○準備学修 (予習・復習)

各授業項目についてテキストを読む (予習90分、復習90分)

○授業内容、授業項目

年月日 (曜) 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月9日 (月) 3	1 生化学序論	遠藤 仁司	機能生化学
2024年9月10日 (火) 3	2 酵素学	遠藤 仁司	機能生化学
2024年9月11日 (水) 4	3 解糖と酵素	黒岩 憲二	機能生化学
2024年9月13日 (金) 2	4 糖新生と酵素	黒岩 憲二	機能生化学
2024年9月17日 (火) 3	5 クエン酸回路	遠藤 仁司	機能生化学
2024年9月24日 (火) 3	6 生体エネルギー学	遠藤 仁司	機能生化学
2024年9月27日 (金) 2	7 多糖類代謝	坂下 英司	機能生化学
2024年10月1日 (火) 3	8 脂質代謝 (1)	坂下 英司	機能生化学
2024年10月4日 (金) 2	9 脂質代謝 (2)	坂下 英司	機能生化学
2024年10月7日 (月) 3	10 ステロイド代謝	黒岩 憲二	機能生化学
2024年10月8日 (火) 3	11 アミノ酸代謝 (1)	早川 盛禎	病態生化学
2024年10月16日 (水) 4	12 アミノ酸代謝 (2)	早川 盛禎	病態生化学
2024年10月23日 (水) 4	13 ヌクレオチド代謝	坂下 英司	機能生化学
2024年10月24日 (木) 3	14 代謝の統合 (1)	遠藤 仁司	機能生化学
2024年10月25日 (金) 2	15 代謝の統合 (2)	遠藤 仁司	機能生化学
2024年10月30日 (水) 4	16 遺伝情報の保存と伝達	坂下 英司	機能生化学
2024年10月31日 (木) 3	17 転写と転写後調節	坂下 英司	機能生化学
2024年11月1日 (金) 2	18 タンパク質の生合成と修飾	黒岩 憲二	機能生化学
2024年11月6日 (水) 4	19 アイソフォームの生化学	遠藤 仁司	機能生化学
2024年11月8日 (金) 1	20 栄養学	香川 靖雄	名誉教授
実習			
2024年10月15日 (火) 3,4,5	1 安全教育, 酵素反応	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年10月17日 (木) 3,4,5	2 解糖系	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年10月21日 (月) 3,4,5	3 遺伝子 (1)	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年10月22日 (火) 3,4,5	4 遺伝子 (2)	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年10月25日 (金) 3,4,5	4 グループ制 ・細胞分画 5~8 ・アフィニティー精製 ・セルロースアセテート膜電気泳動 ・採血と血液サンプルの分析	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年10月28日 (月) 3,4,5	4 グループ制 ・細胞分画 5~8 ・アフィニティー精製 ・セルロースアセテート膜電気泳動 ・採血と血液サンプルの分析	遠藤仁司 他	機能生化学 他

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年11月7日(木) 3,4,5	4 グループ制 ・細胞分画 5~8 ・アフィニティー精製 ・セルロースアセテート膜電気泳動 ・採血と血液サンプルの分析	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年11月8日(金) 3,4,5	4 グループ制 ・細胞分画 5~8 ・アフィニティー精製 ・セルロースアセテート膜電気泳動 ・採血と血液サンプルの分析	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年11月11日(月) 3,4,5	9 バイオインフォマティクス	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年11月14日(木) 3,4,5	10 アミノ酸活性化の確認	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年11月18日(月) 3,4,5	11 尿の定量分析	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年11月20日(水) 3,4,5	12 尿の定性分析	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年11月22日(金) 3,4,5	13 血清 生化学検査	遠藤仁司 他	機能生化学 他
2024年11月29日(金) 3,4,5	14 口頭試問	遠藤仁司 他	機能生化学 他

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 3 0 2	病態生化学	大 森 司	2 学 年

○ねらい

- 1) 生化学・分子生物学の考え方を臨床に応用できる。
- 2) 病態を解析するために正常な代謝、調節に関する知識の基盤が重要であることを認識する。
- 3) 最新の基礎研究が臨床に役立つことを理解する。

○成績評価方法

定期試験。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題、及び記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

授業についてMoodle動画を見て学習する（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月3日(火) 1	1 病態生化学序論	大森 司	病態生化学
2024年9月3日(火) 2	2 細胞内情報伝達機構と分子標的薬	早川 盛禎	病態生化学
2024年9月4日(水) 2	3 細胞増殖とがん	富永 薫	構造生化学
2024年9月5日(木) 3	4 細胞運動・筋収縮の生化学	早川 盛禎	病態生化学
2024年9月6日(金) 1	5 ビタミンとミネラルの生化学	早川 盛禎	病態生化学
2024年9月10日(火) 1	6 ホルモンと生理活性物質の生化学	柏倉 裕志	病態生化学
2024年9月11日(水) 2	7 目で見る臓器間相互作用（英語）	ネメフバヤル パータルツォグト ／大森 司	病態生化学
2024年9月12日(木) 3	8 赤血球の機能と貧血・ヘム代謝	大森 司	病態生化学
2024年9月13日(金) 1	9 肝臓における代謝の統合	大森 司	病態生化学
2024年9月18日(水) 2	10 アミノ酸代謝と肝不全・腎不全	早川 盛禎	病態生化学
2024年9月24日(火) 2	11 リポタンパク質代謝と動脈硬化	岡崎 啓明	内分泌代謝学
2024年9月25日(水) 3	12 骨代謝と老化のメカニズム	黒尾 誠	抗加齢医学
2024年9月26日(木) 3	13 グルコース恒常性と糖尿病	遠藤 仁司	機能生化学
2024年9月27日(金) 1	14 日常診療で覚えておきたい先天代謝異常	遠藤 仁司	機能生化学
2024年9月30日(月) 3	15 細胞外基質・複合脂質・複合糖質と疾患	宮内 彰彦	小児科学
2024年10月2日(水) 2	16 血漿タンパク質と酵素反応・血栓形成の生化学	柏倉 裕志	病態生化学
2024年10月3日(木) 3	17 遺伝子制御機構と次世代治療（英語）	ネメフバヤル パータルツォグト ／大森 司	病態生化学
2024年10月8日(火) 2	18 臨床で用いられる生化学検査・遺伝子検査	柏倉 裕志	病態生化学
2024年10月15日(火) 1	19 地域における生化学的栄養指導の実践	大森 司	病態生化学
2024年10月21日(月) 4	20 臨床で遭遇する症例の生化学的検討	大森 司	病態生化学

科目番号	科目名	責任者	学年
L3401	動物性機能生理学	尾仲 達史	2 学年

○ねらい

- 1) 生体の動物性機能を担う神経・筋系の基本的な働きを理解する。
- 2) 感覚系・運動系・自律系・高次脳機能に関する基本的な神経機構を理解する。

○成績評価方法

中間試験 (20%)、実習 (20%)、定期試験 (60%)。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

- 中間試験：多肢選択問題とする。
 定期試験：多肢選択問題および記述問題とする。
 再試験：記述問題を原則とする。

○準備学修 (予習・復習)

教科書と授業プリント資料を読む (予習90分、復習90分)。

○授業内容、授業項目

年月日 (曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年4月8日(月) 1	1 総論	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月8日(月) 2	2 活動電位と興奮伝導	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月10日(水) 3	3 興奮の伝達1：神経伝達物質と受容体	高柳 友紀	神経脳生理学
2024年4月10日(水) 4	4 興奮の伝達2：神経伝達物質と受容体	高柳 友紀	神経脳生理学
2024年4月11日(木) 2	5 感覚1：味覚、嗅覚	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月11日(木) 3	6 感覚2：視覚(1) 光受容系	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月12日(金) 2	7 感覚3：視覚(2) 視覚経路	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月15日(月) 1	8 感覚4：聴覚	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月18日(木) 1	9 感覚5：平衡感覚	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月18日(木) 2	10 感覚6：体性感覚(1) 触圧覚	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月22日(月) 1	11 感覚7：体性感覚(2) 痛覚	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月22日(月) 2	12 運動系1：筋肉とその収縮	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月23日(火) 1	13 運動系2：筋肉と運動ニューロン	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月23日(火) 2	14 運動系3：大脳皮質・脊髄	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月24日(水) 1	15 運動系4：大脳基底核	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月24日(水) 2	16 運動系5：小脳	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月25日(木) 2	17 自律神経系1	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月26日(金) 3	18 自律神経系2	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年4月26日(金) 4	19 体温調節・概日リズム	犬束 歩	神経脳生理学
2024年4月26日(金) 5	20 睡眠	犬束 歩	神経脳生理学
2024年5月7日(火) 1	21 脳と情動1：ストレス	吉田 匡秀	神経脳生理学
2024年5月7日(火) 2	22 (中間試験)	(全教員)	神経脳生理学
2024年5月8日(水) 1	23 脳と情動2：辺縁系	吉田 匡秀	神経脳生理学
2024年5月8日(水) 2	24 性分化	高柳 友紀	神経脳生理学
2024年5月9日(木) 1	25 思春期	高柳 友紀	神経脳生理学
2024年5月9日(木) 2	26 報酬系・薬物依存	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年5月9日(木) 3	27 高次脳機能1：言語	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年5月10日(金) 1	28 高次脳機能2：大脳皮質連合野	尾仲 達史	神経脳生理学
2024年5月10日(金) 2	29 学習と記憶	尾仲 達史	神経脳生理学

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2024年5月27日(月) 5	1 生理学実習説明会	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2024年6月3日(月)3,4,5,6	2 実習1： 下記の7項目を、対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2024年6月5日(水)3,4,5,6	3 実習2： 下記の7項目を、対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2024年6月10日(月)3,4,5,6	4 実習3： 下記の7項目を、対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2024年6月12日(水)3,4,5,6	5 実習4： 下記の7項目を、対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2024年6月14日(金)3,4,5,6	6 実習5： 下記の7項目を、対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年6月24日（月）3,4,5,6	7 実習6： 下記の7項目を、対面またはメディア実習で ロテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他
2024年6月26日（水）3,4,5,6	8 実習7： 下記の7項目を、対面またはメディア実習で ロテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	尾仲達史 他	神経脳生理学 他

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 4 0 2	植物性功能生理学	中 條 浩 一	2 学 年

○ねらい

全身の臓器・組織の機能とその調節に関する基本的概念を理解する。正常機能（生理学）とその破綻としての病気の関連を理解する。

○成績評価方法

中間試験、定期試験、実習を総合して評価する。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

中間試験：多肢選択式問題

定期試験：多肢選択式問題、記述問題。実習内容からも出題する。

再 試 験：多肢選択式問題、記述問題。実習内容からも出題する。

○準備学修（予習・復習）

・教科書の各コマに該当する部分を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年4月8日(月) 3	1 総論・生体の恒常性維持	中條 浩一	統合生理学
2024年4月8日(月) 4	2 細胞生理（1） 細胞内外のイオン組成・浸透圧・膜電位	中條 浩一	統合生理学
2024年4月9日(火) 1	3 細胞生理（2） イオンチャネル・ポンプと物質輸送	中條 浩一	統合生理学
2024年4月10日(水) 1	4 血液	中條 浩一	統合生理学
2024年4月10日(水) 5	5 循環（1）血行力学	中條 浩一	統合生理学
2024年4月11日(木) 4	6 循環（2）心臓の電気生理学	中條 浩一	統合生理学
2024年4月11日(木) 5	7 循環（3）心電図	中條 浩一	統合生理学
2024年4月12日(金) 1	8 循環（4）心筋収縮	中條 浩一	統合生理学
2024年4月15日(月) 2	9 循環（5）心周期・心機能曲線	中條 浩一	統合生理学
2024年4月16日(火) 1	10 循環（6）血圧調節・微小循環	中條 浩一	統合生理学
2024年4月16日(火) 2	11 循環（7）循環系の統合	中條 浩一	統合生理学
2024年4月19日(金) 1	12 呼吸（1）肺気量分画	中條 浩一	統合生理学
2024年4月19日(金) 2	13 呼吸（2）呼吸の仕組み	中條 浩一	統合生理学
2024年4月23日(火) 3	14 呼吸（3）ガス交換・換気血流関係	中條 浩一	統合生理学
2024年4月23日(火) 4	15 呼吸（4）酸素と二酸化炭素の運搬	中條 浩一	統合生理学
2024年4月23日(火) 5	16 呼吸（5）低酸素の生理学	口丸 高弘	循環病態 ・代謝学
2024年4月25日(木) 1	17 呼吸（6）呼吸の調節・統合機能	中條 浩一	統合生理学
2024年4月26日(金) 2	18 中間試験	全 教 員	統合生理学
2024年5月13日(月) 1	19 消化（1）消化管運動	中條 浩一	統合生理学
2024年5月13日(月) 2	20 消化（2）唾液胃酸分泌	中條 浩一	統合生理学
2024年5月14日(火) 2	21 消化（3）膵臓分泌・肝臓と胆汁分泌	中條 浩一	統合生理学
2024年5月15日(水) 2	22 消化（4）消化と吸収	中條 浩一	統合生理学
2024年5月16日(木) 1	23 消化（5）糖の輸送	藤原祐一郎	外来講師
2024年5月16日(木) 2	24 特別講義	藤原祐一郎	外来講師
2024年5月17日(金) 2	25 消化（6）消化管ホルモン	出崎 克也	外来講師
2024年5月29日(水) 2	26 内分泌（1）総論	善方文太郎	統合生理学
2024年5月30日(木) 1	27 内分泌（2）視床下部-下垂体	善方文太郎	統合生理学
2024年5月31日(金) 1	28 内分泌（3）甲状腺	善方文太郎	統合生理学
2024年5月31日(金) 2	29 内分泌（4）膵内分泌・糖代謝	出崎 克也	外来講師
2024年6月4日(火) 2	30 腎臓（1）体液・クリアランス	糟谷 豪	統合生理学
2024年6月5日(水) 2	31 腎臓（2）腎血流量・糸球体濾過	糟谷 豪	統合生理学

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年6月7日(金) 2	32 腎臓(3) 尿濃縮と希釈	糟谷 豪	統合生理学
2024年6月11日(火) 1	33 腎臓(4) 再吸収と分泌	糟谷 豪	統合生理学
2024年6月11日(火) 2	34 腎臓(5) 電解質バランス	糟谷 豪	統合生理学
2024年6月13日(木) 1	35 腎臓(6) pHと電解質の異常	岡村 康司	外来講師
2024年6月13日(木) 2	36 特別講義	岡村 康司	外来講師
2024年6月14日(金) 1	37 腎臓(7) 酸塩基平衡	糟谷 豪	統合生理学
2024年6月18日(火) 2	38 内分泌(5) 副腎	善方文太郎	統合生理学
2024年6月25日(火) 1	39 内分泌(6) Ca・リン酸代謝	善方文太郎	統合生理学
2024年6月26日(水) 1	40 内分泌(7) 性腺ホルモン	善方文太郎	統合生理学
実習			
2024年5月27日(月) 5	1 生理学実習説明会	中條浩一 他	統合生理学 他
2024年6月3日(月)3,4,5,6	2 実習1: 下記の7項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2024年6月5日(水)3,4,5,6	3 実習2: 下記の7項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2024年6月10日(月)3,4,5,6	4 実習3: 下記の7項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2024年6月12日(水)3,4,5,6	5 実習4: 下記の7項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年6月14日（金）3,4,5,6	6 実習5: 下記の7項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2024年6月24日（月）3,4,5,6	7 実習6: 下記の7項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他
2024年6月26日（水）3,4,5,6	8 実習7: 下記の7項目を対面またはメディア実習でローテーションして行う。 (1) ADH作用 (2) 心電図の発生機序 (3) 活動電位 (4) 感覚 (5) 体液・腎機能 (6) 平滑筋の興奮と収縮 (7) イオンチャンネルと平衡電位	中條浩一 他	統合生理学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L3501	薬理学	輿水 崇鏡	2 学年

○ねらい

- 1) 医薬品と生体との相互作用における基礎概念を、比較的少数の薬物を例に学ぶ。
- 2) 薬物による有害反応の概要を理解し、臨床に応用できる。
- 3) 代表的な疾患における病態の特徴と薬物治療を理解し、臨床科目への入り口とする。
- 4) 薬物の開発過程と臨床評価について理解できる。
- 5) 薬理学実習では、習得した知識を結果の整理、推論、発表に応用できる。

○成績評価方法

中間試験20%、実習点30%、定期試験50% 全体を通じ態度評価を加味する。

○試験方法

中間試験：多岐選択問題

定期試験：多岐選択問題及び論述問題

再試験：多岐選択問題及び論述問題

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日(曜) 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月19日(木) 3	1 総論(1) 薬理作用	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年9月27日(金) 2	2 総論(2) 薬物動態	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月1日(火) 1	3 総論(3) 医薬品の使用、開発、臨床評価	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月2日(水) 1	4 総論(4) 情報伝達システムと薬物反応	東 森生	分子薬理学
2024年10月2日(水) 4	5 自律神経系作用薬、局所麻酔薬	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月4日(金) 2	6 抗アレルギー薬と抗炎症薬	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月7日(月) 1	7 消化器系に働く薬	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月7日(月) 2	8 感染症治療薬	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月8日(火) 1	9 循環器系(1) 降圧薬	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月9日(水) 1	10 循環器系(2) 虚血性心疾患治療薬、他	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月15日(火) 2	11 循環器系(3) 抗不整脈薬、抗凝固薬	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月16日(水) 2	12 代謝性疾患の治療薬	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月18日(金) 1	13 中枢神経系(1) 中枢抑制薬	土屋 裕義	分子薬理学
2024年10月18日(金) 2	14 中枢神経系(2) 向精神薬	土屋 裕義	分子薬理学
2024年10月21日(月) 2	15 中枢神経系(3) 認知症治療薬、麻薬、他	輿水 崇鏡	分子薬理学
2024年10月21日(月) 3	16 抗腫瘍薬	輿水 崇鏡	分子薬理学
実習			
2024年11月5日(火) 3	1 実習講義、実習(1)の説明	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月5日(火) 4,5	2 実習(1)二重盲検法	今井 靖 他	臨床薬理学 他
2024年11月8日(金) 3,4,5	3 実習(2)～(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート1	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月11日(月) 3,4,5	4 実習(2)～(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート2	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月13日(水) 3,4,5	5 実習(2)～(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート3	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月15日(金) 3,4,5	6 実習(2)～(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート4	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月18日(月) 3,4,5	7 実習(2)～(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート5	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月20日(水) 3,4,5	8 実習(2)～(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート6	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年11月22日(金) 3,4,5	9 実習(2)~(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート7	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月25日(月) 3,4,5	10 実習(2)~(5)の説明;実習(2)(3)(4)(5) 4項目ローテート8	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月27日(水) 3,4,5	11 実習(6) 課題実習1	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年11月29日(金) 3,4,5	12 実習(6) データ整理、要求薬物選択	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年12月2日(月) 3,4,5	13 実習(6) 課題実習2	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年12月4日(水) 3,4,5	14 実習(6) 課題実習の討論	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他
2024年12月6日(金) 3,4,5	15 実習(6) 課題実習のレポート作成、フィードバック	輿水崇鏡 他	分子薬理学 他

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 6 0 1	免疫学	高橋 将文	2 学 年

○ねらい

- 1) 免疫学の基礎的概念を理解する。
- 2) 免疫グロブリン、補体、サイトカインなどの液性成分について理解する。
- 3) 免疫系に關与する細胞と細胞免疫について理解する。
- 4) 生体防御や移植免疫についての免疫のしくみを理解する。
- 5) 免疫系の病気についての基礎知識をもつ。

○成績評価方法

試験の成績、出席時間数、学習の態度、理解度を考慮して総合的に評価する。

○試験方法

定期試験：選択式と論述式の混合

再・追試験：選択式と論述式の混合

○準備学修（予習・復習）

免疫について教科書・参考書を活用して予習（90分）、復習（90分）をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年 5 月27日（月） 4	1 免疫学序論	高橋 将文	炎症・免疫
2024年 5 月28日（火） 2	2 免疫臓器と免疫担当細胞	高橋 将文	炎症・免疫
2024年 5 月30日（木） 2	3 抗体と補体	笠原 忠	客員教授
2024年 6 月 6 日（木） 1	4 自然免疫と抗原提示細胞	高橋 将文	炎症・免疫
2024年 6 月 6 日（木） 2	5 免疫グロブリン遺伝子と遺伝子再構成	高橋 将文	炎症・免疫
2024年 6 月18日（火） 1	6 主要組織適合性抗原	笠原 忠	客員教授
2024年 6 月19日（水） 1	7 サイトカイン・ケモカイン・接着分子	高橋 将文	炎症・免疫
2024年 6 月19日（水） 2	8 免疫とアレルギー	瀧 伸介	外来講師
2024年 6 月20日（木） 2	9 自己免疫・免疫寛容・移植免疫	高橋 将文	炎症・免疫
2024年 6 月25日（火） 2	10 感染免疫・がん免疫	村田 一素	ウイルス
2024年 6 月26日（水） 2	11 免疫学研究の動向	石井 健	外来講師
2024年 6 月27日（木） 1	12 免疫学と臨床医学	松山 泰	医学教育センター

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 6 0 2	細菌学	崔 龍 洙	2 学 年

○ねらい

- 1) 病原微生物（ウイルスを除く）の分類、形態、生態、構造、生理と遺伝を把握する。
- 2) 病原微生物の病原性、宿主の生体防御機構、環境と微生物、常在細菌叢、消毒・滅菌などについて理解する。
- 3) それぞれの病原微生物について、その性状、病原因子、感染症とその治療・予防法などを理解する。
- 4) 病原微生物の取り扱い、同定、およびその感染症の診断と治療の方法について基礎知識と技術を習得する。

○成績評価方法

定期試験（80%）、実習（10%）、出席率（態度評価を加味する）（10%）

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。実習内容からも出題する。

再 試験：定期試験と同様。

再々試験：原則行わない。

○準備学修（予習・復習）

講義内容について、配布テキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年5月27日(月) 2	1 総論(1) 細菌学序論	崔 龍洙	細菌学
2024年5月27日(月) 3	2 総論(2) 細菌の構造と機能	崔 龍洙	細菌学
2024年5月28日(火) 1	3 総論(3) 細菌の生理と生化学	渡邊 真弥	細菌学
2024年5月29日(水) 1	4 総論(4) 細菌の遺伝学	崔 龍洙	細菌学
2024年6月3日(月) 1	5 総論(5) 抗菌化学療法-I	笹原 鉄平	細菌学
2024年6月3日(月) 2	6 総論(6) 抗菌化学療法-II	渡邊 真弥	細菌学
2024年6月4日(火) 1	7 各論(1) グラム陽性球菌-I	相羽 由詞	細菌学
2024年6月5日(水) 1	8 各論(2) グラム陽性球菌-II・グラム陰性球菌・嫌気性球菌	相羽 由詞	細菌学
2024年6月7日(金) 1	9 各論(3) 芽胞形成グラム陽性桿菌	崔 龍洙	細菌学
2024年6月10日(月) 1	10 各論(4) 無芽胞グラム陽性桿菌	宮永 一彦	細菌学
2024年6月10日(月) 2	11 各論(5) グラム陰性通性嫌気性桿菌-腸内細菌科	笹原 鉄平	細菌学
2024年6月12日(水) 1	12 各論(6) グラム陰性通性嫌気性桿菌-その他	渡邊 真弥	細菌学
2024年6月12日(水) 2	13 各論(7) グラム陰性好気性桿菌・グラム陰性偏性嫌気性桿菌	相羽 由詞	細菌学
2024年6月14日(金) 2	14 各論(8) 抗酸菌(マイコバクテリウム属)	渡邊 真弥	細菌学
2024年6月17日(月) 1	15 各論(9) らせん菌群・スピロヘータ・レプトスピラ	宮永 一彦	細菌学
2024年6月17日(月) 2	16 各論(10) マイコプラズマ・クラミジア・リケッチア	タン シンイー	細菌学
2024年6月21日(金) 1	17 真菌(1) 総論	滝 龍雄	非常勤講師
2024年6月21日(金) 2	18 真菌(2) 各論-1	氣駕恒太郎	客員教授
2024年6月27日(木) 2	19 真菌(3) 各論-2	氣駕恒太郎	客員教授
実習			
2024年5月30日(木) 3	特別講義-1：滅菌・消毒・洗浄	宮永 一彦	細菌学
2024年5月30日(木) 4.5	1 実習-1： ・混合菌液の分離培養 ・細菌の嫌気培養 ・細菌のグラム染色	崔 龍洙 他	細菌学 他

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年6月4日(火) 3	特別講義-2:細菌検査法-I	滝 龍雄	非常勤講師
2024年6月4日(火) 4.5	2 実習-2: ・実習-1の結果観察 ・鼻腔内細菌の分離 ・糞便細菌の分離 ・化膿性疾患および呼吸器感染症の検体のグラム染色と分離培養	崔 龍洙 他	細菌学 他
2024年6月6日(木) 3	特別講義-3:細菌検査法-II	渡邊 真弥	細菌学
2024年6月6日(木) 4.5	3 実習-3: ・実習-2の結果観察 ・ブドウ球菌の分離培養 ・糞便細菌のグラム染色 ・胆汁酸溶解試験、オプトヒン・バシトラシンテスト、確認培養	崔 龍洙 他	細菌学 他
2024年6月11日(火) 3	特別講義-4:選択培地の生化学と細菌の同定	渡邊 真弥	細菌学
2024年6月11日(火) 4.5	4 実習-4: ・実習-3の結果観察 ・ブドウ球菌のグラム染色、カタラーゼ試験、純培養 ・尿検体の希釈培養 ・多剤耐性プラスミドの伝達	崔 龍洙 他	細菌学 他
2024年6月13日(木) 3	特別講義-5:薬剤感受性試験と耐性菌	崔 龍洙	細菌学
2024年6月13日(木) 4.5	5 実習-5: ・実習-4の結果観察 ・ブドウ球菌のコアグラマーゼ試験、薬剤感受性試験 ・尿路感染症検体のグラム染色、確認培養 ・プラスミドの伝達株の薬剤感受性試験 ・落下細菌、手指細菌、環境細菌の培養 ・真菌の培養	崔 龍洙 他	細菌学 他
2024年6月18日(火) 3	特別講義-6:食中毒	笹原 鉄平	細菌学
2024年6月18日(火) 4.5	6 実習-6: ・実習-5の結果観察 ・真菌の観察 ・IDテストによる細菌の同定	崔 龍洙 他	細菌学 他
2024年6月20日(木) 3	特別講義-7:肺炎	渡邊 真弥	細菌学
2024年6月20日(木) 4.5	7 実習-7: ・抗酸菌染色 ・真菌の観察 ・大腸菌の血清型別 ・実習の総括	崔 龍洙 他	細菌学 他

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 6 0 3	ウイルス学	村田 一素	2 学 年

○ねらい

- 1) ウイルスの一般的性状、構造および分類について理解する。
- 2) ウイルスの複製と転写を細胞レベルおよび分子レベルで理解する。
- 3) ウイルス遺伝子の機能発現の様式を理解する。
- 4) 各種ウイルスの特徴とその病原性を理解する。
- 5) 主要なウイルス感染症の症候と診断、治療を概説できるようになる。
- 6) ウイルス感染に対する生体反応と予防の原理を理解する。

○成績評価方法

定期試験（80%）、ミニテスト・出欠（10%）、実習レポート（10%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題と記述問題とする。実習内容からも出題する。

再 試 験：選択問題と記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

授業に関する内容について、テキストや参考書を読む。（予習90分、復習90分）

実習に対する準備学習。（60分）

実習に対するレポートをまとめる。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月3日（火）4	1 ウイルスの一般的性状と分類	村田 一素	ウイルス学
2024年9月4日（水）4	2 ウイルスの増殖と病原性	高橋 雅春	ウイルス学
2024年9月5日（木）2	3 ウイルス増殖の分子生物学	長嶋 茂雄	ウイルス学
2024年9月6日（金）3	4 ウイルスの遺伝学と発癌	仲屋 友喜	ウイルス学
2024年9月9日（月）2	5 ウイルスの感染様式	高橋 雅春	ウイルス学
2024年9月10日（火）2	6 ウイルス感染症の診断法	高橋 雅春	ウイルス学
2024年9月11日（水）4	7 オルソミクソウイルス	岡本 宏明	ウイルス学
2024年9月12日（木）2	8 レトロウイルス	仲屋 友喜	ウイルス学
2024年9月17日（火）2	9 アデノウイルス、パピローマウイルス、ポリオマウイルス、パルボウイルス	村田 一素	ウイルス学
2024年9月18日（水）1	10 ピコルナウイルス、セドレオウイルス、カリシウイルス、アストロウイルス	長嶋 茂雄	ウイルス学
2024年9月19日（木）2	11 ヘルペスウイルス、ポックスウイルス	岡本 宏明	ウイルス学
2024年9月20日（金）2	12 肝炎ウイルス	村田 一素	ウイルス学
2024年9月25日（水）2	13 モノネガウイルス目	長嶋 茂雄	ウイルス学
2024年9月26日（木）2	14 人獣共通感染症とウイルス性出血熱	小野村大地	ウイルス学
2024年10月1日（火）2	15 マトナウイルス、コロナウイルス、プリオン	村田 一素	ウイルス学
2024年10月3日（木）2	16 ウイルス感染に対する生体反応・予防・治療	村田 一素	ウイルス学
実習			
2024年9月10日（火）3,4,5	1 1. 実習の概説 2. 細胞培養によるインフルエンザウイルスの定量測定（1）：培養細胞の継代	村田一素 他	ウイルス学
2024年9月13日（金）3,4,5	2 3. 細胞培養によるインフルエンザウイルスの定量測定（2）：ウイルス接種 4. 中和試験によるインフルエンザウイルスに対する抗体の測定（1）：培養細胞の継代	村田一素 他	ウイルス学

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年9月17日（火）3,4,5	3 5. 細胞培養によるインフルエンザウイルスの定量測定（3）：プラークの観察 6. 中和試験によるインフルエンザウイルスに対する抗体の測定（2）：ウイルス接種 7. インフルエンザウイルスを接種したMDBK細胞での細胞変性効果の観察	村田一素 他	ウイルス学
2024年9月20日（金）3,4,5	4 8. 中和試験によるインフルエンザウイルスに対する抗体の測定（3）：プラークの観察 9. B型肝炎ウイルスのHBs抗原、HBs抗体、HBe抗原の測定	村田一素 他	ウイルス学
2024年9月24日（火）3,4,5	5 10. B型肝炎ウイルスのHBc抗体の測定 11. B型肝炎ウイルス DNAの検出	村田一素 他	ウイルス学
2024年9月27日（金）3,4,5	6 12. DNAシーケンシング（1）：B型肝炎ウイルスのpreC領域の塩基配列の決定	村田一素 他	ウイルス学
2024年10月1日（火）3,4,5	7 13. DNAシーケンシング（2）：塩基配列データの解析 14. 実習全体の総括	村田一素 他	ウイルス学

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 6 0 4	医動物学	加藤 大智	2 学 年

○ねらい

- 1) 寄生虫・衛生動物の形態、分類、生活環について理解する。
- 2) 寄生虫疾患が蔓延する条件・環境や制圧の歴史について理解し、グローバルな視点で感染症対策について考える。

○成績評価方法

定期試験 (80%)、実習 (20%)。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：記述問題とする。実習内容からも出題する。

○準備学修 (予習・復習)

講義資料は事前に冊子として配布するので、予習を行ってから講義を受けること。予習・復習は毎回3時間程度行うことが望ましい。

○授業内容、授業項目

年月日 (曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月3日 (火) 5	1 医動物学総論	加藤 大智	医動物学
2024年9月4日 (水) 1	2 原虫1 (赤痢アメーバ、ランブル鞭毛虫、他)	加藤 大智	医動物学
2024年9月5日 (木) 1	3 原虫2 (マラリア、トキソプラズマ、トリパノソーマ)	加藤 大智	医動物学
2024年9月9日 (月) 3	4 原虫3 (リーシュマニア)	加藤 大智	医動物学
2024年9月11日 (水) 1	5 原虫感染症の診断法などについて	三木田 馨	非常勤講師
2024年9月12日 (木) 1	6 吸虫 (肺吸虫、肝吸虫、住血吸虫、他)	加藤 大智	医動物学
2024年9月17日 (火) 1	7 条虫 (日本海裂頭条虫、有鉤条虫、他)	加藤 大智	医動物学
2024年9月18日 (水) 4	8 線虫1 (回虫、蟯虫、アニサキス、他)	加藤 大智	医動物学
2024年9月19日 (木) 1	9 線虫2 (糸状虫、広東住血線虫、他)	加藤 大智	医動物学
2024年9月24日 (火) 1	10 衛生動物1 (総論・ダニ類)	加藤 大智	医動物学
2024年9月25日 (水) 1	11 衛生動物2 (感染症媒介蚊)	山本 大介	医動物学
2024年9月25日 (水) 4	12 衛生動物3 (衛生昆虫、感染症における媒介節足動物の役割)	加藤 大智	医動物学
2024年9月26日 (木) 1	13 寄生虫の臨床 (寄生虫症)	大西 健児	外来講師
2024年9月30日 (月) 1	14 臨床寄生虫学	保科 斉生	外来講師
2024年9月30日 (月) 2	15 寄生虫免疫	加藤 大智	医動物学
2024年10月21日 (月) 1	16 危険生物・総括	加藤大智 他	医動物学 他
実習			
2024年10月4日 (金) 3,4,5	1 原虫 I	加藤大智 他	医動物学 他
2024年10月7日 (月) 3,4,5	2 原虫 II / 検査	加藤大智 他	医動物学 他
2024年10月9日 (水) 3,4,5	3 原虫 II / 検査	加藤大智 他	医動物学 他
2024年10月15日 (火) 3,4,5	4 吸虫	加藤大智 他	医動物学 他
2024年10月16日 (水) 3,4,5	5 条虫	加藤大智 他	医動物学 他
2024年10月18日 (金) 3,4,5	6 線虫	加藤大智 他	医動物学 他
2024年10月22日 (火) 3,4,5	7 節足動物	加藤大智 他	医動物学 他

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 7 0 1	病理学総論	福 嶋 敬 宜	2 学 年

○ねらい

- 1) 疾患の成り立ちを考える能力の習慣
- 2) 基本的病理学用語の理解と対応する形態像の把握

○成績評価方法

定期試験 (90%)、実習 (10%)。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。実習内容からも出題する。

再 試 験：記述問題を原則とする。

○準備学修 (予習・復習)

資料の下調べをする。(予習150分、復習30分)

○授業内容、授業項目

年月日 (曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年10月4日 (金) 1	1 病理学序論	福嶋 敬宜	病理学講座
2024年10月8日 (火) 4	2 組織傷害と修復 (1)	天野 雄介	病理学講座
2024年10月9日 (水) 2	3 組織傷害と修復 (2)	天野 雄介	病理学講座
2024年10月22日 (火) 2	4 感染・炎症 (1)	木原 淳	病理学講座
2024年11月6日 (水) 5	5 感染・炎症 (2)	木原 淳	病理学講座
2024年11月7日 (木) 3	6 循環障害 (1)	金井 信行	非常勤講師
2024年11月7日 (木) 4	7 循環障害 (2)	金井 信行	非常勤講師
2024年11月11日 (月) 2	8 前半 復習	福嶋 敬宜	病理学講座
2024年11月12日 (火) 3	9 染色体・遺伝性疾患	河田 浩敏	病理診断部
2024年11月12日 (火) 4	10 代謝・栄養性疾患 (1)	松原 大祐	非常勤講師
2024年11月14日 (木) 2	11 代謝・栄養性疾患 (2)	吉本多一郎	非常勤講師
2024年11月14日 (木) 3	12 免疫異常	福嶋 敬宜	非常勤講師
2024年11月19日 (火) 4	13 神経病理の基礎	金井 信行	非常勤講師
2024年11月19日 (火) 5	14 腫瘍序論	稲村健太郎	病理学講座
2024年11月20日 (水) 1	15 癌遺伝子と癌抑制遺伝子	仁木 利郎	非常勤講師
2024年11月20日 (水) 2	16 癌の生物学	仁木 利郎	非常勤講師
2024年11月21日 (木) 4	17 発癌の要因と癌の疫学	佐野 直樹	病理学講座
2024年11月21日 (木) 5	18 後半 復習	金井 信行	非常勤講師
2024年11月26日 (火) 1	19 実習標本の解説 (1)	廣田 由佳	病理学講座
2024年11月28日 (木) 2	20 病理診断学 (1)	福嶋 敬宜	病理学講座
2024年11月28日 (木) 3	21 病理診断学 (2)	福嶋 敬宜	病理学講座
2024年12月5日 (木) 1	22 実習標本の解説 (2)	天野 雄介	病理学講座
実習			
2024年11月26日 (火) 4	23 非腫瘍性疾患	廣田 由佳	病理学講座
2024年11月26日 (火) 5	24 非腫瘍性疾患	廣田 由佳	病理学講座
2024年12月5日 (木) 4	25 腫瘍性疾患	天野 雄介	病理学講座
2024年12月5日 (木) 5	26 腫瘍性疾患	天野 雄介	病理学講座

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 3 7 0 2	病理学実習	稲村 健太郎	3 学 年

○ねらい

- 1) 代表的な疾患の病理像を説明できる
- 2) 臨床像や病態と関連させて病理像が説明できる

○成績評価方法

試験成績、個々の実習課題の評価、および、実習態度を総合的に評価

○試験方法

スライドガラスあるいは画像を用いた試験を行う

○準備学修（予習・復習）

講義内容をMoodleに事前にuploadしておくので、内容を予習すること（30分）。

また、実習スライドガラス画像を事前に指定ファイルにuploadするので、各自観察し、病理所見をまとめておくこと（150分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2024年4月10日(水) 3	1. イントロダクション・循環器の病理	稲村健太郎	病理学講座
実習			
2024年4月10日(水) 4	1. 循環器の病理、実習1	稲村健太郎 他	病理学講座 他
2024年4月10日(水) 5	1. 循環器の病理、実習2	稲村健太郎 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年4月17日(水) 3	2. 呼吸器の病理	天野 雄介	病理学講座
実習			
2024年4月17日(水) 4	2. 呼吸器の病理、実習1	天野雄介 他	病理学講座 他
2024年4月17日(水) 5	2. 呼吸器の病理、実習2	天野雄介 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年4月24日(水) 3	3. 消化管の病理	佐野 直樹	病理学講座
実習			
2024年4月24日(水) 4	3. 消化管の病理1	佐野直樹 他	病理学講座 他
2024年4月24日(水) 5	3. 消化管の病理2	佐野直樹 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年5月8日(水) 3	4. 肝胆膵の病理	福嶋 敬宜	病理学講座
実習			
2024年5月8日(水) 4	4. 肝胆膵の病理、実習1	福嶋敬宜 他	病理学講座 他
2024年5月8日(水) 5	4. 肝胆膵の病理、実習2	福嶋敬宜 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年5月10日(金) 3	5. 造血器の病理	河田 浩敏	病理診断部
実習			
2024年5月10日(金) 4	5. 造血器の病理、実習1	河田浩敏 他	病理診断部 他
2024年5月10日(金) 5	5. 造血器の病理、実習2	河田浩敏 他	病理診断部 他
講義・実習			
2024年5月15日(水) 3	6. 男性生殖器・泌尿器の病理	稲村健太郎	病理学講座
実習			
2024年5月15日(水) 4	6. 男性生殖器・泌尿器の病理、実習1	稲村健太郎 他	病理学講座 他
2024年5月15日(水) 5	6. 男性生殖器・泌尿器の病理、実習2	稲村健太郎 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年5月17日(金) 3	7. 頭頸部領域の病理 (含、唾液腺・甲状腺・縦隔)	天野 雄介	病理学講座

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2024年5月17日(金) 4	7. 頭頸部領域の病理 (含、唾液腺・甲状腺・縦隔)、実習1	天野雄介 他	病理学講座 他
2024年5月17日(金) 5	7. 頭頸部領域の病理 (含、唾液腺・甲状腺・縦隔)、実習2	天野雄介 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年5月22日(水) 3	8. 女性生殖器・乳腺の病理	廣田 由佳	病理学講座
実習			
2024年5月22日(水) 4	8. 女性生殖器・乳腺の病理、実習1	廣田由佳 他	病理学講座 他
2024年5月22日(水) 5	8. 女性生殖器・乳腺の病理、実習2	廣田由佳 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年5月24日(金) 3	9. 神経系の病理	稲村健太郎	病理学講座
実習			
2024年5月24日(金) 4	9. 神経系の病理、実習1	稲村健太郎 他	病理学講座 他
2024年5月24日(金) 5	9. 神経系の病理、実習2	稲村健太郎 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年6月5日(水) 3	10. 皮膚の病理	河田 浩敏	病理診断部
実習			
2024年6月5日(水) 4	10. 皮膚の病理、実習1	河田浩敏 他	病理診断部 他
2024年6月5日(水) 5	10. 皮膚の病理、実習2	河田浩敏 他	病理診断部 他
講義・実習			
2024年6月7日(金) 3	11. 骨軟部疾患の病理	佐野 直樹	病理学講座
実習			
2024年6月7日(金) 4	11. 骨軟部疾患の病理、実習1	佐野直樹 他	病理学講座 他
2024年6月7日(金) 5	11. 骨軟部疾患の病理、実習2	佐野直樹 他	病理学講座 他
講義・実習			
2024年6月12日(水) 3	12. グループ演習、説明	稲村健太郎	病理学講座
実習			
2024年6月12日(水) 4	12. グループ演習、実習1	稲村健太郎 他	病理学講座 他
2024年6月12日(水) 5	12. グループ演習、実習2	稲村健太郎 他	病理学講座 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L3801	分子医学入門	仲宗根 秀樹	2 学年

○ねらい

- 1) 疾患に対する分子医学的アプローチの基本を学ぶ。
- 2) 疾患の病態を科学的に理解できるようにする。

○成績評価方法

- 1) 出席・レポート・態度（下記2）－4）参照）の総合評価にて合否を判定する。
- 2) 講義中のスマホの使用・睡眠、30分以上の遅刻・早退、学生証を忘れた等は評価に影響する。
- 3) 出席登録忘れ（カード記録漏れ）の場合、講義終了直後に担当講師に申告すること。後日申告による出席確認は一切認めないため、各自注意すること。
- 4) 特殊な事情がない限り、病欠なども出席扱いにならないが、レポート評価に影響するため欠席理由（カード忘れ含む）を後日申告すること。申告がない場合は、理由のない欠席となる。

○試験方法

- 1) 2024年11月29日（金）までに、本科目で学んだ内容をA4サイズ1枚のレポートとして提出する（レポート課題は、該当者に向け後日掲示する）。
- 2) ただし、全講義出席の者はレポート提出を免除する。（カード記録漏れでは講義終了直後に申告がない場合は、欠席とみなされる。この場合はレポート免除とはならないため注意すること）

○準備学修（予習・復習）

- 講義の各テーマについて参考書・ネット等で学習する（予習90分・復習90分）
 講義の各テーマについてレポートをまとめる（予習30分・復習150分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月3日（火） 3	1 分子医学総論	仲宗根秀樹	領域融合治療
2024年9月4日（水） 3	2 遺伝子診断の基礎	瀬原 吉英	遺伝子治療
2024年9月13日（金） 2	3 遺伝子導入法と遺伝子治療	水上 浩明	遺伝子治療
2024年9月9日（月） 1	4 情報工学・光学を用いた新たな医学展開	西村 智	分子病態
2024年9月11日（水） 3	5 発生工学と再生医学	花園 豊	再生医学
2024年9月6日（金） 2	6 神経系疾患の分子病態	小坂 仁	小児科学
2024年9月18日（水） 3	7 造血器疾患の分子病態	菊池 次郎	領域融合治療
2024年9月20日（金） 1	8 炎症性疾患の分子病態	高橋 将文	炎症・免疫
2024年10月3日（木） 1	9 老化の分子病態	黒尾 誠	抗加齢医学

〔L 4〕 地域医療学

科目番号	教育科目名
L4	地域医療学

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L4101	早期体験実習	小谷 和彦			M1 I	13
L4102	地域医療学総論	小谷 和彦	M 1 II	10		
L4201	地域医療学各論1	小谷 和彦	M 2 II	10		
L4202- 1	地域福祉実習	小谷 和彦			M2III	22
L4203	地域医療学各論2	岡崎 仁昭	M 3 II	19		
L4206	地域医療学各論3	小谷 和彦	M 4 II	10		
L4207	地域医療学各論4	小谷 和彦	M 5 I	10		
L4208	地域医療学総括	小谷 和彦	M 6 II	5		
L4301	医療政策学	小池 創一	M 1 I	6		

科目番号	科目名	責任者	学年
L4101	早期体験実習	小谷和彦	1学年

○ねらい

- 1) 医療従事者や患者について理解する。
- 2) 医療機関の役割について理解する。

○成績評価方法

レポートならびに実習の評価点を合算する。なお、態度に対する評価を加味する。

○試験方法

レポートを提出する。

○準備学修（予習・復習）

学習事項に関連して下調べをし、レポートをまとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年6月3日（月） 2	1 オリエンテーション（模擬患者面接等を含む）	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
実習			
2024年6月5日（水）1,2,3,4,5	2 院内実習（自治医大附属病院；外来・病棟）	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2024年6月6日（木）1,2,3,4,5	3 院内実習（自治医大附属病院；外来・病棟）	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2024年6月7日（金） 1,2	4 実習報告会（学内）	小谷和彦 他	地域医療学部門 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L4102	地域医療学総論	小谷 和彦	1 学年

○ねらい

- 1) 地域医療の概要を理解する。
- 2) 地域志向の基本を理解する。

○成績評価方法

原則として試験結果を基に行う。なお、態度に対する評価を加味する。

○試験方法

多肢選択問題で行う。筆記問題を加えることもある。

○準備学修（予習・復習）

学修事項に関して資料の下調べをする（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年10月4日（金） 3	1 地域医療の概観	小谷 和彦	地域医療学部門
2024年10月18日（金） 2	2 プライマリ・ケアとかかりつけ医機能	村井 邦彦	外来講師
2024年10月23日（水） 5	3 データを活用した地域医療	寺裏 寛之	地域医療学部門
2024年11月8日（金） 2	4 地域医療への住民参加	小谷 和彦	地域医療学部門
2024年11月11日（月） 2	5 医療人類学とコミュニティ	中村 晃久	地域医療学部門
2024年11月15日（金） 1	6 地域診断（地域経済を含む）	菊本 舞	外来講師
2024年11月22日（金） 1	7 へき地医療における遠隔医療	寺裏 寛之	地域医療学部門
2024年12月2日（月） 1	8 離島・へき地医療	前田 隆浩	外来講師
2024年12月6日（金） 1	9 地域医療学教育（キャリア形成を含む）	小谷 和彦	地域医療学部門
2024年12月13日（金） 1	10 地域枠と自治医大	松本 正俊	外来講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L4201	地域医療学各論1	小谷 和彦	2 学年

○ねらい

- 1) 地域医療の基礎的事項を系統的に理解する。
- 2) 地域医療の学問的態度や考え方を養う。

○成績評価方法

原則として試験結果を基に行う。なお、態度に対する評価を加味する。

○試験方法

多肢選択問題と筆記問題で行う。

○準備学修（予習・復習）

下調べをし、学修事項に関してまとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年11月7日（木） 2	1 地域マネジメント	小谷 和彦	地域医療学部門
2024年11月7日（木） 5	2 診療における健康問題へのアプローチ	中村 晃久	地域医療学部門
2024年11月12日（火） 5	3 地域志向アプローチ	小谷 和彦	地域医療学部門
2024年11月14日（木） 4	4 家族志向ケア	南 孝臣	非常勤講師
2024年11月18日（月） 1	5 慢性疾患における医療と介護	中村 晃久	地域医療学部門
2024年11月21日（木） 1	6 人間中心のケア	寺裏 寛之	地域医療学部門
2024年11月25日（月） 2	7 医師偏在と働き方改革	小池 創一	地域医療政策部門
2024年11月26日（火） 3	8 プライマリ・ケアにおける研究	宮地純一郎	外来講師
2024年11月27日（水） 2	9 地域包括ケアシステム	小池 創一	地域医療政策部門
2024年11月28日（木） 4	10 地域医療構想	小池 創一	地域医療政策部門

科目番号	科目名	責任者	学年
L4202-1	地域福祉実習	小谷和彦	2 学年

○ねらい

- 1) 地域包括ケアシステムの概念のもとで、地域における保健・医療・福祉・介護の分野間および多職種間の連携の必要性を説明できる。
- 2) 対人援助や介護の考え方を理解する。

○成績評価方法

レポート評価によって行う。なお、実習や報告会での態度に対する評価も加味する。

○試験方法

レポートを課す。

○準備学修（予習・復習）

下調べをし、学修事項に関してレポートをまとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年1月17日（金）4,5,6	1 オリエンテーション	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他
2025年2月4日（火）1,2,3,4,5,6	2 実習（学外：福祉・介護関連施設）	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他
2025年2月5日（水）1,2,3,4,5,6	3 実習（学外：福祉・介護関連施設）	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他
2025年2月6日（木）1,2,3,4,5,6	4 実習（学外：福祉・介護関連施設）	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他
2025年2月7日（金）1,2,3	5 地域福祉実習報告会	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他
2025年2月7日（金）4,5	6 認知症サポーター養成講座（学内）	小谷和彦 他	地域医療 学部門 他

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 4 2 0 3	地域医療学各論 2	岡崎 仁昭	3 学 年

○ねらい

- 1) 臨床各科のBSLで学習する前の社会的常識、必須の準備事項を理解し、身につける。
- 2) 医の倫理と患者の権利について理解する。
- 3) コミュニケーションの基礎を身につける。
- 4) 医療安全の基礎事項を学ぶ。
- 5) ハラスメントの基礎事項を学ぶ。
- 6) 緩和ケアの基本を身につける。
 - (ア) 緩和ケアの歴史、定義、概念を知る。
 - (イ) 緩和ケアに必要な症状コントロールとは何かを学ぶ。
 - (ウ) 緩和ケアに必要な態度を身につける。
- 7) 緩和ケアに必要なコミュニケーションの基礎を身につける。
- 8) 緩和ケアに必要な職種間の連携を学ぶ。
- 9) 緩和ケアに必要な地域連携を学ぶ。
- 10) 臨床疫学の基礎を身に付ける。
 - 臨床疫学とEBMの基本概念を理解する。
 - 疾病の頻度、診断、治療、予後についてEBMを適用する技術を身につける。
 - 日常的なEBMの利用方法を理解する。
- 11) 臓器移植の種類と適応を理解する。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

定期試験：多肢選択式問題と記述式とを併用する。聴講しなければ、解答できない問題である。

再 試 験：多肢選択式問題のみで行う。

○準備学修（予習・復習）

臨床実習開始前の「共用試験」第21版、2023 を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年 8 月27日（火） 4	1 臨床疫学 1	小谷 和彦	地域医療学
2024年 8 月27日（火） 5	2 臨床疫学 2	小谷 和彦	地域医療学
2024年 8 月28日（水） 4	3 医療安全 I	新保 昌久	QSセンター
2024年 8 月29日（木） 4	4 臨床医学の考え方	永井 良三	学 長
2024年 8 月30日（金） 4	5 プロフェッショナリズム —医師としてのバックボーン—	大生 定義	外来講師
2024年 9 月 3 日（火） 5	6 臨床疫学 3	松山 泰	医学教育 センター
2024年 9 月13日（金） 2	7 臨床疫学 4	松山 泰	医学教育 センター
2024年 9 月18日（水） 4	8 緩和ケア総論	丹波嘉一郎	緩和ケア部
2024年 9 月20日（金） 4	9 社会的成人と常識（BSLでの行動）	岡崎 仁昭	医学教育 センター
2024年 9 月20日（金） 5	10 臨床疫学 5	石川 鎮清	情報センター
2024年10月 7 日（月） 4	11 医療安全 II	新保 昌久	QSセンター
2024年10月 9 日（水） 4	12 在宅ホスピス、医療連携	高橋 昭彦	緩和ケア部
2024年10月 9 日（水） 5	13 がん診療における患者対応	大澤 英之	臨床腫瘍部
2024年10月15日（火） 5	14 ハラスメントの概念と防止の意識	青山 泰子	社 会 学

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年10月16日（水） 3	15 チーム医療	丹波嘉一郎 他	緩和ケア部 他
2024年10月17日（木） 5	16 真実を伝える、コミュニケーションスキル	稲田美和子	こころのケアセンター
2024年10月18日（金） 4	17 移植医療 I 臓器移植	水田 耕一	消化器一般
2024年10月18日（金） 5	18 移植医療 II 臓器提供	吉開 俊一	外来講師
2024年10月28日（月） 5	19 臨床疫学 6	石川 鎮清	情報センター

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 2 0 6	地域医療学各論 3	小谷 和彦	4 学年

○ねらい

- 1) 地域医療を通して地域社会におけるリーダーとしてふさわしい医師になるための準備をする。
- 2) 地域医療や多職種連携においてリーダーシップをとれるようになる。

○成績評価方法

レポート評価によって行う。実習時の態度に対する評価も加味する。

○試験方法

レポートを提出する。

○準備学修（予習・復習）

資料を調べ、まとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年 9 月19日（木） 1	1 地域社会のリーダー像、ナレッジマネジメント	小谷 和彦	地域医療学部門
2024年 9 月19日（木） 2	2 ブレイクスルー思考	日比野 創	外来講師
2024年 9 月19日（木） 3	3 組織マネジメント（後半：実習ガイド）	小谷 和彦	地域医療学部門
2024年 9 月19日（木） 4,5	4 多職種連携（IPE）実習	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2024年 9 月20日（金）1,2,3,4,5	5 多職種連携（IPE）実習	小谷和彦 他	地域医療学部門 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L4207	地域医療学各論4	小谷和彦	5学年

○ねらい

- 1) 地域医療を実践する上で必要な知識、技術、態度を具備する。
- 2) 地域社会における医療の役割を踏まえて振る舞える。

○成績評価方法

原則として試験結果を基に行う。なお、態度に対する評価を加味する。

○試験方法

多肢選択問題で行う。筆記問題を加えることもある。

○準備学修（予習・復習）

講義内容に関して資料を調べてまとめる（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年4月12日（金）6	1 地域包括ケアと多職種連携	小谷和彦	地域医療学部門
2024年4月19日（金）5	2 社会学的視点のある地域医療	小谷和彦	地域医療学部門
2024年5月10日（金）5	3 地域における外来診療	中村伸一	外来講師
2024年5月17日（金）6	4 福祉・介護系サービス	中村晃久	地域医療学部門
2024年5月24日（金）5	5 病診連携（ICTの活用を含む）	寺裏寛之	地域医療学部門
2024年5月31日（金）5	6 へき地・離島医療	小谷和彦 他	地域医療学部門 他
2024年6月7日（金）6	7 地域予防医療（行動科学を含む）	小谷和彦	地域医療学部門
2024年6月21日（金）6	8 地域の文化と医療	中村晃久	地域医療学部門
2024年7月5日（金）6	9 在宅医療	山中崇	外来講師
2024年7月12日（金）6	10 診療関連書類や指示書の作成と活用	中村晃久	地域医療学部門

科目番号	科目名	責任者	学年
L 4 2 0 8	地域医療学総括	小谷 和彦	6 学年

○ねらい

- 1) 地域医療を通して地域社会におけるリーダーとしてふさわしい医師になるための準備をする。
- 2) 地域社会の未来像を踏まえ、多職種連携のリーダーシップをとれるようになる。

○成績評価方法

レポート評価によって行う。なお、態度に対する評価も加味する。

○試験方法

レポートを提出する。

○準備学修（予習・復習）

資料を調べて、まとめる。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年11月11日（月） 1	1 へき地・離島医療対策	小谷 和彦	地域医療学部門
2024年11月11日（月） 2	2 地域医療関連プロジェクト	伊藤由希子	外来講師
2024年11月11日（月） 3	3 地域医療政策	小池 創一	地域医療政策部門
2024年11月11日（月） 4	4 次世代医療	吉村 健佑	外来講師
2024年11月11日（月） 5	5 総括	小谷 和彦	地域医療学部門

科目番号	科目名	責任者	学年
L4301	医療政策学	小池 創一	1 学年

○ねらい

卒業後、出身都道府県の公務員（医師）となり地域医療に貢献することとなる上で必要となる行政の仕組みや医療政策について、その基本的な考え方を講義・演習を通じて学ぶこと。

○成績評価方法

出席（25%）、態度（25%）、提出物（50%）により、総合的に判定する

○試験方法

実施しない

○準備学修（予習・復習）

講義前1週間～講義終了までの期間、新聞やニュース番組で取り上げられる医療や街づくり政策に注意し、現在、どのようなことが課題になっているか、どのような解決策が考えられるか、自分なりに考えるようにすること。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年6月18日（火） 1	1 医療政策学概論	小池 創一	地域医療政策部門
2024年6月18日（火） 2	2 少子高齢化社会の課題と日本の危機管理	大石 利雄	理事長
講義・演習			
2024年6月25日（火） 1	3 保健医療行政1	岩崎容子 他	卒後指導部 他
2024年6月25日（火） 2	4 保健医療行政2	岩崎容子 他	卒後指導部 他
講義			
2024年7月2日（火） 1	5 まちづくりと医療	藤田 康幸	総務部
講義・演習			
2024年7月2日（火） 2	6 保健医療行政3	岩崎容子 他	卒後指導部 他

〔L 5〕 基礎臨床系統講義

科目番号	教 育 科 目 名
L5	基礎臨床系統講義

○ねらい

- 1) 各臓器の構造と機能についての基礎的知識を臨床医学との関わりで深め、それらの臓器の疾患について症状、病態、診断および治療を理解する。
- 2) 免疫、感染および腫瘍などを生体との関わりで理解し、各臓器についてこれらに由来する疾患の特性を理解する。
- 3) 各臓器の疾患を生体全体の防御機構あるいは調節機構との関わりで整理し、両者が互いにどの様に影響し合うかを理解する。
- 4) ベッドサイドでの学習に必要な臨床医学の基本的事項を身につける。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数
L5101	循環	荻尾 七臣	M 2 II～III	30
L5102	腎臓	長田 太助	M 2 II～III	15
L5103	消化	山本 博徳	M 2 III	39
L5104	呼吸	前門戸 任	M 2 III	25
L5105	神経	藤本 茂	M 3 I	35
L5106	血液	神田 善伸	M 2 III	25
L5107	内分泌代謝	矢作 直也	M 3 I	25
L5108	アレルギー・リウマチ	佐藤浩二郎	M 3 I	15
L5109	皮膚	小宮根真弓	M 3 II	15
L5110	精神医学	須田 史朗	M 3 I	26
L5111	成長発達	小坂 仁	M 3 II	34
L5112	運動	竹下 克志	M 3 III	17
L5113	生殖	藤原 寛行	M 3 II	30
L5114	泌尿器	藤村 哲也	M 3 II	15
L5115	耳鼻咽喉	伊藤 真人	M 3 III	17
L5116	眼	蕪城 俊克	M 3 III	17
L5117	麻酔	竹内 護	M 3 III	10
L5118	感染	畠山 修司	M 3 II	23
L5119	外科	佐田 尚宏	M 3 I	10

科目番号	科目名	責任者	学年
L5101	循環	苅尾 七臣	2 学年

○ねらい

- 1) 臨床実習の習得に必要な循環器疾患の検査の正常及び異常所見を知る。
- 2) 主要心血管疾患の病態生理、病因、症候、診断、治療の基本について理解する。

○成績評価方法

定期試験 60点を最低合格とする。講義出欠の実績も考慮する。
態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：multiple choice 式 50問題で、70分。
再試験：原則として定期試験と同じであるが、30問題と筆記試験。

○準備学修（予習・復習）

当科で作成した「基礎臨床系統講義「循環」」を、講義1週間前に配付するので、予習するようアナウンスする（1コマ3時間以上）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）	時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義				
2024年10月30日（水）	3	1 循環器疾患の症状と徴候	苅尾 七臣	循環器内科
2024年10月30日（水）	4	2 循環器疾患の基礎知識（心臓）	甲谷 友幸	循環器内科
2024年10月30日（水）	5	3 循環動態と身体所見のとり方	大場 祐輔	循環器内科
2024年10月31日（木）	1	4 検査法の基本	石山 裕介	循環器内科
2024年11月5日（火）	2	5 血管構造・生理とアテローム動脈硬化（リスク因子を含む）	新保 昌久	循環器内科
2024年11月12日（火）	1	6 検査法の基本：心電図（1）	上岡 正志	循環器内科
2024年11月12日（火）	2	7 検査法の基本：心電図（2）	上岡 正志	循環器内科
2024年11月13日（水）	1	8 二次性高血圧	星出 聡	循環器内科
2024年11月13日（水）	2	9 循環器疾患の治療薬	星出 聡	循環器内科
2024年11月15日（金）	1	10 弁膜疾患（1） （大動脈弁・肺動脈弁）	小形 幸代	循環器内科
2024年11月15日（金）	2	11 弁膜疾患（2） （僧帽弁・連合弁）	小形 幸代	循環器内科
2024年11月19日（火）	1	12 肺血栓塞栓症・肺高血圧症	清水 勇人	循環器内科
2024年11月21日（木）	2	13 虚血性心疾患（1） （虚血の病態生理・狭心症）	船山 大	循環器内科
2024年11月21日（木）	3	14 虚血性心疾患（2） （心臓カテーテル検査・治療）	船山 大	循環器内科
2024年11月25日（月）	1	15 大動脈疾患 （急性大動脈解離・大動脈瘤・高安動脈炎） 末梢動脈疾患（病態・内科的治療）	新保 昌久	循環器内科
2024年11月28日（木）	1	16 先天性心疾患の診断・疫学、総論	関 満	小 児 科
2024年11月28日（木）	5	17 本態性高血圧・合併症・治療	苅尾 七臣	循環器内科
2024年12月2日（月）	1	18 不整脈（1）	甲谷 友幸	循環器内科
2024年12月2日（月）	2	19 不整脈（2）	渡部 智紀	循環器内科
2024年12月3日（火）	1	20 心不全（1）	小森 孝洋	循環器内科
2024年12月3日（火）	2	21 心不全（2）	小森 孝洋	循環器内科
2024年12月3日（火）	3	22 虚血性心疾患（3） （急性冠症候群の病態生理と診断・治療）	藤田 英雄	さいたま医療センター・循環器内科
2024年12月4日（水）	1	23 心筋疾患（心筋症・心筋炎）	原田 顕治	循環器内科
2024年12月4日（水）	2	24 感染性心内膜炎・心臓腫瘍・心膜疾患	原田 顕治	循環器内科
2024年12月5日（木）	2	25 先天性心疾患各論（1）	佐藤 智幸	小 児 科

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年12月5日(木) 3	26 先天性心疾患各論（2）	佐藤 智幸	小 児 科
2024年12月6日(金) 2	27 血管外科（大動脈・末梢動脈・静脈疾患）	大木 伸一	心臓血管外科
2025年1月9日(木) 1	28 心臓血管外科（後天性心疾患）	川人 宏次	心臓血管外科
2025年1月10日(金) 2	29 心臓血管外科（先天性心疾患）	岡 徳彦	こども医療 センター
2025年1月17日(金) 3	30 循環器疾患のまとめ	荻尾 七臣	循環器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L5102	腎臓	長田 太助	2 学年

○ねらい

- 1) 腎疾患の臨床生理、生化学と臨床医学との関連を学ぶ。
- 2) 腎疾患に由来する臨床症状について習得する。

○成績評価方法

問題の難易度を考慮に入れて判断するが、講義出欠の実績も考慮する。
出来が悪ければ何度でも挑戦すること。
態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：multiple choice方式及び論述式問題。
再試験：multiple choice方式及び論述式問題、または論述式問題。

○準備学修（予習・復習）

教科書およびシラバスを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）	時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義				
2024年10月31日（木）	2	1 全身疾患と腎	伊藤 聖学	腎臓内科学
2024年10月31日（木）	5	2 間質性腎炎、中毒性（薬剤性）腎障害	里中 弘志	腎臓内科学
2024年11月1日（金）	2	3 腎・尿路疾患の放射線学的診断	篠崎 健史	放射線医学
2024年11月1日（金）	3	4 腎不全Ⅱ	土井 研人	腎臓内科学
2024年11月5日（火）	1	5 腎不全Ⅰ	長田 太助	腎臓内科学
2024年11月6日（水）	4	6 腎疾患の症候群	武田 真一	腎臓内科学
2024年11月8日（金）	1	7 尿細管輸送異常	増田 貴博	腎臓内科学
2024年11月14日（木）	1	8 続発性腎疾患	岩津 好隆	腎臓内科学
2024年11月18日（月）	2	9 腎機能検査法	秋元 哲	腎臓内科学
2024年11月19日（火）	2	10 ネフローゼ症候群	大河原 晋	腎臓内科学
2024年11月19日（火）	3	11 急性腎炎症候群、急速進行性糸球体腎炎	伊藤 千春	腎臓内科学
2024年11月22日（金）	1	12 血液浄化法	菱田英里華	腎臓内科学
2024年11月26日（火）	2	13 腎と高血圧	長田 太助	腎臓内科学
2024年11月27日（水）	1	14 慢性糸球体腎炎、家族性遺伝性腎炎	小林 高久	腎臓内科学
2024年12月3日（火）	4	15 腎疾患の病理	小野 祐子	腎臓内科学

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 5 1 0 3	消 化	山 本 博 徳	2 学 年

○ねらい

- 1) 後期課程の修得に必要な基礎的知識を系統的に学ぶ。
- 2) 消化器疾患の主要徴候を知り、診断へのアプローチを学ぶ。

○成績評価方法

定期試験および再試験とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題とする。

再 試 験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

テキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年1月9日(木) 5	1 肝臓疾患（1）	磯田 憲夫	消化器内科学 (客員教授)
2025年1月10日(金) 1	2 消化管病理総論と食道疾患の病理	福嶋 敬宜	病理診断部
2025年1月10日(金) 4	3 胃・十二指腸疾患（1）	三枝 充代	消化器内科学
2025年1月10日(金) 5	4 小児消化器疾患の外科（1）	照井 慶太	小児外科
2025年1月14日(火) 1	5 肝臓疾患（2）	三浦 光一	消化器内科学
2025年1月14日(火) 3	6 消化器疾患の放射線療法	白井 克幸	放射線医学
2025年1月15日(水) 4	7 消化管感染症	笹原 鉄平	臨床感染症学
2025年1月15日(水) 5	8 胃・十二指腸疾患（2）	佐藤 貴一	消化器内科学 (非常勤講師)
2025年1月16日(木) 4	9 ヘルニア・腹壁・腹膜・腸間膜疾患	小泉 大	消化器一般 移植外科学
2025年1月16日(木) 5	10 消化器内視鏡学	林 芳和	消化器内科学
2025年1月20日(月) 3	11 胆道疾患（1）	玉田 喜一	消化器内科学 (非常勤講師)
2025年1月21日(火) 5	12 肝・胆・膵の画像診断	森 壘	放射線医学
2025年1月22日(水) 1	13 胃・十二指腸疾患の病理	大城 久	総合医学1
2025年1月22日(水) 2	14 小腸・虫垂・大腸疾患の病理（2） (非腫瘍性疾患)	大城 久	総合医学1
2025年1月23日(木) 4	15 肝臓疾患の病理（1）	福嶋 敬宜	病理診断部
2025年1月23日(木) 5	16 肝臓疾患の病理（2）	福嶋 敬宜	病理診断部
2025年1月24日(金) 1	17 小腸・虫垂・大腸疾患の病理（1） 肛門、口腔疾患の病理	木原 淳	統合病理学
2025年1月24日(金) 3	18 上部消化管造影、上部消化管内視鏡検査	三枝 充代	消化器内科学
2025年1月27日(月) 2	19 胆道疾患（2）	横山 健介	消化器内科学
2025年1月27日(月) 4	20 門脈圧亢進症	渡邊 俊司	消化器内科学
2025年1月28日(火) 1	21 膵臓疾患（炎症性疾患）	菅野 敦	消化器内科学
2025年1月28日(火) 2	22 膵臓疾患（腫瘍性疾患）	菅野 敦	消化器内科学
2025年2月10日(月) 1	23 肝臓疾患（3）	森本 直樹	消化器内科学
2025年2月10日(月) 4	24 膵臓・胆嚢疾患の病理	福嶋 敬宜	病理診断部
2025年2月12日(水) 1	25 膵臓疾患の外科	佐田 尚宏	消化器一般 移植外科学
2025年2月12日(水) 2	26 食道疾患	井野 裕治	消化器内科学
2025年2月13日(木) 4	27 小腸・大腸・肛門の外科（1）	堀江 久永	消化器一般 移植外科学

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年2月13日(木) 5	28 小腸・大腸・肛門の外科(2)	堀江 久永	消化器一般移植外科学
2025年2月14日(金) 2	29 肝臓疾患の外科	佐久間康成	消化器一般移植外科学
2025年2月17日(月) 1	30 肝臓疾患(4)	森本 直樹	消化器内科学
2025年2月17日(月) 4	31 小児消化器疾患の外科(2)	照井 慶太	小児外科
2025年2月18日(火) 4	32 食道疾患の外科	細谷 好則	消化器一般移植外科学
2025年2月18日(火) 5	33 胃・十二指腸疾患の外科	細谷 好則	消化器一般移植外科学
2025年2月19日(水) 3	34 腹部血管造影とIVR	篠崎 健史	放射線医学
2025年2月20日(木) 1	35 急性腹症、腸閉塞、腹部外傷	伊澤 祥光	救急医学
2025年2月20日(木) 5	36 消化管腫瘍	山口 博紀	消化器一般移植外科学
2025年2月21日(金) 4	37 胆嚢・胆道疾患の外科	力山 敏樹	総合医学2
2025年2月25日(火) 4	38 炎症性腸疾患	山本 博徳	消化器内科学
2025年2月25日(火) 5	39 その他の腸疾患(腫瘍除く)	山本 博徳	消化器内科学

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 5 1 0 4	呼 吸	前 門 戸 任	2 学 年

○ねらい

- 1) 呼吸器病学の系統的基本的な知識を習得する。
- 2) 臨床という立場にたち、ガス交換機能上基本となる呼吸器系の構造と機能の仕組みを理解する。

○成績評価方法

定期試験および再試験とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題

再 試 験：選択問題

○準備学修（予習・復習）

当科で作成した講義資料集『基礎臨床系統講義「呼吸」』を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年1月9日(木) 4	1 呼吸器疾患へのアプローチ	前門戸 任	呼吸器内科
2025年1月10日(金) 3	2 呼吸器疾患の画像診断入門	坂東 政司	呼吸器内科
2025年1月14日(火) 2	3 環境・職業性呼吸器疾患	小川 真規	保健センター
2025年1月15日(水) 2	4 気管支鏡・胸腔鏡	中山 雅之	呼吸器内科
2025年1月15日(水) 6	5 肺の防御機構	山沢 英明	呼吸器内科 (非常勤講師)
2025年1月16日(木) 1	6 呼吸のメカニクス・血液ガス	澤幡美千瑠	呼吸器内科
2025年1月20日(月) 1	7 全身性疾患に伴う肺病変	中屋 孝清	呼吸器内科 (外来講師)
2025年1月20日(月) 4	8 肺悪性腫瘍の内科治療	前門戸 任	呼吸器内科
2025年1月21日(火) 3	9 東日本大震災と地域医療	西澤 匡史	呼吸器内科 (外来講師)
2025年1月22日(水) 3	10 アレルギー性肺疾患	水品 佳子	呼吸器内科
2025年1月22日(水) 4	11 呼吸不全	黒崎 史朗	呼吸器内科
2025年1月24日(金) 5	12 肺循環とその障害	南木 伸基	呼吸器内科 (外来講師)
2025年1月28日(火) 4	13 結核	久田 修	呼吸器内科
2025年1月28日(火) 5	14 縦隔・胸膜・横隔膜の疾患	柴野 智毅	呼吸器外科
2025年2月10日(月) 3	15 咳と地域医療	藤森 勝也	呼吸器内科 (外来講師)
2025年2月12日(水) 5	16 呼吸器疾患と公衆衛生	阿江 竜介	公衆衛生学
2025年2月14日(金) 1	17 肺悪性腫瘍の外科	高瀬 貴章	呼吸器外科
2025年2月17日(月) 2	18 慢性閉塞性肺疾患 (COPD), DPB	瀧上 理子	呼吸器内科
2025年2月18日(火) 1	19 呼吸器感染症 (I)	間藤 尚子	呼吸器内科
2025年2月19日(水) 4	20 呼吸器感染症 (II)	高佐 顕之	呼吸器外科 (外来講師)
2025年2月19日(水) 5	21 肺癌 (肺腫瘍)	長井 良昭	呼吸器内科 (非常勤講師)
2025年2月20日(木) 4	22 非結核性抗酸菌症	久田 修	呼吸器内科
2025年2月21日(金) 2	23 間質性肺疾患	澤幡美千瑠	呼吸器内科
2025年2月21日(金) 3	24 SAS,NIPPV,HOT	山内 浩義	呼吸器内科
2025年2月25日(火) 3	25 稀な肺疾患	澤幡美千瑠	呼吸器内科

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 5 1 0 5	神 経	藤 本 茂	3 学 年

○ねらい

- 1) 神経系の構造と機能、およびその障害、病態生理について、臨床神経学の習得に必要な基礎的事項を中心に、系統的に理解する。
- 2) 代表的な神経疾患の病態、症状、検査法、治療法を理解する。

○成績評価方法

可否は出席率等も加味して総合的に評価する。また態度評価も加味する。

○試験方法

定期試験：multiple choice 方式で行う。記述問題を加えることもある。

再 試 験：その都度決める（multiple choice、記述、または口頭試験）。

○準備学修（予習・復習）

神経症候、代表的な神経疾患についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年4月9日(火) 2	1 運動系の機能と異常	田中 亮太	神経内科学
2024年4月12日(金) 5	2 大脳の機能と異常：高次機能	橋本 律夫	非常勤講師
2024年4月15日(月) 3	3 脳の発生と機能解剖	小出 玲爾	神経内科学
2024年4月16日(火) 4	4 大脳の機能と異常：意識	藤本 茂	神経内科学
2024年4月18日(木) 2	5 内科疾患における神経合併症	小出 玲爾	神経内科学
2024年4月19日(金) 4	6 感覚系の機能と異常	田中 亮太	神経内科学
2024年4月23日(火) 3	7 中毒性疾患	松蘭 構佑	神経内科学
2024年4月23日(火) 4	8 神経疾患の救急	松蘭 構佑	神経内科学
2024年4月26日(金) 2	9 小脳の機能と異常	益子 貴史	神経内科学
2024年5月7日(火) 2	10 筋疾患	田中 亮太	神経内科学
2024年5月9日(木) 2	11 脳神経系の機能と異常	益子 貴史	神経内科学
2024年5月13日(月) 4	12 頭痛、めまい	小出 玲爾	神経内科学
2024年5月14日(火) 3	13 大脳基底核の機能と異常	近藤 智善	非常勤講師
2024年5月16日(木) 5	14 感染性疾患	小出 玲爾	神経内科学
2024年5月20日(月) 5	15 末梢神経疾患	園生 雅弘	非常勤講師
2024年5月23日(木) 4	16 脳脊髄の正常画像	坂本 敦子	外来講師
2024年5月23日(木) 5	17 代謝性疾患	益子 貴史	神経内科学
2024年5月27日(月) 4	18 てんかん、けいれん発作、攣縮性斜頸	神谷 達司	非常勤講師
2024年5月27日(月) 5	19 自律神経疾患	神谷 達司	非常勤講師
2024年6月10日(月) 4	20 変性疾患（1）	嶋崎 晴雄	外来講師
2024年6月10日(月) 5	21 変性疾患（2）	嶋崎 晴雄	外来講師
2024年6月11日(火) 4	22 脳卒中の分類と診断	藤本 茂	神経内科学
2024年6月12日(水) 1	23 神経疾患と画像診断	藤本 茂	神経内科学
2024年6月13日(木) 3	24 脱髄性疾患、非感染症炎症性疾患	小出 玲爾	神経内科学
2024年6月17日(月) 2	25 rt-PAと抗血栓薬	田中 亮太	神経内科学
2024年6月19日(水) 4	26 大脳の機能と異常：認知症	橋本 律夫	非常勤講師
2024年6月19日(水) 5	27 脳外科的治療	川合 謙介	脳神経外科学
2024年6月20日(木) 1	28 先天奇形	五味 玲	脳神経外科学
2024年6月20日(木) 2	29 外傷（1）	國井 尚人	脳神経外科学
2024年6月20日(木) 4	30 血管障害の外科（2）	吉野 義一	脳神経外科学
2024年6月21日(金) 3	31 腫瘍（2）	内山 拓	脳神経外科学
2024年6月25日(火) 1	32 血管障害の外科（1）	石下 洋平	脳神経外科学
2024年6月25日(火) 2	33 腫瘍（1）	石川 眞実	脳神経外科学
2024年6月28日(金) 1	34 腫瘍（3）	井林 賢志	脳神経外科学
2024年6月28日(金) 4	35 外傷（2）	中嶋 剛	脳神経外科学

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 5 1 0 6	血 液	神 田 善 伸	2 学 年

○ねらい

- 1) 血球産生及び凝固線溶系の正常機構の理解
- 2) 主要血液疾患における病態生理の理解

○成績評価方法

定期試験（ただし、態度評価を加味する）

○試験方法

定期試験・再試験：multiple choice

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年1月14日（火） 4	1 造血組織の構造と血球の産生	上田 真寿	患者サポートセンター
2025年1月14日（火） 5	2 血球形態学／表面マーカー、染色体異常		
2025年1月15日（水） 3	3 鉄代謝とその異常（鉄欠乏性貧血など）	山本 千裕	血液学
2025年1月17日（金） 2	4 貧血総論、再生不良性貧血など	畑野かおる	血液学
2025年1月20日（月） 2	5 骨髄異形成症候群	藤原慎一郎	輸血・細胞移植部
2025年1月21日（火） 1	6 リンパ節腫脹を来す疾患/ATL/CLL	佐藤 一也	血液学
2025年1月21日（火） 4	7 巨赤芽球形貧血	加納 康彦	非常勤講師
2025年1月22日（水） 5	8 溶血性貧血/ヘモグロビンの合成とその異常症	蘆澤 正弘	血液学
2025年1月23日（木） 1	9 白血球の機能と異常、血球貪食症候群	海野 健斗	血液学
2025年1月24日（金） 4	10 急性白血病－診断	翁 家国	非常勤講師
2025年1月27日（月） 3	11 急性白血病－治療	翁 家国	非常勤講師
2025年1月28日（火） 3	12 悪性リンパ腫－診断	多々良礼音	外来講師
2025年2月10日（月） 2	13 悪性リンパ腫－治療	大嶺 謙	血液学
2025年2月12日（水） 3	14 慢性骨髄性白血病	佐藤 一也	血液学
2025年2月12日（水） 4	15 化学療法と支持療法	大嶺 謙	血液学
2025年2月13日（木） 1	16 造血幹細胞移植	神田 善伸	血液学
2025年2月14日（金） 3	17 腫瘍免疫と移植免疫	大嶺 謙	血液学
2025年2月14日（金） 4	18 多発性骨髄腫及びその類縁疾患	皆方 大佑	血液学
2025年2月17日（月） 3	19 骨髄増殖性腫瘍	蘆澤 正弘	血液学
2025年2月18日（火） 2	20 分子標的療法	畑野かおる	血液学
2025年2月18日（火） 3	21 先天性および後天性免疫不全症	外島 正樹	非常勤講師
2025年2月19日（水） 2	22 血小板の機能とその異常/TTP・HUS	大森 司	病態生化学
2025年2月21日（金） 5	23 血液凝固機能とその異常	大森 司	病態生化学
2025年2月25日（火） 1	24 血液凝固制御機構と線溶/DIC	窓岩 清治	非常勤講師
2025年2月25日（火） 2	25 輸血	藤原慎一郎	輸血・細胞移植部

科目番号	科目名	責任者	学年
L5107	内分泌代謝	矢作直也	3学年

○ねらい

- 1) 内分泌腺とホルモンについて理解出来る。
- 2) ホルモンの分泌や作用の異常がもたらす疾患を理解出来る。
- 3) 糖・リポタンパク・尿酸等の代謝について理解出来る。
- 4) 糖・リポタンパク・尿酸等の代謝の異常がもたらす疾患を理解出来る。
- 5) 内分泌代謝疾患を正しく診断出来る。
- 6) 内分泌代謝疾患の治療法を決定出来る。

○成績評価方法

出席と定期試験。なお、態度評価を加味する。
 問題の難易度、重要事項の理解度を考慮して総合的に評価する。

○試験方法

定期試験：multiple choice 方式と記述式問題を併用する。
 再試験：その都度決定される。

○準備学修（予習・復習）

配付する冊子だけでなく、内分泌代謝に関するテキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年4月8日(月) 3	1 肥満とメタボリックシンドローム	海老原 健	内分泌代謝学
2024年4月10日(水) 2	2 内分泌疾患の病理	福嶋 敬宜	病理診断部
2024年4月11日(木) 4	3 臨床内分泌代謝学への招待	矢作 直也	内分泌代謝学
2024年4月11日(木) 5	4 副腎髄質疾患	永島 秀一	非常勤講師
2024年4月12日(金) 1	5 甲状腺の疾患（Ⅰ）	武井 暁一	内分泌代謝学
2024年4月12日(金) 2	6 甲状腺の疾患（Ⅱ）	近藤 泰之	内分泌代謝学
2024年4月15日(月) 4	7 間脳・下垂体疾患（Ⅰ）	石川 三衛	名誉教授
2024年4月15日(月) 5	8 間脳・下垂体の外科	中嶋 剛	脳神経外科
2024年4月16日(火) 1	9 膵・消化管ホルモン	岡崎 啓明	内分泌代謝学
2024年4月17日(水) 2	10 カルシウム・骨代謝（Ⅰ）	豊島 秀男	外来講師
2024年4月19日(金) 5	11 糖尿病（Ⅰ）	原 一雄	総合医学1
2024年4月22日(月) 2	12 カルシウム・骨代謝（Ⅱ）	竹内 靖博	非常勤講師
2024年4月23日(火) 5	13 その他の先天性代謝異常	倉科 智行	内分泌代謝学
2024年4月25日(木) 5	14 水電解質代謝	岡田 耕治	非常勤講師
2024年4月26日(金) 5	15 糖尿病（Ⅱ）	海老原 健	内分泌代謝学
2024年5月7日(火) 4	16 副腎皮質の疾患（Ⅰ）	櫻井 百恵	内分泌代謝学
2024年5月7日(火) 5	17 間脳・下垂体の疾患（Ⅱ）	倉科 智行	内分泌代謝学
2024年5月9日(木) 1	18 脂質異常症	永島 秀一	非常勤講師
2024年5月14日(火) 1	19 副腎の外科	遠藤 和洋	消化器一般 移植外科学
2024年5月14日(火) 4	20 低血糖	倉科 智行	内分泌代謝学
2024年5月15日(水) 2	21 甲状腺・副甲状腺の外科	西野 宏	耳鼻咽喉科
2024年5月20日(月) 1	22 糖尿病（Ⅲ）	武井 暁一	内分泌代謝学
2024年5月20日(月) 2	23 副腎皮質の疾患（Ⅱ）	海老原千尋	外来講師
2024年5月20日(月) 4	24 糖尿病（Ⅳ）	長坂昌一郎	外来講師
2024年5月21日(火) 2	25 痛風・高尿酸血症	岡崎 啓明	内分泌代謝学

科目番号	科目名	責任者	学年
L5108	アレルギー・リウマチ	佐藤 浩二郎	3 学年

○ねらい

- 1) 臨床免疫学の基本的知識を身につける。
- 2) アレルギー疾患とリウマチ疾患の病態、臨床症状、診断、治療の基本を系統的に習得する。

○成績評価方法

- 定期試験および再（追）試験
態度評価を加味する

○試験方法

- 多肢選択問題と記述問題を併用する

○準備学修（予習・復習）

- 資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年4月9日（火） 4	1 炎症学概論 1	高橋 将文	炎症・免疫
2024年4月10日（水） 1	2 炎症学概論 2	高橋 将文	炎症・免疫
2024年4月11日（木） 2	3 強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	長嶋 孝夫	さいたま医療センター
2024年4月15日（月） 1	4 HLA-B27関連リウマチ性疾患・その他	矢部 寛樹	さいたま医療センター
2024年4月15日（月） 2	5 リウマチ性疾患 1	山本翔太郎	アレ膠
2024年4月16日（火） 5	6 炎症学概論 3	佐藤浩二郎	アレ膠
2024年4月17日（水） 1	7 炎症学概論 4	釜田 康行	アレ膠
2024年4月18日（木） 1	8 血管炎症候群 1	石澤 彩子	アレ膠
2024年4月18日（木） 5	9 リウマチ性疾患 2	松山 泰	アレ膠
2024年4月25日（木） 2	10 アレルギー性疾患	永谷 勝也	非常勤講師
2024年4月26日（金） 4	11 全身性エリテマトーデスと関連疾患	須田 万勢	非常勤講師
2024年5月13日（月） 3	12 血管炎症候群 2	小橋川 剛	さいたま医療センター
2024年5月14日（火） 5	13 膠原病類縁疾患	南家 由紀	外来講師
2024年5月17日（金） 1	14 リウマチ性疾患の画像診断	杉本 英治	放射線医学
2024年5月21日（火） 1	15 混合性結合組織病・肺動脈性肺高血圧血症	釜田 康行	アレ膠

科目番号	科目名	責任者	学年
L5109	皮膚	小宮根 真弓	3 学年

○ねらい

- 1) 皮膚の構造、機能の正常状態と病態を系統的に理解する。
- 2) 皮膚主要疾患の病像、診断、治療についての基本的な知識を習得する。

○成績評価方法

出欠確認：ICカードリーダーによる
 受験資格：学則規定による。講義総数の2/3を超える出席が必要。
 試験期日：定期試験 11月
 再試験 11月

態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：原則としてmultiple choice式問題による。写真を呈示する問題も含む。
 再試験：原則として定期試験と同じ。

○準備学修（予習・復習）

教科書、参考書による予習・復習（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年8月30日（金） 2	1 角化症・炎症性角化症	小宮根真弓	皮膚科
2024年9月2日（月） 4	2 皮膚疾患序論・全身と皮膚	村田 哲	非常勤講師
2024年9月3日（火） 1	3 蕁麻疹・紅皮症	角 総一郎	皮膚科
2024年9月5日（木） 2	4 膠原病・血管炎	佐藤 篤子	皮膚科
2024年9月6日（金） 3	5 色素異常症・母斑・母斑症	小宮根真弓	皮膚科
2024年9月12日（木） 2	6 感染症（細菌）	佐藤 篤子	皮膚科
2024年9月18日（水） 1	7 水疱症・膿疱症	神谷 浩二	皮膚科
2024年9月24日（火） 1	8 感染症（真菌・寄生虫・抗酸菌）	神谷 浩二	皮膚科
2024年9月26日（木） 1	9 結合織・皮膚の悪性腫瘍・皮膚のリンパ腫	前川 武雄	さいたま医療センター 皮膚科
2024年9月26日（木） 3	10 蕁麻疹・紅斑症・付属器疾患	小宮根真弓	皮膚科
2024年9月26日（木） 4	11 結合織・皮膚の良性腫瘍	小林由起子	非常勤講師
2024年10月3日（木） 2	12 皮膚萎縮症・代謝異常症・形成異常症	佐藤 篤子	皮膚科
2024年10月9日（水） 2	13 湿疹・皮膚炎・痒疹	藤田 悦子	外来講師
2024年10月16日（水） 2	14 感染症（ウイルス・リケッチア・STD）	神谷 浩二	皮膚科
2024年10月17日（木） 3	15 物理的・化学的皮膚障害・血行障害	中野 尚美	皮膚科

科目番号	科目名	責任者	学年
L5110	精神医学	須田 史朗	3 学年

○ねらい

- 1) 精神障害を概観し、精神症候学、心身医学、臨床心理学の基礎的な知識を習得する。また、これらの知識をきちんとした精神医学用語で表現する
- 2) 精神医学的疾患の病態を、人間学・行動科学・社会学・精神分析学・神経生理学・神経化学・神経病理学、および神経心理学の面から理解し、これら病態に対応する精神科特殊療法・精神科薬物療法・精神療法（行動科学的治療法）を習得する。

○成績評価方法

定期試験で評価を行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。

再試験：講義範囲を網羅した選択問題とする。

○準備学修（予習・復習）

教科書・参考書等の当該項目を一読しておくこと。自習時間は1コマあたり3時間とすることが望ましい。

○授業内容、授業項目

年月日(曜) 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年4月8日(月) 1	1 精神障害の概念	須田 史朗	精神医学
2024年4月8日(月) 2	2 精神症状論	小林 聡幸	精神医学
2024年4月8日(月) 5	3 症状精神病と器質精神病	塩田 勝利	精神医学
2024年4月11日(木) 1	4 気分障害Ⅰ	岡田 剛史	精神医学
2024年4月18日(木) 3	5 精神科特殊療法、薬物療法	須田 史朗	精神医学
2024年4月22日(月) 3	6 司法精神医学	島田 達洋	精神医学
2024年4月22日(月) 4	7 中毒性代謝性精神障害(アルコール依存を含む)	塩田 勝利	精神医学
2024年4月24日(水) 1	8 気分障害Ⅱ (BPD)	岡田 剛史	精神医学
2024年5月10日(金) 1	9 てんかん	菊地千一郎	外来講師
2024年5月10日(金) 2	10 臨床脳波学	菊地千一郎	外来講師
2024年5月13日(月) 1	11 成人期の発達障害	須田 史朗	精神医学
2024年5月13日(月) 2	12 統合失調症Ⅰ	小林 聡幸	精神医学
2024年5月16日(木) 1	13 パーソナリティ障害	西依 康	精神医学
2024年5月16日(木) 3	14 心身症、身体表現性障害	須田 史朗	精神医学
2024年5月21日(火) 2	15 統合失調症Ⅱ	小林 聡幸	精神医学
2024年5月22日(水) 1	16 社会精神医学	大塚公一郎	精神医学
2024年5月27日(月) 3	17 心理検査	塩田 勝利	精神医学
2024年6月7日(金) 1	18 心因性精神障害Ⅰ	小林 聡幸	精神医学
2024年6月11日(火) 1	19 精神鑑定	辻 恵介	外来講師
2024年6月12日(水) 2	20 心因性精神障害Ⅱ	松本 卓也	外来講師
2024年6月21日(金) 1	21 青年期の精神障害	西依 康	精神医学
2024年6月13日(木) 2	22 摂食障害	須田 史朗	精神医学
2024年6月13日(木) 4	23 老年期の精神医学	須田 史朗	精神医学
2024年6月14日(金) 2	24 睡眠覚醒障害	西多 昌規	外来講師
2024年6月26日(水) 1	25 小児の精神障害	柳橋 達彦	精神医学
2024年6月26日(水) 2	26 非定型精神病	小林 聡幸	精神医学

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 5 1 1 1	成長発達	小 坂 仁	3 学 年

○ねらい

- 1) 小児期の疾患の特徴的病態を理解する。
- 2) 小児期の主要な疾患の診断と治療の基礎的知識を習得する。
- 3) 小児保健に関する基礎的知識を習得する。
- 4) プライマリーケアにおける小児医療の重要な項目を理解する。

○成績評価方法

定期試験（100%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。

再 試 験：選択問題および記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

シラバスの問題を解く（予習60分）。

関連項目について教科書、参考書を読み（復習60分）、関連する問題を解く（復習60分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年 8月29日（木） 5	1 学習のしかた・成長・発達とその異常	小坂 仁	小児科学
2024年 8月30日（金） 3	2 出生前小児科学・先天異常	小坂 仁	小児科学
2024年 9月 2日（月） 2	3 神経疾患Ⅰ	村松 一洋	小児科学
2024年 9月 3日（火） 4	4 神経疾患Ⅱ	村松 一洋	小児科学
2024年 9月 4日（水） 1	5 精神疾患	門田 行史	小児科学
2024年 9月 4日（水） 2	6 小児期の栄養と代謝	河野 由美	小児科学
2024年 9月 4日（水） 5	7 腎泌尿器疾患	金井 孝裕	小児科学
2024年 9月11日（水） 2	8 小児保健Ⅰ	河野 由美	小児科学
2024年 9月11日（水） 3	9 小児保健Ⅱ	河野 由美	小児科学
2024年 9月11日（水） 5	10 小児のプライマリーケア	中村 幸恵	小児科学
2024年 9月17日（火） 1	11 消化器Ⅰ	熊谷 秀規	小児科学
2024年 9月18日（水） 2	12 消化器Ⅱ	熊谷 秀規	小児科学
2024年 9月19日（木） 3	13 血液疾患	翁 由紀子	非常勤講師
2024年 9月24日（火） 2	14 免疫不全、リウマチ、膠原病Ⅰ	森本 哲	客員教授
2024年 9月24日（火） 3	15 免疫不全、リウマチ、膠原病Ⅱ	森本 哲	客員教授
2024年 9月25日（水） 1	16 循環器疾患Ⅰ	佐藤 智幸	小児科学
2024年 9月25日（水） 4	17 循環器疾患Ⅱ	佐藤 智幸	小児科学
2024年10月 2日（水） 1	18 内分泌代謝疾患Ⅰ	田島 敏広	小児科学
2024年10月 2日（水） 2	19 内分泌代謝疾患Ⅱ	田島 敏広	小児科学
2024年10月 3日（木） 3	20 小児の画像診断Ⅰ	松木 充	放射線医学
2024年10月 4日（金） 1	21 小児の画像診断Ⅱ	古川理恵子	放射線医学
2024年10月 7日（月） 1	22 神経筋疾患	村松 一洋	小児科学
2024年10月 8日（火） 1	23 先天代謝異常Ⅰ	小坂 仁	小児科学
2024年10月 8日（火） 2	24 先天代謝異常Ⅱ	小坂 仁	小児科学
2024年10月 8日（火） 5	25 小児救急	田村 大輔	小児科学
2024年10月15日（火） 1	26 感染症Ⅰ	田村 大輔	小児科学
2024年10月15日（火） 2	27 アレルギー、喘息	熊谷 秀規	小児科学
2024年10月15日（火） 3	28 感染症Ⅱ	田村 大輔	小児科学
2024年10月16日（水） 4	29 腫瘍性疾患Ⅰ	嶋田 明	小児科学
2024年10月16日（水） 5	30 腫瘍性疾患Ⅱ	嶋田 明	小児科学
2024年10月17日（木） 1	31 新生児疾患	矢田ゆかり	小児科学
2024年10月17日（木） 4	32 低出生体重児	矢田ゆかり	小児科学
2024年10月22日（火） 3	33 呼吸器疾患Ⅰ	関 満	小児科学
2024年10月22日（火） 4	34 呼吸器疾患Ⅱ	関 満	小児科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L5112	運動	竹下 克志	3 学年

○ねらい

- 1) 運動器（四肢、脊椎）の機能解剖、生理的特徴の理解を深める。
- 2) 運動器疾患の症候、診断、治療を理解する。

○成績評価方法

定期試験によって評価する。態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：国家試験形式の選択問題により評価する。60点未満の場合、再試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

講義内容に関連した事項についてテキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年11月27日（水） 4	1 運動器の基本	竹下 克志	整形外科
2024年11月28日（木） 4	2 小児の運動器疾患（小児骨端症を含む）	渡邊 英明	小児整形外科
2024年11月29日（金） 5	3 胸腰椎疾患	遠藤 照顕	整形外科
2024年12月3日（火） 1	4 代謝性・骨系統疾患	井上 泰一	リハビリテーション
2024年12月3日（火） 4	5 リハビリテーション	飯島 裕生	整形外科
2024年12月6日（金） 2	6 非感染性関節疾患（RA その他）	井上 泰一	リハビリテーション
2024年12月10日（火） 5	7 手の外科	西頭 知宏	整形外科
2024年12月11日（水） 2	8 変形性関節症、膝疾患	関矢 仁	非常勤講師
2024年12月12日（木） 3	9 頸椎疾患	木村 敦	整形外科
2024年12月12日（木） 5	10 筋の支配神経、末梢神経・筋疾患	安食 孝士	非常勤講師
2024年12月13日（金） 3	11 骨・軟部腫瘍	秋山 達	総合医学2 （整形外科）
2024年12月17日（火） 1	12 スポーツ障害	笹沼 秀幸	整形外科
2024年12月18日（水） 4	13 骨関節感染症、成人股関節疾患	坂口 亮人	非常勤講師
2024年12月20日（金） 1	14 外傷Ⅰ	松村 福広	救急医学
2024年12月20日（金） 2	15 外傷Ⅱ	中島 寛大	整形外科
2025年1月7日（火） 4	16 脊椎・脊髄損傷、側弯症	白石 康幸	整形外科
2025年1月10日（金） 1	17 運動器総括	竹下 克志	整形外科

科目番号	科目名	責任者	学年
L5113	生殖	藤原 寛行	3 学年

○ねらい

- 1) 既に習得した基礎医学の知識を基にして、まず、生殖系の正常の形態と機能を理解する。
- 2) 次に、これらの形態と機能の異常（疾患）を病態生理を中心に把握する。更に診断学、治療学を把握する。
- 3) ここで習得した知識が後期課程履修の基礎となることを認識する。

○成績評価方法

試験は60点以上を合格とする。出席率は数値化し、その数値を試験成績に加減点する。なお、態度評価も加味する。

○試験方法

定期試験：筆答（multiple choice問題）原則として系統講義を分担した各講師より主に講義内容から出題する。しかし、講義時間は限られている。講義で話していない内容であっても、教科書に相当量の記載のある事項については、出題されることもあり得る。

再試験：筆答（論述式）前もって複数のテーマを示し、そのテーマについて具体的に論述させる。再試験通過のためには、本試験合格のための勉強時間に比し、より多くの勉強時間が必要だと予想される。きちんと授業を理解して、本試験に合格するのが近道である。

○準備学修（予習・復習）

各講義について関連の書籍を読み予習を行い、終了後にはテキストを用いて復習をする。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年8月27日（火） 1	1 男性性器の病理	河田 浩敏	病 理 学
2024年8月28日（水） 1	2 女性性器の病理	仲矢 丈雄	病 理 学
2024年8月28日（水） 5	3 泌尿器科学（1）精巣、精巣上体の疾患	中野 一彦	非常勤講師
2024年8月29日（木） 3	4 泌尿器科学（2）陰茎、陰囊の疾患	杉原 亨	泌尿器科
2024年8月30日（金） 5	5 泌尿器科学（3）性分化の異常、性早熟、性腺機能不全	守屋 仁彦	小児泌尿器科
2024年9月4日（水） 3	6 婦人科学（1）子宮悪性腫瘍-1	藤原 寛行	産科婦人科学
2024年9月4日（水） 4	7 婦人科学（2）子宮悪性腫瘍-2	藤原 寛行	産科婦人科学
2024年9月6日（金） 5	8 婦人科学（3）婦人科悪性腫瘍の放射線療法	若月 優	非常勤講師
2024年9月10日（火） 1	9 婦人科学（4）卵巣腫瘍-1	竹井 裕二	産科婦人科学
2024年9月13日（金） 1	10 婦人科学（5）子宮（良性）、外陰、膣、疾患	嵯峨 泰	産科婦人科学
2024年9月17日（火） 2	11 婦人科学（6）卵巣腫瘍-2	竹井 裕二	産科婦人科学
2024年9月18日（水） 5	12 婦人科学（7）不妊症-1	左 勝則	産科婦人科学
2024年9月19日（木） 2	13 婦人科学（8）不妊症-2	左 勝則	産科婦人科学
2024年9月19日（木） 5	14 婦人科学（9）婦人科内分分泌療法	左 勝則	産科婦人科学
2024年9月25日（水） 5	15 産科学（1）正常妊娠-1	鈴木 寛正	産科婦人科学
2024年9月26日（木） 5	16 産科学（2）正常妊娠-2	小古山 学	産科婦人科学
2024年9月30日（月） 3	17 産科学（3）異常妊娠-1	薄井 里英	産科婦人科学
2024年9月30日（月） 4	18 産科学（4）正常分娩-1	大口 昭英	産科婦人科学
2024年10月3日（木） 1	19 産科学（5）正常分娩-2	大口 昭英	産科婦人科学
2024年10月3日（木） 4	20 産科学（6）異常妊娠-2	鈴木 寛正	産科婦人科学
2024年10月7日（月） 3	21 産科学（7）異常分娩-1	高橋 宏典	産科婦人科学
2024年10月7日（月） 5	22 産科学（8）異常妊娠-3	桑田 知之	さいたま医療センター
2024年10月17日（木） 2	23 産科学（9）異常分娩-2	高橋 宏典	産科婦人科学

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年10月18日(金) 2	24 産科学(10) 胎児および付属物の異常	堀江 健司	産科婦人科学
2024年10月21日(月) 1	25 妊娠合併内科疾患-1	岡田 健太	非常勤講師
2024年10月21日(月) 2	26 絨毛性疾患	藤原 寛行	産科婦人科学
2024年10月22日(火) 5	27 妊娠合併内科疾患-2	秋元 哲	腎臓内科
2024年10月23日(水) 1	28 乳房疾患	原尾美智子	消化器一般 移植外科学
2024年10月28日(月) 2	29 新生児	矢田ゆかり	小児科学
2024年10月28日(月) 3	30 母子保健	岩崎 容子	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L5114	泌尿器	藤村 哲也	3 学年

○ねらい

泌尿器系および男子生殖器系の解剖学、生理学の基礎知識を習得する。主要疾患の病態生理を中心に、病状、診断、治療の概略を理解する。

○成績評価方法

講義での態度、小テスト、筆記試験にて評価を行う。

○試験方法

講義内容に沿った小テストおよび筆記試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

moodleの事前学習（1コマ180分）を推奨する。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年8月27日（火） 2	1 泌尿器科学総論、症候学	藤村 哲也	泌尿器科学
2024年8月27日（火） 3	2 泌尿器科的内分泌疾患	木村 貴明	非常勤講師
2024年9月3日（火） 2	3 腎移植	西田 翔	腎臓外科学
2024年9月5日（木） 1	4 尿路性器の先天異常Ⅰ	守屋 仁彦	小児泌尿器科
2024年9月13日（金） 3	5 尿路性器の腫瘍-膀胱・尿道腫瘍	保科 勇斗	泌尿器科学
2024年9月13日（金） 4	6 尿路性器の先天異常Ⅱ	守屋 仁彦	小児泌尿器科
2024年9月13日（金） 5	7 尿路性器の先天異常Ⅲ	守屋 仁彦	小児泌尿器科
2024年9月18日（水） 3	8 神経因性膀胱	日向 泰樹	小児泌尿器科
2024年9月20日（金） 2	9 尿路結石	高岡栄一郎	泌尿器科学
2024年9月30日（月） 5	10 尿路性器の腫瘍-腎実質、腎盂尿管腫瘍	鷺野 聡	さいたま泌尿器科
2024年10月3日（木） 3	11 尿路性器の腫瘍-精巣・陰茎腫瘍	黒川 真行	泌尿器科学
2024年10月4日（金） 3	12 尿路性器の感染症Ⅰ	宮川 友明	さいたま泌尿器科
2024年10月4日（金） 4	13 尿路性器の感染症Ⅱ	宮川 友明	さいたま泌尿器科
2024年10月4日（金） 5	14 尿路性器の腫瘍 - 前立腺肥大症、前立腺癌	黒川 真輔	非常勤講師
2024年10月28日（月） 1	15 尿路性器の損傷	西田 翔	腎臓外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L5115	耳鼻咽喉	伊藤 真人	3 学年

○ねらい

- 1) 上気道、上部消化管における主要な疾患を理解する。
- 2) 上記疾患と全身との関連について基本的な概念を理解する。

○成績評価方法

定期試験。なお態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題および記述問題とする。

再試験：記述問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

耳鼻咽喉科学についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年11月27日（水） 3	1 耳鼻咽喉科・頭頸部外科で何を学ぶか	伊藤 真人	耳鼻咽喉科
2024年11月28日（木） 3	2 嗅覚と味覚	西野 宏	耳鼻咽喉科
2024年11月29日（金） 1	3 外・中耳疾患、顔面神経疾患	島田 茉莉	耳鼻咽喉科
2024年12月3日（火） 5	4 聴覚の解剖・生理・検査法	石川浩太郎	国立リハビリテーションセンター
2024年12月5日（木） 2	5 聴覚の異常とその対策	吉田 尚弘	さいたま医療センター耳鼻咽喉科
2024年12月5日（木） 3	6 口腔咽頭疾患	野田 昌生	小児耳鼻咽喉科
2024年12月5日（木） 4	7 平衡覚の解剖・生理・検査法	橋本 研	耳鼻咽喉科
2024年12月10日（火） 2	8 鼻副鼻腔の解剖・生理・検査法	金沢 弘美	さいたま医療センター耳鼻咽喉科
2024年12月12日（木） 1	9 鼻副鼻腔疾患	橋本 研	耳鼻咽喉科
2024年12月13日（金） 2	10 口腔・咽頭・唾液腺・喉頭の解剖・生理・検査法	金澤 丈治	耳鼻咽喉科
2024年12月17日（火） 2	11 気道閉塞と嚥下障害	高相 裕司	耳鼻咽喉科
2024年12月17日（火） 5	12 唾液腺と頸部の疾患	伊藤 真人	小児耳鼻咽喉科
2024年12月19日（木） 2	13 小児耳鼻咽喉科	伊藤 真人	小児耳鼻咽喉科
2024年12月20日（金） 4	14 めまいの取扱い	上村佐恵子	耳鼻咽喉科
2025年1月6日（月） 4	15 頭頸部腫瘍（1）	西野 宏	耳鼻咽喉科
2025年1月7日（火） 1	16 頭頸部腫瘍（2）・外傷	鈴木 政美	さいたま医療センター耳鼻咽喉科
2025年1月10日（金） 3	17 喉頭疾患、音声・言語障害	金澤 丈治	耳鼻咽喉科

科目番号	科目名	責任者	学年
L5116	眼	蕪城 俊克	3 学年

○ねらい

- 1) 眼科疾患の特殊性を理解する。
- 2) 視覚器の発生、解剖、機能を理解する。
- 3) 眼科検査法、画像診断を理解する。
- 4) 眼科疾患の種類と診断を理解する。
- 5) 眼科疾患の薬物療法を理解する。
- 6) 眼科疾患の手術療法を理解する。

○成績評価方法

筆答試験を基に行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：多肢選択問題および記述問題とする。

再試験：原則として多肢選択問題とする。

○準備学修（予習・復習）

講義資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年11月28日（木） 1	1 眼科学総論、診断学、検査法	蕪城 俊克	眼 科 学
2024年11月28日（木） 5	2 眼瞼・結膜・涙器	中川 卓	総合医学Ⅱ
2024年11月29日（金） 3	3 網膜 1	高橋 秀徳	眼 科 学
2024年12月 3日（火） 2	4 角膜 1、強膜	高野 博子	非常勤講師
2024年12月 9日（月） 1	5 視器の発生と解剖、先天異常	高橋 雄二	非常勤講師
2024年12月 9日（月） 2	6 眼窩、腫瘍、外傷	高橋 雄二	非常勤講師
2024年12月10日（火） 1	7 水晶体	大久保 彰	非常勤講師
2024年12月10日（火） 4	8 視野、色覚、電気生理	川島 秀俊	客員教授
2024年12月11日（水） 1	9 視力、屈折、調節	渡辺 芽里	眼 科 学
2024年12月11日（水） 3	10 網膜 2	新井 悠介	非常勤講師
2024年12月12日（木） 2	11 ぶどう膜	蕪城 俊克	眼 科 学
2024年12月13日（金） 1	12 網膜 3	坂本 晋一	眼 科 学
2024年12月13日（金） 5	13 網膜 4	伊野田 悟	眼 科 学
2024年12月16日（月） 5	14 緑内障	原 岳	非常勤講師
2024年12月17日（火） 3	15 角膜 2	高野 博子	非常勤講師
2024年12月20日（金） 5	16 斜視、弱視、眼球運動	渡辺 芽里	眼 科 学
2025年 1月 9日（木） 3	17 全身疾患と眼	大久保 彰	非常勤講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L5117	麻酔	竹内護	3学年

○ねらい

- 1) 全身麻酔に関する基本的知識を理解できること
- 2) 区域麻酔に関する基本的知識を理解できること
- 3) 麻酔薬の各臓器におよぼす影響を理解できること
- 4) ペインクリニックの特性を理解できること
- 5) 外科的侵襲が加わる状況での輸液・輸血療法の特性を理解できること
- 6) 麻酔科学の知識と緊急麻酔や心肺蘇生との関係性を理解できること
- 7) モニタリングの重要性を理解できること

○成績評価方法

合格基準は60%とする。最終的には、出席状況、理解度、態度評価を加味して総合的に評価する。

○試験方法

定期試験：多肢選択、50問前後。記述を併用することがある。

再試験：多肢選択を主とし、記述を併用することがある。場合により口頭試問を行う。

○準備学修（予習・復習）

「臨床麻酔マニュアル第2版」の予習10時間、教科書の復習10時間とプリントの復習10時間

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年12月2日(月) 3	1 ペインクリニック	井上莊一郎	非常勤講師
2024年12月9日(月) 3	2 麻酔科学入門1	竹内護	麻酔科学
2024年12月10日(火) 3	3 局所麻酔	鈴木昭広	麻酔科学
2024年12月16日(月) 1	4 輸液・輸血・酸塩基平衡	五十嵐孝	非常勤医員
2024年12月16日(月) 4	5 麻酔に必要な循環生理	関厚一郎	麻酔科学
2024年12月20日(金) 3	6 緊急手術の麻酔	丹羽康則	非常勤医員
2025年1月6日(月) 1	7 筋弛緩薬と気道確保	堀田訓久	麻酔科学
2025年1月6日(月) 3	8 麻酔科学入門2	竹内護	麻酔科学
2025年1月8日(水) 1	9 全身麻酔—静脈麻酔と吸入麻酔—	多賀直行	麻酔科学
2025年1月10日(金) 4	10 モニタリング	佐藤正章	麻酔科学

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 5 1 1 8	感 染	畠 山 修 司	3 学 年

○ねらい

- 1) 感染症の基本的知識を習得する。
- 2) 抗菌療法の適正使用を理解する。
- 3) 感染対策の基本を学ぶ。

○成績評価方法

定期試験による。なお、出席状況などの態度評価も加味する。

○試験方法

定期試験、再試験ともに選択式とする。

○準備学修（予習・復習）

授業項目について教科書・参考書と資料を読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年 8 月28日 (水) 2	1 感染症学総論・感染症の診かた	畠山 修司	感染症学
2024年 8 月28日 (水) 3	2 感染症治療の考え方と抗菌薬	畠山 修司	感染症学
2024年 8 月29日 (木) 1	3 プライマリケアと感染症① 泌尿器症状＋発熱へのアプローチ	笹原 鉄平	感染症学
2024年 8 月30日 (金) 1	4 プライマリケアと感染症② 頭痛・意識障害＋発熱へのアプローチ	南 建輔	感染症学
2024年 9 月 2 日 (月) 5	5 プライマリケアと感染症③ 呼吸器症状＋発熱へのアプローチ 前編	畠山 修司	感染症学
2024年 9 月 3 日 (火) 3	6 プライマリケアと感染症④ 呼吸器症状＋発熱へのアプローチ 後編	畠山 修司	感染症学
2024年 9 月 5 日 (木) 5	7 プライマリケアと感染症⑤ 性感染症へのアプローチ	笹原 鉄平	感染症学
2024年 9 月 6 日 (金) 4	8 プライマリケアと感染症⑥ 急性腹症＋発熱へのアプローチ	南 建輔	感染症学
2024年 9 月11日 (水) 4	9 プライマリケアと感染症⑦ HIV/AIDSへのアプローチ	外島 正樹	非常勤講師
2024年 9 月12日 (木) 1	10 プライマリケアと感染症⑧ 菌血症・敗血症・SIRSのマネジメント	石岡 春彦	感染症学
2024年 9 月20日 (金) 3	11 プライマリケアと感染症⑧ 皮膚所見＋発熱へのアプローチ	畠山 修司	感染症学
2024年 9 月24日 (火) 4	12 感染症関連法規と医療安全文化	笹原 鉄平	感染症学
2024年 9 月25日 (水) 2	13 標準予防策と隔離予防策	森澤 雄司	非常勤講師
2024年 9 月25日 (水) 3	14 医療関連感染症① 概念と予防対策	森澤 雄司	非常勤講師
2024年10月 2 日 (木) 4	15 地域医療と感染症対策	森澤 雄司	非常勤講師
2024年10月 2 日 (木) 5	16 真菌感染症のマネジメント	森澤 雄司	非常勤講師
2024年10月 8 日 (火) 4	17 ワクチン入門	外島 正樹	非常勤講師
2024年10月 9 日 (水) 1	18 医療環境整備・滅菌消毒・衛生概念	笹原 鉄平	感染症学
2024年10月 9 日 (水) 3	19 グローバル社会と感染症	南 建輔	感染症学
2024年10月15日 (火) 4	20 免疫不全に伴う感染症	畠山 修司	感染症学
2024年10月18日 (金) 3	21 医療従事者の職業感染対策	笹原 鉄平	感染症学
2024年10月24日 (木) 1	22 医療関連感染症②（肺炎・尿路感染症・下痢症）	石岡 春彦	感染症学
2024年10月24日 (木) 2	23 医療関連感染症③ （血流感染症・手術部位感染症）	石岡 春彦	感染症学

科目番号	科目名	責任者	学年
L5119	外科	佐田 尚宏	3 学年

○ねらい

- 1) 外科学の歴史を学び、外科学の現在と未来を考察する。
- 2) 外科手術の実際を理解する。

○成績評価方法

定期試験（態度評価を加味する）

○試験方法

定期試験

再試験

○準備学修（予習・復習）

各講義3時間以上講義内容、教科書で知識を整理し、興味ある分野については自身でより詳細に学習を進める。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年5月8日(水) 2	1 外科学総論・外科診断学・消化器外科学	佐田 尚宏	消化器一般移植外科学
2024年5月13日(月) 5	2 基礎腫瘍学	宮戸 秀世	臨床腫瘍部
2024年5月23日(木) 3	3 形成外科学・創傷治療・再生医療	素輪 善弘	形成外科学
2024年6月10日(月) 1	4 外科の臨床・周術期管理と医療安全	味村 俊樹	消化器一般移植外科学
2024年6月11日(火) 5	5 手術学総論・無菌法	堀江 久永	中央手術部
2024年6月13日(木) 5	6 小児外科学	照井 慶太	小児外科学
2024年6月17日(月) 1	7 心臓血管外科学・輸血	川人 宏次	心臓血管外科学
2024年6月20日(木) 3	8 内視鏡外科学・外科的侵襲	細谷 好則	鏡視下手術部
2024年6月20日(木) 5	9 呼吸器外科総論	手塚 憲志	呼吸器外科学
2024年6月27日(木) 2	10 移植外科学・臓器移植	大西 康晴	消化器一般移植外科学

[L 6] 社会医学

科目番号	教育科目名
L6	社会医学

○ねらい

人間集団の健康および疾患異常の原因を宿主、病因、環境の面から包括的に理解し、健康増進と疾病予防および事故防止をはかるための基礎知識、態度、技能を習得する。

このねらいを達成するために、

①健康の保持、増進に必要な一般生活環境条件、環境異常による健康影響について理解する。

②健康影響調査を実施するにあたり必要な基本的手技について習得する。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L6101	環境医学	市原佐保子	M 3 I	25		
L6102	環境医学実習	市原佐保子			M3 I ~ II	30
L6103- 1	疫学	阿江 竜介	M 3 I	18		
L6103- 2	疫学実習	阿江 竜介			M3 I	15
L6104	公衆衛生学	阿江 竜介	M 5 II	22	M5 II	25
L6105	法医学・医事法	鈴木 秀人	M 3 III	20	M3 III	2

科目番号	科目名	責任者	学年
L6101	環境医学	市原 佐保子	3 学年

○ねらい

- 1) 暮らしていくために必要な生活環境、または特殊な環境によってもたらされる健康影響に関する診断、治療、予防について理解する。
- 2) 生活環境および労働環境における環境測定、健康影響評価に関する基本的手法を学習し、理解する。
- 3) 今後、人類の生存および生態系の維持の実現のために、どのような環境管理システムを作っていくべきか講義を通じて学習する。
- 4) 地域医療の実務に必要な疾病予防および健康保持増進など、保健衛生活動に不可欠な項目に関して十分習熟する。
- 5) 産業医活動についての基本知識を習得し、実務の概要を理解する。

○成績評価方法

原則として試験結果を基に行う。60点以上を合格。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：多肢選択式および論述式試験を実施する。

再試験：多肢選択式および論述式試験を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

関連する資料やテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年4月8日(月) 4	1 総論 公害の健康影響	市原佐保子	環境予防医学
2024年4月9日(火) 5	2 毒性学の基本と許容基準策定方法	市原佐保子	環境予防医学
2024年4月12日(金) 4	3 振動、騒音、電磁波	中村 裕之	外来講師
2024年4月16日(火) 3	4 重金属（鉛、亜鉛、鉄、銅）	三瀬 名丹	環境予防医学
2024年4月19日(金) 2	5 上下水道、水質汚濁	池上 昭彦	環境予防医学
2024年4月24日(水) 2	6 水銀、カドミウム、マンガン、セレン	小林 弥生	非常勤講師
2024年4月25日(木) 3	7 暑熱、寒冷、照度、異常気象	上小牧憲寛	外来講師
2024年4月25日(木) 4	8 放射線の人体影響：原発事故から学ぶ	木村 真三	外来講師
2024年5月8日(水) 1	9 居住環境と生体影響、化学物質過敏症	北村 祐貴	環境予防医学
2024年5月9日(木) 3	10 大気環境、大気汚染、地球環境変動	藤谷 雄二	非常勤講師
2024年5月9日(木) 4	11 海外フィールド調査	池上 昭彦	環境予防医学
2024年5月14日(火) 2	12 有機溶剤と特化物、職業がん	市原 学	非常勤講師
2024年5月16日(木) 2	13 健康に働くための睡眠	高橋 正也	外来講師
2024年5月21日(火) 4	14 産業医学総論	小川 真規	保健センター
2024年5月22日(水) 2	15 廃棄物、ダイオキシン、環境ホルモン	香山不二雄	外来講師
2024年5月23日(木) 1	16 環境汚染物質の胎児への影響	三瀬 名丹	環境予防医学
2024年5月27日(月) 1	17 栄養・食生活と健康	北村 祐貴	環境予防医学
2024年6月4日(火) 4	18 作業管理、作業環境管理	小川 真規	保健センター
2024年6月4日(火) 5	19 中毒診療の実際：事件、事故、自殺	金子 直之	外来講師
2024年6月7日(金) 2	20 産業医の実務	加部 勇	外来講師
2024年6月10日(月) 2	21 過重労働と職業関連疾患	市原佐保子	環境予防医学
2024年6月10日(月) 3	22 産業保健と両立支援	立道 昌幸	外来講師
2024年6月14日(金) 3	23 職場の心理社会的要因と健康	中田 光紀	外来講師
2024年6月21日(金) 2	24 コホート研究のデザインと解析法	三瀬 名丹	環境予防医学
2024年6月28日(金) 5	25 タバコによる健康影響 まとめ	市原佐保子	環境予防医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L6102	環境医学実習	市原 佐保子	3 学年

○ねらい

- 1) 暮らしていくために必要な生活環境、または特殊な環境によってもたらされる健康影響に関する診断、治療、予防について理解する。
- 2) 生活環境および労働環境における環境測定、健康影響評価に関する基本的手法を学習し、理解する。

○成績評価方法

フィールド調査発表80%、実習レポート20%。フィールド調査の評価は、個人の貢献度を観察し、個別の評価点をつける。また、態度評価を加味する。

○試験方法

フィールド調査報告会で評価する。

再試験：フィールド調査結果の再発表を実施し、評価する。

○準備学修（予習・復習）

事前に実習書および関連する資料を読み、実習終了後レポートをまとめる（予習30分、復習150分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2024年6月17日（月） 3,4,5	1 室内実習 1～3	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年6月25日（火） 3,4,5	2 学内施設見学 1～3	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年6月26日（水） 3,4,5	3 フィールド調査 個別計画検討	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年6月27日（木） 3,4,5	4 学外工場見学 I	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年9月10日（火） 3,4,5	5 フィールド調査 個別指導	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年9月12日（木） 3,4,5	6 学外工場見学 II	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年9月17日（火） 3,4,5	7 フィールド調査 個別結果考察・発表指導	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年10月21日（月） 3,4,5	8 フィールド調査報告会 1	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年10月23日（水） 3,4,5	9 フィールド調査報告会 2	市原佐保子 他	環境予防 医学 他
2024年10月24日（木） 3,4,5	10 フィールド調査報告会 3	市原佐保子 他	環境予防 医学 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L6103-1	疫学	阿江 竜介	3 学年

○ねらい

- 1) 集団における健康・疾病の状態を測定する技術を習得する。
- 2) 我が国の政府統計の概要を理解し、活用できる技術を習得する。
- 3) 疾病に関連する要因を明らかにするための基礎知識を習得する。
- 4) 地域医療の実践から把握した様々な問題を定量評価できる能力を習得する。

○成績評価方法

定期試験（85％）講義での態度（15％）
講義への遅刻・欠席は定期試験の素点から減点する。

○試験方法

論述問題と多肢選択問題とを組み合わせ出題する。

○準備学修（予習・復習）

指定の教科書（基礎から学ぶ楽しい疫学）をベースに講義を進めていく。毎回の講義の前に、講義テーマと合致する章（題名）を予習として読了することを義務とする（Reading assignment）。本科目における Reading assignment は講義内容の理解を深める重要な役割を持つため、必須事項とする。各講義につき予習 60分 および復習120分を目安とする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年4月9日（火） 3	1 疫学概論	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年4月11日（木） 3	2 疾病頻度の測定（1）疾病と曝露	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年4月12日（金） 3	3 疾病頻度の測定（2）罹患率と有病率	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2024年4月16日（火） 2	4 疾病頻度の測定（3）相対危険と寄与危険	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2024年4月18日（木） 4	5 既存のデータ、生命表	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年4月19日（金） 1	6 研究デザイン（1） 記述疫学、生態学的研究、横断研究	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2024年4月19日（金） 3	7 研究デザイン（2） コホート研究、症例対照研究	石川 鎮清	公衆衛生学
2024年4月23日（火） 2	8 研究デザイン（3） 介入研究、研究デザインのまとめ	桑原 政成	公衆衛生学
2024年4月26日（金） 1	9 偏りと交絡（1） 偶然誤差と系統誤差、バイアスとその制御	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年4月26日（金） 3	10 偏りと交絡（2） 交絡因子とその制御、標準化	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2024年5月9日（木） 5	11 因果関係	桑原 政成	公衆衛生学
2024年5月15日（水） 1	12 スクリーニング	桑原 政成	公衆衛生学 他
2024年5月17日（金） 2	13 サーベイランスと疾病登録	小佐見光樹	公衆衛生学
2024年5月20日（月） 3	14 疫学に必要な統計（1） 標本抽出と標本サイズ、推定と検定	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年5月21日（火） 3	15 疫学に必要な統計（2） 推定の実際、多変量解析	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年5月23日（木） 2	16 疫学と倫理	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年5月24日（金） 2	17 臨床疫学、疫学の社会への応用	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年5月27日（月） 2	18 疫学特論	佐伯 圭吾	外来講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L6103-2	疫学実習	阿江 竜介	3 学年

○ねらい

- 1) 集団における健康・疾病の状態を測定する技術を習得する。
- 2) 我が国の政府統計の概要を理解し、活用できる技術を習得する。
- 3) 疾病に関連する要因を明らかにするための基礎知識を習得する。
- 4) 地域医療の実践から把握した様々な問題を定量評価できる能力を習得する。

○成績評価方法

- 1) 実習班評価：実習報告会での発表およびレポート提出（班メンバー共通 20%）
- 2) 個人評価：レポート提出（60%） 実習中の態度（20%）

○試験方法

実習班および個人のレポート提出により評価する。評価方法は上記の通り。

○準備学修（予習・復習）

- 1) 本実習では実際のデータを解析し、その結果を図表で表現する。Excelによる表計算を基礎とするので、基本統計量の算出やグラフ作成に慣れておく必要がある。統計ソフトを使用してもよい。1学年で履修した「医学医療情報学実習」を復習して本実習に臨む。
- 2) 実習の最終日に報告会を実施する。学会形式での発表を原則とする。発表に向けてグループ内でディスカッションする。
- 3) データ解析結果をわかりやすくレポートにまとめ、考察を加える。
- 4) グループ内ディスカッションおよびレポート作成に要する時間（実習時間外）は、実習1日あたり60～180分を目安とする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2024年6月4日（火） 1	1 疫学実習 インTRODクシヨN	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年6月4日（火） 2,3	2 疫学実習（1）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年6月6日（木） 4,5	3 疫学実習（2）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年6月11日（火） 2,3	4 疫学実習（3）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年6月14日（金） 4,5	5 疫学実習（4）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年6月19日（水） 2,3	6 疫学実習（5）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年6月21日（金） 4,5	7 疫学実習（6）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年6月28日（金） 2,3	8 疫学実習 報告会	阿江竜介 他	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L6104	公衆衛生学	阿江 竜介	5 学年

○ねらい

- 1) 我が国の公衆衛生の歴史を把握し、現在の公衆衛生行政の仕組みを把握する。
- 2) 我が国の社会保障制度と医療経済について把握する。
- 3) 我が国の人口統計・保健統計を把握する。
- 4) 疾病予防に関する基礎知識を習得する。
- 5) すべての都道府県から学生を受け入れている本学の独自性を活かし、学生が自分の出身都道府県との結びつきを強め、将来、出身都道府県における地域医療の現場で「臨床と行政とに橋を架ける医師」として活躍できる素養を育む「医療行政参加型実習」を都道府県本庁と協働して提供する。

○成績評価方法

定期試験（70％） 実習（20％） 講義・実習での態度（10％）

○試験方法

論述問題と多肢選択問題とを組み合わせ出題する。

○準備学修（予習・復習）

- 1) 各論の講義で扱う保健統計・人口統計を的確に把握する。統計の結果だけでなく、統計の基礎となった調査の概要（調査目的・対象など）もあわせて把握する。各講義につき予習 60分 および復習 120分を目安とする。
- 2) 医師国家試験出題基準（令和6年版）における【医学総論】Ⅰ保健医療論 Ⅱ予防と健康管理・増進において、大・中・小項目および備考欄に示される具体的な用語・制度などは最低限把握しておくべき項目である。講義内で取り上げない項目も含まれるため、各自で予習・復習をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義・実習			
2024年11月11日（月） 1	1 公衆衛生の歴史と総論	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年11月11日（月） 2	2 社会保障と医療経済	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年11月11日（月） 3	3 人口統計と保健統計（1）	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2024年11月11日（月） 4	4 人口統計と保健統計（2）	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2024年11月12日（火） 1	5 保健・医療・福祉・介護関係法規概論	青山 泰子	公衆衛生学
2024年11月12日（火） 2	6 公衆衛生と倫理	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年11月12日（火） 3	7 母子保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年11月12日（火） 4	8 脳卒中・循環器病対策	桑原 政成	公衆衛生学
2024年11月13日（水） 1	9 地域における感染症対策	笹原 鉄平	公衆衛生学
2024年11月13日（水） 2	10 保健医療行政と感染症	笹原 鉄平	公衆衛生学
2024年11月13日（水） 3	11 国民栄養と食品保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年11月13日（水） 4	12 精神保健福祉・歯科保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年11月14日（木） 1	13 成人保健・高齢者保健・難病対策	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2024年11月14日（木） 2	14 産業保健・産業医	小川 真規	保健センター
2024年11月14日（木） 3	15 国際保健・学校保健	桑原 政成	公衆衛生学
2024年11月14日（木） 4	16 厚生労働省・医系技官	岩崎 容子	公衆衛生学
2024年11月15日（金） 2	17 公衆衛生行政と自治医大卒業生（1）	守本 陽一	外来講師
2024年11月15日（金） 3	18 公衆衛生行政と自治医大卒業生（2）	原田 昌範	外来講師
2024年11月15日（金） 4	19 公衆衛生行政と自治医大卒業生（3）	渡辺 晃紀	非常勤講師
2024年11月15日（金） 5	20 公衆衛生行政と自治医大卒業生（4）	神田 健史	外来講師
2024年11月18日（月）1,2,3,4,5,6	21 地域保健実習（実習）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年11月19日（火）1,2,3,4,5,6	22 地域保健実習（実習）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年11月20日（水）1,2,3,4,5,6	23 地域保健実習（実習）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年11月21日（木）1,2,3,4,5,6	24 地域保健実習（実習）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年11月22日（金）1,2,3,4,5,6	25 地域保健実習（実習）	阿江竜介 他	公衆衛生学
2024年12月9日（月） 2,3	26 地域保健実習報告会	阿江竜介 他	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L6105	法医学・医事法	鈴木 秀人	3 学年

○ねらい

- 1) 臨床医に必要な法医学および医事法の知識を習得する。
- 2) 医の倫理・生命倫理について、その本質を理解し実践する。

○成績評価方法

定期試験の成績にミニテスト、演習、および実習レポートの評点を考慮の上、総合的に評価する。
なお、態度評価を加味する。

○試験方法

多肢選択問題及び書類作成問題。短文記述問題を加えることもある。

○準備学修（予習・復習）

講義実施前後にテキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年11月27日(水) 2	1 法医学・医事法 概論	鈴木 秀人	法 医 学
2024年11月27日(水) 5	2 死の判定と死体現象	鈴木 秀人	法 医 学
2024年11月28日(木) 2	3 窒息	鈴木 秀人	法 医 学
2024年11月29日(金) 2	4 内因性急死①	稲垣 健志	法 医 学
2024年12月2日(月) 2	5 内因性急死②	稲垣 健志	法 医 学
2024年12月2日(月) 5	6 中毒と薬毒物検査	鈴木 秀人	法 医 学
2024年12月5日(木) 5	7 異常現象による障害	鈴木 秀人	法 医 学
2024年12月6日(金) 1	8 機械的損傷	坂本 敦司	外来講師
2024年12月6日(金) 5	9 血液型・DNA型検査	近江 俊徳	非常勤講師
2024年12月9日(月) 4	10 医師の権利と義務	武富 章	非常勤講師
2024年12月9日(月) 5	11 医の倫理と限界的な医療	武富 章	非常勤講師
2024年12月11日(水) 4	12 性と胎児・乳幼児の法医学、児童虐待	稲垣 健志	法 医 学
2024年12月11日(水) 5	13 死亡診断書・死体検案書	稲垣健志 他	法 医 学
2024年12月16日(月) 3	14 検視の実際	栃木 県 警	外来講師
2024年12月19日(木) 3	15 交通事故損傷	鈴木 秀人	法 医 学
2024年12月19日(木) 4	16 個人識別、死後画像検査	鈴木 秀人	法 医 学
2025年1月7日(火) 2	17 検案と法医解剖	鈴木 秀人	法 医 学
2025年1月9日(木) 4	18 医事紛争の実際	武富 章	非常勤講師
2025年1月9日(木) 5	19 医療事故の予防（リスクマネジメント）	武富 章	非常勤講師
実習			
2024年12月18日(水) 1	1 死亡診断書・死体検案書作成実習	稲垣 健志	法 医 学
2024年12月18日(水) 2	2 実習—血液型検査と薬毒物検査—	鈴木 秀人	法 医 学
演習			
2025年1月8日(水) 2	1 演習—死亡診断書・死体検案書作成—	稲垣 健志	法 医 学

[L 7] 臨床醫學 I

科目番号	教育科目名
L7	臨床医学 I

○ねらい

- 1) 臨床医学各科における診療に必要な基本的知識と基本的技能を習得し、医療職に必要な基本的態度を身につける。
- 2) 診療チームに加わり、実際の症例について学ぶことにより、知識・技能をより深め、実践力を身につける。
- 3) 自発的学習、グループ学習に励み、自ら評価して向上する習慣を身につける。
- 4) 提示された臨床的課題について演習し、各分野の疾患の診療をどのような思考過程で進めていくかを学ぶ。

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数	実習期間	コマ数
L7101	総合診断学1	岡崎 仁昭	M 2 II	5		
L7201	総合診断学2	岡崎 仁昭				
L7201-1	(症候学)	岡崎 仁昭	M 3 II	13		
L7201-2	(臨床推論)	松村 正巳	M 3 II	10		
L7201-3	(テュートリアル)	笹原 鉄平	M 3 I ~ II	37		
L7302	臨床講義	岡崎 仁昭	M 4 ~ 5	50		
L7304	診断学実習1	笹原 鉄平			M3III	40
L7305	診断学実習2	川平 洋			M4 I	35
L7307	診断学実習3	川平 洋			M4III	25
L74	臨床実習(必修BSL)	(臨床実習の手引き参照)	必修M 4 ~ M 5、各科 1 ~ 4 週間			
L75	臨床実習(選択必修BSL)		選択必修M 5 ~ M 6、各科 4 週間			

科目番号	科目名	責任者	学年
L7101	総合診断学1	岡崎 仁昭	2 学年

○ねらい

- 1) 基礎臨床系統講義で学習する前の臨床的基礎事項を学ぶ。
- 2) 診療録の記載とプレゼンテーションの基礎事項とを学ぶ。

○成績評価方法

- 2/3を超える出席で単位を認定するが、出席回数を加味する。また、態度評価も加味する。

○試験方法

試験は実施しない。

○準備学修（予習・復習）

参考書を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年10月30日（水） 2	1 医療面接の基礎	岡崎 仁昭	医学教育センター
2024年11月6日（水） 3	2 患者対応Ⅰ	石川 鎮清	情報センター
2024年11月22日（金） 2	3 プレゼンテーション法の基礎/まとめ	岡崎 仁昭	医学教育センター
2024年11月29日（金） 1	4 診療録の記載法	松山 泰	医学教育センター
2024年11月29日（金） 2	5 患者対応Ⅱ	石川 鎮清	情報センター

科目番号	科目名	責任者	学年
L7201-1	総合診断学2(症候学)	岡崎 仁昭	3 学年

○ねらい

1) 医学教育モデル・コア・カリキュラムに含まれる37症候の鑑別診断の基礎事項を学ぶ。

○成績評価方法

テュートリアル、症候学と臨床推論とを合わせて100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

定期試験：多肢選択式問題と記述式問題とを併用する。

再試験：多肢選択式問題のみで行う。

○準備学修(予習・復習)

参考書を読む(予習90分、復習90分)

○授業内容、授業項目

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年8月29日(木) 2	1 診療の基本 「発熱」「意識障害」「失神」「全身倦怠感」	岡崎 仁昭	医学教育センター
2024年9月2日(月) 3	2 診療の基本 「腹痛」「便秘」「下痢」「吐血」「下血」	武藤 弘行	情報センター
2024年9月5日(木) 3	3 診療の基本 「体重減少」「体重増加」	石川 鎮清	情報センター
2024年9月6日(金) 1	4 診療の基本 「呼吸困難」「咳・痰」「血痰・咯血」	松山 泰	医学教育センター
2024年9月10日(火) 2	5 診療の基本 「発疹」「血尿」	松村 正巳	総合診療部門
2024年9月11日(水) 1	6 診療の基本 「リンパ節腫脹」「浮腫」「不安・抑うつ」 「認知機能障害」	岡崎 仁昭	医学教育センター
2024年9月19日(木) 4	7 診療の基本 「けいれん」「めまい」「運動麻痺・筋力低下」 「歩行障害」	五味 玲	小児脳神経外科学
2024年9月30日(月) 2	8 診療の基本 「頭痛」「関節痛・関節腫脹」「腰背部痛」	岡崎 仁昭	医学教育センター
2024年10月2日(水) 3	9 診療の基本 「動悸」「胸痛」	新保 昌久	循環器内科学
2024年10月4日(金) 2	10 診療の基本 「ショック」	間藤 卓	救急医学
2024年10月8日(火) 3	11 診療の基本 「悪心・嘔吐」「嚥下困難」「食思(欲)不振」	武藤 弘行	情報センター
2024年10月23日(水) 2	12 診療の基本 「黄疸」「腹部膨隆・腫瘤」	佐久間康成	消化器一般移植外科学
2024年10月28日(月) 4	13 診療の基本 「尿量・排尿の異常」「月経異常」「感覚障害」	松山 泰	医学教育センター

科目番号	科目名	責任者	学年
L7201-2	総合診断学2（臨床推論）	松村 正巳	3 学年

○ねらい

- 1) 実際の症例を通じて臨床推論の理論的過程を学ぶ。
- 2) 症状・徴候から可能性のある疾患（鑑別疾患）を想起する。
- 3) 病歴を時間経過に沿って解釈する。
- 4) 身体診察の重要性を理解し、所見を解釈する。
- 5) 基本的な検査所見を解釈する。
- 6) 病歴、身体診察および検査所見から診断の鍵となる問題を抽出する。
- 7) 観察される症状・徴候、病態、診断となる疾患を因果から捉える。

○成績評価方法

下記試験にて行う。出席はICカードリーダーにより確認する。講義中の態度は評価に加味する。

○試験方法

総合診断学2の試験として行う。

定期試験：多肢選択式問題と記述式問題とを併用する。再試験：多肢選択式問題のみで行う。

○準備学修（予習・復習）

講義のテーマについて参考書を読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月2日（月） 1	1 総論	松村 正巳	総合診療部門
2024年9月5日（木） 4	2 発熱1	松村 正巳	総合診療部門
2024年9月6日（金） 2	3 腰痛	山本 祐	総合診療部門
2024年9月19日（木） 1	4 診療所での臨床推論	上田 祐樹	非常勤講師
2024年9月20日（金） 1	5 胸痛	松村 正巳	総合診療部門
2024年9月30日（月） 1	6 頭痛	松村 正巳	総合診療部門
2024年10月7日（月） 2	7 発熱2	畠山 修司	総合診療部門
2024年10月16日（水） 1	8 筋力低下	松村 正巳	総合診療部門
2024年10月18日（金） 1	9 意識障害	畠山 修司	総合診療部門
2024年10月22日（火） 2	10 心臓の診察	松村 正巳	総合診療部門

科目番号	科目名	責任者	学年
L7201-3	総合診断学2 (テュートリアル)	笹原鉄平	3 学年

○ねらい

- 1) 学生が自ら問題点を理解し、調べ、解決する力を養う。(PBL/生涯学習の入口)
- 2) 学生グループが討議し、コミュニケーション能力・チーム力を養う。
- 3) 基礎医学・臨床系統講義の知識を総動員し、患者の病態を推測する力を養う。
- 4) 鑑別疾患を挙げ、論理的に診断を行っていくプロセスを学ぶ。
- 5) 日常的な主訴に関する症候学を学ぶ。
- 6) 医療情報・エビデンスを活用し、医療情報リテラシーを養う。
- 7) 医学英語を活用する能力を養う。

○成績評価方法

本来は学生グループごとにシナリオ課題に取り組む。学生グループの議論は対面ミーティングの形式で行う。科目の性格上、出席とシナリオ課題実施が義務付けられる。規定の時間までに課題が実施されない場合、欠席となる。15分以上の遅刻は欠席となる。遅刻、および欠席となったものについては、その理由を問わずレポート課題が与えられ、提出が義務となる。この場合、レポート提出が行われないと試験の受験資格が与えられない。成績は下記の試験にて評価する。

○試験方法

テュートリアルで扱った内容について記述問題を出題する。
なお、「総合診断学2」の試験の一部として出題される。(10点/100点分)

○準備学修 (予習・復習)

英語論文などを事前学習することを課題とする場合がある。
(基準：予習90分・復習90分)

○授業内容、授業項目

年月日 (曜) 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年6月6日 (木) 1,2	1 オリエンテーション	笹原鉄平 他	テュートリアル部会
演習			
2024年6月18日 (火) 1,2,3,4,5,6	2 シナリオ1	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2024年6月24日 (月) 1,2,3,4,5,6	3 シナリオ2	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2024年9月9日 (月) 1,2,3,4,5,6	4 シナリオ3	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2024年9月17日 (火) 1,2,3,4,5,6	5 シナリオ4	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2024年10月10日 (木) 1,2,3,4,5,6	6 シナリオ5	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2024年10月25日 (金) 1,2,3,4,5,6	7 シナリオ6	シナリオ担当教員	テュートリアル部会
2024年12月4日 (水) 1,2,3,4,5,6	8 シナリオ7	シナリオ担当教員	テュートリアル部会

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L 7 3 0 2	臨床講義	岡崎 仁昭	4・5 学年

○ねらい

- 1) 各分野の疾患の理解の上に、実際の症例にあった際に病態をどのように考え、評価し、診断し、治療方針を立てるかの思考過程の築きかたを学習する。
- 2) 主訴から治療までの過程で、各疾患別に学習した知識をどのように有機的かつ総合的に利用するかを学習する。
- 3) M4はBSLでローテーションしている学生が症例提示するのを原則とする。プレゼンテーション法を学習する。
- 4) 実際の画像や検査のポイントと鑑別診断について学習する。
- 5) 基礎臨床統合講義では、臨床に必要な基礎医学を復習する。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

多肢選択問題（A型とX-2型）。

2年分の講義から出題する。聴講しなければ、解答できない問題である。

○準備学修（予習・復習）

基礎臨床系統講義の各領域の図書類で予習する。（予習90分）

Moodleの動画を繰り返し視聴し、復習する。（復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義（M4）			
2024年9月6日（金）5	1 眼科 眼底所見のみかた	坂本 晋一	眼 科 学
2024年9月13日（金）5	2 皮膚科①	小林由起子	皮膚科学 (非常勤講師)
2024年9月17日（火）1	3 基礎臨床統合講義①-1	岡崎 仁昭	医学教育 センター
2024年9月17日（火）2	4 基礎臨床統合講義①-2	遠藤 仁司	生 化 学 機能生化学部門
2024年9月17日（火）3	5 皮膚科②	小宮根真弓	皮膚科学
2024年9月17日（火）4	6 基礎臨床統合講義②-1	武藤 弘行	情報センター
2024年9月17日（火）5	7 基礎臨床統合講義②-2	福嶋 敬宜	病理診断部
2024年9月18日（水）1	8 臨床腫瘍学	山口 博紀	臨床腫瘍部
2024年9月18日（水）2	9 狭心症	永井 良三	学 長
2024年9月18日（水）3	10 臨床英語	清水 敦	緩和ケア部
2024年9月18日（水）4	11 未来の医療現場～とくにデジタルヘルス～	加藤 浩晃	外来講師
2024年9月18日（水）5	12 SDHと社会的処方	武田 裕子	外来講師
2024年9月27日（金）5	13 プロフェッショナルリズム	宮田 靖志	外来講師
2024年10月18日（金）5	14 東洋医学①	吉永 亮	外来講師
2024年10月25日（金）5	15 東洋医学②	吉永 亮	外来講師
2024年11月8日（金）5	16 東洋医学③	吉永 亮	外来講師
2024年11月22日（金）5	17 リハビリテーション①	森田 光哉	リハビリテー ションセンター
2024年12月13日（金）6	18 リハビリテーション②	飯島 裕生	整形外科
2025年1月10日（金）6	19 救急①	間藤 卓	救急医学
2025年1月24日（金）6	20 救急② 救急の初期対応	米川 力	救急医学
2025年1月31日（金）6	21 医療訴訟とリスクマネジメント	水澤亜紀子	顧問弁護士 (非常勤講師)
2025年2月7日（金）6	22 手洗い実習講義	笹原 鉄平	感染・免疫学講座 感染症学部門

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義 (M5)			
2024年9月13日(金) 6	23 外科① 後天性心疾患	川人 宏次	心臓血管 外 科 学
2024年9月24日(火) 1	24 基礎臨床統合講義①-1	岡崎 仁昭	医学教育 センター
2024年9月24日(火) 2	25 基礎臨床統合講義①-2	遠藤 仁司	生 化 学 機能生化学部門
2024年9月24日(火) 3	26 外科② 膵癌の臨床と予後	遠藤 和洋	消化器一般 移植外科学
2024年9月24日(火) 4	27 外科③ 食道疾患の臨床	齋藤 心	消化器一般 移植外科学
2024年9月24日(火) 5	28 外科④ 胃疾患の臨床	倉科憲太郎	消化器一般 移植外科学
2024年9月25日(水) 1	29 外科⑤ 腹部外傷・急性腹症外科	新庄 貴文	救急医学
2024年9月25日(水) 2	30 外科⑥ 先天性心疾患	岡 徳彦	心臓血管 外 科 学
2024年9月25日(水) 3	31 外科⑦ 家族性大腸腫瘍	鯉沼 広治	消化器一般 移植外科学
2024年9月25日(水) 4	32 耳鼻科① 耳鼻咽喉科の治療学	西野 宏	耳鼻咽喉科学
2024年9月25日(水) 5	33 耳鼻科② 耳鼻咽喉科の検査	吉田 尚弘	さいたま医療セ ンター耳鼻咽 喉・頭頸部外科
2024年9月26日(木) 1	34 外科⑧ 肺癌	山本 真一	呼吸器外科学
2024年9月26日(木) 2	35 外科⑨ 乳癌の治療	塩澤 幹雄	消化器一般 移植外科学 (非常勤講師)
2024年9月26日(木) 3	36 外科⑩ 大血管疾患	大木 伸一	心臓血管 外 科 学 (非常勤講師)
2024年9月26日(木) 4	37 外科⑪ 小児外科 up to date	小野 滋	小児外科学 (非常勤講師)
2024年9月27日(金) 1	38 基礎臨床統合講義②-1	荻尾 七臣	循環器内科学
2024年9月27日(金) 2	39 基礎臨床統合講義②-2	矢田 俊彦	外来講師
2024年9月27日(金) 3	40 耳鼻科③ 耳鼻咽喉科の画像診断	金澤 丈治	耳鼻咽喉科学
2024年9月27日(金) 4	41 耳鼻科④ 耳鼻咽喉科の診療ガイドライン	伊藤 真人	子ども医療 センター 小児耳鼻咽喉科
2024年9月27日(金) 5	42 外科⑫ 縦隔腫瘍・肺良性疾患	金井 義彦	呼吸器外科学
2024年10月18日(金) 6	43 外科⑬ 肝移植の適応疾患	眞田 幸弘	消化器一般 移植外科学
2024年11月1日(金) 6	44 総合医学 手術後の合併症とその対策	野田 弘志	さいたま医療セ ンター 一般・消 化器外科
2024年11月11日(月) 5	45 泌尿器科① 先天性腎尿路生殖器異常	守屋 仁彦	腎泌尿器外科学 泌尿器科部門
2024年11月12日(火) 5	46 泌尿器科② 排尿障害	藤村 哲也	腎泌尿器外科学 泌尿器科部門
2024年11月13日(水) 5	47 泌尿器科③ 腎移植	岩見 大基	腎泌尿器外科学 腎臓外科学部門
2024年11月14日(木) 5	48 整形外科 プライマリーケア①脊椎	白石 康幸	整形外科科学
2024年11月15日(金) 1	49 整形外科 プライマリーケア②関節	西頭 知宏	整形外科科学
2024年11月29日(金) 6	50 整形外科 プライマリーケア③外傷	松村 福広	救急医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L7304	診断学実習1	笹原 鉄平	3 学年

○ねらい

- 1) 診断についての論理課程を理解し、診断に必要な基本的知識・技能および態度を身につける。
- 2) 患者とのコミュニケーションを通して、訴えや病歴を的確に把握することができる。
- 3) 患者を診察し基本的な身体所見を把握することができる。
- 4) 患者から把握した情報を適切な用語で記述することができる。
- 5) 臨床各科のBSLで学習するために必須の準備事項を理解し身につける。

※ 手技の修練・確認を行いたい場合は、シミュレーションセンター 6階の設備・機器を利用して良い。

○成績評価方法

実習・メディア学習時間数の5分の4を超える出席及び態度評価で単位を認定する。

- 1) 対面実習への遅刻、途中退出は欠席とする。
- 2) 実習態度の悪い者は退席を命ずる。

○試験方法

出席及び態度評価で判断する。

○準備学修（予習・復習）

- ・ Moodleによるメディア授業課題（実習テキスト含む）及び「共用試験ガイドブック 第20版」を読む（予習60分、復習60分）
- ・ 共用試験臨床実習前OSCE動画（予習60分、復習60分）
- ・ 実習内容の実技の復習（復習120分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2025年1月29日（水） 6	1 臨床実習について（ガイダンス）	笹原 鉄平	感染症学
2025年1月30日（木） 1	2 胸部（講義）	澤幡美千瑠	呼吸器内科学
2025年1月30日（木） 2	3 胸部（実習）	澤幡美千瑠	呼吸器内科学
2025年1月30日（木） 3	4 胸部（実習）	澤幡美千瑠	呼吸器内科学
2025年1月30日（木） 4	5 腹部（講義）	坂本 博次	消化器内科学
2025年1月30日（木） 5	6 腹部（実習）	坂本 博次	消化器内科学
2025年1月30日（木） 6	7 腹部（実習）	坂本 博次	消化器内科学
2025年1月31日（金） 1	8 心電図（講義・実習）	甲谷 友幸	循環器内科学
2025年1月31日（金） 2	9 心電図（実習）	甲谷 友幸	循環器内科学
2025年1月31日（金） 3	10 心電図（実習）	甲谷 友幸	循環器内科学
2025年1月31日（金） 4	11 内科診断学実習講義①	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年1月31日（金） 5	12 内科診断学実習講義②	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年2月3日（月） 1	13 神経学的所見（講義）	小出 玲爾	神経内科学
2025年2月3日（月） 2	14 神経学的所見（講義）	小出 玲爾	神経内科学
2025年2月3日（月） 3	15 POMR（講義）	石川 鎮清	情報センター
2025年2月3日（月） 4	16 頭頸部、口腔、甲状腺、リンパ節、他（講義）	伊藤 真人	耳鼻咽喉科学
2025年2月3日（月） 5	17 頭頸部、口腔、甲状腺、リンパ節、他（実習）	伊藤 真人	耳鼻咽喉科学
2025年2月4日（火） 2	18 基本的臨床手技	笹原 鉄平	感染症学
2025年2月4日（火） 3	19 基本的臨床手技	笹原 鉄平	感染症学
2025年2月4日（火） 4	20 四肢と脊柱（実習）	中島 寛大	整形外科
2025年2月4日（火） 5	21 四肢と脊柱（実習）	中島 寛大	整形外科
2025年2月5日（水） 1	22 救急処置実習（9：00～）	米川 力	救急医学
2025年2月5日（水） 2	23 救急処置実習	米川 力	救急医学
2025年2月5日（水） 3	24 救急処置実習	米川 力	救急医学

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年2月5日(水) 4	25 内科診断学実習講義③	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年2月5日(水) 5	26 内科診断学実習講義④	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年2月6日(木) 1	27 内科診断学実習講義⑤	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年2月6日(木) 2	28 医療面接技法(講義)	笹原 鉄平	感染症学
2025年2月6日(木) 3	29 医療面接技法(講義)	笹原 鉄平	感染症学
2025年2月6日(木) 4	30 バイタル(実習)	星出 聡	循環器内科学
2025年2月6日(木) 5	31 バイタル(実習)	星出 聡	循環器内科学
2025年2月7日(金) 1	32 医療面接技法(実習)	笹原鉄平 他	感染症学 他
2025年2月7日(金) 2	33 医療面接技法(実習)	笹原鉄平 他	感染症学 他
2025年2月7日(金) 3	34 内科診断学実習講義⑥	岡崎 仁昭	医学教育センター
2025年2月7日(金) 4	35 神経学的所見(実習)	小出 玲爾	神経内科学
2025年2月7日(金) 5	36 神経学的所見(実習)	小出 玲爾	神経内科学
2025年2月10日(月) 1	37 手洗い実習講義(8:30~9:00)	堀江 久永	中央手術部
2025年2月10日(月) 2	38 手洗い実習(9:30~) 採血実習・感染防護(9:30~)	堀江久永 他	中央手術部 他
2025年2月10日(月) 3	39 手洗い実習 採血実習・感染防護	堀江久永 他	中央手術部 他
2025年2月10日(月) 4	40 手洗い実習 採血実習・感染防護	堀江久永 他	中央手術部 他
2025年2月10日(月) 5	41 手洗い実習 採血実習・感染防護	堀江久永 他	中央手術部 他

科目番号	科目名	責任者	学年
L7305	診断学実習2	川平 洋	4 学年

○ねらい

- 1) 診療に必要な基本的知識・技能および態度を身につける。
- 2) 患者から把握した情報を適切な用語で表現できる。
- 3) 患者を診察し基本的な身体所見を把握することができる。
- 4) 臨床各科BSLで実習するための準備事項を理解する。

※ 本実習は「対面実習とメディア授業課題」による実習である。各実習間の隙間時間を有効利用し、自主的かつ計画的に実習課題に臨むことを期待する。

○成績評価方法

対面実習・メディア学習による課題実習時間数の5分の4を超える出席及び態度評価で単位を認定する。

- 1) 午前8時30分までにMoodleへの体温記載と健康チェックを出席要件とする。
- 2) 対面実習への遅刻、途中退出は欠席扱いとする。
- 3) メディア授業は設定日時までに終了する。

○試験方法

試験は各実習課題に合格することで代替する。各実習課題の合格要件には、実習態度、Moodleへの体温・健康チェック記載、設定日時までの課題修了が含まれる。

○準備学修（予習・復習）

moodleで学習する（予習60分、復習120分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2024年4月17日（水） 1	1 オリエンテーション（対面実習）	川平 洋	シミュレーションセンター
2024年4月17日（水） 2	2 診断学のまとめ1	川平 洋 他	シミュレーションセンター
2024年4月17日（水） 3,4	3 高機能シミュレータ	宮道 亮輔	シミュレーションセンター
2024年4月17日（水） 5	4 検査値の見方	山本 さやか	臨床検査医学
2024年4月18日（木） 1,2	5 総合診察（対面実習）	石川 鎮清	情報センター
2024年4月18日（木） 3,4	6 胸部X線	篠崎 健史	放射線医学
2024年4月18日（木） 5	7 心音から読み解く	大場 祐輔	循環器内科
2024年4月19日（金） 1,2	8 臨床推論	山本 祐	総合診療部門
2024年4月19日（金） 3	9 JUMP講義	興梠 貴英	医療情報部
2024年4月19日（金） 4,5	10 感染症対策	笹原 鉄平	臨床感染症センター
2024年4月22日（月） 1,2	11 プレゼンテーション（対面実習）	笹原 鉄平	臨床感染症センター
2024年4月22日（月） 3,4	12 EBM（対面実習）	松山 泰	医学教育センター
2024年4月22日（月） 5	13 ネットリテラシー	浅田 義和	医学教育センター
2024年4月23日（火） 1,2	14 看護体験（対面実習）	安西 典子	附属病院看護部
2024年4月23日（火） 3,4	15 電子カルテの使い方（対面実習）	石川 鎮清	情報センター
2024年4月23日（火） 5	16 診療報酬の仕組みについて	小池 創一	地域医療政策部門
2024年4月24日（水） 1,2,3	17 教務委員会オリエンテーション（対面実習） 臨床実習生（医学）認定証授与式（対面実習）		教務委員会 他

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年4月24日（水） 4	18 診断学のまとめ2	川平 洋 他	シミュレーションセンター
2024年4月25日（木） 1,2	19 医療安全	新保昌久 他	医療の質向上・安全推進センター 他
2024年4月25日（木） 3	20 診断学のまとめ3	川平 洋 他	シミュレーションセンター
2024年4月25日（木） 4,5	21 診断学のまとめ4	川平 洋 他	シミュレーションセンター
2024年4月26日（金） 1	22 診断学実習2 総括（対面実習）	川平 洋	シミュレーションセンター
2024年4月26日（金） 2	23 予備	川平 洋 他	シミュレーションセンター

科目番号	科目名	責任者	学年
L7307	診断学実習3	川平 洋	4 学年

○ねらい

- 1) M5でローテーションする診療科でのBSLを行う前に、必要な手技や知識を事前に学ぶ。
- 2) 各診療科でBSLを行う際、診療参加型で行うための基礎を学ぶ。
- 3) 厚生労働省が定める「医学生に臨床実習において、一定条件下で許容される基本的医療行為」を本実習で学ぶ。

※ 本実習と各診療科で行う手技や医行為に相違がある場合がある。必ずBSL中に指導医へ確認をすること。

※ 本実習はメディア授業を併用する。moodleで事前に予習するコンテンツがある。

※ 本実習はBLSのグループ単位で実施するため、時間割の順番はグループごとで異なる。

○成績評価方法

出席を重視し、態度評価を加味する。実習は全実習日程の4/5を超えての出席が必要である。実習態度が相応しくない場合には当該実習科目出席を取り消す場合がある。出席が足りない場合は単位取得を認めない。各実習課題の合格要件には、適切な実習態度、設定日時以内に課題を修了することが含まれる。

○試験方法

出席日数（全実習日程の4/5を超えての出席）、試験は各実習課題に合格することで代用する。各実習課題の合格要件には、実習態度、設定日時以内に課題を修了することが含まれる。

○準備学修（予習・復習）

- ・moodleに指定課題がある。実習開始前に予め準備する（予習60分）
- ・手技の習熟のため、繰り返し練習する（復習120分、定期的に2週ごとに行うことが望ましい）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
実習			
2025年3月6日(木) 1	1 オリエンテーション	川平 洋	メディカルシミュレーションセンター
2025年3月6日(木) 2	2 整形外科	中島 寛大	整形外科
2025年3月6日(木) 3	3 整形外科	中島 寛大	整形外科
2025年3月6日(木) 4	4 臨床基本手技動画セミナー①② (メディア授業)	川平 洋	メディカルシミュレーションセンター
2025年3月6日(木) 5	5 インシデントレポート (メディア授業)	前田 佳孝	メディカルシミュレーションセンター
2025年3月10日(月) 1	6 乳腺科	原尾美智子	乳 腺 科
2025年3月10日(月) 2	7 EBM	松山 泰	医学教育センター
2025年3月10日(月) 3	8 尿道カテーテル留置	川平 洋	メディカルシミュレーションセンター
2025年3月10日(月) 4	9 静脈ルート確保	担当看護師	附属病院看護部
2025年3月10日(月) 5	10 腰椎穿刺、器械縫合	川平 洋	メディカルシミュレーションセンター
2025年3月11日(火) 1	11 臨床基本手技動画③④ (メディア授業)	川平 洋	メディカルシミュレーションセンター

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2025年3月11日（火） 2	12 臨床基本手技動画セミナー⑤⑥ （メディア授業）	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2025年3月11日（火） 3	13 静脈ルート確保	担当看護師	附属病院 看護部
2025年3月11日（火） 4	14 腰椎穿刺、器械縫合	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2025年3月11日（火） 5	15 尿道カテーテル留置	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2025年3月12日（水） 1	16 小児科 （点滴・髄液検査）	小島 華林	小 児 科
2025年3月12日（水） 2	17 産科婦人科	薄井 里英	産科婦人科
2025年3月12日（水） 3	18 小児科、産科婦人科	担 当 医 師	小児科、 産科婦人科
2025年3月12日（水） 4	19 臨床基本手技動画セミナー⑦⑧⑨ （メディア授業）	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター
2025年3月12日（水） 5	20 医療コミュニケーション③ インフォームドコンセント（メディア授業）	前田 佳孝	メディカルシ ミュレーション センター
2025年3月13日（木） 1	21 医療コミュニケーション① （SHARE）	瀧澤 裕	総合医学
2025年3月13日（木） 2	22 医療コミュニケーション① （SHARE）	瀧澤 裕	総合医学
2025年3月13日（木） 3	23 医療コミュニケーション② （SBAR、メディア授業）	前田 佳孝	メディカルシ ミュレーション センター
2025年3月13日（木） 4	24 医療コミュニケーション② （SBAR、メディア授業）	前田 佳孝	メディカルシ ミュレーション センター
2025年3月13日（木） 5	25 患者診療演習③④ （メディア授業）	川平 洋	メディカルシ ミュレーション センター

[L 8] 臨床医学 II

科目番号	教 育 科 目 名
L8	臨床医学Ⅱ

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数
L8101	臨床検査医学	山田 俊幸	M 4 I	15
L8102	歯科口腔外科学	野口 忠秀	M 3 Ⅲ	10
L8103	臨床病理カンファランス	福嶋 敬宜	M 4 I～Ⅲ	15
L8104	臨床薬理学	今井 靖	M 4 I	20
L8105	救急医学	間藤 卓	M 3 Ⅲ	10
L8106	緩和ケア	丹波嘉一郎	M 5 I	8
L8107	総合医療から考える高齢者医療	遠藤 俊輔	M 4 I	8

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 1	臨床検査医学	山田 俊幸	4 学 年

○ねらい

- 1) 検査結果の背景と異常となるメカニズムの理解から病態を把握する。
- 2) 臨床検査項目の論理的な選択法、検査材料の取り扱い方を学ぶ。
- 3) 検査結果を臨床の場で役立てる思考過程を学ぶ。

○成績評価方法

- 定期試験（60点以上）。なお、態度評価を加味する。
再試験（60点以上）

○試験方法

- 定期試験：選択問題および記述問題とする。
再試験：選択問題および記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

- 授業項目についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年4月4日(木) 4	1 臨床検査医学総論	山田 俊幸	臨床検査医学
2024年4月4日(木) 5	2 血液検査	山田 俊幸	臨床検査医学
2024年4月5日(金) 1	3 生化学検査1（血漿蛋白、腫瘍マーカー）	山田 俊幸	臨床検査医学
2024年4月5日(金) 4	4 生化学検査2（腎機能、金属、ビタミン）	岩津 好隆	抗加齢医学/ 臨床検査医学
2024年4月8日(月) 2	5 生化学検査3（酵素、肝機能）	山本 さやか	臨床検査医学
2024年4月8日(月) 3	6 血小板・凝固線溶検査	重田浩一朗	非常勤講師
2024年4月8日(月) 4	7 呼吸機能検査、酸塩基平衡	水品 佳子	臨床検査医学/ 呼吸器内科
2024年4月9日(火) 4	8 生化学検査4（糖、脂質、内分泌）	小谷 和彦	地域医療学/ 臨床検査医学
2024年4月9日(火) 5	9 免疫・アレルギー検査	山田 俊幸	臨床検査医学
2024年4月10日(水) 4	10 脳神経機能検査	山田 浩	外来講師
2024年4月11日(木) 3	11 微生物検査	鯉 渕 晴美	臨床検査医学
2024年4月11日(木) 5	12 超音波検査1	紺野 啓	臨床検査医学
2024年4月12日(金) 1	13 超音波検査2	紺野 啓	臨床検査医学
2024年4月12日(金) 2	14 超音波検査3	鯉 渕 晴美	臨床検査医学
2024年4月12日(金) 3	15 循環機能検査	松村 貴由	人類遺伝学/ 循環器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 2	歯科口腔外科学	野口 忠秀	3 学年

○ねらい

- 1) 顎・口腔の諸器官の持つ機能やその特性について基本的知識を得る。
- 2) 顎・口腔に発現する種々の疾患と全身との関連性について認識する。

○成績評価方法

定期試験。態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験・再試験：選択式および論述式の問題とする。

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年11月29日（金） 4	1 口腔の基礎知識	森 良之	さいたま医療センター
2024年12月3日（火） 3	2 口腔領域の外傷	杉浦 康史	歯科口腔外科学
2024年12月5日（木） 1	3 先天異常（唇、顎、口蓋裂、その他）	野口 忠秀	歯科口腔外科学
2024年12月12日（木） 4	4 顎顔面の成長、発育、咬合概論	七條なつ子	歯科口腔外科学
2024年12月16日（月） 2	5 嚢胞性疾患、歯原性腫瘍	渡邊 秀紀	さいたま医療センター
2024年12月18日（水） 5	6 口腔粘膜疾患	櫻井 仁亨	非常勤講師
2024年12月19日（木） 1	7 顎の変形、発育異常	森 良之	さいたま医療センター
2024年12月19日（木） 5	8 口腔領域の炎症、唾液腺疾患、神経性疾患	相澤 恵美	歯科口腔外科学
2025年1月6日（月） 2	9 悪性腫瘍、良性腫瘍	野口 忠秀	歯科口腔外科学
2025年1月9日（木） 1	10 顎関節疾患・インプラント	林 宏栄	歯科口腔外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 3	臨床病理カンファランス (C・P・C)	福嶋 敬宜	4 学年

○ねらい

1) 臨床各科の剖検例、手術例、生検例について、臨床経過、症状、検査成績、画像所見などを病理学的所見と対比し、検討する。

○成績評価方法

適宜、ミニテストなどによって理解度を測る。

定期試験に態度評価を加味し、60点以上を合格とする。

○試験方法

多肢選択問題と記述的問題による。

講義で扱った症例に関連した内容から出題し、臨床事項と病理事項を問う。

再試験は、主に記述式または口頭試問とする。

○準備学修 (予習・復習)

提示された症例の各症状・検査所見について調べ問題点をリスト化 (problem list) し、鑑別疾患を挙げる (予習90分)。

症例の解説から病態を考える (復習90分)

○授業内容、授業項目

年月日 (曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年7月5日 (金) 6	1 症例検討	福嶋 敬宜	病 理 学
2024年7月19日 (金) 6	2 症例検討	河田 浩敏	病理診断部
2024年9月6日 (金) 6	3 症例検討	福嶋 敬宜	病 理 学
2024年9月13日 (金) 6	4 症例検討	河田 浩敏	病理診断部
2024年9月20日 (金) 6	5 症例検討	佐野 直樹	病 理 学
2024年9月27日 (金) 6	6 症例検討	天野 雄介	病 理 学
2024年10月4日 (金) 6	7 症例検討	木原 淳	病 理 学
2024年10月18日 (金) 6	8 症例検討	廣田 由佳	病 理 学
2024年10月25日 (金) 6	9 症例検討	丹波 美織	病理診断部
2024年11月1日 (金) 6	10 症例検討	佐野 直樹	病理診断部
2024年11月8日 (金) 6	11 症例検討	木原 淳	病 理 学
2024年11月15日 (金) 6	12 症例検討	河田 浩敏	病理診断部
2024年11月22日 (金) 6	13 症例検討	天野 雄介	病 理 学
2024年11月29日 (金) 6	14 症例検討	廣田 由佳	病 理 学
2024年12月6日 (金) 6	15 症例検討	福嶋 敬宜	病 理 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 4	臨床薬理学	今井 靖	4 学 年

○ねらい

- 1) ヒトにおける薬物動態・薬物有害反応・薬物相互作用について学習する
- 2) 合併疾患・妊産婦・小児/高齢者など注意を要するspecial populationに対する安全・適切な薬物療法を学ぶ
- 3) 主要疾患の薬物療法に関する知識を整理し今後のBSL・診療に活かす
- 4) 薬剤の開発から上市に至るまでのプロセス、ヒトにおける薬物治療の効果を証明するための治験・臨床試験の構成および結果の解釈、関連するガイドライン・法令（薬機法、臨床研究法 等）を学ぶ

○成績評価方法

講義時間（出席すべき時間）の2/3を超える出席（すなわち20コマ中、14コマ以上の出席）を必須（公欠は出席扱いとしない）成績には態度評価も加味する

○試験方法

定期試験：multiple choice 40問 および穴埋め問題・記述問題 10問（70分）

再・追試験：multiple choice および 記述形式（70分）

範囲：特に設けない（講義で行った範囲全部 および M3までに学んだ各診療科系統講義に含まれていた薬物に関する基本的知識を問う）

○準備学修（予習・復習）

（予習）

各講義に際し、薬理学あるいは内科系統講義で取り扱った分野について手持ちのテキストを用いて復習し、講義に臨んでください（1時間程度）

（復習）

配布資料および必要時には臨床薬理学の参考書を用いて復習してください（1時間程度）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年4月4日(木) 1	1 総論 医薬品の開発・研究と関わる法・指針と最近の傾向	今井 靖	臨床薬理学
2024年4月4日(木) 2	2 薬の吸収・分布・代謝・排泄（ADME）	今井 靖	臨床薬理学
2024年4月4日(木) 3	3 薬物相互作用	桂田 健一	臨床薬理学
2024年4月5日(金) 2	4 妊産婦・授乳婦における薬物療法	高橋 宏典	産科・婦人科
2024年4月5日(金) 3	5 膠原病に対する薬物療法	佐藤浩二郎	アレルギー・リウマチ科
2024年4月5日(金) 5	6 小児・高齢者における薬物療法	藤村 昭夫	臨床薬理学 (名誉教授)
2024年4月8日(月) 1	7 薬物動態学	牛島健太郎	学外講師 (山口東京理科大学教授)
2024年4月8日(月) 5	8 感染症に対する薬物療法の最近の潮流	畠山 修司	総合診療科・感染症科
2024年4月9日(火) 1	9 処方箋と医薬品情報	大柿 景子	臨床薬理学
2024年4月9日(火) 2	10 腎障害・透析患者における薬物投与	長田 太助	腎臓内科
2024年4月9日(火) 3	11 呼吸器疾患に対する薬物療法	間藤 尚子	呼吸器内科
2024年4月10日(水) 1	12 治療薬物モニタリング（TDM）	相澤 健一	臨床薬理センター
2024年4月10日(水) 2	13 循環器疾患に対する薬物療法	澤城 大悟	臨床薬理学
2024年4月10日(水) 3	14 麻酔・周術期管理における薬理学	永野 達也	麻酔科・小児集中治療部
2024年4月10日(水) 5	15 がん薬物療法	大澤 英之	臨床腫瘍科

年月日(曜) 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年4月11日(木) 1	16 消化器疾患に対する薬物療法	三浦 光一	消化器内科
2024年4月11日(木) 2	17 臨床試験の解釈・医療統計の理解	興梠 貴英	医療情報部・ データサイエンス
2024年4月11日(木) 4	18 神経疾患・精神疾患に対する薬物療法	田中 亮太	脳神経内科・ 脳卒中センター
2024年4月12日(金) 4	19 薬理遺伝学および臨床薬理学講義 総括	今井 靖	臨床薬理学
2024年4月12日(金) 5	20 糖尿病に対する薬物療法	安藤 仁	学外講師 (金沢大学教授)

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 5	救急医学	間 藤 卓	3 学 年

○ねらい

- 1) 救急（災害）医学と救急医療システムについて基本的事項を系統的に理解する。
- 2) 心肺脳蘇生法・脳死について統合的に理解する。
- 3) 救急診断・救急治療についてその基本と関連を理解する。
- 4) 救急疾患の症候・病態の基本を理解する。
- 5) 救急医療を担う医師としての必要な知識・心構えを学ぶ。

○成績評価方法

定期試験60点以上、出席・態度評価を加味する。

○試験方法

定期試験：選択問題及び記述問題とする。

再 試 験：選択問題及び記述問題とする。

○準備学修（予習・復習）

Moodleにupしている講義資料を確認する（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年12月2日(月) 1	1 救急医学総論	間藤 卓	救急医学
2024年12月2日(月) 4	2 外傷学各論2	松村 福広	救急医学
2024年12月6日(金) 4	3 外傷学総論	伊澤 祥光	救急医学
2024年12月13日(金) 4	4 災害医療	新庄 貴文	救急医学
2024年12月17日(火) 4	5 心肺蘇生、BLS、ACLS	杉田 真穂	救急医学
2024年12月18日(水) 3	6 救急医療と関連法規	米川 力	救急医学
2025年1月6日(月) 5	7 内因性救急疾患	由井 憲晶	救急医学
2025年1月7日(火) 3	8 重症度、緊急度、メディカルコントロール	藤屋 将真	救急医学
2025年1月7日(火) 5	9 中毒・熱傷	倉井 毅	救急医学
2025年1月9日(木) 2	10 外傷学各論1	田中 保平	救急医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 6	緩和ケア	丹波 嘉一郎	5 学年

○ねらい

- 1) 症状コントロールの基本を身につける。
 - (ア) 疼痛コントロールの基本を身につける。
 - (イ) トータルペインとは何かを知る。
 - (ウ) その他の症状コントロールの基本を身につける。
- 2) 緩和ケアに必要な精神腫瘍学の基礎を学ぶ。
- 3) 緩和ケアに必要な緊急対応について学ぶ。
- 4) 緩和ケアにおける予後予測などの考え方を学ぶ。
- 5) 緩和ケアにおける代替療法について学ぶ。
- 6) 臨死期における対応を学ぶ。
- 7) スピリチュアルケア、家族ケアの基礎を学ぶ。
- 8) 死について考えてみる。
- 9) 非がんの緩和ケアの基本を学ぶ。

○成績評価方法

定期試験：60点以上を合格とするが、出席票の感想欄の内容を加味することがある。
 なお、態度評価を加味する。

メディア授業で集合しての定期試験が行えない場合は、課題を採点して60点以上を合格とする。

○試験方法

定期試験：記述式及び多肢選択式問題とする。

再試験：記述問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

Moodle上に載せたpdfの資料を予習・復習に活用してください。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年4月19日（金）6	1 症状コントロール総論、疼痛	丹波嘉一郎	緩和ケア部
2024年4月26日（金）6	2 症例から学ぶ（1）	丹波嘉一郎	緩和ケア部
2024年5月10日（金）6	3 症例から学ぶ（2）	清水 敦	緩和ケア部
2024年5月24日（金）6	4 症例から学ぶ（3）	黒崎 史朗	緩和ケア部
2024年5月31日（金）6	5 精神腫瘍学	岡島 美朗	さいたま医療センター
2024年6月14日（金）6	6 死への準備教育	齋藤 暢是	外来講師
2024年6月28日（金）6	7 家族ケア・スピリチュアルケア	田實 武弥	外来講師
2024年7月19日（金）6	8 症例から学ぶ（4）	丹波嘉一郎	緩和ケア部

科目番号	科目名	責任者	学年
L 8 1 0 7	総合医療から考える高齢者医療 (総括講義)	遠藤 俊輔	4 学 年

○ねらい

- 1) 高齢者を適切に診療するために、老年症候群の主要な症状、老化による生理的变化、高齢者心理を理解する。
- 2) 高齢者の救急疾患を適切に行うために、老年者に多くみられる病態を理解する。

○成績評価方法

2/3以上の出席をもって、総合判定試験の受験資格を認める。

○試験方法

4 学年総合判定試験の採点に従う。

○準備学修（予習・復習）

授業項目について下調べをする。（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年5月17日（金） 6	1 高齢者心理：抑うつ、うつ、認知症、せん妄、精神障害、虐待、ネグレクト、エンド・オブ・ライフケア	岡島 美朗	メンタルヘルス科
2024年5月24日（金） 6	2 高齢者診療の注意点：オステオポロシス、転倒、骨折、サルコペニア、ロコモティブ症候群、フレイル	森下 義幸	腎臓内科
2024年5月31日（金） 6	3 高齢者医療について：老年期の複合性疾患、老年症候群、高齢者総合的機能評価（CGA）、介護の選択肢、地域包括ケア、多職種連携	菅原 齊	総合診療科
2024年6月7日（金） 6	4 高齢者の検査・治療の注意点：老化による生理的变化、検査値、栄養、ポリファーマシー	尾本きよか	臨床検査部
2024年6月14日（金） 6	5 高齢者の疾病各論：心血管系（高齢者の救急疾患、高齢者に特有な症候の症例呈示を含む）	藤田 英雄	循環器内科
2024年6月21日（金） 6	6 高齢者の疾病各論：呼吸器系（高齢者の救急疾患、高齢者に特有な症候の症例呈示を含む）	山口 泰弘	呼吸器内科
2024年6月28日（金） 6	7 高齢者の疾病各論：消化器系（高齢者の救急疾患、高齢者に特有な症候の症例呈示を含む）	眞嶋 浩聡	消化器内科
2024年7月12日（金） 6	8 高齢者の疾病各論：神経系（高齢者の救急疾患、高齢者に特有な症候の症例呈示を含む）	崎山 快夫	脳神経内科

[L 9] 臨床總括講義

科目番号	教育科目名
L9	臨床総括講義

○構成

科目番号	授業科目	責任者	講義期間	コマ数
L91	総括講義		M5～M6	
L9101	内科学	山本 博徳	M5Ⅲ～M6Ⅰ	
L9101-1	(循環器内科学)※	苅尾 七臣	M5Ⅲ	12
L9101-2	(腎臓内科学)※	長田 太助	M5Ⅲ	8
L9101-3	(消化器内科学)※	山本 博徳	M5Ⅲ	12
L9101-4	(呼吸器内科学)	前門戸 任	M6Ⅰ	12
L9101-5	(神経内科学)	藤本 茂	M6Ⅰ	12
L9101-6	(血液学)※	神田 善伸	M5Ⅲ	8
L9101-7	(内分泌代謝学)	矢作 直也	M6Ⅰ	12
L9101-8	(アレルギー膠原病学)	佐藤浩二郎	M6Ⅰ	8
L9101-9	(老年医学)	岡崎 仁昭	M6Ⅰ	4
L9101-10	(災害医療)	岡崎 仁昭	M6Ⅰ	4
L9102	皮膚科学	小宮根真弓	M6Ⅰ	8
L9103	放射線医学	森 壱	M6Ⅰ	12
L9104	精神医学	須田 史朗	M6Ⅰ	8
L9105	小児科学	小坂 仁	M6Ⅱ	16
L9106	外科学	佐田 尚宏	M6Ⅱ	
L9106-3	(呼吸器外科学)	坪地 宏嘉	M6Ⅱ	4
L9106-4	(心臓血管外科学)	川人 宏次	M6Ⅱ	6
L9106-5	(消化器一般移植外科学)	山口 博紀	M6Ⅱ	16
L9106-6	(小児外科学)	照井 慶太	M6Ⅱ	2
L9106-7	(形成外科学)	吉村浩太郎	M6Ⅱ	2
L9107	整形外科	竹下 克志	M6Ⅱ	8
L9108	産科婦人科学	藤原 寛行	M6Ⅱ	16
L9109	泌尿器科学	藤村 哲也	M6Ⅱ	8
L9110	耳鼻咽喉科学	伊藤 真人	M6Ⅱ	8
L9111	眼科学	蕪城 俊克	M6Ⅰ	8
L9112	麻酔科学	竹内 護	M6Ⅰ	8
L9114	社会医学	阿江 竜介	M6Ⅱ	10
L9115	脳神経外科学	川合 謙介	M6Ⅱ	10
L9116	臨床検査医学	山田 俊幸	M6Ⅱ	5

※の科目の講義は5学年の3月に実施するが、科目の取扱い上は6学年の科目となるため、卒業保留者についても必ず受講すること。

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-1	循環器内科学	苅尾 七臣	5 学年

○ねらい

- 1) 循環器内科学の基本的診察法、検査法、診断法、治療法と代表的疾患の臨床像、診断、治療について理解する。
- 2) 患者の臨床的問題を自らとらえて整理し、関連事項に関して学習し、解決方法を考え、結果について自ら評価する基本的技能と態度を習得する。

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再試験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

「内科学総括講義 症候論」を事前に配付するので、予習する様にアナウンスする。

また、症例提示についてはmoodle上に掲載し、プラクチカントはプレゼン準備に活用し、他の学生も症例について予習して講義に臨むようにする（1コマ3時間以上）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年3月3日(月) 1	1 循環器内科1（失神、めまい）症候論	苅尾 七臣	循環器内科
2025年3月3日(月) 2	2 循環器内科2（息切れ、ショック）症候論	新保 昌久	循環器内科
2025年3月3日(月) 3	3 循環器内科3（不整脈）症例提示	甲谷 友幸	循環器内科
2025年3月5日(水) 4	4 循環器内科4（動悸、心悸亢進）症候論	星出 聡	循環器内科
2025年3月5日(水) 5	5 循環器内科5（胸痛、背部痛）症候論	船山 大	循環器内科
2025年3月6日(木) 6	6 循環器内科6（虚血性心疾患）症例提示	船山 大	循環器内科
2025年3月10日(月) 3	7 循環器内科7（高血圧）症例提示	苅尾 七臣	循環器内科
2025年3月11日(火) 1	8 循環器内科8（心筋症、心膜疾患）症例提示	小形 幸代	循環器内科
2025年3月11日(火) 2	9 循環器内科9（心不全）症例提示	小森 孝洋	循環器内科
2025年3月12日(水) 1	10 循環器内科10 （大動脈瘤・大動脈解離・末梢動脈疾患）症例提示	新保 昌久	循環器内科
2025年3月12日(水) 2	11 循環器内科11（心臓弁膜症）症例提示	原田 顕治	循環器内科
2025年3月12日(水) 3	12 循環器内科12 （感染性心内膜炎・心膜炎・心タンポナーデ）症例提示	原田 顕治	循環器内科

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L9101-2	腎臓内科学	長田 太助	5 学 年

○ねらい

- 1) 腎臓疾患の基本的診断法、検査法を学び、代表的疾患の臨床像、診断、治療につき理解する。
- 2) 患者の臨床的問題点をとらえ整理し、解決方法を考え、結果につき評価する方法を学ぶ。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。

態度評価を加味する。

○試験方法

内科8科目（循環器内科学、腎臓内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、神経内科学、血液学、内分泌代謝学、アレルギー膠原病学）と老年医学、災害医療の試験を行う。

試験方法は多肢選択問題による。

○準備学修（予習・復習）

教科書を読む（予習90分、復讐90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2025年3月3日(月) 4	1 腎炎・ネフローゼ症候群、症例検討	秋元 哲	腎臓内科学
2025年3月3日(月) 5	2 中毒性腎障害、続発性腎疾患、症例検討	里中 弘志	腎臓内科学
2025年3月5日(水) 1	3 遺伝性腎疾患、尿細管機能異常、症例検討	小林 高久	腎臓内科学
2025年3月5日(水) 3	4 浮腫、脱水、症候論	武田 真一	腎臓内科学
2025年3月6日(木) 4	5 慢性腎不全、維持透析療法、症例検討	増田 貴博	腎臓内科学
2025年3月6日(木) 5	6 急性腎不全、血液浄化法、症例検討	吉澤 寛道	腎臓内科学
2025年3月10日(月) 1	7 水・電解質、酸・塩基平衡、症例検討	宮田 幸雄	腎臓内科学
2025年3月10日(月) 2	8 腎疾患の組織診断	小野 祐子	腎臓内科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-3	消化器内科学	山本 博徳	5 学年

○ねらい

- 1) 消化器内科学の基礎的知識を学ぶ。
- 2) 消化器疾患の病態生理を理解し、診断への思考過程を学ぶ。

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再試験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

テキストを読む。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年3月3日(月) 6	1 症例提示：食道疾患	井野 裕治	消化器内科
2025年3月4日(火) 1	2 症例提示：肝疾患1	三浦 光一	消化器内科
2025年3月4日(火) 2	3 症例提示：脾臓疾患	菅野 敦	消化器内科
2025年3月4日(火) 3	4 症例提示：胆道疾患	菅野 敦	消化器内科
2025年3月5日(水) 2	5 症例提示：肝疾患2	森本 直樹	消化器内科
2025年3月5日(水) 6	6 症例提示：下部消化管1	坂本 博次	消化器内科
2025年3月10日(月) 5	7 症候論：腹痛・黄疸・腹水	津久井舞未子	消化器内科
2025年3月11日(火) 4	8 症候論：悪心・嘔吐・下痢・便秘	矢野 智則	消化器内科
2025年3月11日(火) 5	9 症候論：吐血・下血・血便	矢野 智則	消化器内科
2025年3月12日(水) 4	10 症例提示：胃・十二指腸疾患	佐藤 貴一	消化器内科 (非常勤講師)
2025年3月12日(水) 5	11 症例提示：肝疾患3	森本 直樹	消化器内科
2025年3月12日(水) 6	12 症例提示：下部消化管2	竹澤 敬人	消化器内科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-4	呼吸器内科学	前門戸 任	6 学年

○ねらい

医師としての診断・治療に必要な呼吸器系の構造と機能の異常に関する基本的な知識・態度・技能を習得する。

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再試験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

内科学講座で作成した「内科総括講義 症候論」および症例提示資料をよく読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年6月3日(月) 1	1 症候論（胸痛・呼吸パターンの異常）	澤幡美千瑠	呼吸器内科
2024年6月5日(水) 3	2 症候論（呼吸困難）	中山 雅之	呼吸器内科
2024年6月7日(金) 5	3 症候論（咳・痰・血痰・咯血・嘔声）	南木 伸基	呼吸器内科 (外来講師)
2024年6月10日(月) 1	4 症例提示（胸膜疾患）	松島 秀和	呼吸器内科 (外来講師)
2024年6月11日(火) 2	5 症例提示（感染性疾患）	山内 浩義	呼吸器内科
2024年6月11日(火) 3	6 症例提示（肺循環障害）	間藤 尚子	呼吸器内科
2024年6月12日(水) 2	7 症例提示（閉塞性肺疾患）	中山 雅之	呼吸器内科
2024年6月14日(金) 1	8 症例提示（拘束性肺疾患）	久田 修	呼吸器内科
2024年6月14日(金) 5	9 症例提示 (医療面接と身体所見からのアプローチ)	喜舎場朝雄	呼吸器内科 (外来講師)
2024年6月20日(木) 2	10 症例提示（呼吸中枢、アレルギー性肺疾患）	坂東 政司	呼吸器内科
2024年6月21日(金) 5	11 症例提示（肺腫瘍）	前門戸 任	呼吸器内科
2024年6月24日(月) 1	12 症例提示 (肺の形成不全、拡張性気管支・肺疾患、嚢胞)	中屋 孝清	呼吸器内科 (外来講師)

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L9101-5	神経内科学	藤 本 茂	6 学 年

○ねらい

- 1) 臨床医として必要な神経学の基本的診断法、検査法、治療法を身につけ、神経学的な考え方を理解する。
- 2) 代表的な神経疾患の症状、検査法、治療法を理解する。

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再 試 験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

神経症候、代表的な神経疾患についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年6月4日(火) 2	1 症候論（2） 頭痛、めまい、複視、睡眠障害、失神	田中 亮太	神経内科学
2024年6月4日(火) 5	2 症候論（1）神経学的診断法 臨床症状は何を物語っているか	近藤 智善	非常勤講師
2024年6月6日(木) 2	3 脳血管障害	藤本 茂	神経内科学
2024年6月7日(金) 1	4 認知症、せん妄	益子 貴史	神経内科学
2024年6月11日(火) 1	5 神経内科領域の救急	藤本 茂	神経内科学
2024年6月17日(月) 3	6 全身性疾患に伴う神経・筋障害	小出 玲爾	神経内科学
2024年6月20日(木) 5	7 筋疾患・接合部疾患	小出 玲爾	神経内科学
2024年6月21日(金) 3	8 脊髄疾患、運動ニューロン病	嶋崎 晴雄	外来講師
2024年6月25日(火) 2	9 パーキンソン関連疾患	近藤 智善	非常勤講師
2024年6月25日(火) 4	10 代謝性疾患、中毒（含：アルコール関連疾患）	藤本 茂	神経内科学
2024年6月25日(火) 5	11 根・末梢神経障害（含：Fisher/GBS）	園生 雅弘	非常勤講師
2024年6月27日(木) 5	12 脱髄性疾患、感染症	小出 玲爾	神経内科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-6	血液学	神田 善伸	5 学年

○ねらい

- 1) 主として卒業前の知識の整理を目標とする。
- 2) 鑑別診断を正しく進めることができるようにする

○成績評価方法

内科学統一試験100%とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題とする。

再試験：選択問題を原則とする。

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする。（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2025年3月4日(火) 4	1 症候論1 貧血、その他（白血球数の異常）	戸田由美子	血液学
2025年3月4日(火) 5	2 症候論2 出血傾向	窓岩 清治	非常勤講師
2025年3月4日(火) 6	3 症例提示 1) 汎血球減少① 2) 免疫グロブリン異常	皆方 大佑	血液学
2025年3月6日(木) 1	4 症例提示 1) 幼若白血球増加① 2) 成熟白血球増加	山本 千裕	血液学
2025年3月6日(木) 2	5 症例提示 リンパ節腫脹	多々良礼音	外来講師
2025年3月6日(木) 3	6 症例提示 1) 幼若白血球増加② 2) 造血幹細胞移植	神田 善伸	血液学
2025年3月10日(月) 4	7 症例提示 1) 汎血球減少② 2) 貧血	畑野かおる	血液学
2025年3月11日(火) 3	8 症例提示 1) 血小板機能異常 2) 凝固異常	大森 司	病態生化学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-7	内分泌代謝学	矢作直也	6 学年

○ねらい

- 1) 内分泌代謝疾患について病態を深く理解する。
- 2) 内分泌代謝疾患の症候を述べる事が出来る。
- 3) 内分泌代謝疾患の検査成績を述べる事が出来る。
- 4) 内分泌代謝疾患の診断法を述べる事が出来る。
- 5) 内分泌代謝疾患の治療法を述べる事が出来る。

○成績評価方法

内科学統一試験：100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価も加味する。

○試験方法

内科学統一試験として行う。

○準備学修（予習・復習）

配付された冊子、及び内分泌代謝に関するテキストを読む。症例について下調べとディスカッションを行う（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年6月4日（火） 1	1 症候論（下垂体前葉疾患）	大須賀淳一	非常勤講師
2024年6月5日（水） 1	2 症候論（食欲異常、やせ、肥満）	海老原 健	内分泌代謝学
2024年6月5日（水） 4	3 症候論（尿糖・高血糖・低血糖）	原 一雄	総合医学1
2024年6月5日（水） 5	4 症候論（水電解質異常、酸塩基平衡の異常）	犀川 理加	内分泌代謝学
2024年6月6日（木） 5	5 症例提示（副腎皮質疾患、副腎髄質疾患）	永島 秀一	非常勤講師
2024年6月11日（火） 4	6 症例提示（下垂体後葉疾患）	武井 祥子	内分泌代謝学
2024年6月12日（水） 1	7 症例提示（糖尿病、低血糖）	倉科 智行	内分泌代謝学
2024年6月12日（水） 5	8 症例提示（脂質異常症）	矢作 直也	内分泌代謝学
2024年6月17日（月） 1	9 症候論（脂質異常症、高尿酸血症）	岡田 健太	非常勤講師
2024年6月18日（火） 4	10 症例提示（バセドウ病、橋本病）	大須賀淳一	非常勤講師
2024年6月24日（月） 4	11 症例提示 （副甲状腺機能亢進症、副甲状腺機能低下症）	長坂昌一郎	外来講師
2024年6月28日（金） 4	12 症例提示 （肥満、メタボリックシンドローム、痛風・その他）	海老原 健	内分泌代謝学

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L9101-8	アレルギー膠原病学	佐藤 浩二郎	6 学 年

○ねらい

- 1) アレルギー性疾患の病態生理、症状、治療を理解する。
- 2) 膠原病リウマチ性疾患の発症機序および病像の特徴を理解し、診断のすすめ方を身につける。

○成績評価方法

- 内科学統一試験
態度評価を加味する

○試験方法

- 多肢選択問題

○準備学修（予習・復習）

- 資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年6月6日(木) 1	1 総括講義 1 症候論 1：全身倦怠感・発熱	佐藤 健夫	ア レ 膠
2024年6月10日(月) 3	2 総括講義 2 症例提示 1 ① 結節性多発動脈炎 ② 巨細胞性動脈炎 ③ リウマチ性多発筋痛症 ④ 高安動脈炎 ⑤ 皮膚白血球破砕性血管炎 ⑥ IgA血管炎<Schönlein-Henoch紫斑病> ⑦ クリオグロブリン血症性血管炎 ⑧ 川崎病	佐藤 健夫	ア レ 膠
2024年6月12日(水) 4	3 総括講義 3 症例提示 2 ① 全身性エリテマトーデス ② 抗リン脂質抗体症候群 ③ 強皮症 ④ 皮膚筋炎・多発性筋炎 ⑤ Sjögren症候群 ⑥ 混合性結合組織病 ⑦ 抗GBM病<Goodpasture症候群>	岡崎 仁昭	ア レ 膠
2024年6月13日(木) 1	4 総括講義 4 症例提示 3 ① 強直性脊椎炎 ② 反応性関節炎 ③ サルコイドーシス ④ Behçet病 ⑤ 線維筋痛症 ⑥ 乾癬性関節炎・掌蹠膿疱症性関節炎 ⑦ 慢性疲労症候群 ⑧ 免疫不全症	長嶋 孝夫	さいたま医療センター
2024年6月14日(金) 4	5 総括講義 5 症例提示 4 ① アナフィラキシー ② アレルギー性結膜炎 ③ 鼻アレルギー ④ 花粉症 ⑤ 蕁麻疹 ⑥ 血管性浮腫 ⑦ 気管支喘息 ⑧ 血清病	永谷 勝也	非常勤講師

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
2024年6月19日（水） 3	6 総括講義 6 症例提示 5 ① 好酸球性肺疾患 ② アレルギー性気管支肺アスペルギルス症 ③ 過敏性肺炎 ④ 薬物アレルギー ⑤ 食物アレルギー ⑥ 昆虫アレルギー ⑦ 職業性アレルギー	中村 潤	ア レ 膠
2024年6月27日（木） 2	7 総括講義 7 症候論 2：関節痛・関節炎	佐藤浩二郎	ア レ 膠
2024年6月28日（金） 2	8 総括講義 8 症例提示 6 ① リウマチ熱 ② 関節リウマチ ③ 悪性関節リウマチ ④ 成人Still病 ⑤ 若年性特発性関節炎 ⑥ 再発性多発軟骨炎 ⑦ Felty症候群 ⑧ 結晶誘発関節炎（痛風・偽痛風）	釜田 康行	ア レ 膠

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L9101-9	老年医学	岡崎 仁昭	6 学 年

○ねらい

高齢化社会の到来を鑑み、高齢者医療の重要性と成人医療とは大きく異なるアプローチが必要であることを学習する。

1) 高齢者の心理・精神の変化を説明できる。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

内科の8科（循環器内科学、腎臓内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、神経内科学、血液学、内分泌代謝学、アレルギー膠原病学）と老年医学、災害医療の試験を行う。

多肢選択問題による。

○準備学修（予習・復習）

改訂版 健康長寿診療ハンドブック-実地医家のための老年医学のエッセンス-, 日本老年医学会編集【電子版】で予習する。(予習90分)

配付された講義資料で復習する。(復習90分)

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年6月5日(水) 2	1 高齢者疾患Ⅰ	岡崎 仁昭	医学教育センター
2024年6月10日(月) 2	2 高齢者疾患Ⅱ	岡崎 仁昭	医学教育センター
2024年6月13日(木) 2	3 高齢者の生活支援（CGAを含めて）	石川 鎮清	情報センター
2024年6月19日(水) 5	4 高齢者疾患Ⅲ	松山 泰	医学教育センター

科目番号	科目名	責任者	学年
L9101-10	災害医療	岡崎 仁昭	6 学年

○ねらい

災害は、被災地域のもつ人的・物的資源では対応が困難となるような人間社会の環境破壊をもたらす出来事である。災害医学的には、傷病発生者数に対して治療対応能力が追いつかず不均衡が生じ、適切な対応が困難となった場合を指す。災害医療の基本的考え方は、突発的に多数の傷病者が発生したときに、いかに効率的に医療を提供するかであり、適切な対応がなされれば救命し得た「preventable death」をいかに少なくするかである。災害時の医療活動では、傷病者の探査と救助、災害現場への救急隊や医療救護班の派遣、災害現場でのトリアージ、応急処置と後方搬送及び搬送先の災害地域近隣病院の救命・救急医療の提供という一連の円滑な対応が必要となる。医療者は大規模災害時の救急医療体制を理解し、自己の役割を把握しておく必要がある。

- 1) 大規模災害（地震、津波、事故）時の救急医療体制、災害時保険医療を理解し、医療者としての自己の役割を概説できる。
- 2) 医療救護班、例えば災害派遣医療チーム〈DMAT、disaster medical assistance team〉を説明できる。
- 3) 災害拠点病院の場合、災害時の行動マニュアルを概説できる。トリアージタグの使用法を説明できる。
- 4) 災害現場でのトリアージ、SCU〈staging care unit〉を説明できる。
- 5) 広域災害医療について概説できる。
- 6) 災害現場で止血、骨折の固定などの外傷に対する応急処置について説明できる。

○成績評価方法

100点満点で60点以上を合格とする。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

2/3を超える出席で受験資格を認める。

内科の8科（循環器内科学、腎臓内科学、消化器内科学、呼吸器内科学、神経内科学、血液学、内分泌代謝学、アレルギー膠原病学）と老年医学、災害医療の試験を行う。

多肢選択問題による。

○準備学修（予習・復習）

スフィアハンドブック 人道憲章と人道支援における最低基準【公開PDF】で予習する。（予習90分）
配付された講義資料で復習する。（復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年6月12日（水） 3	1 東日本大震災を通して地域医療の力を考える	菅野 武	医学教育センター
2024年6月18日（火） 5	2 大規模災害時の救急医療体制、災害時保健医療について	金谷 泰宏	外来講師
2024年6月26日（水） 5	3 災害医療活動－超急性期	鈴木 昌	外来講師
2024年6月28日（金） 5	4 DMATと災害出動	岩瀬 史明	外来講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L9102	皮膚科学	小宮根 真弓	6 学年

○ねらい

- 1) 皮疹の基本的なパターンを認識し、その皮疹の発症機序を考察する。
- 2) 皮膚疾患には皮膚に限局した病変のほかに、他臓器の疾患と関連するものが少なくないことを理解する。

○成績評価方法

- 出欠確認：ICカードリーダーによる
 受験資格：学則規定による。講義総数の2/3を超える出席が必要
 試験期日：定期試験 8月
 再試験 11月
 卒業試験をもって本科目の評価とする。
 態度評価も加味する。

○試験方法

- 卒業試験：原則としてmultiple choice式問題による。写真を呈示する問題も含む。
 再試験：原則として卒業試験と同じ。

○準備学修（予習・復習）

- 教科書、参考書による予習・復習（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年6月10日(月) 5	1 全身性疾患の皮膚症状・母斑症	村田 哲	非常勤講師
2024年6月13日(木) 3	2 細菌感染症・真菌・ウイルス性感染症	佐藤 篤子	皮膚科
2024年6月13日(木) 4	3 水疱症・膿疱症	中野 尚美	皮膚科
2024年6月14日(金) 2	4 乾癬と魚鱗癬	杉原 夏子	皮膚科
2024年6月19日(水) 2	5 湿疹・皮膚炎・蕁麻疹	神谷 浩二	皮膚科
2024年6月20日(木) 1	6 薬疹および紅皮症	小宮根真弓	皮膚科
2024年6月26日(水) 3	7 皮膚症状からみた膠原病	藤田 悦子	外来講師
2024年6月27日(木) 1	8 皮膚腫瘍（良性・悪性腫瘍）	前川 武雄	さいたま医療センター皮膚科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9103	放射線医学	森 壘	6 学年

○ねらい

- 1) 画像の成り立ちについて理解する。
- 2) 人体各部位の放射線解剖を理解する。
- 3) 各領域の主な疾患の画像所見を理解する。
- 4) 放射線安全、防護の基本を知る。
- 5) 放射線治療の適応疾患と治療法の概略を知る。

○成績評価方法

卒業試験成績にM4BSL時の成績、出席状況、態度評価を加味して、総合的に評価する。

○試験方法

卒業試験：原則として多肢選択式問題による。記述式問題が加わることがある。

再試験：原則として多肢選択式問題による。記述式問題が加わることがある。

○準備学修（予習・復習）

画像診断や放射線治療についてのテキストを読み、指示がある場合にはレポートにまとめる（予習30分、復習150分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年6月3日(月) 4	1 放射線医学 1 / 診断学・総論	森 壘 他	放射線医学 他
2024年6月4日(火) 4	2 放射線医学 2 / 診断学・脳神経	千葉英美子	放射線医学
2024年6月7日(金) 3	3 放射線医学 3 / 治療学・各論	若月 優	非常勤講師
2024年6月7日(金) 4	4 放射線医学 4 / 診断学・IVR	濱本 耕平	放射線医学
2024年6月10日(月) 4	5 放射線医学 5 / 治療学・総論	白井 克幸	放射線医学
2024年6月13日(木) 5	6 放射線医学 6 / 診断学・骨関節	中田 和佳	放射線医学
2024年6月14日(金) 3	7 放射線医学 7 / 診断学・小児	古川理恵子	非常勤講師
2024年6月17日(月) 5	8 放射線医学 8 / 診断学・肺縦隔, 腫瘍核医学	篠崎 健史	放射線医学
2024年6月20日(木) 3	9 放射線医学 9 / 診断学・腹部 (1)	中俣 彰裕	放射線医学
2024年6月20日(木) 4	10 放射線医学10 / 診断学・心大血管	真鍋 徳子	総合第1
2024年6月21日(金) 2	11 放射線医学11 / 診断学・頭頸部	藤井 裕之	放射線医学
2024年6月24日(月) 3	12 放射線医学12 / 診断学・腹部 (2)	大竹 悠子	放射線医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9104	精神医学	須田 史朗	6 学年

○ねらい

- 1) 精神疾患の具体的な現われを個々のケースについて理解する。
- 2) 精神症状論の学習を中心として、面接・検査・診断と鑑別診断・治療などについて具体的に学習する。

○成績評価方法

卒業試験で評価を行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題および記述問題とする。

再試験：講義範囲を網羅した選択問題とする。

○準備学修（予習・復習）

教科書・参考書等の当該項目を一読しておくこと。自習時間は1コマあたり3時間とすることが望ましい。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年6月3日（月） 2	1 精神科における先端医療	須田 史朗	精神医学
2024年6月6日（木） 4	2 精神腫瘍学	岡島 美朗	精神医学
2024年6月7日（金） 2	3 精神障害のリハビリテーション	野口 正行	外来講師
2024年6月19日（水） 4	4 強度行動障害、知的障害障害	柳橋 達彦	精神医学
2024年6月24日（月） 2	5 LGBTQ+	織田 裕行	外来講師
2024年6月27日（木） 4	6 PTSDと神経症	小林 聡幸	精神医学
2024年6月28日（金） 1	7 精神神経薬理	須田 史朗	精神医学
2024年6月28日（金） 3	8 老年精神医学	塩田 勝利	精神医学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9105	小児科学	小坂 仁	6 学年

○ねらい

- 1) 小児疾患の診断、治療に必要な基礎的知識を習得する。
- 2) 小児期の疾患の病態を理解し、臨床的問題の把握、鑑別診断ができるようになる。
- 3) 小児の実際の症例へのアプローチ法を理解する。
- 4) プライマリーケアに重要な主な検査所見、画像を理解する。

○成績評価方法

卒業試験（100%）。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題および記述問題とする。

再試験：総合判定試験の小児科学分野とする。

○準備学修（予習・復習）

シラバスを読み、不明点について教科書、参考書を読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）	時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義				
2024年9月3日（火）	1	1 成長・発達・栄養	小坂 仁	小児科学
2024年9月3日（火）	3	2 小児の神経・筋	村松 一洋	小児科学
2024年9月4日（水）	3	3 小児の循環器疾患	佐藤 智幸	小児科学
2024年9月4日（水）	5	4 小児疾患の画像・検査	小島 華林	小児科学
2024年9月10日（火）	5	5 小児の血液・腫瘍性疾患	嶋田 明	小児科学
2024年9月11日（水）	3	6 小児の消化器疾患	熊谷 秀規	小児科学
2024年9月13日（金）	5	7 小児の感染症	田村 大輔	小児科学
2024年9月18日（水）	2	8 新生児・低出生体重児	矢田ゆかり	小児科学
2024年9月19日（木）	2	9 小児の免疫・アレルギー・喘息	嶋田 明	小児科学
2024年9月20日（金）	4	10 先天異常・先天代謝異常	小坂 仁	小児科学
2024年9月25日（水）	4	11 小児の腎・泌尿器疾患	金井 孝裕	小児科学
2024年9月27日（金）	3	12 小児の内分泌代謝性疾患	田島 敏広	小児科学
2024年10月1日（火）	2	13 小児の呼吸器疾患	関 満	小児科学
2024年10月2日（水）	3	14 小児保健	河野 由美	小児科学
2024年10月2日（水）	4	15 小児の精神疾患	門田 行史	小児科学
2024年10月4日（金）	3	16 小児救急医療・プライマリーケア	中村 幸恵	小児科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-3	呼吸器外科学	坪地 宏嘉	6 学年

○ねらい

肺・縦隔、胸壁・横隔膜疾患の診断・治療、とくに外科療法を理解する。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。

再試験は、選択問題もしくは記述問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

Moodleにて予習・復習をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月10日（火） 2	1 縦郭・胸壁・横隔膜疾患	金井 義彦	呼吸器外科
2024年9月10日（火） 3	2 肺良性疾患	長谷川 剛	呼吸器外科 （非常勤講師）
2024年9月17日（火） 1	3 肺悪性疾患	坪地 宏嘉	呼吸器外科
2024年9月20日（金） 2	4 胸部外傷	峯岸健太郎	呼吸器外科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-4	心臓血管外科学	川人 宏次	6 学年

○ねらい

- 1) 心臓血管疾患の診断・手術適応・術式・術後予後を理解する。
- 2) 周術期の循環呼吸管理・手術合併症を理解する。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。

再試験は、選択問題もしくは記述問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

Moodleにて予習・復習をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月6日(金) 4	1 血管疾患	大木 伸一	心臓血管外科 (非常勤講師)
2024年9月9日(月) 1	2 周術期管理、開心術後合併症	岡村 誉	総合医学2
2024年9月17日(火) 3	3 先天性心疾患	岡 徳彦	心臓血管外科
2024年9月30日(月) 1	4 心腫瘍、心膜疾患、不整脈	相澤 啓	心臓血管外科
2024年10月3日(木) 3	5 虚血性疾患、心筋症、補助循環	川人 宏次	心臓血管外科
2024年10月4日(金) 2	6 弁膜疾患、大動脈基部疾患	佐藤 弘隆	心臓血管外科 (非常勤講師)

科目番号	科 目 名	責 任 者	学 年
L9106-5	消化器一般移植外科学	山口 博紀	6 学 年

○ねらい

- 1) 消化器、乳腺、体表疾患のうち、特に外科治療を行う病態の診断・治療に関する知識を習得する。
- 2) 消化器外科手術、一般外科手術の手技および手術前後の管理に関する知識を習得する。
- 3) 上記の事項についてとくに病棟実習などを通じて充分の知識を身につけるとともに外科医としての考え方などを理解する。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。
再試験は、選択問題もしくは記述問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

教科書および診療ガイドライン等を参照し、各講義3時間以上の予習・復習を行う。

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月3日(火) 2	1 基礎腫瘍学	北山 丈二	消化器一般移植外科学
2024年9月5日(木) 1	2 食道・胃・十二指腸の外科	細谷 好則	消化器一般移植外科学
2024年9月5日(木) 5	3 肝臓の外科（2）、脾・門脈の外科	笹沼 英紀	消化器一般移植外科学
2024年9月6日(金) 5	4 腹壁・腹膜・ヘルニアの外科	小泉 大	消化器一般移植外科学
2024年9月9日(月) 3	5 胆道の外科	力山 敏樹	総合医学2
2024年9月12日(木) 1	6 大腸・肛門の外科（1）： 大腸癌の診断と手術治療	堀江 久永	消化器一般移植外科学
2024年9月17日(火) 2	7 急性腹症・イレウス	宮倉 安幸	消化器一般移植外科学
2024年9月19日(木) 3	8 移植外科	大西 康晴	消化器一般移植外科学
2024年9月24日(火) 2	9 乳腺の外科	原尾美智子	消化器一般移植外科学
2024年9月25日(水) 2	10 膵臓の外科	佐田 尚宏	消化器一般移植外科学
2024年9月30日(月) 4	11 大腸・肛門の外科（2）： 肛門疾患と大腸癌以外の大腸疾患の外科治療	味村 俊樹	消化器一般移植外科学
2024年9月30日(月) 5	12 外科総論 (輸血・輸液・栄養、侵襲と生体反応、ショック)	清水 敦	消化器一般移植外科学
2024年10月1日(火) 4	13 肝臓の外科（1）	佐久間康成	消化器一般移植外科学
2024年10月1日(火) 5	14 臨床腫瘍学	山口 博紀	消化器一般移植外科学
2024年10月2日(水) 1	15 外科教育とトレーニング	川平 洋	消化器一般移植外科学
2024年10月3日(木) 5	16 外傷の外科	伊澤 祥光	救 急 部

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-6	小児外科学	照井 慶太	6 学年

○ねらい

小児外科疾患の診断・治療に関して、その基本的原理を理解するとともに、学習を通じてその実際の臨床を学び、実習によりその実技および手術手技について理解する。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。また、態度評価を加味する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。

再試験は、選択問題もしくは記述問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

事前に教科書の第1章、11-17章を読んでおく。（予習140分、復習40分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月12日（木） 4	1 小児外科（1）	照井 慶太	小児外科学
2024年10月3日（木） 4	2 小児外科（2）	照井 慶太	小児外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9106-7	形成外科学	吉村 浩太郎	6 学年

○ねらい

- 1) 形成外科的疾患の診断および治療に関して、基本的理論を理解するとともに、実習を通して、その実技に触れて理解を深める。
- 2) 特に、体表の外傷とその治療、顔面骨の骨折、皮膚の腫瘍および潰瘍、体表に関わる先天異常、乳房や頭頸部の癌切除後の再建やリンパ浮腫の治療、顔面神経麻痺の治療についての知識を習得する。
- 3) 皮膚の縫合技術についての理解を深める。

○成績評価方法

呼吸器外科学・心臓血管外科学・消化器一般移植外科学・小児外科学・形成外科学の5科目による外科学統一試験で評価する。また、実習中の態度評価を加味する。

○試験方法

外科学統一試験を卒業試験として実施する。
再試験は、選択問題もしくは記述問題で実施する。

○準備学修（予習・復習）

形成外科学について、参考書などを用いて知識を深める。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月13日（金） 3	1 形成外科① 総論、創傷治療、植皮、熱傷、顔面神経麻痺	吉村浩太郎	形成外科
2024年9月26日（木） 5	2 形成外科② 先天異常、顔面骨骨折、皮膚腫瘍	須永 中	形成外科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9107	整形外科学	竹下 克志	6 学年

○ねらい

- 1) 運動器（四肢、脊椎）の機能解剖、生理的特徴の理解を深める。
- 2) 運動器疾患の症候、診断、治療を理解する。

○成績評価方法

卒業試験によって評価する。態度評価を加味する

○試験方法

卒業試験：国家試験形式の選択問題により評価する。60点未満の場合、再試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

講義内容に関連した事項についてテキストを読む（予習90分、復習90分）。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月5日（木） 3	1 運動器の機能解剖	竹下 克志	整形外科学
2024年9月13日（金） 1	2 スポーツ障害、四肢外傷	松村 福広	救急医学
2024年9月18日（水） 3	3 小児の運動器疾患、側弯症、足部疾患	渡邊 英明	小児整形外科
2024年9月24日（火） 1	4 脊椎・脊髄疾患	木村 敦	整形外科学
2024年9月24日（火） 4	5 代謝性・骨系統疾患、骨軟部腫瘍	秋山 達	総合医学2 （整形外科）
2024年10月1日（火） 3	6 運動器総括	竹下 克志	整形外科学
2024年10月2日（水） 2	7 変形性関節症、RA、骨関節感染症	関矢 仁他	非常勤講師
2024年10月4日（金） 4	8 手の外科、末梢神経疾患	安食 孝士	非常勤講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L9108	産科婦人科学	藤原 寛行	6 学年

○ねらい

- 1) 患者の面接および理学的検査に必要な基礎知識ならびに手技を習得する。
- 2) 患者の問題に即して対応し、解決する態度を習得する。
- 3) 産婦人科の代表的な疾患について、種々の情報を総合し判断する思考法を身につける。また、それらの疾患の主な治療法を習得する。

○成績評価方法

試験は60点以上を合格とする。出席率は数値化し、その数値を試験成績に加減点する。なお、態度評価も加味する。

○試験方法

卒後試験：原則としてmultiple choice式問題。

再試験：筆答（論述式）前もって複数のテーマを示し、そのテーマについて具体的に論述させる。再試験通過のためには、本試験合格のための勉強時間に比し、より多くの勉強時間が必要だと予想される。きちんと授業を理解して、本試験に合格するのが近道である。

○準備学修（予習・復習）

各講義について関連の書籍を読み予習を行い、終了後にはテキストを用いて復習をする。（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月4日(水) 1	1 産科（1）	渡辺 尚	学外教授
2024年9月4日(水) 2	2 産科（2）	渡辺 尚	学外教授
2024年9月6日(金) 2	3 産科（3）	鈴木 寛正	産科婦人科学
2024年9月6日(金) 3	4 産科（4）	鈴木 寛正	産科婦人科学
2024年9月10日(火) 4	5 産科（5）	大口 昭英	産科婦人科学
2024年9月11日(水) 2	6 産科（6）	薄井 里英	産科婦人科学
2024年9月11日(水) 5	7 産科（7）	桑田 知之	さいたま医療センター
2024年9月17日(火) 5	8 婦人科（1）	竹井 裕二	産科婦人科学
2024年9月18日(水) 5	9 婦人科（2）	嵯峨 泰	産科婦人科学
2024年9月19日(木) 1	10 婦人科（3）	嵯峨 泰	産科婦人科学
2024年9月20日(金) 3	11 婦人科（4）	高橋寿々代	産科婦人科学
2024年9月25日(水) 3	12 婦人科（5）	藤原 寛行	産科婦人科学
2024年9月25日(水) 5	13 婦人科（6）	種市 明代	産科婦人科学
2024年9月26日(木) 4	14 婦人科（7）	高橋 詳史	産科婦人科学
2024年9月27日(金) 4	15 不妊（1）	左 勝則	産科婦人科学
2024年10月2日(水) 5	16 不妊（2）	左 勝則	産科婦人科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9109	泌尿器科学	藤村 哲也	6 学年

○ねらい

泌尿器系および男子生殖器系の解剖学、生理学の基礎知識を深める。総合医に必要とされる泌尿器科的疾患への対応を習得する。

○成績評価方法

講義での態度、小テスト、筆記試験にて評価を行う。

○試験方法

講義内容に沿った小テストおよび筆記試験を行う。

○準備学修（予習・復習）

moodleの事前学習（1コマ180分）を推奨する。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月4日(水) 4	1 症候、検査、尿路性器の先天異常	安東 聡	泌尿器科学
2024年9月12日(木) 5	2 尿路外傷、精巣腫瘍、前立腺腫瘍	木村 貴明	非常勤講師
2024年9月18日(水) 4	3 腎腫瘍、尿管腫瘍、膀胱腫瘍、尿道腫瘍	安東 聡	泌尿器科学
2024年9月19日(木) 4	4 神経因性膀胱、VUR、水腎症、尿失禁	亀井 潤	非常勤講師
2024年9月26日(木) 1	5 不妊症、性分化異常	杉原 亨	泌尿器科学
2024年9月26日(木) 3	6 尿路結石	高岡栄一郎	泌尿器科学
2024年9月30日(月) 2	7 尿路感染症	安東 聡	泌尿器科学
2024年9月30日(月) 3	8 副腎疾患、陰嚢内疾患	鷺野 聡	さいたま泌尿器科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9110	耳鼻咽喉科学	伊藤 真人	6 学年

○ねらい

- 1) 耳鼻咽喉科の診断/治療における原理と実際を理解し、一般医として必要かつ十分な知識を習得する。
- 2) 聴・平衡覚およびの発声・構音機能、上部気道・消化管を理解し、社会医学上の意義の認識を深める。

○成績評価方法

卒業試験。なお態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題および記述問題とする。

再試験：記述問題を原則とするが、口頭試問形式で行う場合もある。

○準備学修（予習・復習）

頭頸部の解剖・機能、耳疾患（聴覚系）、耳疾患（平衡系）、鼻疾患、口腔・咽頭・唾液腺疾患、喉頭・気管・食道疾患、頭頸部腫瘍、頸部疾患・外傷・奇形 のそれぞれのテーマについて、下調べをする（予習、復習各々90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月5日（木） 4	1 頭頸部腫瘍	西野 宏	耳鼻咽喉科
2024年9月6日（金） 1	2 耳疾患（聴覚系）	吉田 尚弘	さいたま医療センター 耳鼻咽喉科
2024年9月12日（木） 3	3 耳疾患（平衡系）	橋本 研	耳鼻咽喉科
2024年9月13日（金） 2	4 鼻疾患	野田 昌生	耳鼻咽喉科
2024年9月20日（金） 5	5 喉頭・気管・食道疾患	金澤 丈治	耳鼻咽喉科
2024年9月24日（火） 3	6 口腔・咽頭・唾液腺疾患	金沢 弘美	さいたま医療センター 耳鼻咽喉科
2024年10月1日（火） 1	7 頭頸部の解剖・機能	伊藤 真人	小児耳鼻咽喉科
2024年10月3日（木） 1	8 頸部疾患、外傷、奇形	ディアス 茉莉	耳鼻咽喉科

科目番号	科目名	責任者	学年
L9111	眼科学	蕪城 俊克	6 学年

○ねらい

- 1) 眼科疾患の特殊性を理解する。
- 2) 視覚器の構造と機能を理解する。
- 3) 眼科諸検査の目的、結果について理解する。
- 4) 眼科画像診断を修得する。
- 5) 眼科疾患病態、診断法、治療法を理解する。
- 6) 全身疾患と眼疾患の関連について理解する。

○成績評価方法

筆答試験を基に行う。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：原則として多肢選択問題とする。

再試験：原則として多肢選択問題とする。

○準備学修（予習・復習）

講義資料の下調べをする（予習150分、復習30分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年6月6日(木) 3	1 視覚器の構造と機能、水晶体	蕪城 俊克	眼 科 学
2024年6月17日(月) 2	2 眼腫瘍、眼窩、外傷	高橋 雄二	非常勤講師
2024年6月18日(火) 1	3 網膜硝子体	新井 悠介	非常勤講師
2024年6月18日(火) 3	4 角膜、強膜	高野 博子	非常勤講師
2024年6月19日(水) 1	5 眼瞼、結膜、涙器	中川 卓	総合医学Ⅱ
2024年6月21日(金) 1	6 ぶどう膜	蕪城 俊克	眼 科 学
2024年6月24日(月) 5	7 緑内障	恩田 昌紀	眼 科 学
2024年6月26日(水) 1	8 視力、屈折、斜視、眼球運動	渡辺 芽里	眼 科 学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9112	麻酔科学	竹内 護	6 学年

○ねらい

- 1) 全身麻酔、脊椎麻酔、硬膜外麻酔に関する基本的知識を理解できること
- 2) 麻酔の各臓器におよぼす影響を理解できること
- 3) 各種の臓器疾患を合併する患者の麻酔と周術期管理について理解できること
- 4) 妊産婦、小児、高齢者の生理的特性と麻酔との関連を理解できること
- 5) 麻酔学の知識を重症患者管理に適用できること
- 6) 麻酔学の知識を心肺蘇生法に適用できること

○成績評価方法

合格基準は60%とする。最終的には、出席状況、理解度、態度評価を加味して総合的に評価する。

○試験方法

卒業試験：多肢選択、50問前後。記述を併用することがある。

再試験：多肢選択を主とし、記述を併用することがある。場合により口頭試問を行う。

○準備学修（予習・復習）

「臨床麻酔マニュアル第2版」の予習8時間、教科書の復習とプリントの復習に16時間

○授業内容、授業項目

年月日（曜） 時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年6月3日(月) 3	1 心臓手術の麻酔	竹内 護	麻酔科学
2024年6月3日(月) 5	2 高齢者の麻酔	五十嵐 孝	麻酔科学
2024年6月4日(火) 3	3 内分泌疾患を有する患者の麻酔	堀田 訓久	麻酔科学
2024年6月11日(火) 5	4 周術期管理と麻酔関連領域	鈴木 昭広	麻酔科学
2024年6月17日(月) 4	5 循環器疾患を有する患者の麻酔	井上 莊一郎	非常勤講師
2024年6月18日(火) 2	6 小児麻酔	多賀 直行	麻酔科学
2024年6月26日(水) 4	7 呼吸器疾患を有する患者の麻酔	佐藤 正章	麻酔科学
2024年6月27日(木) 3	8 産科麻酔	平林 由広	非常勤講師

科目番号	科目名	責任者	学年
L9114	社会医学	阿江 竜介	6 学年

○ねらい

- 1) 公衆衛生学、法医学・医事法制の要点を総括する。
- 2) 最新の保健医療統計を把握する。
- 3) 社会医学全般に関する基礎知識を整理する。

○成績評価方法

卒業試験（100％）

○試験方法

卒業試験：医師国家試験に準じた多肢選択式問題を出題する。60点未満の場合は再試験（記述式問題）を実施する。従来のような総合判定試験での分野別評価は実施しない。

○準備学修（予習・復習）

- 1) 講義テーマ（各論）における保健統計・人口統計を的確に把握する。統計の結果だけでなく、統計の基礎となった調査の概要（調査目的・対象など）もあわせて把握する。各講義につき予習 60分 および復習 150分を目安とする。
- 2) 医師国家試験出題基準（令和6年版）における【医学総論】Ⅰ保健医療論 Ⅱ予防と健康管理・増進 において、大・中・小項目および備考欄に示される具体的な用語・制度などをすべて把握する。講義内で具体的に取り上げない項目も含まれるため、各自で予習・復習をする。

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授 業 項 目	担 当 者	所 属
講義			
2024年9月9日（月） 2	1 社会保障と医療経済、医療体制、地域保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年9月9日（月） 4	2 法医学、医事法制	鈴木 秀人	法 医 学
2024年9月9日（月） 5	3 疫学、研究倫理	桑原 政成	公衆衛生学
2024年9月11日（水） 1	4 母子保健、歯科保健	松原 優里	公衆衛生学
2024年9月12日（木） 2	5 精神保健福祉、障害者福祉	小佐見光樹 他	公衆衛生学
2024年9月24日（火） 5	6 健康増進、食品保健、栄養	桑原 政成	公衆衛生学
2024年9月25日（水） 1	7 成人保健、高齢者保健	阿江 竜介	公衆衛生学
2024年9月27日（金） 5	8 産業保健、学校保健	小佐見光樹	公衆衛生学
2024年10月4日（金） 1	9 死亡診断書（総仕上げ）	稲垣 健志	法 医 学
2024年10月4日（金） 5	10 国際保健、感染症対策	笹原 鉄平	公衆衛生学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9115	脳神経外科学	川合 謙介	6 学年

○ねらい

- 1) 脳神経外科疾患に関する一般的知識が理解できる。
- 2) 脳外科手術適応について理解する。

○成績評価方法

卒業試験および実習の得点を総合的に判定する。なお、態度評価を加味する。

○試験方法

卒業試験：選択問題または記述問題とする。実習内容からも出題する。

再試験：選択問題または記述問題とする。実習内容からも出題する。

○準備学修（予習・復習）

資料の下調べをする（予習120分、復習60分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月2日(月) 4	1 頭蓋内圧亢進と脳ヘルニア	大谷 啓介	脳神経外科学
2024年9月10日(火) 1	2 脳血管障害（出血性）	紺野 武彦	非常勤講師
2024年9月11日(水) 4	3 脳腫瘍（悪性）	黒田林太郎	脳神経外科学
2024年9月20日(金) 1	4 画像診断	石下 洋平	脳神経外科学
2024年9月2日(月) 5	5 てんかんと機能外科	川合 謙介	脳神経外科学
2024年9月17日(火) 4	6 頭部外傷（小児も含む）	草鹿 元	脳神経外科学
2024年9月19日(木) 5	7 診断と補助検査	中嶋 剛	脳神経外科学
2024年9月13日(金) 4	8 脳血管障害（虚血性）	難波 克成	脳神経外科学
2024年9月26日(木) 2	9 先天奇形	五味 玲	脳神経外科学
2024年9月27日(金) 1	10 脳腫瘍（良性）	井林 賢志	脳神経外科学

科目番号	科目名	責任者	学年
L9116	臨床検査医学	山田 俊幸	6 学年

○ねらい

- 1) 検査結果の背景と異常となるメカニズムの理解から病態を把握する。
- 2) 臨床検査項目の論理的な選択法、検査材料の取り扱い方を学ぶ。
- 3) 検査結果を臨床の場で役立てる思考過程を学ぶ。

○成績評価方法

態度評価を加味する。

卒業試験：11月

再試験：11月後半の再試験期間に独自の問題で行う。

○試験方法

卒業試験：筆記試験 multiple choice方式

再試験：原則として記述問題から成るが、場合により口答試問も行う。

○準備学修（予習・復習）

授業項目についてテキストを読む（予習90分、復習90分）

○授業内容、授業項目

年月日（曜）時限	授業項目	担当者	所属
講義			
2024年9月4日(水) 6	1 生体検査1（循環器）	小形 幸代	循環器内科/ 臨床検査医学
2024年9月5日(木) 2	2 生体検査2（超音波）	尾本きよか	さいたま医療センター
2024年9月18日(水) 1	3 検体検査1	山田 俊幸	臨床検査医学
2024年9月27日(金) 2	4 検体検査2	山田 俊幸	臨床検査医学
2024年10月3日(木) 2	5 検体検査3	山本さやか	臨床検査医学

試 験

教 育 科 目 名
試 験

○構成

試験名	責任者	実施時期
共用試験Pre-CC OSCE	石川 鎮清	M3Ⅲ
共用試験CBT	武藤 弘行	M3Ⅲ
4学年総合判定試験	松山 泰	M4Ⅲ
5学年総合判定試験	松山 泰	M5Ⅱ
Post-CC OSCE	石川 鎮清	M6Ⅰ
6学年総合判定試験	松山 泰	M6Ⅱ

試 験 名	責 任 者	学 年
共用試験 Pre-CC OSCE	石川 鎮清	3 学 年

○出席確認方法

学生証の提示

○受験資格

3学年全員が受験するものとする。

ただし、診断学実習1履修者とする。

○試験期日

定期試験：3学年 2月

再 試 験：3学年 3月

○試験方法

実技試験

○成績評価方法

評価者による客観的評価

100点満点換算

医療系大学間共用試験実施評価機構の評価に準ずる。

試 験 名	責 任 者	学 年
共用試験 CBT	武藤 弘行	3 学 年

○出席確認方法

受験票の配付と試験システムへのログオン。

○受験資格

共用試験OSCEの受験資格を満たす者とする。

○試験期日

定期試験：3学年 2月

再試験：3学年 3月

○試験方法

CBT（Computer Based Testing）方式。共用試験実施評価機構のプール問題から、分野と難易度を調整して各学生に出題する。

○成績評価方法

共用試験実施評価機構の採点に基づき評価する。

IRT標準スコア396以上を合格とする。

○その他の注意

成績は個人宛に通知する。

試 験 名	責 任 者	学 年
4 学年総合判定試験	松 山 泰	4 学 年

○出席確認方法

答案の提出。

○受験資格

4 学年全員が対象で、臨床実習を受講した者とする。

○試験期日

4 学年 3 月

○試験方法

多肢選択式問題100題。(A型、X-2 型)

記述式問題100題。(動画・音声素材を含んだコンピュータ試験で解答は筆記による)

○成績評価方法

多肢選択式問題と記述式問題との配点は1 : 1 とする。

正答率の低い問題等を除き、100点満点で採点する。

Key validationを行う。

○その他の注意

成績は個人宛に通知する。5 学年進級の必須要項とする。

試 験 名	責 任 者	学 年
5 学年総合判定試験	松 山 泰	5 学 年

○出席確認方法

答案の提出。

○受験資格

5 学年全員が対象で、臨床実習を受講した者とする。

○試験期日

5 学年 12 月

○試験方法

多肢選択式400題（A型、X-2 型など）

医師国家試験出題基準に準拠して出題する。

（心電図、各種エックス線写真、臨床検査所見などを含む。）

○成績評価方法

正答率の低い問題等を除き、100点満点で採点する。

Key validationを行う。

○その他の注意

合格することを6 学年進級の必須事項とする。

成績は個人宛に通知する。

試 験 名	責 任 者	学 年
Post-CC OSCE	石 川 鎮 清	6 学 年

○出席確認方法

学生証の提示

○受験資格

臨床実習を全て履修済であること。

○試験期日

6 学年 7 月

○試験方法

実技試験

○成績評価方法

評価者による客観的評価

100点満点換算

全てのステーションで60点以上で合格とする。

○その他の注意

Post-CC OSCEの受験が総合判定試験の受験要件となる。

試 験 名	責 任 者	学 年
6 学年総合判定試験	松 山 泰	6 学 年

○出席確認方法

答案の提出。

○受験資格

6 学年全員が対象で、臨床実習と総括講義とを受講し、更にPost-CC OSCEを受験した者とする。

○試験期日

6 学年 12月

○試験方法

多肢選択式400題（A型、X-2 型など）

医師国家試験出題基準に準拠して出題する。

（心電図、各種エックス線写真、臨床検査所見などを含む。）

○成績評価方法

正答率の低い問題等を除き、100点満点で採点する。

Key validationを行う。

○その他の注意

合格することを卒業の必須要項とする。

成績は個人宛に通知する。

編 集 教 務 委 員 会

編集責任者 教 務 委 員 長

編集担当者 学 事 課 教 務 係